PRIDE.26、K-1スイス&パリ大会を大予想

平成15年1月21日第三種郵便物認可　平成15年6月12日発行（毎月第2・第4木曜日発行）　第5巻・12号・通巻95号

SRS DX

Special Ring Side

No.95
2003
6・12
毎月第2・4木曜発売
定価680YEN

ミルコ的勝利至上主義

お前は自己チュウか？

WANTED

MIRKO CRO COP

(株)ローデス　〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-14-12 神田NSビル8F
TEL.03-3295-1445(編集)　協力／フジテレビジョン・フジテレビ出版

MIRKO

HERRING

FEDOR

FUJITA

ミルコ、ヒーリング、ヒョードル、藤田
ゴージャスメンバーが結集!

6・8 PRIDE.26 REBORN 徹底見どころガイド!

SRS・DX版 PRIDE.26 REBORN 徹底見どころガイド!

遂に目前まで迫ってきた『プライド26』。
ミルコの電撃参戦も決まり、
新生『プライド』の船出に相応しい、
豪華なカードが出揃った。ということで、全7カードの
見どころを徹底的に解説。
6月8日は、このガイドを読んでから、
横浜アリーナへGO!

正 史が2大カードをぶった斬る!

第7試合/メインイベント

エメリヤーエンコ・ヒョードル（ロシア/ロシアン・トップチーム） VS **藤田和之**（日本/猪木事務所）

★ヒョードル戦績（PRIDE）
PRIDE.25（2003/3/16）
○VSアントニオ・ホドリゴ・ノゲイラ●
PRIDE.23（2002/11/24）
○VSヒース・ヒーリング●
PRIDE.21（2002/6/23）
○VSセーム・シュルト●

★藤田戦績（過去5戦）
新日本プロレス「ULTIMATE CRUSH」（2003/5/2）
○VS中西学●
「INOKI・BOM・BA・YE2002」（2002/12/31）
●VSミルコ・クロコップ○
「LEGEND」（2002/8/8）
○VS安田忠夫●
K-1 ANDY MEMORIAL 2001（2001/8/19）
●VSミルコ・クロコップ○
PRIDE.14（2001/5/27）
○VS高山善廣●

ヒョードル有利だが藤田にそれは許さんぞという心意気を感じます

ヒョードルVS藤田戦で、2選手を比較することに関して、3つの項目を作りました。

まず一つ目が、スタンドの殴り合いでどっちが有利かどうか？　これはやっぱり、ヒョードルのほうが上ですね。それは今まで日本でやった試合を見ても、フットワーク、パンチを藤田と比較してみると、藤田のほうが下手ですね。殴り合いが始まってしまったら、ヒョードルのほうが勝ちますね。

そしてスタンドでの組み合いはどっちが有利かどうか？　倒し合いですね。これは互角だと思います。藤田って、結構腰が重いんです。ヒョードルにしても、倒すのはなかなか難しいと思いますね。だから、ここでは互角の勝負ができると。

いかにヒョードルが相手でも、一方的にバーッとテイクダウンされることはないと思いますよ。これは藤田もそんなに弱くない。ということは、もし組み合ったら、私は互角の勝負を展開できると。こういうふうに見ておいたほうが、いいんじゃないかと思いますね。ということで、ここでは互角です。

じゃあ、三つ目！　倒れてグラウンドにいったらどうかと。グラウンドでの殴り合いと極め合い。これはやっぱり藤田は不利ですね。どう考えてもね。なぜかというと、皆さん知ってのとおり、ヒョードルはサンボの名手だし、この前のノゲイラの関節技をしのいだところを見ても、殴る力もあるし、極める力もある。グラウンドにいってしまったら、藤田は不利ですね。ヒョードルのグラウンドのパンチは異常でしょう。

そして、もう一つ、自分がこの試合で気になるところは、体と頭の柔軟さ。ヒョードルの体は、ウェイトトレーニングで鍛えた体ではなく、天然の筋肉って感じがしますね。藤田のほうが筋肉も固い気がします。ということは、筋肉の固さがやっぱり思考というか、試合中にいろいろ選択していく時の固さに繋がっているような気がするんですよ。その頭の柔軟さという点でも、藤田は不利というような気がしますね。ようするに、戦術展開。体に柔軟さがないとグラウンドにいっても、選択肢が少なくなるし、そうすると藤田が負けるなという気がします。

ただ、この試合で一番見てあげたいのは、藤田はきっと意地を張ると思うんです。そういう、意地の突っ張り方をきっと藤田は見せてくると思うんです。あの凄いパンチをガンガン振り下ろされても、私は藤田はタップしないと思います。TKOじゃないかと思います。レフェリーストップかドクターストップ。要するに、TKOですね。第三者が止めないと終わらない試合。藤田は今回、それを示すと思いますね。

藤田は世間的に、あたかもヒョードルが最強だという雰囲気になってきているでしょう？　藤田がそれに挑んだのは、「そうはいかんぞ！」という心意気を感じますね。そういう意味での藤田の意気込みが凄ければ、勝利に繋がる可能性も、不利なんだけれども残っています。ただ、結局は、TKO負けになるかもしれないですけどね。でも、意地は見せてくると思いますよ。藤田の闘いっていうのは、日本男児の心意気ってものを見せるっていうことだと思うんですね。■

群なんです。まず勝負で一番最初に大切

高田統括本部長の目 その1 ヒョードルVS藤田戦

ヒョードルは今までどおりの闘いをどっこいそうはいかない藤田のハート

「（ヒョードル選手にはどんな闘いを望みますか？）いやあ、もう望むというよりも、今までどおりでしょう。まあ、『プライド』で4戦やってきた、あのままをね、見せてくれれば、もう当然勝利に繋がるし、客席にもその戦慄というかヒョードルの怖さっていうのは伝わりますから。それだけで十分ですね。ただ、やっぱり、どっこい、そうはいかないハートを藤田選手がきっと見せてくれると思うんで。その藤田選手側に立った目で、今回は見たいなと思っています。非常に調子も良さそうだし」（5月21日、『プライド』カード発表記者会見にて）

衝撃！ジャパボク完成間近!?

◀『プライド』の取材で骨法道場を訪れると、なんとそこでは堀辺先生が開発した完成間近の『ジャパボク』の練習が行われていた！　偶然とはいえ、とんでもないものを見てしまった

骨法創始師範・堀辺正史

ミルコの闘い方は打・打・打！ 多少組み合っても、倒されないミルコが有利！

第6試合
ミルコ・クロコップ（クロアチア/クロコップ・スクワッドジム） VS ヒース・ヒーリング（アメリカ/ゴールデン・グローリー）

★ミルコ戦績（総合過去5戦）
『INOKI・BOM・BA・YE2002』（2002/12/31） ○VS藤田和之●
『Dynamite!』（2002/8/28） ○VS桜庭和志●
PRIDE.20（2002/4/28） △VSヴァンダレイ・シウバ△
『INOKI・BOM・BA・YE2001』（2001/12/31） ○VS永田裕志●
PRIDE.17（2001/11/3） △VS髙田延彦△

★ヒーリング戦績（PRIDE過去5戦）
PRIDE.23（2002/11/24） ●VSエメリヤーエンコ・ヒョードル○
PRIDE.22（2002/9/29） ○VSコーチキン・ユーリー●
PRIDE.19（2002/2/24） ○VSイゴール・ボブチャンチン●
PRIDE.17（2001/11/3） ●VSアントニオ・ホドリゴ・ノゲイラ○
PRIDE.15（2001/7/29） ○VSマーク・ケアー●

ミルコが絡むと全部そうなるんだけれども、みんな特異な試合になるんですよね。なぜかと言うと、ノールール系の勝負のパターンって決まっているんですよね。殴り合いをして、その中で組んで、打撃を封じてテイクダウンする。そして、グラウンドに持ち込んで勝負を決すると。これが主流ですよね。しかし、ミルコが特異だっていうことは、このパターンとまったく逆の存在だっていうことなんですね。どこが異質かっていうと、ミルコは組まれず、倒されずの2つが特色なんですよ。そして、スタンドの打撃で勝負を決めることができる。これなんですよ。

今までのノールールの闘い方は、組み技系の選手が打撃対策をして、どうすれば他流試合に勝てるかという、組み技系からの発想なんですよ。それを提示したのがグレイシーなんですよ。それによって、地球上の打撃系格闘技の株が大暴落してしまったんです。

ところが、グレイシーが提示したノールールの闘い方を唯一破壊している男がミルコなんです。だから、これは他流試合中の他流試合なんです！

さて、ミルコは非常に間合いの取り方が抜群なんですが、この間合いについて、日本の剣道の重要な教えで、一眼二足三胆四力という言葉があるんです。これがこの試合を見るうえで重要になるんです。

まず、一眼！ ミルコは動体視力が非常にいい。この動体視力のことを「剣の目付」と言います。それから相手の心を読む「観の目付」。この2つがミルコは抜群なんです。まず勝負で一番最初に大切なのはこの目なんですよ。これをミルコとヒーリングで比較してみると、ミルコのほうが上なんです。

その次は二足！ 目で状況を判断して、すぐに足で自分に有利なスタンディングのポジショニングを奪うんです。それがうまいんです。この足もハッキリ言って、ヒーリングよりも上回っています。

そして三胆！ ミルコのあの目なんですけども、冷徹な雰囲気が出ている。これはつまり、胆力がいいということなんです。度胸があるということ。ヒーリングも度胸はあるんだけれども、ああいう冷徹さはないですね。医者が人間の死体を平気で解剖するぐらいの精神状態。ミルコにはそれができるぐらいの冷徹さがあります。だから、胆力も凄い。

で、4番目に剣道で大切だと言われているのが、力なんです。ここでやっとヒーリングのほうが上だと思うんです。これは『プライド』という環境の中での力。組んだりグラウンドにいったり、局面が変わると呼吸が変わってくるんです。筋力も変わってきますね。そういうことをしょっちゅうやっているヒーリングのほうが、力は上なんです。

ということで、勝負を「一眼二足三胆四力」の教えで説明すると、やっぱり多少組まれることがあったとしても、ヒーリングは倒すことはできないと思います。そうすると、3つの項目で有利なミルコが勝つ可能性が高い。グラウンドに持ち込まれると危険だけれども、ミルコはスタンド状態を保てると思います。このスタンド状態で勝負にいくミルコのスタイルは、「打・倒・打」ではなく、「打・打・打」と言っていいでしょうね。■

髙田統括本部長の目 その2 ミルコVSヒーリング戦
非常に激しい試合になる ヒースにとってはオイシイ試合

「まあ、ヒーリングのいいところっていうのは型のないところが型ですからね。だからディフェンス的な意識を持った組み立てをすると、間違いなくミルコにやられるでしょうね。だからもう3分で、あるいは5分でね、自分のスタミナが切れるのを覚悟でミルコの間合いを壊していくというかね、予想だにしないいつもの動きをすれば、ヒースに十分勝ち目がある。逆にそれをすることによって、ガ然ヒースに分が良くなってくると。やはりシウバVSミルコの時もそうですけど、純粋な立ち技の間合いと、総合の間合いは同じ打撃でも違いますから。総合の選手っていうのがミルコとやる場合、その間合いを壊して中に入っていくというのが突破口として可能性が開けてくるんじゃないか。あまり、（ミルコの）パンチとかローとか、ハイを警戒し過ぎるとミルコの距離になりますから。どっちにしても、非常に激しい試合になることは期待できますね。本当に、ヒースにとっては美味しい試合じゃないでしょうか」（5月21日、『プライド』カード発表記者会見にて）

★PRIDEはみ出し情報……『プライド26』の前日、6月7日（土）、『プライド』でジャッジを務め、またあのボブ・サップに総合のテクニックを伝授したことでも有名なマット・ヒュームが、島田裕二主宰のジム・BCGでセミナーを開催。開始時間は16:00からで、料金は一般5,000円、BCG会員2,000円。お問い合わせ先はBCG　03-3560-7911

男が男を決める勝負!(byケロちゃん)フライ、7年越しのリベンジなるか!?

海の向こうアメリカの格闘技マニアは、さぞかしビンビンに反応しているだろうこの対決。ＵＦＣでもタンク・アボットが復活したりと、“オールドスクール”の波は『プライド』にも押し寄せている。とにかく、コールマンは『プライド１６』でのノゲイラ戦以来、約１年９カ月ぶりの総合復帰。２人の対戦は過去に１度だけ。今から７年前の１９９６年７月、『ＵＦＣ１０』でのトーナメント決勝戦で激突。この時は、コールマンがフライのグラウンドに付き合わず、殴り続けＴＫＯ勝ちを収めている。２人は昨年６月の『プライド２１』で闘うはずだった。しかしコールマンが直前で負傷欠場となり、試合はお流れとなった。とにかく今、もの凄いスピードで技術革新が行われている総合格闘技界において、この２人が対決することの意義を考えなければいけない。“温故知新”という立派な言葉がある。２人合わせて７５歳の男たちが見せる闘いは、理屈抜きで面白いはずだ。■

第5試合

ドン・フライ(アメリカ/フリー) VS **マーク・コールマン**(アメリカ/ハンマーハウス)

★フライ戦績(総合過去5戦)
PRIDE.23(2002/11/24)
●VS吉田秀彦○
PRIDE.21(2002/6/23)
○VS高山善廣●
PRIDE.19(2002/2/24)
○VSケン・シャムロック●
『INOKI・BOM・BA・YE2002』(2001/12/31)
○VSシリル・アビディ●
PRIDE.16(2002/9/24)
○VSギルバード・アイブル●

★コールマン戦績(PRIDE過去5戦)
PRIDE.16(2001/9/24)
●VSアントニオ・ホドリゴ・ノゲイラ○
PRIDE.13(2001/3/25)
○VSアラン・ゴエス●
『PRIDE GP 2000 決勝戦』(2002/5/1)
○VS小路晃●
○VS藤田和之●
○VSイゴール・ボブチャンチン●

“狙うはシウバの首一つ”のランペイジ 立ちはだかるのはロシアの重鎮・ミーシャ!

『プライド』のミドル級で、今一番旬な男といえば、『プライド２５』で王者シウバを挑発して、大乱闘を起こしたランペイジだろう。暴走ホームレスとして来日してから、アッと言う間に、『プライド』ミドル級のトップ戦線に躍り出てしまった。今、『プライド』ファンの注目の一つは、このランペイジとシウバのミドル級タイトルマッチなのだ。ところがどっこい、そう簡単に甘い汁を吸えないのが『プライド』である。そんなランペイジの相手に、ロシアからとんでもない男を連れて来た。リングスファンにはお馴染みのミーシャである。ロシアン・トップチームの中でもベテランに位置するこのロシア人だが、岩のような体は健在だと思う。イマイチ『プライド』では結果を残せない、ロシア軍団のベテラン勢を代表して、ぜひともコマンド・サンビストここにありを示してほしいもの。勢いに乗るランペイジの怪力殺法とミーシャのコマンド・サンボ。なんとも異質でゾクゾクする試合になりそうだ。■

第4試合

クイントン“ランペイジ”ジャクソン(アメリカ/チーム・バニッシュメント) VS **イリューヒン・ミーシャ**(ロシア/ロシアン・トップチーム)

★ランペイジ戦績(PRIDE過去5戦)
PRIDE.25(2003/3/16)
○VSケビン・ランデルマン●
PRIDE.22(2002/9/29)
○VSイゴール・ボブチャンチン●
PRIDE.20(2002/4/28)
○VS佐竹雅昭●
PRIDE.18(2001/12/23)
●VS松井大二郎○
PRIDE.17(2001/11/3)
○VS石川雄規●

★ミーシャ戦績(総合過去5戦)
『Premium Challenge』(2002/5/6)
○VS藤井克久●
リングス(2002/2/15)
○VS金原弘光●
リングス(2001/8/11)
●VSボビー・ホフマン○
リングス(2001/6/15)
○VSボリス・ジュリアスコフ●
リングス・リトアニア(2001/5/8)
○VSケツティス・スミルノバス

“ミスター・アブダビ”の寝技か ダッチ・サイクロンのヒザか!? 勝負は一瞬!

8月のミドル級GPの行方を占う意味でも重要なこの一戦。昨年11月の『プライド24』で、難敵ムリーロ・ニンジャを下し、ミドル級王座の次期トップコンテンダーとまで言われたアローナ。しかし堅実なファイトスタイルであるが故に、気が付けばド派手な勝ちっぷりをここ最近見せているランペイジに、その座を奪われつつある。一撃必殺のヒザ蹴りを武器とする“ダッチ・サイクロン”アリスターは、勢いに乗せたら止まらない危険な存在。GPにエントリーすれば、間違いなく優勝候補筆頭として挙げられるアローナにとっても、これは油断できない。打撃と寝技の両方を兼ね備える両雄の闘いは、いずれにせよ一瞬で決まってしまう可能性は大だ。■

第3試合

ヒカルド・アローナ（ブラジル/ブラジリアン・トップチーム） VS アリスター・オーフレイム（オランダ/ゴールデン・グローリー）

★アローナ戦績（PRIDE）
PRIDE.23（2002/11/24）
○VSヒカルド・アローナ●
PRIDE.20（2002/4/28）
○VSダン・ヘンダーソン●
PRIDE.16（2001/9/24）
○VSガイ・メッツアー●

★アリスター戦績（PRIDE）
PRIDE.24（2002/12/23）
○VSヴォルク・アターエフ●

高瀬、5年ぶりの『プライド』参戦 待ち受けるのはブラックバス軍団のアンデウソン!

『プライド3』のヤーブロー戦以来の『プライド』登場となる高瀬。高瀬と言えば、寝技の技術の高さに定評があるのだが、待ち受けるのはシュート・ボクセのアンデウソン・シウバだ。『プライド25』で、一瞬でニュートンを仕留めた飛びヒザ蹴りは今でも戦慄を覚える。打撃VS寝技の典型的な試合だが、高瀬の寝技がアンデウソンの打撃をどこまで封じるかが見どころだろう。ちなみに、吉田道場で練習していることから、柔道技を出すかどうかも楽しみの一つ。高瀬は柔道家じゃないんだけれども……。■

第2試合

アンデウソン・シウバ（ブラジル/シュートボクセ・アカデミー） VS 高瀬大樹（日本/フリー）

★アンデウソン戦績（PRIDE）
PRIDE.25（2003/3/16）
○VSカーロス・ニュートン●
PRIDE.22（2002/9/29）
○VSアレクサンダー大塚●
PRIDE.21（2002/6/23）
○VSアレックス・スティーブリング●

★高瀬戦績（PRIDE）
PRIDE.3（1998/6/24）
○VSエマニュエル・ヤーブロー●

髙田道場のスーパールーキー! サクの敵・ニーノ狩りへ!

髙田道場、期待のルーキー・浜中和宏が遂に『プライド』にデビューする。しかも、いきなり対戦相手が桜庭を破った“ヒクソンの再来”ニーノ。正直キツイ相手ではある。『プライド』へのデビューが決まったあと、浜中はすぐさま渡米し、同じレスリング出身のダン・ヘンダーソンの元で修行した。普段から桜庭たちに揉まれ、ヘンダーソンの高い技術を習得する機会を与えられた浜中は、実に恵まれた環境にいる。レスリングVS柔術。大物食いを果たして、髙田本部長の顔をほころばせてみろ！■

第1試合

ニーノ“エルビス”シェンブリ（ブラジル/グレイシー・バッハ） VS 浜中和宏（日本/髙田道場）

★ニーノ戦績（PRIDE）
PRIDE.25（2003/3/16）
○VS桜庭和志●
PRIDE.14（2001/5/27）
○VSジョイユ・デ・オリベイラ●

★浜中戦績
PRIDEデビュー!

REBORN

高瀬大樹に期待∞!!

桜庭も実力を認める〝寝技狂〟

アンデウソンの快進撃を止められるか!?

——あの〜、唐突ですけど、高瀬選手ってフケて見えますよね（笑）。

高瀬　ハハハハッ。よく言われます。

——だって、まだ25歳ですよね。

高瀬　はい。

——『プライド3』でエマニュエル・ヤーブローとやった時は、20歳？

高瀬　20歳になったばっかりでしたね。

——若かったですよねぇ。今も若いけど。

高瀬　自分では、あんまり若いって気はしないんですけどね。

——でも、今、格闘技界を引っ張っている桜庭選手や吉田選手、高阪選手が33〜34歳で頑張っているわけじゃないですか。そういう選手から比べるとまだまだ若いし。可能性がいっぱいありそうでいいなぁって思いますけどね。

高瀬　挫折もありましたけどね（笑）。

——今回、久々の『プライド』出場ですが、いかがですか、気持ちのほうは？

高瀬　嬉しいですね。自分が凄く望んでいた場所なんで、素直に嬉しいッスね。

——ヤーブロー戦以来、実に5年ぶりですが、この5年間というのは、『プライド』に関しては見る側だったわけじゃないですか。その間に『プライド』は凄い変貌を遂げてきたと思うんですよ。出場選手の顔ぶれも変わったし、会場の雰囲気やファン層も、随分変わってきてますよね？

高瀬　たしかに全然違いますね。

——傍らで見てきた高瀬選手にとって『プライド』はどんな存在だったんですか？

高瀬　そうですね、やっぱり強い選手がいるんで、というより、強い選手しかいないじゃないですか、今の『プライド』には。だから、強い選手と闘えるという意味では、最高のリングだと思ってましたね。

——格闘家である以上、その強い選手が集結した舞台で、強い選手と闘いたいと。

高瀬　そうですね。ただ相手が決まったら決まったで恐怖感はどうしてもありますけどね。でも強い選手とやりたいという気持ちが一番ですね。

——アンデウソン・シウバも、メチャクチャ強いですけど（笑）。

高瀬　強いッスよねぇ（笑）。

——アンデウソンの話が来た時は、率直に言って、どう思いました？

高瀬　ゾクッとしましたね。

——武者震い？

高瀬　はい。いきなり来たか！　いきなりチャンピオンクラスかよって。

——本当の実力者ですもんねぇ。

高瀬　今、80キロくらいの体重では最強と呼ばれる選手の一人だと思いますね。

——それにしても、『プライド』ミドル級には凄い選手が集まってきていますよね。

高瀬　そうですね。ただ、ボクが興味あるのは、ランペイジとかシウバとか、あの辺じゃなくて、もうちょっと体重的に軽い、ニュートンとかホドリゴ・グレイシーとか、ニーノ〝エルビス〟シェンブリあたりなんですよ。85キロくらいで階級が分かれれば、いいんですけどね。

——高瀬選手は練習好きで有名ですよね？

高瀬　好きですね。

——今はどんな練習を？

高瀬　ほとんど出稽古なんですけど。今は打撃を多めにやってます。Jネットワークの増田（博正）さんのところに行ったり。あと山本〝KID〟（徳郁）選手と昼間2人でスパーリングやったり、髙田道場さんに行かせてもらったりしてます。

——ああ。ボクが髙田道場に取材に行った時も何度か会いましたよね。

高瀬　はい。桜庭さんからは吸収することがいっぱいあるんで。ちょくちょく練習に行かせてもらってます。

——桜庭選手も高瀬選手のことを高く評価しているらしいですね。

高瀬　自分も人づてに聞いたんですけど、ホントに嬉しかったですね。本当に、心から尊敬する方なんで。だって、日本人のファイターでお客さんを喜ばせて、なおかつ勝てるのって、桜庭さんくらいじゃないですか。それがどれだけ難しいかは、自分が実際に試合をして分かりますから。本当に凄い人だと思います。

——ところで、高瀬選手はニーノ戦で非常に評価を上げたと思うんですが、ニーノと実際に闘ってみてどうでした？

高瀬　自分が思っていたほどの技術じゃなかったですね。逆に言えば、自分のやってきたことが間違いじゃなかったって確認できたというか。でも、ニーノ戦の後はファンの人たちの見方が変わったみたいで、『プライド25』の時も、自分に気付いたファンの人たちが「高瀬さん、『プライド』待ってます！」って言ってくれて。高瀬コールまで起きたんですよ。

——それは嬉しいですね。

高瀬　ホント、凄く嬉しくて。ニーノ戦で自分の実力をある程度は証明することができたと思うんですよ。でも、だからこそ、次の試合ではもっと抜き出た部分を証明したいと思っているんですよね。ニーノ戦でお客さんを喜ばせることができたとは思っていないし、あれで満足もしていないんで。次の試合ではニーノ戦以上のものを見せたいと思っています。■

PROFILE

高瀬大樹
（たかせ・だいじゅ）

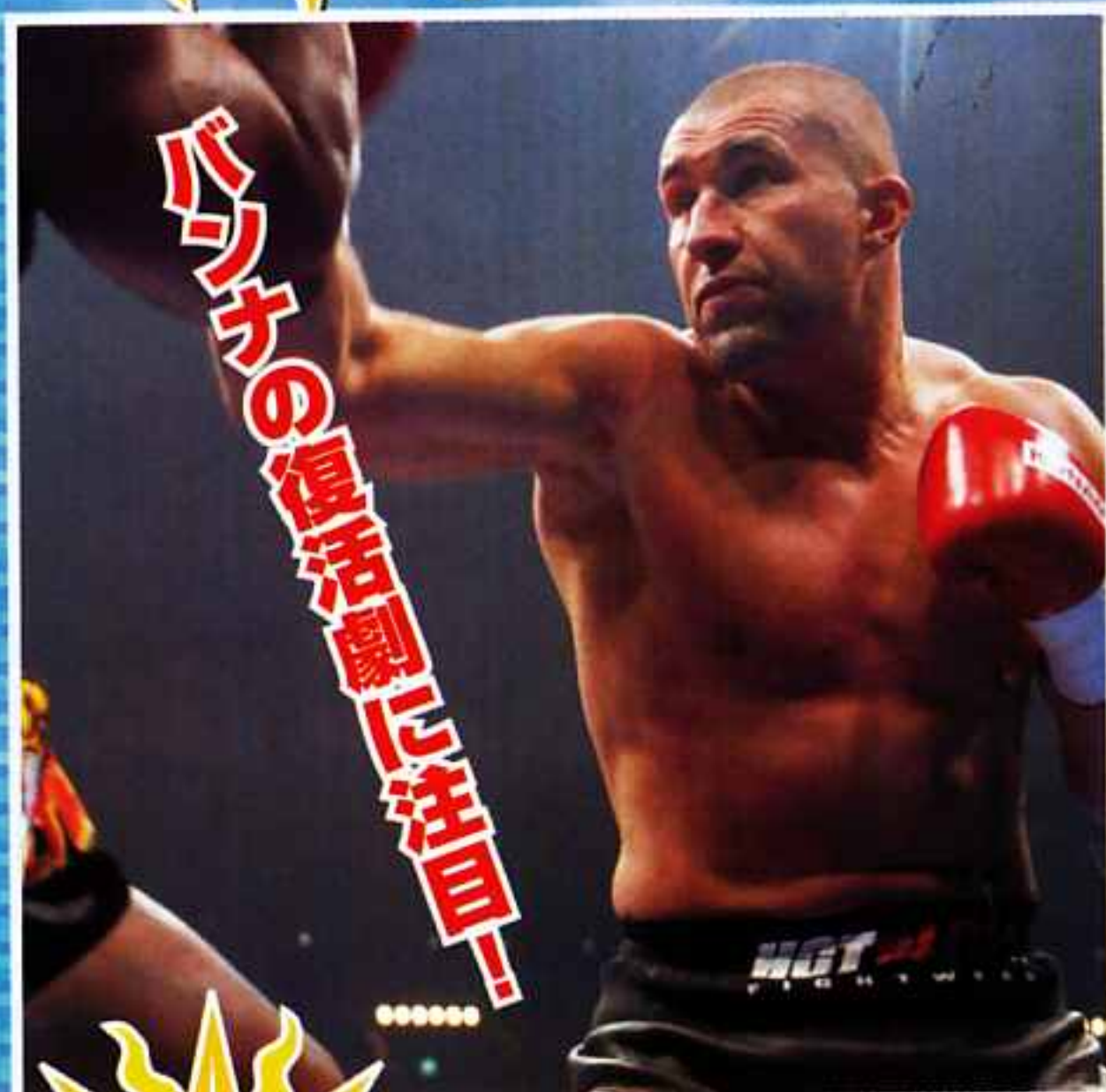
1978年3月20日、埼玉県出身。身長182センチ、体重85キロ。98年6月24日「プライド3」では身長204センチ、体重310キロの巨体エマニュエル・ヤーブロー（アメリカ）にKO勝ち。THE BESTではジョイユ・デ・オリベイラに判定勝ち、ニーノ“エルビス”シェンブリには2-1の判定で惜敗、2戦1勝1敗。所属フリー

決定版 初夏のK-1情報

角田P&島田D&谷川Pが すべて教えま〜す！

スイス大会&パリ大会&ジャパン&ワールドMAXの見どころ

角田信朗
競技統括プロデューサー

島田裕二
ルールディレクター

谷川貞治
イベントプロデューサー

バンナの復活劇に注目！

6/14 K-1 WORLD GP パリ大会

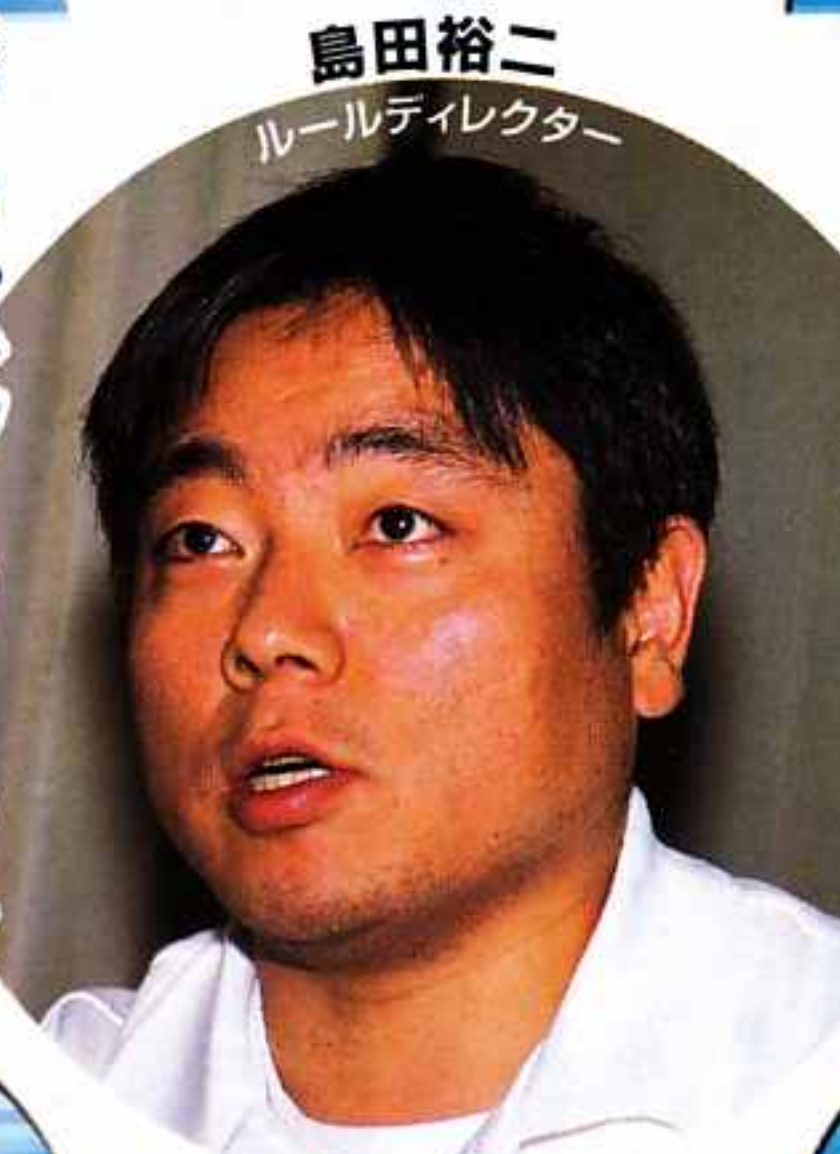
アンディ没後3年、遂に復活！

5/30 K-1 WORLD GP スイス大会

7/5 K-1 WORLD MAX さいたま大会

日本王者・魔裟斗は世界一になれるのか!?

6/29 K-1 BEASTⅡ さいたま大会

TOA、遂にベールを脱ぐ！

5月〜7月まで、K−1は世界を股に掛けて大会まっ盛り。ワールドGPシリーズで言えば、5・30スイス、6・14パリ、7・13福岡があって7・27オーストラリア。ジャパンシリーズは6・29さいたま、さらにMAXも7・5さいたまで行われる。というわけで、今号では初夏のK−1の見どころを、角田信朗競技統括プロデューサー、島田裕二ルールディレクター、谷川貞治イベントプロデューサに聞いてみた。

5/30 K-1 WORLD GP 2003 in Basel

鉄人の愛弟子たちよ、この大会でアンディの存在をかき消すのだ！

聞き手◎橋本宗洋

角田プロデューサー的観戦ガイド

――スイス大会は3年ぶりですね。

角田　1回だけジャパンの札幌大会と重なったことがあったんですけど、それ以外は僕も最初の大会から参加してますし、思い入れは深いですねぇ。

――向こうのスタッフは「3年間は黙ってアンディのこと考えてよう」と考えてたらしいですね。

角田　みんな、そういう思い入れを持ってるんですよね、アンディに対して。珍しいですよ、ああいう人は。あの人気もね、いま考えると不思議ですよね。格闘技の土壌のないスイスから出てきて、いきなり爆発的なムーブメントを巻き起こしましたからね。それはファイターとしてだけじゃなく、アンディが人間として生まれ持ってきた、いい意味での業の深さなんでしょうね。

――親友だった角田さんには、それを感じる場面も多かったでしょうね。

角田　そこはなんか、僕も考えるんですよねぇ……。知り合いや友達はたくさんいただろうに、子供の名付け親を僕に頼んできたっていうのがね。そう考えると、アンディは自分が志半ばで倒れることを、本能で知ってたのかもしれないなと。例えば、アンディはジャパンの選手たちに凄く厳しかったでしょう?

――厳しい言葉を投げかけてましたね。

角田　それは、格闘技の求心力の部分をジャパンの選手に託そうとしてたんじゃないかと。それで遠心力、社会に格闘技の魅力を発信していく部分を、僕に託そうとしたんじゃないかなって。

――アンディさんは芸能活動なんかを通じてK―1をアピールするっていう部分でも秀でてましたよね。

角田　お茶の間でも老若男女に愛されるっていうね。僕はアンディほどのカリスマはないかも分からへんけど、かろうじて現状のK―1で唯一それができる可能性を持ってるのは僕だけだと、それは自慢じゃなくて責任として感じてますんで。だからアンディは生前から「おまえ頼んだぞ」と、そういう気持ちが無意識にあったのかなぁって。僕と彼の、あの濃い付き合いっていうのをね、今はそういうふうにも考えてるんですよ。

――今度のスイス大会は『アンディ・メモリアル』とサブタイトルがついてまして、スーパーファイトもベルナルドVSレコと、かつてスイス大会でアンディと闘った選手同士になっていますね。

角田　奇しくもジムを移籍した同士の対戦なんですよね。今までの例でいくと、ジムを変わるというのが必ずしも成功してないんですよ。逆にずっと同じジムでやってるホーストがフォータイムス・チャンピオンになってる。

――なるほどぉ。

角田　例えばマイク・タイソンはケビン・ルーニーってトレーナーの下で、完璧に管理されてマシーンのように動いてる時は怪物みたいな強さだったけど、管理されることが嫌で離れた時に衰退が始まったと。管理されて、厳しくされてこそ磨かれるものもありますからね。実際にステファンがどんな状況かは分からないですけども。

――レコ選手は移籍してから好調と言われてますけども、どう見られてますか?

角田　レフェリーという一番近いところから見てる立場から言わせてもらえば、昔のほうが良かったような気がするんですよねぇ。ピーターをKOしたりとか。

――ベルナルド選手はいかがですか?

決定版 初夏のK-1情報

K-1 WORLD GP スイス大会編

4月のジャパンの中迫戦でちょっと復調の気配が見えましたが。

角田　マイクの場合はね、もう精神的なファクターに尽きるでしょう。僕の立場でこういうことを言うのがありかなしかを別として言わせてもらうならね。

——非常にムラがある感じですよね。

角田　いい時は爆発的な強さを見せるけれどもっていうね。気持ちが混乱してしまう場面も多々あったわけで。例えば去年のラスベガスでグッドリッジに負けた時に、レフェリーに抗議して突き飛ばしたっていうのがそれを物語ってますよ。彼は敬虔なクリスチャンで「神のために闘う」ってよく言いますけど、僕からしたらそれは違うやろと。自分のためやないかと。精神って技術を凌駕していくもんなんですよ。それは僕だけの持論じゃなくて、人間って絶対そうやと思う。人間って崇高かつ不思議な生き物やから、精神っていう表現できない、不確定のファクターが肉体を支配した時に、結果はどっちにでも転ぶんですよね。

——気持ちの問題でなければ、あのパンチを持ってて弱いわけがないですよね。

角田　だから今度の対決は、古巣のジムから新天地を求めた2人が激突した時に、彼らの選んだ選択が正解だったかどうかの一つの答えが見れそうな気がしますね。ステファンにとってはドイツ語圏のスイスということで地元に近いものがあるし、マイクは復活をかけてるし、真価を発揮してほしいですね、2人には。

——トーナメントのほうもレベルの高い選手が揃いました。ボンヤスキーもクルト、ベネチアンも、これから伸びるだろうっていう選手ばかりで。中でも注目なのはスイス組だと思うんですが。ブレギー、バイラミ、マイストロビッチと。

角田　みんなアンディの直弟子ですね。

——リザーブマッチのマクスタイも。

角田　あのアンディの生き写しね（笑）。もう気持ち悪いくらい似てますよね。ジャビットもね、ゾクッとするくらいアンディの面影を漂わせてる。また彼らって凄く神経が細やかでね、僕らを見ると、座っててもすぐに立って十字切って挨拶するんです。あれはアンディが徹底して教えたことやと思うし、ほんと繊細で優しい奴らなんですよね。

——そういうところにもアンディさんの教えみたいなのがあると。

角田　ただその繊細さが裏目になることもあって。自分に自信を持って、いけるって確信持った時はもの凄い強いけど、ちょっとでも不確定要素とか不安が生まれた瞬間にもろさを見せ始める。だから常にアンディに守ってもらって、アンディにすがって闘ってきたみたいなとこがあると思うんでね。その精神的な支柱であったアンディを亡くしてしまった中で、この3年という年月が彼らをどう変えたかというところが見所ですよね。みんな優勝戦線に食い込むポテンシャルを持った選手なのは間違いないんでね。

——「いつまでもアンディに頼れないんだよ」っていう。

角田　一昨年、『アンディ・スピリッツ』をさいたまスーパーアリーナでやった時に、アンディの息子のセイヤに言ったんですよ。「いつまでもお父さんの影を追っかけたらあかん」って。「おまえはセイヤであって、アンディではないんだから。自分の生き方をするんだ」とね。今回も「アンディ門下生よ、いつまでもアンディの亡霊にすがるな」っていうのが僕からのメッセージですね。アンディにすがったり、アンディの影を追っかけるんじゃなくて、乗り越えろと。

——それがテーマですね。

角田　大いなる志を持って倒れたアンディの屍をあえて踏みつけて、お前らは高いとこへ上れと。いつまでも屍のそばでひざまずいてメソメソしてるなと。それは天国のアンディも思ってることだろうし。ここを踏んでおまえら行けっていう彼のメッセージを、アンディのDNAを持った真のサムライやったら受け止めなきゃいけない。そして、登り詰めた後で踏みつけたアンディの屍を抱きしめて、一緒に泣きなさいと。ちょっとキザな言い方ですけどね。

——スイス大会の真の意味は「アンディ超え」ですね。

角田　いい意味で、アンディの存在感をかき消してみろと。それが弟子たちの仕事ですよ。もちろんサップみたいな、突出したキャラクターを発掘するのも大事ですよ。ただ同時に、一人のヒーローに頼るんじゃなく、みんなが高い意識を持って取り組んでいかなくちゃいけないですよね。それが競技としてK—1を根付かせることにもなっていくし、新生K—1全体のテーマでもあると思います。■

K-1 WORLD GP スイス大会 対戦カード

スーパーファイト

マイク・ベルナルド〈南アフリカ/レオナルドジム〉 VS ステファン"ブリッツ"レコ〈ドイツ/ゴールデン・グローリー〉

70キロ Fight

パオロ・バリハ〈スイス〉 VS アンテ・ビリッチ〈クロアチア〉

K-1 WGP予選トーナメント

リザーブマッチ

アゼム・マクスタイ〈スイス/ウィング・タイ ジム〉 VS ゲーリー・ターナー〈イギリス〉

ピヨン・ブレギー〈スイス/ボスジム〉
ドノバン・ラブ〈南アフリカ〉
レミー・ボンヤスキー〈オランダ/メジロジム〉
ラリー・リンドウォール〈スウェーデン/タイボックス・カンパニー〉
ジャビット・バイラミ〈スイス〉
ユルゲン・クルト〈スウェーデン/ヴァレンテュナ・ボクシング・キャンプ〉
ジェレル・ヴェネチアン〈オランダ/ボスジム〉
ピーター・マイストロビッチ〈スイス/正道会館〉

優勝者は10・11開幕戦へ！

テレビ放送予定

●フジテレビ（関東ローカル）　6/1（日）24:15～25:45

●フジテレビ721（CS衛星放送）
5/30（金）27:00～翌7:30K-1 WORLD GP 2003 in スイス（生中継）
6/7（土）20:00～23:00　K-1 WORLD GP 2003 in スイス再放送

6/14
K-1 WORLD GP 2003
in Paris

ワールドGP決勝での骨折から半年。暴君バンナが戻ってくる！

聞き手◎林 毅

島田レフェリー的パリ大会の見どころ！

—島田さん、今日はちょっとパリ大会の見どころを教えてほしいんですけど。

島田 ウィ、ウィ。マイホームタウン、パリね。やっぱりパリ大会のことはボクに任せてよ。去年はね、セーヌ川のほとりで、谷川さんに「絵を描きたいから色鉛筆買ってきて」って言われてね、夜中にスーパー行って、買ってもっていったら、「遅いよぉ、さっき描きたかったんだよ」って逆ギレされてね。あとは、夜中に「ミネラル買ってきて」とかね。ま、谷川編集長のイヌ代わりに使われて。楽しい思い出ばっかりですけどね。

—そんなこと言いながら、去年は谷川編集長にくっついて、『SRS・DX』の経費で高級フランス料理を食べに行ったり、遊びに行ったりしていたそうじゃないですか？

島田 ノンノンノン、そんなことはないですよぉ。えっと、見どころでしたよね。

—いきなり本題ですか？（笑）。

島田 ボクも何かと忙しいんでね。さぁ、今大会の見どころと言ったら、ズバリ母国の英雄、ジェロム・レ・バンナの復活劇ですよ。去年のグランプリ決勝のホースト戦で左腕を骨折してね、悲願の優勝ができなかったジェロムが、満を持して母国で復活するというね、これだけ素晴らしい「ロード トゥ バック」はないですよ。相手が誰であろうとジェロムにはKO勝ちしてほしいね。

—やはり、バンナの復活劇ですよね、今回は。ところで、フランスのファンというのはどうなんですか？

島田 フランス人はねぇ、好きなものには熱狂するんだよね。プライドも高いから。だから、「K—1？ フフ〜ン」なんて言ってても、自分たちのスターがいい活躍をすると「ほら、ウチのジェロムはどうだい？」って感じでね。まぁ、それくらい意識が高い国だから、今回もジェロムの復活にかける国民性というのはあると思いますよ。

—バンナの対戦相手が現時点ではまだ決まってませんけど、腕のケガはもう大丈夫なんですか？

島田 大丈夫でしょう。「いつでも試合するぜ、ラスベガスも出るぜ」ってこの間も言っていたくらいなんで。

—バンナ本人が？

島田 本人の知り合いの知り合いがね。まぁ、寺ちゃん（K—1の渉外担当の寺口大介氏）なんだけどね。

—寺口さんだったら確実な情報ですね。じゃ、今回はほぼ万全な状態と考えてよさそうですね。

島田 万全ですよ。誰が相手でもノー問題。期待大ですよぉ。

—スーパーファイトとしては、ホーストVSマーティン・ホルム戦が決まってますが、これについてはどうですか？

島田 ホーストはね、『WRESTLE—1』でもまれてますからね、非常にいいと思いますよ。それになんてったって〝4タイムスチャンピオン〟ですからね。きっと、凄いパフォーマンスを見せてくれますよ。ホルムはしぶとい選手ですけど、ホーストには「ディス イズ K—1」というのを見せてほしいね。

—大会を成功させるためには、やはりホーストとバンナの二人がどんな試合をするかというのは、重要ですよね。

島田 でも実はね、トーナメントも見逃せないんですよ。

—いいメンバーが揃ってますね。

島田 イグナショフとシリル・アビディ

▲昨年12月7日のK—1 WORLD GP決勝のホースト戦で、左腕を骨折したジェロム・レ・バンナ。今回のパリ大会は半年ぶりのK—1リングとなる

決定版 初夏のK-1情報

K-1 WORLD GP パリ大会編

K-1 WORLD GP パリ大会 対戦カード

スーパーファイト（1）
ジェロム・レ・バンナ〈フランス/ボーアボエル&トサジム〉 VS X

スーパーファイト（2）
アーネスト・ホースト〈オランダ/ボスジム〉 VS マーティン・ホルム〈スウェーデン/ヴァレンテュナ ボクシング キャンプ〉

K-1 WGP予選トーナメント

- アレクセイ・イグナショフ〈ベラルーシ/チヌックジム〉
- トニー・グレゴリー〈フランス/イヴリーキックボクシングジム〉
- パヴェル・マイヤー〈チェコ/ハヌマンジムプラハ〉
- 5・28モスクワ地区予選トーナメント優勝者
- シリル・アビディ〈フランス/チャレンジ ボクシング マルセイユ〉
- アジス・カトゥー〈ベルギー/センタージム〉
- ペレ・リード〈イギリス/セントトーマスジム〉
- X

優勝者は10・11開幕戦へ！

テレビ放送予定
●フジテレビ系列（全国ネット） 6/15（日）24:15〜25:45
●フジテレビ721（CS衛星放送）
6/15（日）5:00〜9:00 K-1 WORLD GP 2003 in パリ完全中継
（※生ではありません）
6/21（土）20:00〜23:00 K-1 WORLD GP 2003 in パリ再放送
7/12（土）20:00〜23:00 K-1 WORLD GP 2003 in パリ再放送

が出て、この間、レイ・セフォーといい試合をしたペレ・リード、パヴェル・マイヤー、トニー・グレゴリーもいる。このうちの一人しか10月の開幕戦には出られないですからね。それは壮絶な試合になりますよ。

――レベル高いですよね。

島田　だって、ジェロム対イグナショフも、ホースト対シリル・アビディもスーパーマッチになるところを、あえて予選トーナメントを充実させているという。そんな谷川イベントプロデューサーに、ちょっとフォール インラブだね。

――（笑）。モスクワ地区大会優勝者ってのも侮れないですよね。

島田　それがもし、ヴォルク・アターエフだったりしたら凄いことになるよ。

――たしかに、それは見たいなぁ。アターエフが出てくるかどうかは分からないですが、非常に混戦が予想されるトーナメントを、あえて予想するとしたら。

島田　あえて予想するなら、やっぱり地元の利もあって、シリル・アビディが面白いかなと。一番最初に見た頃の荒々しさが戻ったら面白いよね。本命で言うと、イグナショフだとは思うんだけど、イグナショフがどこまで新しいルール、掴み1回だけっていうのを研究しているかだよね。それに、フランスルールもあるんですよ。フランスはムエタイキック協会とキック協会があるんですけど、K―1と仲がいいのはキック協会のほうで、キック協会は首相撲全然ダメなんですよ。ネックレスリング自体がNG。だから、イグナショフにとってはちょっと不利かもしれないですね。そういう意味では、シリルはパンチ力のある選手なんで、期待できるんじゃないですかね。あと、そういう意味で言うと、ペレ・リード。ローキックがガードできないけど、パンチ力は凄いからね、準決勝でシリルと対戦したら面白い試合になりますよ。あとはモスクワ代表が気になるね。これがホントにアターエフだったら面白いよぉ。それにしても、段々と層が厚くなってきてるよね、地区予選の層が。

――たしかにそうですね。

島田　この前のラスベガス大会も、無名の24歳のヤツが勝ったしね。アイツ、5番人気くらいのヤツだったからね。

――あぁ、カーター・ウィリアムス。見ていてどうでした？

島田　こういう言い方するとネバダに睨まれるけど、マイケル・マクドナルドはネバダジャッジに負けたかなと。コツコツ当てるよりもダメージを取っちゃうというのがあるんでね。結局、ダウンを取ってもフラッシュに見られたり。でも、ああいうニューカマーが出て来るほうが面白いし、全然いいですよ。

――そういう意味でも、モスクワ代表の誰だか分からない選手にも期待大と。

島田　そう、あとはやっぱりペレ・リード。あの開脚とパンチ力。名前もいいしね、覚えやすくて。彼は人気出ますよ。

――そういえば、イグナショフが出てくるのって随分久しぶりですよね？

島田　彼は去年の開幕戦で負けてドーム大会に出てないから、それから自分を見つめ直していると思うんですよね。……どっかの怪しい宗教団体に入って、自分を見つめ直していたら怖いですけどね。

――白装束で出てきたりして（笑）。

島田　それもありかなとは思いますけどね。でも、そういう人間は神懸かりな力があるから強いよ。最近ね、神の力を信じるようになったからさぁ、オレも。

――なぜ（笑）？

島田　この間、背骨を折ってね。小さいのを4本。それで自宅療養している時に、昼も夜もずっと起きて空を見上げているとポロッと涙が出てさぁ、「ああ、オレって生きていていいのかなぁ」なんてね。ああいう時にパナウェーブとかに誘われたら入っちゃうかもしれないよね。

――何を言ってんだか（笑）。

島田　だから今、朝起きて麻布十番でゴミ拾いとかしているもんね。

――ホントに？（笑）。

島田　ホントホント。BCGのジャンパー着て。

――それ、宣伝じゃないですか（笑）。

島田　そんなことないですよ。純粋な、慈善事業というかね。

――ぎぜん事業？

島田　慈善！　酷いこと言うなぁ。地域住民に愛されるジムを目指してますから。

――何気なく話をBCGネタにもっていかないでくださいよ。

島田　いやいや、せめてジェロムの相手が決まっていれば、もうちょっとしゃべれるんだけどなぁ。

――いえ、もう十分です。ありがとうございました。■

6/29

K-1 BEAST II 2003

さいたま大会

TOAの対戦相手は最高の隠し玉！
米・拳闘界からの刺客も！

聞き手◎中村カタブツ君

谷川プロデューサー的ジャパン大会の見どころ！

——谷川さん、ぎっくり腰は治りました？

谷川　……忘れてました（笑）。痛いです、ちょっと、まだ。

——治ってないのに先日は関西に行って、今は埼玉ですよね。

谷川　そして明日は中量級の会見をやって、あさってはスイスに行きますよ。

日々頑張ってるでしょ？（笑）。

——ホント、腰が治るヒマがない忙しさですけど、ここはもうひと頑張りしていただいて、K—1ジャパンの見所を聞かせてください！

谷川　はい。まずはね、やっぱりTOA。彼は第2のボブ・サップとして満を持してデビューさせますよォ！

——何かやってくれそうな期待感がたっぷりありますね。

谷川　楽しみでしょ？　ただね、ボク、TOAをボブ・サップみたいに売り出そうかなって思っていたんですけど、ブラジルで2メートル20センチ、200キロで筋肉質っていうのを見つけたんで、既に目はそっちに向いてるんですよ（笑）。

——ウワッ！　TOAはデビュー前なのに、もう瀬戸際じゃないですか（笑）。

谷川　瀬戸際なんですよォ（笑）。だから、ホンットに頑張ってもらわないと困りますね。しかも、今はまだ詳しくは言えないんですけど、対戦相手はボクの大好きな新日本プロレスの上井さんにお願いに行きました。

——え！　新日の選手が登場するんですか！　誰ですか！

谷川　それは言えませ～ん（笑）。ただ、上井さんにお願いしたってことだけお伝えしときます。出てくれないかなぁ～。

——普通に考えれば、永田さん、中西さん、中邑さんとか、いろいろと浮かぶんですけどね。

谷川　うふふ。楽しみにしていてください。だから、TOAの試合は面白くなると思いますよ。ボク頑張ってるでしょ？

——頑張ってます！　あれ？　でも、そうすると、ジャパン軍団に新日本の選手も入るという形ですか。

谷川　だから、この前5対5って発表したんですけど、6対6になるかもしれないですね、この辺はちょっとボクらしいですけど、増えちゃいました（笑）。

——でも、素晴らしいボーナスカードですよ。で、TOAなんですが、経歴は相撲の世界選手権準優勝、ボクシングもやってて、WCWでプロレスも学んでいるということなんですが、実際のところ、身体能力的にはどうなんですか。

谷川　正直に言いましょう。見てません！

——始まった（笑）。

谷川　だけど、ボクの勘だとね、いいと思うよ。見てないけど（笑）。だってね、ボブ・サップだって最初、ボク、見てなかったんだもん。なんにも見てないけど、これはいいって思ったんだもん。

——だもんって（笑）。

谷川　見る前に契約するって珍しいよね、ボブ・サップもTOAも（笑）。

——2メートル20センチ、200キロのブラジル人も（笑）。

谷川　そうそうそう。だけど、今のK—1ジャパンに必要なのはそういう人たちでしょ？　どっか安定しちゃってるから、それをブチ壊してくれないかなぁって思って（笑）。

——それはありますね。ビースト軍団はどんなラインナップになりそうですか。

谷川　一応、ピーター・アーツが出場表明してるんですけど、これいつ発売？

K-1 BEAST Ⅱ 2003 さいたま大会編

——来週の木曜日ですね。

谷川　じゃあ、まだちょっと言えないんですけど、アメリカボクシング界では知らない人がいないほど超有名なボクサーが出ますから。

——アメリカボクシング界からの刺客。

谷川　そう！　彼は面白い試合をするから絶対人気が出ると思いますよ。あと、マーク・ハントなんですけど、ヒザ裏のじん帯を切ったっていう情報が流れて来てるんですけど。

——彼の場合は怠けグセが出たとしか思えないんですけどね（笑）。

谷川　まあねぇ。でも、面白い選手をドンドン出していきますから。ジャパンは本当に企画勝負っていうか、思い切ったことができるんですよ。やっぱりワールドGPシリーズだとある程度熟練した選手しか並べられないじゃないですか。だけど、ジャパンは2メートル20の選手とかTOAとかを思い切って使えるんで、ボク自身が凄い楽しみなんですよね（笑）。

——いい意味でサーカス的なところがありますよね。

谷川　そうそうそう。勝負は勝負としてあるんだけど、肩の力を抜いて心から楽しんでもらいたいんですよ。他流試合あり、異形の人もありってところです。

——一方のジャパン軍団なんですが、今回は角田さんが陣頭指揮をするんで気合いが入ってるんじゃないんですか。

谷川　まずは角田さんが凄い気合い入ってますよ（笑）。「今回は角田軍団対ビースト軍団で行きたいんですけど」って言ったら、「角田軍団って言うよりもチーム魂とかそういうものにしてもらいたい」って言ってましたね（笑）。

——魂と気合いが入るわけですね。選手としては武蔵さん、中迫さん。

谷川　最近いい試合をする藤本君、この前のジャパンで凄い良かった子安君。あとは黒澤浩樹さんにも角田さんがリーダーということでお願いしました。魂を具現化してる人が必要だなって思って。

——カードはどんな感じになりそうですか。

谷川　大将の武蔵君は最初、マーク・ハントって思ったんだけど、彼はベスト8ファイターにそろそろ勝たないとダメだと思うんですよ。彼の場合、人がいいからジェロムが相手でも、ゲーリーが相手でも同じような試合をするでしょ？

——びっくりしますよね（笑）。

谷川　もうね、ホントびっくりするんですよ。だから、強い相手のほうがいいんじゃないですかね。

——中迫選手はどうですか。

谷川　中迫選手はこの前ベルナルドに圧敗しましたけど、動きは良かったと思うんですよ。だから、彼も強いのと当てたいですね、ピーターとか。ピーターは今、ノゲイラと総合の練習もしてますし。

——え！　アーツが総合に出るんですか。

谷川　いや、総合の試合に出るのは将来的にはあるかもしれないけど、今は身体能力を上げるためですね。腰が悪くてバランスが崩れてるじゃないですか、そういう部分で身体作りをしてるんですよ。

——上り調子の藤本選手は？

谷川　彼はこの前のラスベガスの大会で1回戦は良かったんだけど、準決勝の時に身体がかなり痛かったと思うんですよ。その痛いって気持ちが出ちゃいましたね。そこがなくなればメインイベンターになれるんですよ、あれだけのパンチ力とキック力があればね。

——そうすると前に出てくるハートの強い選手と当てたい感じですね。

谷川　そうですね。あと、子安君ですけど、今回凄いですよ。極真の世界大会に出るために6月7、8日の極真ウェイト制にも出るみたいなんですよ。

——ルールが全然違うし、連戦になるじゃないですか。

谷川　そこが凄いよね、彼は（笑）。その一点だけでもこの中ではナンバー1ですよね。日テレの人もメインでもいいって言うぐらい評価してくれてますからね。

——子安さんにはまた例によってデカい相手をぶつけたいですね（笑）。

谷川　ノルキヤかなぁ、そんなヒドいことはしませんけど（笑）。ともかくデカいヤツですね。

——あとはアンダーカードとしてジャパンGP出場者決定戦が4カード組まれてますが、注目する選手は……。

谷川　（即座に）堀君！　やっぱり未来のトップ選手候補の一人ですよ。グレート草津選手と今回やりますけど、堀君みたいな上り坂の選手は1カ月で変わるから今回勝ったとしたら次のジャパンGPでは全然変身してるでしょうね。ボクはね、石井館長に堀啓とボブ・サップを鍛えてほしいなって今思ってますね。■

K-1ジャパンシリーズ K-1 BEASTⅡ 2003 対戦カード

ビースト軍団 VS ジャパン軍団

5対5マッチ（並び順は対戦順ではありません）

ビースト軍団	ジャパン軍団
TOA〈ニュージーランド/サモアンビースト軍団〉	武蔵〈日本/正道会館〉
ピーター・アーツ〈オランダ/メジロジム〉	中迫　剛〈日本/ZEBRA244〉
マーク・ハント〈ニュージーランド/リバプール・キックボクシングジム〉	藤本祐介〈日本/MONSTER FACTORY〉
？	子安慎悟〈日本/正道会館〉
？	黒澤浩樹〈日本/黒澤道場〉

9・21 K-1 JAPAN GP 2003 出場決定戦

天田ヒロミ〈TENKA510〉	VS	TSUYOSHI〈ボスジム〉
大石　亨〈日進会館〉	VS	ノブ・ハヤシ〈ドージョー・チャクリキ〉
グレート草津〈チーム・アンディ〉	VS	堀　啓〈チームドラゴン〉
富平辰文〈SQUARE〉	VS	青柳雅英〈アイアンマックス〉

テレビ放送予定

●日本テレビ系列（全国ネット）　6/29（日）22:30〜23:54

7/5
K-1 WORLD MAX 2003
世界一決定トーナメント

サムゴー、クラウス、サワー登場！真の中量級最強決定戦！

聞き手◎中村カタブツ君

激突！

谷川プロデューサー的ワールドMAXの見どころ！

ない強力なメンバーを去年以上に揃えたわけですが、今回の見所をぜひ教えてください。

谷川　はい！　あのね、今回はね、凄い自信あるの（笑）。自信がありすぎてちょっと強すぎるかなって思うんですよね。だってさ、1回戦の魔裟斗選手の相手がクラウスを2Rでぶっ倒した奴だからね。

——あのザンビディスですから、最初から大バクチですよ。

谷川　これは敢えて試練を与えたんですけど、これで魔裟斗選手が負けたらはっきり言って視聴率が心配です（笑）。

——自分で組んでおきながら（笑）。

谷川　もう頼むから勝ってくれっていうね、当てておきながら言うのもなんですけども（笑）。でも、ザンビディスはパンチが大振りだから、そこを魔裟斗選手が翻弄するって可能性も高いしなぁ。ともかくね、トーナメント表を見てくれれば分かると思うけど、今回の1回戦はみんな試練の相手ですよ。前回優勝者のクラウスの相手はサワーだからね、これは凄いよね。

——サワーはクラウスより強いって前から噂のあった選手ですよね。

谷川　それに因縁もあるからねぇ。そもそもクラウスがいたジムでは、「彼のほうが強いよ」って言われていたんですよ。でも、クラウスがK—1のチャンピオンになったことで鼻が高くなり、ジムを出てしまったものだからサワーをはじめとしてジム側も怒ってるらしいんですね。だから、いきなりぶつけてやろうと（笑）。

——喧嘩マッチですね。

谷川　オランダ人同士、しかも優勝候補同士が1回戦でやるのもね、面白いでしょ？　で、武田選手はこの前、魔裟斗選手に負けてるんで、去年、魔裟斗選手が倒したラドウィッグからやってもらおうかなって。ただ、ラドウィッグも強いからね。UFCでは須藤元気君に勝ってるし、ジェンス・パルヴァーにも勝ってるんで、油断できないですよ。それに武田選手はここで勝っても次はクラウスとサワーの勝者だからキツいよぉ（笑）。

——だから、日本人が勝てるのかなって感じですよね。

谷川　魔裟斗選手だって1回戦勝っても サムゴーか、ブラジルの……。

——猪木さんからの刺客ですね。

谷川　いや、これは猪木さんの刺客じゃないんですよ。猪木さんの刺客については猪木事務所から、「出したい」って言われたんですけど、待てど暮らせど電話がなくて、やっと繋がったと思ったら「じゃあ、次回にしましょう」って言われて（笑）。だから、猪木さんからの刺客は次回になりまして、今回はブラジル代表ということなんですが、これは猪木さんからの刺客よりはたぶん強いと思いますね。だって、K—1のプロモーターが見

——続いてワールドMAXなんですけど武田選手の参戦は嬉しいです（笑）。

谷川　これは新日本キックの伊原代表、そして長江館長には本当に感謝してますね。苦しい時に助けていただいてボクは一生の借りができましたね！

——こういう形でキック界全体で盛り上げていってほしいですね、MAXは。

谷川　ホントそうだよね。武田選手だけでなく、今回はSBのシーザー会長にもアンディ・サワーのことでお世話になったし、誰が優勝してもいいやって思ってやってますから。

——というか、誰が優勝してもおかしく

K-1 WORLD MAX 2003 世界一決定トーナメント

つけたブラジルナンバー1の中量級選手で、ボクもビデオを見たんですけど、サムゴー危ないと思いますよ。

——あのサムゴーがですか!?

谷川　ホントに強い。モヒカン刈りでキャラクターもあるし、凄いアグレッシブな選手。簡単に言うとシウバタイプでガンガン行く奴だから。サムゴーは小林聡選手の腕を蹴りで潰した男ですけど、体重が軽いからね。約6キロの体重差ってこの階級だとかなりのハンディだから。

——サムゴーにとっても大試練ですね。

谷川　そういう意味では全部がホントにメインイベントになるし、去年ボクが期待した、手から稲妻を出す中国人とかはいないけど、逆に厳しいよぉ（笑）。

——本物を揃えましたよね。

谷川　はい！　今回は去年よりもさらに、本物を揃えさせていただきました（笑）。あと、サワーに関してはシュートボクシングのSカップ王者として出てくるのも面白いよね。でですね、これはどういうことかというと、来年の日本人トーナメントにシュートボクシングが出てくれるっていうことなんですよ。緒形選手や土井選手が出てくれたらね。

——ついに誰もが納得する日本人最強のミドル級選手が決定しちゃうと（笑）。

谷川　これがボクのちょっと自慢（笑）。さっきも言ったけど、伊原代表、長江館長、そしてシーザー会長には今回も本当にお世話になったんで、今後とも協力し合いながらやっていきたいなと思ってますね。それにボクね、K—1MAXを将来ラスベガスに持っていこうと思ってるんですよ、絶対にウケると思うんで。魔裟斗選手、武田選手、SBの選手がラスベガスで闘うところを見たいでしょ？

——見たいですよ。凄くいい絵だと思いますよ（笑）。

谷川　そうなったらボク、大満足（笑）。

——みんなも大満足（笑）。そんな中でズバリ言って優勝は誰だと思います？

谷川　え!?　いや、まったく考えてなかったですね（笑）。だって今回、1回戦を組むだけでもう頭がいっぱいだったから。こんなの珍しいんですよ。普通、トーナメントっていうのは誰と誰が勝つだろうなっていうのはくじ引きじゃない限りやっぱりあるんですよ。例えば、去年なんかはガオランと魔裟斗かなって思って作ったんですよね。で、コヒが出てくればもっといいなって思って作ったんですけど、フタを開けてみればクラウスでしょ？　でも、今年に関しては1回戦組むのに精一杯で、いったいサムゴーがこのルール、あの体重でどこまでできるのか分からないですし、そもそもアンディ・サワーとクラウスの勝者が分からないよねぇ。

——自分で組んでおきながら（笑）。じゃあ、今回は優勝予想は誰とは言い切れないですかね？

谷川　言い切れないですね。だけど、あえて言うんだったらズバリ武田！　これだけの激戦区の中でね、魔裟斗選手にも頑張ってほしいけど、個人的には武田選手に頑張ってほしいなぁ。武田選手っていうのはムエタイの選手とばっかりやってるじゃない？　だけど、彼はK—1の選手とやったほうが光ると思いますよ。なぜかっていうとさ、ムエタイって、うまいっていうか、ズルいもんね。

——ズルい（笑）。

谷川　ずる賢いヤツばっかだもん。ヒジでカットするし、判定しか狙ってない。そんなヤツらとやって勝ってきた人に光を当てたいと思うよね。タイ人と闘って耐える武田選手もいいけど、K—1の武田選手もいいと思うから、そこを伝えたいです。雨にも負けず風にも負けずに正直に頑張った人に勝ってほしい！

——ただ、サムゴーはタイ人ですけど前に出てぶっ潰す選手だからいいですね。

谷川　サムゴーなんかもっと名前を売らないといけないと思うな。ボクは強い強いって聞いてるけど、やっぱり一般の人は知らないからね。

——K—1の初期にチャンプアっていたじゃないですか。

谷川　あの頃はタイ人っていえばチャンプアだったでしょ。そうしたら、今はタイ人っていえばサムゴーってなるようにしてあげたいですね。

——最後にスペシャルマッチとしては何かありますか。

谷川　極真会館のネステロフ選手と正道会館の安廣選手がやります。極真対正道っていうもったいないカードで、ネステロフ選手なんかロシア代表で出してもいいぐらいの選手ですからね。でも、極真が出てまた来年のMAXへの布石ができましたね。これがボクの小さな戦略！（笑）。■

K-1 WORLD MAX 2003 世界一決定トーナメント 対戦カード

- 魔裟斗〈日本代表〉
- マイク・ザンビディス〈オセアニア代表/ギリシャ〉
- サムゴー・ギャットモンテープ〈アジア代表/タイ〉
- マルシオ・カノレッティ〈南米大陸代表/ブラジル〉
- 武田幸三〈主催者推薦〉
- ドゥエイン・ラドウィッグ〈北米大陸代表/アメリカ〉
- アルバート・クラウス〈ディフェンディング王者/オランダ〉
- アンディ・サワー〈ヨーロッパ・ロシア代表/オランダ〉

賞金

1位	1,000万円
2位	200万円
3位	75万円
KO賞	30万円

安廣一哉〈正道会館〉 VS ヴィアチェスラブ・ネステロフ〈極真会館〉

テレビ放送予定
●TBS系列（全国ネット）　7/5（土）19:00〜20:54

枕詞は5・2以降！
ターザン新日本ファンに転向宣言！

新日本プロレスを応援する会発足対談！

金沢“GK”克彦〈週刊ゴング編集長〉×ターザン山本〈「新日本プロレスを応援する会」実行委員長〉

5・2東京ドームが成功に終わった新日本プロレスが今、大きく変わろうとしている。マット界の盟主・新日本プロレスの復権への兆しが見えてきたところで、毎度お馴染み我らがGK&ターザンの強力タッグが、大応援対談を行った！

俺たちが新日本に協力してやらないとダメよ！

新日本の役員に食い込もうとかしてませんか？

仰天！ なんとGKキャップ登場！

ターザン
金沢氏！ 今日は競馬がある——
ンだと思うんですよね。それって考えら——
めちゃったんでしょう？ また『プライ——
『アルティメット・クラッシュ』もやる

リベンジなんていうのは現代ではつまらないテーマですね

ターザン　金沢氏！　今日は競馬があるから、急いでやろう！　今はさぁ、マット界はなんでも枕詞は5・2ドーム以降ってことになっているんだけど、ここで一番金沢氏にぶつけたい質問は、中西はいったいどうしたらいいのかっていうことなんだよね（笑）。

GK　それが一番難しいテーマじゃないですか（笑）。最初の新聞紙報道と専門誌報道は優しかったじゃないですか。でも、その後いろいろ専門誌とか新聞紙なんかを見ていると、誰かの意見が載っていたり、チョコチョコと出てくるじゃないですか、業界の中で必ずね。選手も言うじゃないですか、高山とか。だからと言って、べつに評価がどう変わるかといったら……、どうなのかなぁ？

ターザン　問題はさぁ、プロレスの場合は何か出来事があって、いろいろ結果が出る。問題は、次に何をやるかなんだよ。次に何をやるかによって、また気持ちも展開もリセットできるんだよ。

GK　そうなんですよ。だから、5・2は終わったことなんですよ。

ターザン　一応、5・2ドームは過去としては総括しているんだけども、次に何をやるかによって、俺たちの好奇心が延長戦に行くんだよね。

GK　だけど、そこで中西は猪木さんっていう名前を出したじゃないですか。本人はシリーズに出るのか出ないのかもハッキリしないし、ロス道場に行くとか行かないとか言っているけど、ロス道場に行ったからって、何があるのかなっていうね。猪木さんと中西は噛み合わないと思うんですけどね。逆に見てみたいですよね、何を話するのかを（笑）。だから、気が付いたら『プライド』のリングに上がっていたっていうのが、最悪のパターンだと思うんですよね。それって考えられるパターンじゃないですか？　周りが一番心配しているという（笑）。

ターザン　もっとボロボロになれっていうのかな？（笑）。

GK　『プライド』のリングに立つとか総合をやるためにやったわけじゃないわけだから。新日本のリングで生かされないとなんの意味もないわけですからね。だから、べつに藤田にリベンジするためにもう一度やり直すとか……。

ターザン　そういう必要はないよ。

GK　うん、そういうつまらないテーマはいらないですよね。リベンジなんてのはね、現代ではつまらないテーマですよ。リベンジって言った時点で、ビジネスは進展しないんですよね。だから、中西が何を考えてやるかですよ。やっぱり、中西はIWGPを巻けないまま何年も来ちゃったと。会社は中西に託せない状態だったわけですよね。じゃあ、会社を託してみろよっていう雰囲気を彼が作らなきゃいけないわけですよ。それを一生懸命リング外でやっていたんですよ、選手を引き連れてね。でも、中西の財布が薄くなる一方だったという（笑）。

ターザン　とりあえず、これは時間待ちかぁ。

GK　時間待ちですね。

ターザン　あと、新日本にとってのキーワードはジョシュ・バーネットとエンセン井上でしょう。

GK　フフフ、そんなところに関心がいっているんですか？（笑）。

ターザン　そりゃ、いきますよぉぉぉ！　新日本に活力を与えるのはこういう選手たちがガンガンいかないといけないでしょう。違う？

GK　でも、エンセンはまた総合に目覚めちゃったんでしょう？　また『プライド』に出るって言い出しているじゃないですか（笑）。これってなんて言えばいいんですかね？　エンセンは新日本からいなくなっちゃうんですかね？

ターザン　い、い、いなくなりませんよ！　新日本の選手として『プライド』に出るんですよ。

GK　それはいいですね。でも、高山が言ったじゃないですか、「ジョシュに新日本のフラッグを持たせるのは反則だ」って。

ターザン　反則じゃないと思う、俺は。

GK　有りですか？

ターザン　有り！　大有りだよ！

GK　でも、そうですよね。『プライド』の象徴の選手は日本人選手じゃなくて、外国人選手ですもんね。ってことはありですよ。

ターザン　だから、織田信長が旗本の柴田勝家とか丹羽長秀とかいたけれども、新しい血を導入するために、どこの馬の骨か分からない、木下藤吉郎とか明智光秀みたいな人を連れて来て、ドンドン組織を大きくしていったじゃない。あの理論ですよ！　外からの血をバンバン導入しながら、古くからいる側近や旗本なんかに刺激を与えるという。こういう方向でもっていかないと！

GK　だから、どうなんですかね？　ジョシュがこのままプロレスに馴染んでいくのかどうか。G1に出すっていう話もあるんですよね。

ターザン　馴染みながらなんでもやっていくんですよ。新日本の中でIWGP王者ともやるし、『アルティメット・クラッシュ』もやるし、『プライド』まで出撃するというね。大きなうねりというか、スイングしていかないと。それをやることによって、新日本の内部で育った人たちの目を覚まさせていくというか……、それしかないでしょう！

GK　それをやるなら、今までの参加外国人選手のパターンをなくさないとダメですよね。

ターザン　そう、単にシリーズに参加するのではなく、一人ひとりどういう能力を持っているのかチェックして、新日本のシリーズという枠じゃなしに、もっと広く枠を広げて、新日本のためにどういうことができるのか、これでしょう！

GK　だから、一つとしてそういう外国人選手に適当なマッチメイクを組んじゃいけないでしょうね。

ターザン　価値観を持たせて、新日本に

▶5・2ドームが終わって1週間後に会見をした中西はロス道場行きを口にしたが……

長州さんがやっていた時でもマッチメイクはぬるくなっていましたからね

ターザン×GK

新たなうねりというか、大きな運動体にしていかないと。今はチャンス到来だよ。

GK だから、外国人選手の新しい使い方ですよね。ジョシュ本人がそれに何か気が付いていれば、G1に出てもいいわけですよ。

ターザン だから、G1に出てもいいし、俺からすれば、ノアに出てもいいわけですよ。そういういろんなものを跨いでいくというか、新たなる展開をやってほしいねぇ。

GK でも、秋山準がG1に出れば実現するかもしれないですよね。

ターザン そうすると、プロレスがまた復権するからね。まあ、今、専門誌には新日本に対するイメージチェンジというか、もっと大きなことができるんだよということを見せていってほしいんだよね。ビッグチャンスだよ。

GK そうですね。5・2ドームはもの凄く大きなヒントがあったと思うんですよ。

ターザン もの凄くごっつい車輪が動き出したと思うんだよ。今までは車輪が小さかった。こちょこちょっと走っていただけだよね。

GK そこに競争がなかったんですよね。それプラス、マッチメイクがぬるかった。誰にでもチャンスがあるのがプロレスだっていう。

ターザン やっぱり、チャンスというのはそれなりの能力とクオリティのある者にしか与えないみたいな、競争の概念を持ち込まないとダメよぉ。変動相場制にしてガンガンと。

GK 今までG1もジュニアに枠を広げるとか、若手にチャンスを与えるとかあったけれども、完全にトップクラスの精鋭だけで組まなきゃダメだと思うんですよね。

ターザン だって、5・2ドームで一番言いたいのはね、試合に出てない選手が山ほどいるっていうことなんですよ。こういうことは今までなかったんだから。そういう現実を突きつけないと。

GK そうですよね。だから、それが当たり前っていう方向に行くと思うんですよ。だから、ぬるくなっていたんでしょうね。長州さんがやっていた時でも後半はぬるくなっていましたからね。

ターザン やっぱり、G1なんかさぁ、出ることが勲章になって、給料とかギャラの査定にならないと。違う?

GK いや、そうですね。だから、新日本が今、報奨金制度を始めているんですよ。シリーズシリーズで、いい仕事をした選手には勝敗に関係なくポンと現金がいくという。それは非常にいいことだと思うんですよ。その査定っていうのは、難しいところもあると思うんですけど。でも、勝ち負けじゃないから。例えば、中西とボブ・サップの試合で、中西がその一発でもらったり。非常に新日本がいい感じになってきたと思いますよ。

ターザン ここにきて、いい感じになるチャンスを掴んだというかさ、きっかけを作ったんだよね、5・2で。これをプラスに展開しないと。勢いでググググーッと!

GK そうですね。待望の鈴木みのるも来るし。鈴木みのるにはちょっと、喝を入れてほしいと思うんですよ。もう、日々流されている選手は、みんな鈴木みのるに秒殺されてほしいと思うんですよね、次々と。

ターザン 俺は逆なんだよね、来た選手を叩き潰すぐらいのパワーを新日本に見せつけてほしいっていうのがあるんですよ。鈴木みのるを一発で潰してしまうという、そういう激突がほしいなぁ。

GK だから、鈴木のあの激情を新日本が迎え撃てるのかというね。

ターザン うん。俺、今の新日本の陣容だったら新たに天下を取れると思うよ。

◀新日本に新たに導入された血、ジョシュとエンセン。この2人をどう使っていくかが今後の新日本のポイントだ

何もバーリ・トゥードをやることだけが、腹を括ることだとは思わない

建て直してガーッといったら。対『プライド』とかいろんなもんに対しても。

GK そうですね。格闘技のほうがちょっとパワーが弱いですね。今度『プライド』にミルコが出るのは、ダメ押しなのか、ちょっとインパクトが足らないからなのか、どっちなんでしょうね。

ターザン でも、ミルコは不思議な人だね。

GK 負けない人は大変ですよ。

ターザン 負けない人は狙われ続けるんですよ、最後まで。

GK 勝ち続けなきゃいけないんですもんね。でも、ミルコ自体に観客の動員力ってあるんですかね？

ターザン ない。

GK 相手次第ですよね。

ターザン 相手次第というか、舞台をセッティングしてカードを整えれば、みんなワーッとなるんですよ。

GK ところで、この間の5・2のドームの本は爆発的に売れましたよぉ。

ターザン やっぱりねぇ。だからぁ、何回も言うけど、5・2ドームは起爆剤になっているんだよな。あとはこれをどうするかなんだよ。俺たちが新日本に協力してやらないとダメよ。

GK どうしたんですか、急に「新日本を応援する会」実行委員長になっちゃって（笑）。

ターザン いや、この流れを生かしてほしいんだよ、完璧に！

GK なんか新日本の役員に食い込もうとかしてませんか？（笑）。

ターザン そういう野心じゃなくて、ビーンと感じるんだよ、時代の鼓動を。ガーーーーッと来たなっていうさ。だって、数字に表れているんでしょう？

GK うん、表れていますよ。だって、新日本プロレスの興行だっていうのに、格闘技雑誌がいろいろ取り上げているわけじゃないですか。

ターザン それは俺ですよ。先兵切ってやっているんですよぉぉぉ！

GK それはいろいろ波紋を呼んだっていうことですからね。

ターザン そうそう、グーッとかき混ぜたわけよ。グチャグチャーッと。今はだから、格闘技とプロレスをクロスするんじゃなしに、グシャッと混ぜ合わせないとダメなんだよ。ビューッとブレンドして。そこにプロレスが上とか格闘技が上とかそんなのはどうでもいいんだよ。そんなこと言っている暇はないよ。

GK だから、何が面白いかなんですよね。何が面白くて、知名度のある人間が腹を括って、何をどこまでやるかなんですよね。だから、腹の括り方は人それぞれだと思うんですよ。何もバーリ・トゥードをやることだけが、腹を括ることだとは思わないし。やっぱり、今だったら天山と中西、それぞれ腹を括ってマッチレースをやってほしいですよね。永田が小休止して、別のことをやろうとしているわけだから。またモタモタしていると永田が出て来ちゃいますよ、イライラして。

ターザン 天山には今までにないものを感じるな、俺は。

GK そうっすね、ケツ叩かれてようやく。

ターザン あいつの人生、今までひどい目にあったな。去年のG1は優勝するかと思ったんだけどね。

GK いや、人生は幸せですよ。だって、学生服を着て京都の体育館とか大阪府立とか来て、猪木コールをしていた少年が、やっぱりこういう地位まで来たんだから。夢のような人生ですよ。

ターザン 新弟子時代にさ、額に爪楊枝を刺されていたんですよ（笑）。

GK でも、どっかでシフトチェンジしないといけなかったんですよね。やっぱり、アマレスだとか格闘技をバックボーンに持っている選手は入った時に、常に上を見ているんですよね。藤田は入ってきた瞬間、上を見ていましたからね。上を見た途端、「あれだけつっかえているんだから、俺の出世の余地はない」って思って、違う方向にいったんですから。

ターザン だから、いま言ったように、ものの見極めって重要だよね。よ～するに、ものをよく分かるということは、あることについて諦めることなんだよね。そうしたらピシッと自分の方向性が出るんですよ。パーンッと出るんですよ。諦めるところは諦める。そして、諦めた瞬間に、これしかないっていう発想をしてほしいよね。

GK それがうまく周りを巻き込むことが多々あるわけですよね。藤田の場合は

▶これまで現在の位置に甘んじていた天山も、中西と共にどう化けていくかが、今後の新日本のポイントとなる

高山のスタイルが今は主流になったかもしれないですね

リングスに行こうと思ったのが、猪木さんが「ちょっと待て」って言ってね。言ったところから、藤田は時流に乗ったわけですからね。

ターザン　だって、高山だってあれだけ化けられたんだよ。あれはプロレス下手だったよぉ。Uインターの時は超・超でくの坊だったよぉ。

GK　しゃべりだけはうまかったですよね、昔から。頭が賢いから。でも、当時トップに立てる技量はなかったですよね。

ターザン　ない。リングの中でのセンスという意味ではね。

GK　でも、その高山のスタイルが、全日本にいたら下手だったかもしれないけれども、今は主流になったかもしれないですよね、高山が時代を掴んだから。

ターザン　全日本にいたら、認められないんだよ。でも、全日本の価値観では5点満点で2か3だったかもしれないけれども、違うところに出たら満点かもしれない。それでいいんだよ、人間っていうのは。それを俺は中西に言いたいんだよ。

GK　『プライド』に出た、新日本に出たっていう高山の選択は正しかったですよね。だって、『プライド』に出ると言った時点で、何を考えてそんなとんでもないことをするんだって、みんな思いましたからね。

ターザン　無謀ですよ、無謀！　その無謀なことをやらないとダメよ。だから小原なんかもケジメをつけないとダメなんだよね。「小原、おまえはどうすんだ！」っていうのを、これから問い詰めていかなきゃいかん。中西とか小原を問い詰めていくから、俺は。

GK　フフフ。やっぱり、勝ち負けじゃないですよね。自分で納得することを一つやんないとダメですよね。自分で納得しないままできちゃっているから。

ターザン　リングスから来た成瀬とか、ああいう連中も新日本にすんなり収まっているのはダメだよ。みんな来たら来ただけのことをやれという。柳澤とか。単に再就職したみたいな顔をすんなみたいなね。俺だったら、そうもっていく。

GK　安田も頑張ってほしいんですけどね、個人的には。

ターザン　この間、上井さんにインタビューしたけどさ、新日本に必要なのは強引な男よ。有無を言わさない人間。問答無用の人間。これが、立たない限りは新日本はダメ。そういう存在がいた時だけ新日本は繁栄している。違う？

GK　そうですね。

ターザン　アントニオ猪木とか新間寿とか長州力とかがいた時だけ繁栄している。これは新日本の繁栄の方程式だよ。

▲猪木、新間寿、長州力たちの強引なリーダーの系譜を受け継ぐ男・上井取締役。強引なリーダーがいた時、新日本は繁栄している

GK　で、サイドに頭の切れる、物分かりのいい人間がいることですよね。

ターザン　それがやっぱり重要だよ。足を引っ張る人間がいっぱいいるんだから。そういう人間にガツンと言わせている人間というのは凄いパワーだということよ。弱い人間の上に立っているわけじゃなくて、メチャクチャややこしい人間がいる中で、権力を振るうということは、組織として凄いということだよね。

GK　だって、長州さんが出ていってちょっと経った時に、みんな総じて同じことを言ったじゃないですか。「長州さんは凄かった。これだけ我が儘な人間の集団をよく10年間引っ張ってきた」って。だから、長州力のやり方っていうのは、結構みんなの中で生きているんですよね。

ターザン　だから、今回上井さんという強力な磁場を持った人間が出現したというのは、喜ばしいことよ。新日本が息を吹き返す重要なキーワードだったんだよね。それをプロレスラー上がりでない人間がやったのが偉いよ。

GK　その代わり、反発は凄かったですけどね。でも、異論を唱えることはできないですよ、あれをやられたら。

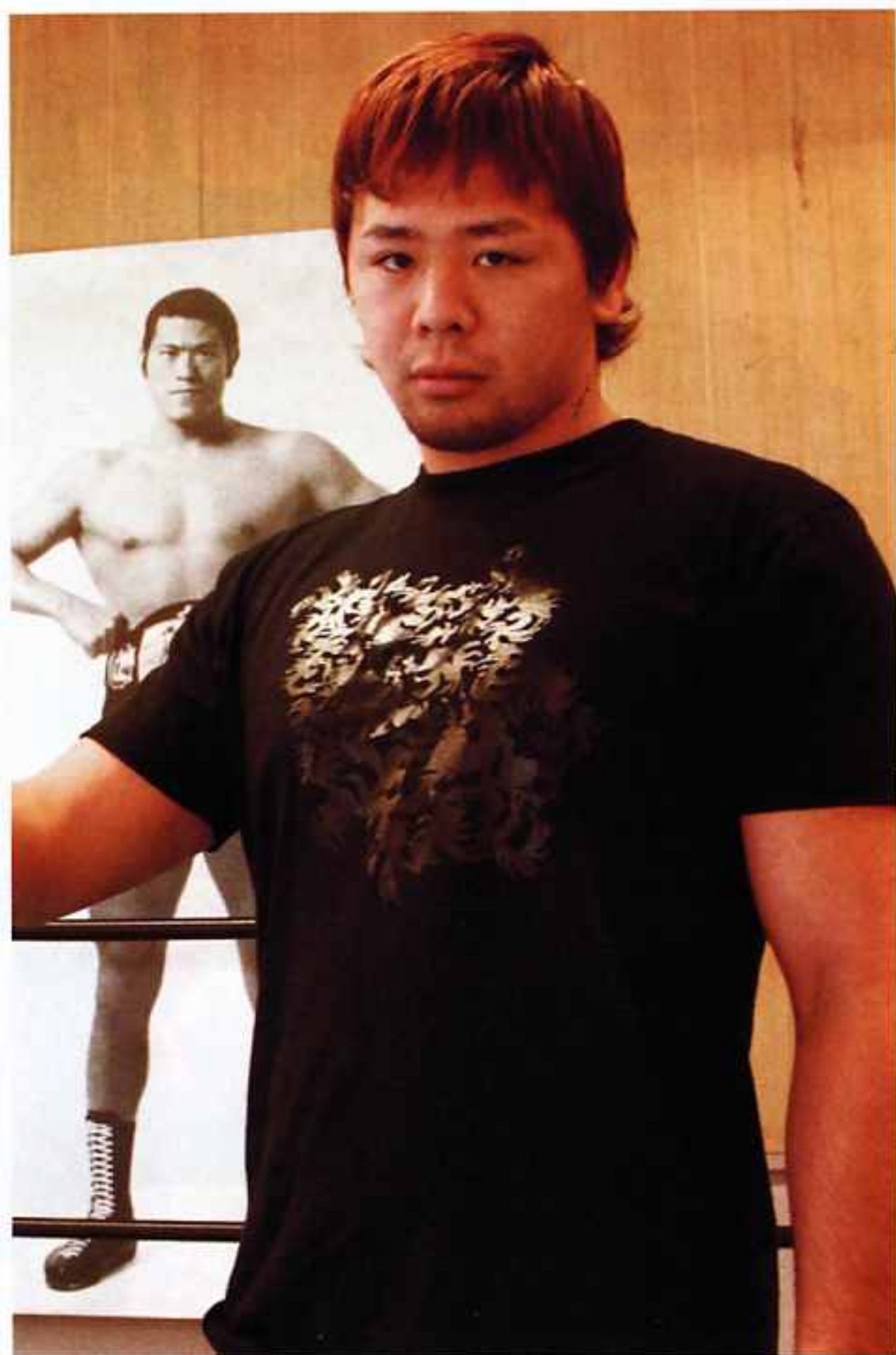
ターザン　新日本の場合は全ては実績を示すしかないんだよね。それはいいよ、資本主義の世界で。やったもん勝ちですよ。それしか説得力がないんだからさぁ。

GK　そうですね。小さなインディでも足の引っ張り合いはあるわけですから、あれだけの組織だったら大変ですよね。

ターザン　うん、でも久しぶりに真夏のG1クライマックスという、ゴージャスな夏らしいクレイジーなあれがくるんじゃないの？　これからは押せ押せムードでいかなきゃ。

GK　続いてほしいんですけどね、いい雰囲気が。

ターザン　やっぱり、新日本という土台というかスタンダードは強いなぁ。目に見えないデカイ財産だね。社会的にも歴史的にも。俺は、新日本ファンに再転向しますよぉぉぉ！　転向だよ、俺はぁ！

GK　フフフ。でも、今のシリーズの大阪府立（6月10日）と武道館（6月13日）で問われるだろうし、そこで確認しないとダメですよね。やっぱり、この二つが天王山なんだから。中邑を高山に挑戦させるけれども、考えてみれば、武道館のメインを中邑というキャリア1年足らずの選手に任せるんですからね。中邑は面白いですよ。本当にノーフィアーですからね（笑）。かと言って、言っていい人と悪い人に分けてしゃべるから。この間も永田と一緒にいる時に、「何が驚いたかって、新日本の道場にレスリングマットがないのに驚きました」って。で、新日本が一時期、道場を拡張してアマレスマットも入れるという話があったと言ったら、「それをやるのが永田さんの仕事じゃないですか」って、永田にモロに言っていましたからね（笑）。

藤田に何を考えて試合をしたんだって聞いたら、「なんか可哀相だなぁと思った」って

ターザン いいねぇ、そういう違う背景を持った選手が入ってくるというのは。中邑の存在形態のホルモンが違うんだよ、俺たちと。そういう人が入ってくることをもう否定できないんですよ。彼らにとって、それが常識なんだから。そういう形で変えていかないといけないんですよ。だからもう、一線を越えたよ、あの武道館のカードは。一線を越えたということは、一歩踏み出しているんだよね。

GK うん。なんか、藤田以降、ボンッといこうとした人間は牙を抜かれちゃってたんですよね、組織として。新日本プロレスという名の元に。

ターザン だって、スミヤバザルとかブルー・ウルフとかいっぱいいるんだよ、タマが。とんでもないでしょう、これは。

GK いや、ウルフなんかはいいタマですよ。

ターザン とんでもないですよぉぉぉ!

GK プロレスを始めて2年ぐらいだけど、そこそこのカードだったらメインをこなすぐらいの技量を持っちゃったから。

ターザン 抜擢すべきよ。しかし、やっぱり、本が売れたというのはいいな。証明になるから。俺だって貢献しているよ、中西を表紙にしているんだから(笑)。

GK しかし、格闘技は元気がないな。でも、『プライド』がなかったら、プロレスは怠けていたでしょうからね。

ターザン 元々怠けの遺伝子があるんだから。怠け、横着、言い訳、自己弁護。

GK それでもやっていける世界だったんですよね。その中でたまに特別に頑張る人がいてトップになったんですよね。

ターザン そうそう。たまに異常な情念を持った人が出て来るんですよ、大仁田とか前田日明とか(笑)。本気になるヤツが出てくるからね。

GK ムキになるヤツですよね。ただひたすら純粋に。

ターザン でも、プロレスは生き返らなきゃいかんよ。あらゆる方向性のドラマがあるから。格闘技の中には1個のドラマしかないから、勝ち負けという。プロレスのドラマはワイドだから。

GK そこに、勝ち負けじゃないというのが出てきて、何かを求めた時におかしな流れになっちゃうんですよね、格闘技は。だから、違ったことをやっちゃうと凄く流れが変わっちゃうんですよ。高山が支持されたり。だから、藤田を見ていて、総合格闘技をやっている藤田の中にも勝ち負けじゃないんだっていうのがあるんですよね、あいつの中に。

ターザン インプットされているの? そこまでいったら強いなぁ。失う物がないもん。

GK 高山とやった時も、プレッシャーはメインイベントだけでしたよね。メインイベントを締めないといけないという。でも、あの頃はいつの間にかIWGPを巻いていたりして、がんじがらめでしたから、精神的に。もう、頭がパンクしそうなぐらい、重圧がありましたよ。今は何もないですよ、重圧っていうのは。「ヒョードル、おいしいからやろうかな」っていう、それですね。

ターザン そこまでいった人間は強いなぁ。

GK 中西とやった時も、何を考えて試合をしたんだって聞いたら、「なんか可哀相だなぁって思って、悲しくなってしまいましたよ。この場に出ざるを得なかったんだなって思ったら、顔を見るのがつらくなった」って言っていましたよ。だから、藤田の中には「負けるかも」とか、そういう意識はハナからないんですよね。再戦だけはやりたくないって言っていましたけど(笑)。

ターザン あとは猪木さんがうまいこと関わってくれるといいな。本当はご隠居さんなんだけどね。

GK 毎回、毎回プロレスには関わらないって言いながら、ズーッと関わっていますよね(笑)。

ターザン なんか、成田空港は隠居の親父の遊び場みたいだよね(笑)。ちょっと親父の話を聞きに行こうかみたいな。

GK 最初に、藤田と中西にバーリ・トゥードをやらせるって案を、猪木さんが「これはいい。面白い」って言ったらしいんですけど、報道陣の前ではダメ出ししたんですよね。これはある意味では立派な営業妨害です(笑)。

ターザン やっぱり、なんでも自分が中心じゃないとダメなんだよね。それがアントニオ猪木の真実!

GK 必ず会見の中で、「おかげさまで猪木の名前で人が集まってくる」って4~5年言ってますもんね(笑)。

ターザン もう、あれは芸だよ(笑)。

GK でも、死なない限りはずっとやっていますよ、成田で(笑)。

ターザン 成田劇場だよな(笑)。成田説法か(笑)。ところで、いま何時? 間に合わねえじゃねぇか、メインイベントに! もう行くよ!

GK また競馬ですか。遊びに行く時は早いんだからなぁ。山本さんも死なない限りは競馬を続けそうですね。

ターザン うむむむ……。■

▲デビューから1年足らずでタイトルへの挑戦権を得た中邑真輔。これこそ、上井取締役が仕掛けた5・2以降、最初のサプライズだ

新日本を再び繁栄に導けるか!?
噂の上井（うわい）さんが本誌初登場！

上井さん、僕の勉強不足だ、こりゃ……

ええ!? なんでですか？

ガチンコ人生対談！

〈「新日本プロレスを応援する会」実行委員長〉 〈新日本渉外担当取締役〉

ターザン山本×上井文彦

5・2東京ドームを成功に導き、一気に時の人となった、新日本プロレス渉外担当取締役の上井文彦氏。本誌93号の座談会で、「がんばれ、がんばれ、がんばれ、上井さ〜ん」と応援した以上、今後の新日本の展開を知るうえでも、インタビューをしなければならない。ということで、なんと新日本の天敵・ターザン山本が自ら乗り込み、急きょ対談と相成った。上井氏の情熱に溢れる言葉を聞いてもらいたい。

撮影◎乾晋也

昔だったらね、新日本プロレスは絶対に小川に立ち向かったと思う

ターザン 上井さん、今日伺ったのは、やっぱりなんたって、5・2ドームの反響と波紋のことなんだけど、あれは大きな博打みたいなところがあったんだけど、そういうことをやる新日本というのは、久しぶりに見ましたよ。新日本らしいなっていうのを感じた！

上井 どうなのかな？ 今までたまたま博打を打ってきたのが正解と出ただけで、それで新日本プロレスが安定期に入ったわけじゃないですか。後楽園の3連戦から始まって、両国7連戦までやりましたよね。だから、そういう意味では新日本プロレスは冒険してきていますよ。僕は1月4日のドームの次の日から会社に出て企画書を作ったんですよ。で、そこでテーマに立ったのは、『何が新日本プロレスに欠落しているのか』ってこと。僕も新日本プロレスのファンなんですよ。だから新日本プロレスのことを考えて、元々あの橋本VS小川戦（99年1月4日東京ドーム）があって、ああいう形になりましたよね。昔だったらね、新日本は絶対に小川に立ち向かったと思うんですよ。

ターザン うん。

上井 で、なぜか引いちゃったまま終わったわけじゃないですか。あれが一つの分岐点になったと思うんですよ。

ターザン あそこで新日本プロレスは、体力が落ちてたよ。

上井 落ちちゃったんですよ。で、なぜ新日本プロレスがこんなに弱くなったかと。ファンが新日本プロレスに何を求めているかっていったら、僕は一番は〝強さ〟だと思うんですよ。

ターザン だから、新日本プロレスは、橋本の時もひきこもりになってたよね。

上井 ひきこもりっていい表現かもしれないですね。それをすることが唯一、守ることだったでしょう。

ターザン でも、あの時はみんな大騒ぎしたんだから、あのスキャンダルをいいほうに展開できなかったというのは、残念だよね。チャンスを逃したというか。

上井 残念というか、もうそういう体質じゃなかったんですよ。あのUWFインターに勝った時点で、もう新日本プロレスは完璧にこの業界のトップに立ったぞと。だから、その時点で安心しちゃったんでしょうね。だから、そうやってそのあぐらをかいているうちに、K―1が台頭し、『プライド』が出てきて、気が付いたらかなり先に行ってて、僕らは背中を追っかけないといけなかった。だって、それが現実じゃないですか。

ターザン まあそうですよね。

上井 だから僕はとにかく、ウチの選手を意識改革させないことには絶対にどうしようもない。じゃあ、方法論が見つからなかったから、バーリ・トゥードを導入したんですよ。僕は高阪選手を獲ったり、エンセン井上に声を掛けたりしましたけど、全部強い選手を獲ったんですよ。いわゆるプロレス側から見て、ベールに包まれている選手っていうのは高阪であり、エンセンだったんですよね。だから逆に、そういう総合格闘技のほうからプロレスを見た場合に、どの選手が一番プロレスの世界で興味があるんだろう……、中西学しかいないですよね。

ターザン うんうん。それはそうですよ。

上井 筆頭に来るのは中西学だと思う。ただ、企画書の時点では中西の「な」の字も出てないわけですから。ジョシュを獲ったのもスミヤバザルを獲ったのも結局はそういう理由なんですよ。僕は新日本プロレスを強くするためにそういう選手がとにかく必要だったと思ったんですよね。で、ジョシュも獲りました、高阪君もいます、エンセンも獲りました、スミヤバザルも獲りました。体制は整ったわけですよ、僕が意識改革をやる。

ターザン 例えば高阪さんとか、スミヤバザルとかとはどういうコミュニケートが成立しているんですか？

上井 高阪選手はもうホントに僕、魂で口説きました。高阪選手がいなかったら、藤田もNWFのトーナメント出てないですよ。高阪選手に対するリスペクトがあったから、藤田はあのトーナメントをやってくれたんですよ。

ターザン ああ、そう!?

上井 高阪選手が出てきてくれるならっていうことですよ。高山選手もそうだと思います。ただ、高阪選手はなかったんですけど、エンセンさんなんかウチに上がる時に非常に怖がったんですよ。エンセン教じゃないですか、はっきり言ったらあの大和魂は。だから、その教祖がそっち側のほうに例えば移るっていうことを自分のジム生がね、どういうふうに思うんだろう……。

ターザン 踏み絵みたいなもんですよ。

上井 踏み絵っていうよりも、もの凄くそのことを怖がっているんですよね。だからそれをね、僕はこうやって言ったんですよ。何人かって言ったらおかしいけど、「まあ100人いたら5～6人の人はそれで離脱するかもしれないね」って。「でも、プロレスファンのほうがきっと多いですよ。その人たちがエンセン井上を認めることになるよね？」って。で、実際に1回目出てみたら、どこの会場に行っても「ボス、ボス」って言われましたよ。

ターザン なるほどねえ。

上井 だから削れることのマイナスよりも、増やすことのメリットのほうを喜んでくれと。

ターザン 上井さん、口が上手いねえ（笑）。

上井 いやいや、口が上手いんじゃなくて、それは僕はもう対面してる時はホントにそう思っているから、心底口説きますよ。

ターザン ということは、上井さんの強みは体当たりで人間関係を成立させて、腹を割って話して、お互いの気持ちをぶつけ合うってことですか？ これが一番武器だねえ。

上井 でも、彼が友人のタイガーマスクに言ったのは、僕があんまり熱すぎて「あの人、ちょっとクレイジーね」って言ったらしいですからね（笑）。

ターザン 一番重要なのはなんにしろ、人間っていうのは考え方が違うんだから、接触してコミュニケートを取って話すか

▲上井さんのヒット作品と言えば、もちろん魔界倶楽部。星野勘太郎総裁ありきで始まり、そこに総合格闘技系の選手を投入した。つまり、バーリ・トゥードを始めるうえでの下地になっているのだ

長州さんがいる時は、僕は何も仕事しなかったですから

どうかなんだよね。それができないとビジネスにならないんだよ!

上井 とにかく話してます。だから元に戻りますけど、どうしても僕が考えた人たちが、必要だったんですよ。

ターザン それじゃあ髙阪選手がその重要なヘソみたいなキーポイントだと考えているんだね?

上井 髙阪選手よりも一番重要なポイントっていうのは高山選手だったんですけどね。高山選手をウチのリングに上げることっていうのは、もう去年の4月ぐらいからずっと考えてたんですよ。だから、あれが僕の最初の仕事だと思ってますけど。だから、とにかく強い選手……。

ターザン でも、まあ高山選手は要するにプロレスラーですけど、髙阪選手はリングス出身の格闘家ですよね。そういうイレギュラー感みたいなものをうまく説得してやったというのは偉いねえ。

上井 いや、偉いとかそういうのじゃなくて、僕がやったことっていうのは、蝶野には理解できないことなんですよ。

ターザン 今の話聞いたら、上井さんが1月5日からやろうとしていたことは、蝶野のプロレス観とまったく激突する真逆のことでしょ、これ。

上井 だから蝶野がよく受け入れてくれているなあと思って、僕は感謝しているんですよ。蝶野とはぶつかるんですよ。

ターザン 普通だったら、もしこれが長州さんだったら「何言ってんだお前!」という形でガツン! と……。

上井 終わりですよ。長州さんだったら、できない。

ターザン だって言わないよね、そんなこと。

上井 言わないです。長州さんがいる時は、僕は何も仕事しなかったですから。

ターザン ホントに!? (笑)

上井 仕事をしたら迷惑になる。だからゴルフに行ったり、麻雀したりしてたんですよ。だから要は日程組んで、巡業付いてまわって、選手のケアだけしておけばいいと思ってたんですよ。僕が仕事をすると迷惑になると思ってたんで。

ターザン ああ、そう!?

上井 だから何もしませんでしたよ。だからもういなくなったんだから、ここ一番で僕が出るしかないじゃないですか。今まで遊んできた分、お返ししないといけないから。

ターザン だって上井さんがやったことをずっと今振り返ってみると、まず一番僕が驚いたのが魔界倶楽部。これはマンガというかさあ(笑)。これはと思うでしょ、普通は。それで今度は格闘技をやるというとさあ(笑)。その凄く新日本プロレスの伝統的な強引さというかさあ、そういう形で推し進めていくわけでしょ?

上井 魔界も、髙阪選手も根っこは一緒ですよ。魔界って、たまたまネーミングはマンガちっくになっちゃいましたけど、魔界に入れた人間をよく考えてくださいよ。柳澤選手でしょ。で、そこに安田がいる、村上がいる、長井がいる。で、もう1人、4号がいる。

ターザン あ~。

上井 ねっ?

ターザン 今の下地になってますね。

上井 あのね、髙阪選手と全然変わらないんですよ、この人たちは。皆、本質は。星野さんをなぜ起用したか分かります? 星野さんは、ホントにあの人はアントニオ猪木の心を分かっているし、あの人はケンカが強いのよ。だから星野勘太郎を使えば、絶対に何かあると。星野さんがいなかったら魔界は成立しないですから。なぜかって言ったら、完全にこのメンバーを作った時点でウチのメンバーに叩き潰されてます。それを全部星野さんがいることで、効果的になったんですよ。

ターザン よくあの星野さんを引っ張り出してきたというかね。っていうか、魔界倶楽部はあれ……今から思うとさ、もう大逆転劇だね、あれ。そういう話に戻ると、ホントに蝶野さんが考えているプロレス観と上井さんが考えているものが、同時並行しながらうまく融合したよね、5・2で。普通は有り得ないよ。

上井 ただ、ウチの1月の連休が終わってみんな集まりますよね。その時に蝶野の机の上に企画書をポンって置いて出て行ったんですよ。目の前で「こんなの」って言われるのが嫌だったから。電話が掛かってきて「上井さんやろうよ! 面白いよコレ!」とかって言うんですよ(笑)。一番先に賛成してくれたのが蝶野。

ターザン それは心強いねえ。それはもうトップがOK出してくれたらできるもんねえ。僕、ひとつだけ聞きたいんですけど、あの興行でこれはやっぱり凄いなと思ったのは村上とエンセンの試合があったでしょ? それをなんであそこに持ってきたの? あそこに持ってきたのが一番いいクッションになったんだよ。

上井 会社的にはですね、総合の前に持っていく予定だったんです。本来はそれを企画の段階で僕は持っていってエンセンさんに見せたんですよ。そうしたら、「総合のあとにやらして」って言うんですよ、エンセンさんが。「絶対にそれより凄

◀上井さん曰く、5・2陰の功労者はエンセン井上。WJに上がるという話があったエンセンを獲った時は、会社の中でボロクソに言われたらしい

中西VS藤田をやると発表したら、プロレスでやるんだろうとか身内でも言うんです

い試合をするから」って言うんですよ。もう、たったその一言で決めました。

ターザン　運がいいねえ、上井さんも。

上井　もう運がいいです。ホント運がいいです。村上も燃えてましたからね。

ターザン　エンセンはプロレスラーじゃないですか。

上井　プロレスラーっていうか、エンセン井上っていうのは、今回の５・２のホントに陰の功労者なんですよ。もの凄いんですよ。僕はエンセン井上さんをこういう使い方するために獲ったんじゃないんですからね。ボロクソ言われたんですよ、エンセン井上を獲った時に。ホントに会社の中で。ホント吊るし上げになったような感じで。

ターザン　たぶんいいイメージ持ってなかったと思うんですよ。

上井　でも、結局新日本プロレスを救ってくれたのはエンセン井上なんですよ。

ターザン　今の言葉を聞いたらそうだ。凄いセンスしてるねえ。ラッキーだなあ！　それは５・２の一番の秘話だねえ。

上井　もっとあるんですよ、秘話はね。僕は10日間くらい行きましたよ、エンセンさんのジムに。「中西は気が弱いからホントにお願いしますね」って言ったら、凄い形相して言ったんですよ。「日大のあいつの先輩が『あのチキンがね、よくこの闘いやるね』って言った」って。「上井さん、チキンというのはねえ、練習を途中で逃げ出す奴をチキンと言うんだよ。中西は弱音一つも吐かない。ずっと付いてくる。心折れてないよ」って。「もし中西のことをチキンっていう奴がいたら、連れて来い、練習させる」って言ってましたよ。ああ、中西は心が弱くないんだなと思って。だからエンセンさんの言葉を僕も家に帰ったら、書いてますよ。『チキンとは』って。素晴らしい言葉だなって思ったんですよ。

ターザン　なるほどねえ。

上井　だから、エンセンさんも髙阪さんも５・２を成立させるのに必要だったんです。それで、これはジョシュが言ったコンセプトなんですけど、５・２は「新日本VS世界」でやろうと。だったら、新日本のトップレスラーがここにはまらないといけなかったんですよ。で、藤田VS中西が成立したんですよ。

ターザン　なるほど。

上井　だから「中西立つか？」って言ったら、丸坊主にしてきたんですよ。「やる」って言うんです。もう嬉しいのと、申し訳ないのと両方交錯しましたよ。

ターザン　よくつじつまが合ってくるねえ。こうやって（笑）。

上井　だってホントの話ですから。何ひとつ脚色してない。それが例えば中西VS藤田をやると発表した。変な話、プロレスでやるんだろうとか、そんなことを身内でも言うんです。

ターザン　要はプロレスマスコミだよね。

上井　いや、もうみんな言ってた。マスコミが言うのはいいですよ。ウチの内部が言うんですよ、俺ね、もうホント悔しかった。で、あるトップレスラーが「上井さん、あれプロレスでやるんでしょ」みたいなことを言ってきたことがある。だから僕はホント叱り飛ばした。ホント。

ターザン　上井さん、これは凄い闘いですねぇ！

上井　ホントにピュアな闘いなんだから。

ターザン　だいたい上井さんの考えが分かりましたよ。勉強不足ですよ、私が。

上井　えっ!?　なんでですか？（笑）。

ターザン　勉強不足だ、こりゃ。

上井　だからさっきも言ったように僕はVTだって流行っているからやったんじゃないですよ。これだけはホントに分かってもらいたい。ウチの選手にね、あの緊迫感を、昔の新日本プロレスにはそういうのがあったんですよ。今ウチはレフェリーまでやってますよ、練習を。中西が陣頭指揮を取って。「あ〜、間違いなく改革の火種は飛んでくれたな」って思ってます。中西には甘い試合をしたって随分ＳＲＳ・ＤＸで批判されてたんで（笑）。

ターザン　期待が大きいからですよ！　だって、僕は表紙にしたんですよ！

上井　いやぁ、ありがとうございます（笑）。中西のこれからを見てやってくださいよ。僕、何も言いませんから。あいつにしか分かってないことがあるんで。まあ、中西がやってくれるんじゃないですか、いろいろと。

ターザン　なるほどね。いや、上井さん今日はどうもありがとう。気持ちは分かったんで。会ってみないと分からないよ。惜しいなぁ、もし上井さんの話を俺が聞いていたら、５・２を最大限にもっともっと盛り上げることができたよぉ！　■

▲上井さん曰く、中西がバーリ・トゥード戦に出なければ、「新日本ＶＳ世界」という図式は成り立たなかったという

数見肇、"超人追求"のため極真館を退会し独立！

▲数見道場運営スタッフ。左から管野圭一指導員、宮本岳司指導員、廣直明師範代、数見肇師範、斉藤省蔵本部長、石島大悟指導員、橋本義明指導員

昨年の11月に極真会館を退会し、その後、極真空手道連盟極真館に「暫定的に所属していた」数見肇が、極真館を退館し正式に独立。日本空手道数見道場としてスタートを切った。5月14日、東京目黒区の数見道場中延道場で行われた会見で、退館、独立に至った経緯や今後の活動について、数見が質疑に答えた。以下、会見の様子。

◎

数見　去年の11月に極真会館を退会してから暫定的に極真空手道連盟極真館のほうに所属してやってまいりましたが、5月1日をもちまして正式に独立し、『日本空手道　数見道場』という形でスタートすることになりました。ここに皆様にご報告申し上げます。

◎質疑応答

――数見道場の、組織としての全国展開というのはあるんですか？

数見　まったく考えていません。組織を大きくすると、ひとり一人に目が行き届かなくなるというのが、実感としてありましたので、組織を拡大するのではなく、中身の充実を図っていきたいと思っています。

――選手が集まって、何か大会に出たいというようになった場合は？

数見　受け入れてくれる団体があれば、どんどんチャレンジさせてやりたいなと思います。それは空手に限らずですね。

――具体的にこの団体と交流していくとかはありますか？

数見　いえ、今のところはありません。

――極真館との話し合いは？

数見　自分のわがままを聞き入れていただきまして、送り出していただきました。

――大会で交流する可能性は？

数見　今のところはまだどうなるか分かりませんけども、受け入れてくだされば、ゆくゆくはそういった大会にも出させていただきたいなと思っています。

――退館されたのは、極真館に入られた時から考えていたことなんですか？

数見　もともと極真会館を辞めた時に、自分なりにいろいろと追求していきたいという気持ちが凄くあったんで、組織にとらわれずにやっていきたいなと。ただ、やはり自分をずっと育ててくれた師匠（廣重毅極真館副館長）のもとでやらなくちゃいけないかなという気持ちもあったんですけど。ただ、そんな中で、自分がやりたいことを組織の中にいてやっていくことが、ある意味、組織の法則を乱す可能性もありますし、迷惑がかかるということもあると思いまして。それだったら自分で独立してやっていったほうがいいかなと。

――先ほど、空手に限らずとおっしゃってましたけど、具体的に、何か空手以外の武道的なものも取り入れていこうと考えているんでしょうか？

数見　そうです。今まで、自分が10年以上選手としてやってきて、「空手とはいったいなんだろう」と、最近、疑問を持ちました。ルールに縛られた空手をずっとやってきて、選手を引退して、果たしてこのままでいいのだろうかという気持ちが凄く強くなりましたので、本質的な、ルールを超越した、技術だとか心構えだとか、そういったものを、これから修得していきたいと思っています。

▲都内近郊５カ所（中延、都立大、溝の口、川崎東、新丸子）の道場で約800人の門下生を抱える数見道場では、今までの（極真）ルールにとらわれない、稽古も始めている

――数見さんは極真会館を辞めた時に、現役引退ということでしたが、その気持ちは今も変わりませんか？

数見　はい。これからは自分が今まで経験してきたものを、下の者に自分なりに工夫して伝えていきたいと思います。自分が選手としてやっていた時は、試合のルールに基づいた空手を教えていたんですけど、道場生の層を見ますと、必ずしも若い人ばかりでもないですし、いろんな目的で入ってくる人がいるわけで。全員が選手を目指すわけではもちろんありませんから。壮年部の人とか女性、子供、いろんな人に護身としてできるような空手というものを、これからやっていきたい。今までの自分の価値観はある程度捨てて、やっていこうかなと。今までの考えにとらわれず、広くやっていきたいと思います。

――顔面有りルールや総合の試合に出たいという門下生のニーズはありますか？

数見　多少はあります。ただ、本質的な強さを追求していきたいので、顔面有りだとか、掴みが有りだとか、そういうことを研究した上で、そこに止まらず、もっともっと本質的なものを追求していかなくちゃいけないと思います。もちろん、試合を否定するわけではないですし、自分自身が今まで試合をやってきて、絶対に諦めない気持ちですとか、ここで頑張らなきゃいけないとか、そういった精神的な部分は凄く勉強させてもらいましたから、そういう部分を活かしながら、やっていきたいと思います。

◎

昨年11月28日、格闘技界に激震をもたらした数見の引退、そして極真会館退会。その後、師匠である廣重氏と行動をともにし極真館立ち上げに参加した数見だったが、約半年の時を経て、遂に極真会館退会時に本誌インタビューで語っていた「自分なりに空手を追求していきたい」「極真の看板もはずして個人でやりたい」という夢（希望）の、スタートラインに立ったと言っていいかもしれない。■

ターザン山本&朝日昇
6.25 DEEPを前に
変人同盟結成！

6・25DEEP後楽園大会で、2年9カ月ぶりの復帰を果たす“奇人”朝日昇。ならばこちらもマトモなインタビュアーでは太刀打ちできん、とターザンとの対談をセッティングしたのだが、やはり異様なスイングっぷり！常軌を逸した2人の狂いっぷりを読め！

朝日　山本さん、お久しぶりです。

ターザン　前に一緒だったんだよねぇ、京都大学の学園祭で。

朝日　僕、あの帰り財布落としてえらいことになったんですよ。通天閣のあたり、新世界が好きで遊びに行ったらなくしちゃって。

ターザン　新世界っていったらドヤ街ですよぉ。浮浪者の人がうろうろしてるというかさぁ。あそこが好きっていうのは変わり者の証拠ですよぉ！　で、今日聞きたいのは、試合のことよりも……。

朝日　それはどうでもいいっすね。

ターザン　人生のポジショニングというかさぁ。DEEPから声がかかって、人生って面白いじゃないですか。

朝日　そりゃもう嬉しいですよね。やっぱり格闘技は好きで始めたけどいま商売になってるから、いろんなとこから声かけてもらうのはありがたいです。

ターザン　そこで、そっちに付いてるイメージってあるよねぇ。

朝日　どういうイメージなんですかね？

ターザン　そりゃ「変人」ですよぉ！

朝日　間違いなくそれはそうだろうなぁ。だからDEEPに出ても全然びっくりするようなことじゃないですよね。

ターザン　変わり者だという言い方は、されすぎてもう慣れてきてるわけ？

朝日　何が普通なのかってのもよく分かんないですからねぇ。僕にとって常識であったり普通であればいいと思うんで。

ターザン　そういう朝日選手が、まだどんな面白いことやるのかっていうね。

朝日　まあしねえな（笑）。全部裏切り続けるんで。ただ試合はそろそろ出たくてしょうがなかったんですよ。ずーっと試合やってる時っていうのは……。

ターザン　やりたくないでしょ？

朝日　そうなんですよ。正直言って20代の頃ってほんと練習ばっかしてて、休まなかったんですよ。で、とにかく思ったのは遊びたいなと（笑）。みんなみたいに夜飲みに行ったり、ドカーンと楽しい遊びってどうやるのかも分かんなかったから。でも、そうすっと何か自分が足りないんですよ。

ターザン　分かるねぇ、それ！

朝日　遊んでても、なんか自分に足りねえなあって。生きてんのか死んでんのか分かんねえなあって。だからもう変な中毒症みたいになってるんでしょうね。

ターザン　日常活動をしている中で、ストレスとフラストレーションが溜まって、非日常的なことをやりたいというのが出てくるでしょ、体の中から？

朝日　そうなんですよ。今になったから分かる部分がいっぱいあるし。年喰った分、あるじゃないですか、こう微妙なクサいところ。

ターザン　あるよぉ。

朝日　セコいところ。ありますよね。

ターザン　ずるいところ。誤魔化せるところね。

「変わってる」ってよく言われるけど、“普通”がどんなのか分からないんで（朝）

朝日　こっからここは入ってこさせないっていう、2ミリくらいの距離のところで遊ぶんですよ。

ターザン　肉体的にいろんな衰えた部分があるけれども、こう蓄積されたキャリアとか、感性というものは巨大に進化してるんだよねぇ。

朝日　メジャーリーグのバリー・ボンズとかロジャー・クレメンスだって、40近くなってもバリバリじゃないですか。だからできると思うんですよね。

ターザン　朝日さんで思い出すのは、何が一番感動的だったって、「グレイシーがなんぼのもんじゃ」って言った時あったでしょ？

朝日　その後、試合でホイラーに首絞められましたけどね（笑）。でも実際それは思いますよね。まあ相手に対して感謝するし、見る人にも感謝するし、一緒に練習してくれる人間にも感謝するけど、なんか闘う相手を全て の面で尊敬しすぎるとやばいですよね。「うっせぇコラ！」ってのは永遠にありますよね。

ターザン　だから正々堂々とマトモに闘う必要なんてないんですよぉ。だから朝青龍は正しいと思わない？

朝日　あ、僕もあれ好きなんですよ。でも相撲とかはスポーツっていうより伝統文化ですからね。だから僕らの総合の世界は理解できないんじゃないですかね。練習だってグローブしてるヤツがいればレスリングシューズ履いてるヤツもいるし、柔道衣着てるヤツもいるし。普通の武道の考えからしたらムチャクチャでしょ（笑）。

ターザン　総合格闘技っていうか、修斗の初期の頃も変わった人が多かったもんねぇ。木口先生とか。

朝日　もうメッチャクチャに強いんですよ。だけど、他でレスリング習ったら全然違う。なんていうレスリングを俺は習ってたんだろうって（笑）。腕何本折ったとか、「頭使え」って言われて頭突きしたとか、そういう話ばっかですから。今も50歳以上だったら世界最強じゃないですかね。あの人に習って良かったですよ。

ターザン　人生セメントですよぉ。

朝日　この頃またひどくなってるんですけどね（笑）。ライブを開くんですよ。ギター片手に、どこであろうが必ず歌うたい始めるんですよ。しかも歌詞カード持参でルミナとかに配らして。

ターザン　いいよねぇ、あの人。変人のタイプなんだよ。

朝日　それは間違いないですね。佐山先

▶朝日と対戦するTAISHOは、柔術出身でフューチャーファイトから叩き上げた若手DEEPファイター。キャリアは浅いが、佐伯代表も大きな期待を寄せており、今回の抜擢となった

ターザン山本＆朝日昇
変人同盟結成！

生もそうですよね。

ターザン　佐山さんは、あれ頭イカレてますよ。

朝日　頭ぶっ飛んでますよ（笑）。でも、なんかいつの間にかまた佐山さんの世の中になるんじゃないかって気もしますよね、何年後かに。

ターザン　先見の明があるわけよぉ。

朝日　タイガーマスクがわけの分かんない、誰もやってない格闘技始めて。それが結局この流れになったんですもんね。

ターザン　でも面白いのは、世俗的ないいポジションになれないことですよ。

朝日　そうなんですよ（笑）。

ターザン　それはさぁ、もう飽きちゃうんですよ。

朝日　それは僕もホント分かりますね。ただ、瞬間の発想が恐ろしいんですよ。

ターザン　そうそうそう、一つのところに立ち止まらないんだ。非世俗的というかさぁ。

朝日　そういう血を僕らが受け継いじゃってますからね（笑）。

ターザン　そのほうが自由にできるじゃない！　朝日さんの人生も規制というか縛りがないよねぇ。少なくともサラリーマンとは違うでしょ？

朝日　サラリーマンになったらたぶん一発でクビじゃないですかね。自分が納得しない上司とかに意味もなくギャーギャー言われるのが嫌なんですよ。大学の時でも嫌だったのが、僕なんかバブルの時代じゃないですか。超バブル、クソバブルですよ。あの時に、どいつもこいつも夏はテニス、冬はスキーで女のケツ追っかけて、そんで就職活動になると頭を普通にして、リクルートやって、一部上場入って、なんやねんこいつらって！

ターザン　パチパチパチ（拍手）。

朝日　僕も勉強した人間ではないんですけど。佐山先生とか木口先生のところで、格闘技学部やってた人間だから。ただ、せめて一生懸命それだけはやろうと思って。そうしないと親に対して悪いし、自分としても情けないじゃないですか。

ターザン　思いっきりのめり込んだわけだよねぇ。

朝日　異常ですよ。遊んだら次の日の練習で疲れるから遊ぶのやめようとか、そういう感じですからね。

ターザン　それは一言で言えば狩猟民族と農耕民族の違いなんですよ。こっちは狩猟民族なんですよぉ！

朝日　俺よく狩られるんですよね、ブラジル人に（笑）。でもこの業界、狂ったヤツばっかだし、変な奴しか残んないですもんね。

ターザン　結局そうですよぉ、僕らの世界は。狂ってナンボですよぉ！

朝日　もう大人として間違えてるヤツばっか（笑）。それが面白いんですよね。

ターザン　だから素敵なんですよぉ。男はそういう生き方しないと。

朝日　ただ、おもろいのはおもろいけど、ホントに腹バッサリやる覚悟ないと、やめたほうがいいですよね。

ターザン　だから覚悟があれば何やったっていいんだよぉ。

朝日　覚悟だけはホントしてくれよって思いますよ。憧れるのはいいけど。

ターザン　そういう気持ちがあるから、今回みたいに声がかかっても「いざ鎌倉」みたいにすぐ出ていけるんだよねぇ。

朝日　やめらんないんですよ。スパーリングでも負けたらムカつくし、ずっと練習し続けちゃうんですよね、ほっといても。休めないんですよね。

ターザン　負けず嫌いだねぇ。

朝日　多分それは異常ですよ。前、ボーリングでもキレたことあるんですよね。

ターザン　ボーリングでぇ？

朝日　3人でやって、負けた奴がメシおごると。9年ぶりくらいにやったんですけど、ボールがまっすぐ行きゃしない。もう途中からキレて。そしたら2人とも俺に口きかなくなって。で、2週間後にもう1回やろうと。その2週間は、徹底的にシミュレーションしたんですよ。どうやったら勝てるかって。そんで次の時はぶっちぎりの1位。もう気分が良くて良くて（笑）。

ターザン　僕の競馬と一緒ですよぉ。

朝日　僕も前、競馬やってみようと思って、本とか新聞買いまくって、データを死ぬほど調べまくって。でもモロに負けて「もうやめた！　これやばいわ」と思って。

ターザン　破滅でしょ？

朝日　俺は破滅する人間だってのが分かってるから、ギャンブルやったら。

ターザン　さっきのボーリングの話でも、相手からすると異常ですよぉ。遊んでるだけなんだから。パラノイアですよぉ！

朝日　0か100なんですよ。ニュート

▲朝日の試合は２０００年９月１５日の植松直哉戦（修斗後楽園大会）以来。一時代を築いた関節技のキレはビギナーファンにもぜひ見てほしい

▲「絵書きになりたかった」という朝日。修斗のパンフレットの表紙イラストも朝日の筆によるものだ

マトモにやる必要なんてないんだよぉ！
だから朝青龍は正しいんですよぉ！（タ）

ターザン山本&朝日昇

変人同盟結成!

この業界、狂ったヤツばっかですからね（朝）
人生は狂ってナンボだからいいんだよぉ!（タ）

ラルがないんですよ。

ターザン 中間地帯がないんだよね。

朝日 喫茶店でコーヒーちょびちょび飲むのも嫌で、苦手ですね。あんなんガーッて飲んじゃいますよね?

ターザン コーヒーをガーって飲む人いませんよぉ。

朝日 迷惑な人間ですよね、周りからしたら。試合前はエンセンでさえ気を使ってくれてましたからね（笑）。

ターザン あのエンセンが?

朝日 試合前とか口もきかないですから、僕は。練習だけしてしゃべりもしないで帰ってくんですよ。スイッチ入りまくってるから。

ターザン それ疲れない?

朝日 めちゃめちゃ疲れてますよ。寝れないんですよ、全然。交感神経に1日中ターボが回り続けてるんですよ。ずーっと何か考えてて。ケイタイのメール打ちながら、パソコンしながら、ご飯食べながら、テレビ見ながら、電話しながらとかしてるんですわ。

ターザン 普通の発想じゃないよぉ! 朝日さん、格闘技やってなかったらムチャな人生ですよぉ。運が強いよねぇ。

朝日 僕ねえ、それだけは思うんですよ。ガキの頃交通事故に遭ってるんですよ、2トントラックと。ボーンと吹っ飛ばされて、僕のチャリンコ真っ二つですよ。スポークから。で僕は顔が2カ所切れてるだけで、あと何もなくて。あと横浜アリーナで設営のバイトしてた時も、頭上から何トンって機材が落ちてきて。そしたらそれが運良く、三角形の狭いスペースに体がスポーンと入って。その三角形の中に入ってなかったら死んでた可能性がある。

ターザン ムチャだねぇ! 僕はさぁ、朝日さんが『WRESTLE—1』出たら面白いと思うんだよねぇ。

朝日 いや、でもやるからには100%やりたいんですよね。プロレスごっこはできる自信あるんですけど、それはお客さんからお金を取って見せるもんでもないし、エンターテインメントになってないと思うんですよ。それじゃやっぱり納得いかないんですよ。タイガーいるじゃないですか、4代目。あいつとか一生懸命やってるじゃないですか。それ見ると、安易にやるのは失礼だなと思っちゃうんですよね。でもやりたいですよ。

ターザン やりたい?

朝日 やりたいなんてもんじゃないですよ。プロレスおもろいもん。プロレスもガチ、エンターテインメントとして最高のガチ勝負だと思うし。

ターザン 朝日さん、面白いねぇ! 生き方が濃いよぉ。

朝日 好きなことやってたら、いつの間にかこんな年になってたんですけど（笑）。今どこ行ってもみんな僕より年下で。やっと見つかったのが中西（学）さん、俺より1個上（笑）。

ターザン 僕57歳ですよ。57歳でこんなんなってるんですよぉ!

朝日 僕も多分このままの道を辿ってくしかないでしょうねぇ。ただ母ちゃんとか親父にはちょっとはなんかしてあげたいですね。迷惑をかけすぎたから。

ターザン 兄弟はいないの?

朝日 弟がいます。カタギの。

ターザン パチパチパチ!

朝日 ちゃんとした大学出て、いい会社に勤めて。ほんとに感謝してますよ。僕みたいのが2人揃ったら、朝日家は崩壊ですよ（笑）。

ターザン じゃあ朝日家の突然変異ということだね。

朝日 多分突然変異ですね。僕くらいですよ、こんな商売やってんの。親戚中見回しても、こんなのいないですよ。山本さんはどうですか、実家のほうでは?

ターザン そんなもんとっくに諦められてますよぉ。諦められたら勝ちなんですよぉ! これからは変人同盟の時代ですよぉ!

朝日 え、それって僕も入ってるんですか?（笑）。■

マッハの相手は世界トップの強豪デイブ・メネーに決定!

DEEP 10th IMPACT
6月25日（水）東京・後楽園ホール
開場/17:30 試合開始/18:30

佐伯代表が「日本人で相手がいなければ海外の強豪選手」と語っていたマッハの参戦相手が決定! なんと、ホントにホントの強豪デイブ・メネーとなった。メネーは初代UFCミドル級チャンピオンで、日本ではリングス、修斗でその高い技術を見せつけた世界トップ選手。マッハも対戦を告げられた瞬間、思わず苦笑したというDEEPらしからぬ超大物同士の正統派カード実現に佐伯代表もニンマリだ。ハイレベルな攻防が繰り広げられるのは間違いないぞ!

《決定対戦カード》

桜井“マッハ”速人（マッハ道場）	VS	デイブ・メネー（アメリカ/ミネソタ・マーシャルアーツ・アカデミー）
朝日昇（東京イエローマンズ）	VS	TAISHO（バルボーザ&NBJC）
MAX宮沢（荒武者総合格闘術）	VS	鬼木貴典（Team ROKEN）
入江秀忠（キングダム・エルガイツ）	VS	藤沼弘秀（荒武者総合格闘術）
大久保一樹（U-FILE.CAMP.com）	VS	小野瀬哲也（フリー）
一宮章一（フリー）	VS	クラフターM（フリー）

撮影◎山口比佐夫
聞き手◎中村カタブツ君（ブチ）

本物の匂いがプンプン漂う、この彫り物。いったい彼は何者なのか？ 突如現れた、迫力あり過ぎる新人・藤沼弘秀の謎に迫る！

この男にも注目！ DEEPの兵隊やくざ！ 藤沼弘秀

兵隊やくざ登場！
6.25 DEEP最新情報

DEEPの前回大会でプロデビュー戦を1RTKO勝ちで飾った藤沼弘秀に対し、観客の誰もがある疑問を持たれたのではないだろうか。あの入れ墨の入り方本格的過ぎだよねと。

最近の若い選手がファッションで入れる浅い機械彫りとは明らかに一線を画す、丹念なその仕事ぶりは、どう見てもサウナお断りなジャンルの人たち。いったい彼は何者なのか？

「いや、僕はちゃんとした一般社会人です。警備会社でボディガードをやってまして、政治家の方々から一般の女性まで幅広く警護してます。はい（笑）」

とりあえず、良かった。だが、背中の〝我慢〟ぶりは相当なもの。かなりの修羅場をくぐり抜けているはずだ。

「20歳から25歳まではいろいろありました。辛かったですね。ちょっと生きていけるかなとか。はい（笑）」

その前は自衛官だったという彼は、27年間の人生の中でもっとも楽しく快適に過ごすことができたのが、自衛隊時代だったというから、相当コクのある人生。

「自衛隊は凄い居心地が良かったですね。凄い楽しかったです。上の人にもあんまり怒られなかったものですから、最高でしたね」

つまり上官に気に入られたらしい。

「いや、かなりモメまして。やっぱり腕っ節の強い人とかいらっしゃったんで、それを倒していきました。あのぉ、食堂でも喧嘩して事務室でも上官と闘って。僕、実は徒手格闘技3級なんですけど、徒手格闘全日本チャンピオンにも勝ちました（笑）」

その謎めいた経歴といい、上官を平気で殴る姿勢といい、思わず〝兵隊やくざ〟と呼びたくなるばかり。こういう男がシンデレラボーイなのだから、さすがはDEEPである。

格闘技歴は「子供の頃から」と言うわりに空手も柔道も一切やったことはない藤沼。必然的に彼にとっての格闘技は喧嘩以外にはありえない。そんな彼がDEEPのアマチュア大会フューチャーキングトーナメントをオール1RTKO勝ちで優勝し、プロデビュー戦まで同様の勝ち方で連勝街道ばく進中。相当な鍛錬を積んできたのは間違いない。

「すいません。ほとんど練習らしい練習はしたことなくて。ただ、前に入江選手と試合することになった時は練習したんですけど、投げを打とうとして自分で自分の足をひねってしまいまして……」

練習しなくても4戦全勝、たまに練習すれば自分で足を痛めるのだから、ホントどうしようもない男。明らかに強く生まれてきたという素質だけでここまでやってきたのだ。

「荒武者さんからも練習来いって言われるんですけど試合が終わるまでは電話に出ないようにしてまして（笑）。試合が終わったら、『すいません。もうすぐ練習に行きます』と言うんですけど」

はっきり言って見所があるだろう。トップ中のトップを目指すために重要なのは、この生まれながらの強さがまず基本であるからだ。

さて、次のDEEPで対戦する入江秀忠は元キングダム出身。藤沼があまり得意ではない寝技が武器であり、粘られるといろんな意味で結構始末が悪い男。

先日、記者会見で入江に襲われた佐伯代表からは「奴を潰せ！」と言われている。藤沼にとっては今後を占う意味でいい試金石となるだろう。

ともあれ、藤沼が勝った場合、一つ言えることは今以上に練習をやらなくなるということだけは確実なのであった。■

もしかして〝本物〟!?

▲絵柄は龍王丸。知り合いの彫り師に頼み、1年がかりで完成させたという本物である

PROFILE
藤沼弘秀
（ふじぬま・ひろひで）

★所属/荒武者総合格闘術 ★生年月日/1975年9月9日 ★出身地/東京都 ★身長/175センチ ★体重/87キロ ★戦績/DEEP 1戦1勝、フューチャーキングトーナメント82キロ以下級優勝

▲5月5日、DEEPで真霜拳號と対戦し、グランドパンチで流血させて1R2分9秒TKO勝ち

格闘技ファンも必見！

アメリカ最高峰のエンターテインメント！日本侵略が本格化!? WWEが今年2度目の上陸！

SMACK DOWN! PRESENTS UNLEASHED IN THE EAST 7月、横浜＆神戸に上陸！

今度はスマック・ダウンのスーパースターたちが来襲！

ドーン・マリー

▲フナキと共に来日してプロモーションに務めたドーン・マリー。WWEといえば、やはり女！

ショー・フナキ

▲昨年の3月に続いて、ショー・フナキも来日。ナンバー1アナウンサーがアメリカでの姿をそのまま見せてくれる

ブロック・レスナー

▲このもの凄い体だけで銭を取れる！得意技はF5。待望の初来日が決まった

▲記者会見に出席したのはフナキとマリーとプロモーターのトータル・スポーツ・アジアのマーカス・ルアー社長。会見には多数の報道陣が集まった。一行は、翌日渋谷でもプロモーション活動を行い、フナキはフジテレビで放送中の「スマック・ダウン」にもゲストとして登場した！

アンダーテイカー

▲墓掘り人のキャラクターでは来日経験があるものの、このアメリカン・バッドアスのキャラクターでは初来日となる

WWE SMACKDOWN!
UNLEASHED IN THE EAST

◆主催/WWE（ワールド・レスリング・エンターテインメント）フジテレビジョン
◆日時&会場/7月18日（金）17:30開場、19:00試合開始：横浜アリーナ
7月19日（土）16:30開場、18:00試合開始：神戸ワールド記念ホール
◆入場料/SS席=30,000円　S席=20,000円　A席=10,000円
B席=5,000円
◆発売日/6月14日（土）
◆お問い合わせ/キョードー東京　03-3498-9999

撮影◎山口比佐夫（記者会見）

5月15日、都内のホテルでWWEの記者会見が開かれ、7月18日横浜アリーナ大会と7月19日の神戸ワールド記念ホール大会の開催が発表された。今年1月に代々木第一体育館で開催された2連戦はいずれもチケットが完売。今や、WWEのチケットはプラチナチケットと化している程の人気ぶりだ。

格闘家の中でもWWEのファンは多く、先頃アメリカに遠征した横井宏考とセコンドとして同行した髙阪剛、伊藤博之の3人もWWE年間最大イベント『レッスルマニア』を生観戦したばかりである。「日本のプロレスは見ない」という格闘技ファンでも「WWEは見る！」というファンも多いはず。日本でもフジテレビで『スマックダウン』が放送されるなど、WWEは着実に日本に浸透してきているのだ。

リングを使ったエンターテインメントという範疇で考えれば、当然『プライド』もK—1もWWEと立っている土俵は同じ。まだ生観戦したことがないというファンは、死に物狂いでチケットを手に入れて、自分の目で本場のエンターテインメントの凄さを確認してみよう！ ■

フランス『KARATE・BUSHIDO』誌提携
SRS DX
スペシャル・リング・ガイド
No.95 6・12号

CONTENTS

※入稿の都合上、目次の内容と異なることがございます。ご了承願います。

大いなる誤解をしよう！ フィクションを作ろう!!

見る側こそがガチンコだ!!

出席者◎谷川貞治（身長60メートル、体重30トン）
ターザン山本（葛飾のアラン・ドロン？）
小松鷲山（本誌“モンゴル出身”編集部員）
司　会◎柳沢忠之（本誌“パリジャン”御目付役）

ターザン山本、カミングアウト！
「俺がガチンコ」宣言座談会

「ガチンコ」と「プロレス」の問題があるわけですよぉ

山本　おいっ！　モグ、今日はちゃんと前フリを用意してきたんかあ？

小松　前フリはありませんけど、山本さん、喜んでください。ついに「Ｋ―１パリ大会・プレスツアーのご案内」が届きました。

山本　あっ！　ついに来たかぁ。

小松　あの暗くて悲しい暗い日曜のリベンジが一年越しにできますよ。

山本　お金はもちろん、編集部で払ってくれるんだろうなぁ。

――さて、それはどうだか（笑）。

山本　でも、去年の惨めさを思い出すと、ぜひとも行かなきゃいかんなぁ。

――なんなら、今年も横須賀の公園でたそがれてみますか（笑）。

山本　日曜の夕方に馬券もハズレ、周りは家族連ればかりで、刀折れ矢尽き果てた孤独な日曜だったもんなぁ。で、トドメで谷川から電話がかかってきたんだよぉ。

――「ボンジュ～ル、山本さん。僕はいま、パリにいま～す！」って（笑）。

山本　あの暗い日曜日から俺はパリに対するこだわりが強くなってさぁ、『ポンヌフの恋人』とか『ムーラン・ルージュ』とか、パリが舞台の映画を見倒したんですよぉ。えーっと、あーっ!!

谷川　ど、どうしたんですかあ？

山本　このスケジュールで行くと、6月16日の午後に日本到着ぅ？

谷川　何か問題があるんですか？

山本　いやぁ、今日はいい前フリがあるんだよねぇ。とにかく今は時代として〝しょっぱい〟んだよねぇ。〝しょっぱい〟という言葉は俺が『生ゴン』で言い続けてきた言葉なんですよぉ。

――まだ未練があるのか（笑）。

谷川　でも、〝しょっぱい〟って、昔から使われてませんでした？

山本　でも、プロレス界では隠語だからねぇ。よ～するに「銭の取れないレスラー」とか「くだらない試合をしてお客を引かせる」とか、「派手さがない」とか、そういうことを指して〝しょっぱい〟と言うわけ。まあ、それはどうでもいいんだよぉ。

――ダハハッ！　自分で振っておいて（笑）。

山本　問題はこの6月16日、このしょっぱい時代に俺は毎月「16日」という日にある会をして遊んでるんですよぉ。ジャイアント馬場といえば「16文」でしょ。で、毎月16日に「16文の会」というのをやっていて、別名「アップル・パンケーキの会」と名付けてるんだよねぇ。

――………はあ？

山本　赤坂のキャピトル東急に「オリガミ」っていうレストランがあるんだけど、そこにアップル・パンケーキという名物デザートがあるんですよぉ。バターを塗って、あとはなんていうの？　あのハチミツみたいな甘いシロップ……。

小松　メープル・シロップですか。

山本　そう、それ。馬場さんはあそこで食事する時に、必ず最後にデザートでそれを食べてたんですよぉ。よ～するに俺は毎月16日にそれを食べながら「馬場さんを偲ぶ会」をやってるわけですよぉ。

――へえ～（笑）。

山本　で、最初は「16文の会」と名付けてたんだけど、「アップル・パンケーキの会」と改名したら、女の子に人気が出てさぁ。

――結局はそれが目的か（笑）。

山本　最近の俺のヒット企画なんだよねぇ。

――ヒット企画って、メシを食いに行くだけでしょ（笑）。で、それと〝しょっぱい〟との関係って？

山本　よ～するにこんなしょっぱい時代にあって、俺にとっては唯一のスイートな空間なんだよねぇ。谷川にも一度、ゲストとして参加してほしいよぉ。

谷川　ああ、行きます、行きます。僕は馬場さんに対してなんの思い入れもないんですけど、それでもいいんなら。

――んあ～！（笑）。

谷川　馬場さんは亡くなられて何年でしたっけ？

山本　１９９９年に亡くなったから、今年で4年ですよぉ。

谷川　あ、そうか。アンディ・フグと1年違いなんだなあ。僕も今度スイス大会に行くから、供養のために現地でアンディを偲ぶものでも食べてこようかなあ。

小松　アンディが毎朝食べていた、バナナ＆ヨーグルト丼とか？

谷川　あ、それを食べてこようか……。

――なんでわざわざスイスで（笑）。

山本　とにかく、もう今の時代は思い出に浸るしかないんですよぉ。

――これは生い先が短いな（笑）。

谷川　じゃあ、生い先も短そうなので、そろそろ今日の本題に入ってください。

山本　よ～するに5・2新日本ドーム大会以降のマット界が無風状態になったというかさぁ、まったく動きがないんだよねぇ。それをよ～く考えてたら、あることに気付いたんだよねぇ。

小松　なんですか？

山本　そのヒントになったのが、蝶野VS小橋戦なんだよねぇ。もうひとつは、最近『格闘技VSプロレス　一番強いのは誰だ』っていうムック本を作っていたんだけど、そこでインタビューした谷川や『紙プロ』の山口編集長や『ファイト』の元編集長・井上さんもそうだけど、全員がカミングアウトしてるんですよぉ。

谷川　…………は？

山本　何をカミングアウトしてるかというと、「ガチンコ」と「プロレス」の問題があるわけですよぉ。「ガチ」か、「プロレス」か、「シュート」なのか、「セメント」なのか、と。それに対して俺たちは今まで、それに対して抵抗感があったんだけど、それをみんなすんなりと言うんですよぉ。「あれはガチじゃなかった」とか、どんどんしゃべり始めてるんだよね

俺たちを支配してきた「対立」という概念がないわけですよぉ

ぇ。谷川だって、物凄く衝撃的なことを言うわけですよぉ。

谷川 僕ぅ、なんか言いましたあ？

山本 谷川は「選手出身でないホリオン・グレイシーと石井館長が格闘技の扉を開いた」と。それはなぜかというと「選手出身ではないから、選手に全てのことをやらせることができる」と。もし、選手上がりのプロデューサーだったら、選手のことを気遣ってできない。つまり、そういう形でホリオンがＵＦＣをやり、石井館長がＫ—１をやった、と。谷川の論でいうと「選手には何も期待するな」と、エゲツないことを言ってるわけですよぉ。

谷川 それはエゲツないことですか？

——ぷぷぷぷっ！

山本 谷川の場合はそういうことをすんなり自然体で言い放つんだよなぁ。決意もなしに、ポロッと言い放つわけですよぉ。逆にこっちがビビってしまうというかさぁ。

谷川 そんな偉そうなことを言ったつもりはないんですが……。

——んあ〜！

山本 谷川の言葉が、この業界で一番衝撃的ですよぉ。

谷川 それは……、ありがとうございます。

山本 で、よ〜するに何がガチで、何がガチじゃないのか、と。ならばプロレスはエンターテインメントなのかとか、今考えなきゃいけない問題があるでしょ。ところが俺はそこで気付いたわけよぉ。今の時代は「対立」という概念が無力化してるというか、消滅してるというか、「非対立」じゃなしにもう「無対立」の時代に突入してしまってるんだよねぇ。

谷川 ふんふんふん。

山本 俺たちを支配してきた「対立」という決定的な概念がないわけですよぉ。20世紀で代表的な例を挙げれば「資本主義」と「共産主義」の対立、つまり「米ソ」の対立。日本では「自民党」と「社会党」の対立とか、「主流派」と「反主流派」の対立。プロレスで言ったら馬場さんと猪木さんの対立、全日本と新日本の対立とか。そういうスタンダードな対立概念が、ここにきて必要なくなったのか、それともそういうことに対するトラウマがなくなったのか。これからどうやって無対立の時代を生きるかということが、テーマになってきてるんじゃないか、と。だって、あのパンクラスでさえも…。

——あのパンクラスでさえも（笑）。

山本 新日本と接点を持って、鈴木みのるが新日本のリングに上がるわけでしょ。船木だって、そういう意思があるわけでしょ。

谷川 ふう〜ん。

山本 普通は「対立」といったら、激突するんじゃなしに、接触するのも御免だとか、交渉するのもイヤだとか、そういう対立があったわけですよぉ。それが融合するわけでしょ。ノアと新日本だって、すんなりと対抗戦をやってるわけですよぉ。今度は秋山準が新日本のＧ１クライマックスに出るとか。もう「対立」という概念が無意味になってて、これをどうするかということが、新しい時代のカギになるんじゃないかと気付いたわけですよぉ。もう今の時代では「対立」の概念を持つほうが古臭くなって、新日本に対して対立概念を持ってるＷＪが、ホントに非ど真ん中の典型みたいなところに行ってるわけですよぉ。全日本だって形骸化された前世紀の概念を引きずっていて、まるでこの時代では浮上できなくなっているんだよねぇ。そういう中で、まったく計画的じゃないのに、新日本は時代の中心に行きつつある、と。俺たちが今までアイデンティティにしていた「対立」の概念、構造、パターン、システムがなんの意味もなくなりつつあるという時代に突入して、新しいドラマツルギーをどう作っていけばいいかということなんだよねぇ。

谷川 ふんふんふん。

山本 でも、それを最初にやろうとしたのが、じつは『ＷＲＥＳＴＬＥ—１』なんだよねぇ。対立概念のないところから何か創造していこうということをさぁ。

谷川 なるほどお。

山本 一番重要なのは「ガチ」と「プロレス」、「世間」と「プロレス」みたいな対立構造さえもなくなってるんだよなぁ。

——対立構造っていうのはなくなってないと思うんだけど。ただ「対立概念」というものの伝え方の問題ですよ。それが時代で変化してきてるわけですよね。

山本 でも、人間が生きていったら、そこには物語が必要なんだよねぇ。

——それがまさにフィクションですよね。

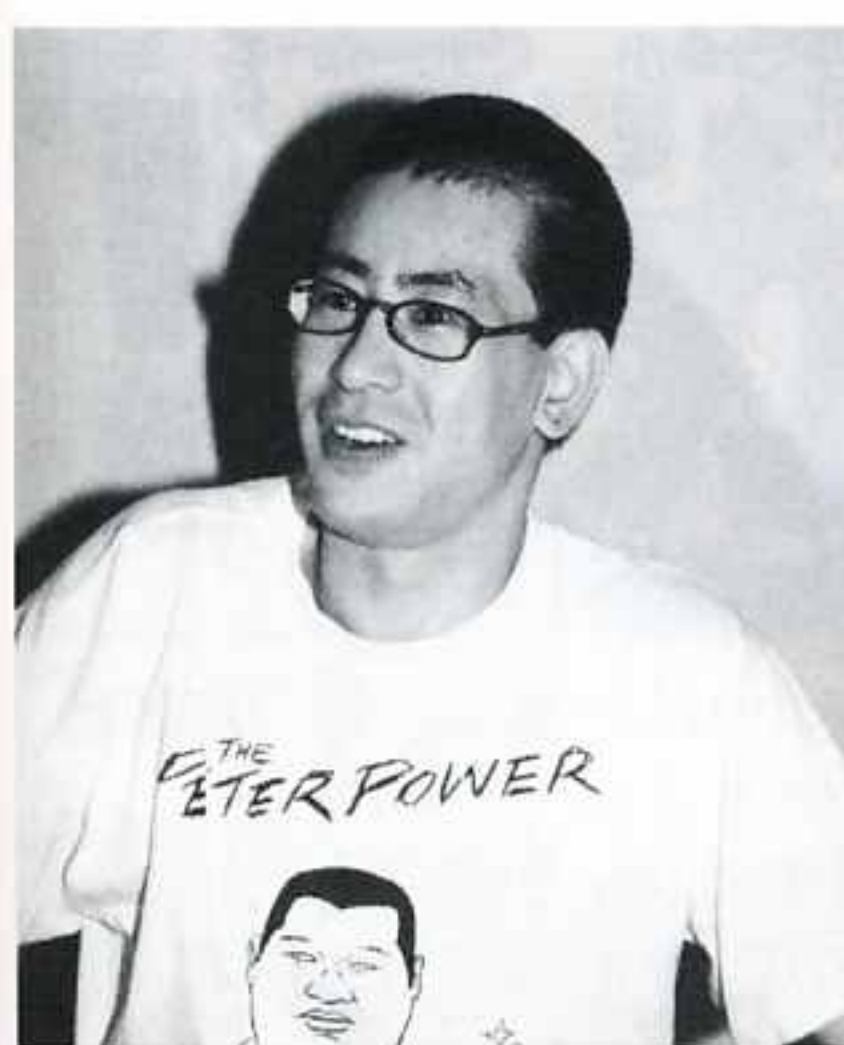
山本 そう、それが今はなくなってきてるわけでしょ。

——まぁ、最も典型的なのは「戦争」ですよ。今の時代は「情報戦争」とも言われるように、戦争って対立の伝え方がフィクショナルですもんね。昔で言ったら大本営発表とか、最近ではイラクの情報相とか（笑）。プロレスや格闘技の世界は、メディア側が対立概念の見せ方に関してスキル・アップしてこなかったんだろうなっていう気がするんですよ。梶原一騎で止まってるというか。

山本 その対立っていうものは、閉鎖的な世界の中で一番有効なんだよねぇ。例えば、日本プロ野球の中での巨人と阪神とか、セ・リーグとパ・リーグとか。クローズされればされるほど、対立というものは生々しい形になるんだよぉ。

——それがマスっていう対象になると、対立が維持できなくなるんですよ。

山本 グローバル・スタンダードになった瞬間に風化するんですよぉ。その中で俺たちはこれから、どんな物語作りをしていけばいいのか。物語作りを提示していくことを問われているんだよねぇ。

——それもあるし、それは同時にフィクションを作り上げるクオリティが大事なんだけど、それ以上にメディア戦略が大事なんですよ。イラク戦争や北朝鮮のプロパガンダとかを見ていたら、凄まじい対立概念であり、フィクションですよね。だけど、渋谷のセンター街を歩いている女の子に聞いてみたって、どことどこの国が戦争をしているなんて知らないんですから（笑）。地球上であんなことが起こ

俺たちは何をやればいいのか、頭を抱えてしまうよぉ

ってるのに、それがまったく伝わらないんですよ。

小松 あ、そうなんですか。

——おまえは分かるか？ どことどこの戦争だったか。

小松 えーっと、なんとなく……。

——こんな感じなんですよ。でも、そういう若者たちに対立概念というものが必要ないのかといったら、そんなことはないと思うんですよ。山本さんが言ったように、若者たちの閉鎖性の枠組みの中では対立が山のようにあるんですよね。だけど、それをマスという環境の中で知ろうとすると、やっぱり自分たちの世界の中での対立だけに目がいく時代なんでしょう。

山本 昔で言えば、貧富の差さえも対立だもんなぁ。そういうものがオールすべてぜ〜んぶなくなってきてるわけですよぉ。本当は風化してないんだけど、風化的気分の中でみんな生きてるわけで、そこに新たに物語性を提示しようとしても、それが大衆に引っかからないから凄く難しいよねぇ。

——難しいし、だからこそ対立が細分化して、ちっちゃくなるんですよね。それこそ「対立がしょっぱい」みたいなね（笑）。

山本 どしょっぱいんですよぉぉぉ！

——以前は「摩擦熱の時代」っていうのがあったと思うんですよね。山本さんみたいに平和なところをあえて擦るみたいな（笑）。そういう熱気がないですよね。

山本 一番いい例がねぇ、5月6日に後楽園ホールで闘龍門の興行があったんだよぉ。その日は校長のウルティモ・ドラゴンが、自分が作った闘龍門を捨ててWWEと契約してアメリカに行く、と。その壮行マッチみたいな形で、ウルティモが育てた最高のスターであるCIMAとタイトルマッチをやったわけですよぉ。で、ウルティモは負けて、試合後に「私はWWEに行きます」と公表したわけ。ところがCIMAは試合後のコメントで「おまえら、今日の試合を雑誌に載せる必要はない！ 明日からの試合が俺の闘龍門であって、今日以上の名勝負を俺がこれからやる！ もし今日の試合を載せたら、俺はその専門誌を破るし、それでもガマンできなかったら編集部に乗り込んで放火してやる！」と言ったんだよぉ。

谷川 ふんふんふん。

山本 つまり、彼の中では闘龍門のボスであるウルティモがいなくなったら、闘龍門がダメになるだろうとマスコミが思っている、と。それに対する牽制もあるし、師が先手を打って自分が作った団体を捨ててWWEに行くことに対する腹立たしさもあるし、非常に複雑な感情が絡み合ってそういう発言をしたわけですよぉ。ふつうのマスコミ意識があれば、それを聞いた瞬間に理解できるわけですよぉ。よ〜するに彼はドラマ作りをしてるわけでしょ。

——まあ、スケールはともかくね（笑）。

山本 ところが明くる日のスポーツ紙と翌週の専門誌を見たら、ものの見事にその暴言部分がオールすべてぜ〜んぶ削られてるんだよぉ。「おまえら！」「破ってやる！」「この試合を載せるな！」「編集部を放火してやる！」」、これが1行も書かれてないんだよぉ。それを見た時にねぇ、俺は絶望しましたよぉ。もう、腹ぁ立って腹立って。

——載せないという意味が、すでに意味不明だよなぁ（笑）。

山本 で、闘龍門のホームページを見たら、そこでも削られてるんだよぉ。

谷川 まるでK—1を扱うような気の使い方ですねえ。

——んあ〜！（笑）。

山本 もう、俺たちは何をやればいいのか、頭を抱えてしまうよぉ。

——もう、ファンを含めてフィクションを作る共犯意識とかが皆無なんでしょうね。

山本 それは山口（日昇＝『紙のプロレスRADICAL』編集長）も言ってるんですよぉ。「今の時代で何がダメかといったら、新たなる共犯関係をファンとも、読者とも、時代とも、団体とも作れなくなった」と。つまり、強力な共犯関係を結べなくなったことが、この風化した状況を作ってるんだと、彼はそれオレに言ったんだよぉ。さすがはターザン・チルドレンだよなぁ！

——まあ、本人は「ズバリ言って、ターザン・ウォッチャーであって、俺はターザン・チルドレンじゃねえです」って否定すると思うけど（笑）。

山本 でも、俺はCIMAの言葉には完璧に共犯できるわけですよぉ。ピターッと入ってしまって、「やった！」という気持ちになるんだよねぇ。でも、マスコミ側までもがスポーツ競技者意識みたいな、そんな自我になってしまったんだよぉ。CIMAは、闘龍門を捨ててWWEに行くウルティモ師匠に「やられた！」という腹立たしさを出したわけでしょ。このプロレスというか、ドラマをなんで伝えないんだろうなあと思ってさぁ。

——まあ、フィクションですよね。

山本 猪木さんは昔、そういうことをわざとやってたわけでしょ。藤波との関係とかもそうだったし。

谷川 なるほどなあ、対立を伝えるのも下手な時代なんだあ。

山本 新たなる対立と、新たなる共犯関係を作れないことが、エンターテインメントにとって最大の問題点である、と。そういうことだよねぇ。

——そういうことです。

山本 共犯関係というのはエンターテインメントをデザインする側の問題だよねぇ。

——でも、この業界の一番のコンプレックスというか、それはやっぱりガチンコ性ってことですよ。ガチンコ性ってこと

アントニオ猪木は、誤解が生んだ巨大なフィクションだよぉ

に引きずられることが、フィクションを弱めてますよね。だから『W—1』の意義っていうのは、逆にそこにあったと思うんだけどね。で、フィクションをバカにしてるというか、ガチンコ性の中で生じるイレギュラーな価値だけを吸い上げすぎてきたと思うんですよ。

山本　ガチンコというのは、裏を返せばクオリティ的にしょっぱいということだからねぇ。じつはガチンコにはそういう側面があるんですよぉ。普通は質とレベルが問われているのに、ガチンコだったら全てが認められるみたいな意識があったでしょ。でも、そこでは質とレベルは問われてないんだからぁ。

——俺が思うに「ファンとの共犯関係って何?」っていったら、〝誤解〟なんですよ。誤解を受け入れることがファンとの共犯関係だと思うんです。つまり、誤解を生ませるというかね。

山本　それは過剰性ということですよぉ。

——だから、そのCIMAのコメントで、山本さんはそこにガチンコ性も感じ取るし、フィクションも感じ取るわけでしょ。

山本　いや、あれはホントにガチンコですよぉ。それもストレートなガチンコじゃなく、一回転してるガチンコですよぉ。

——作り手のCIMAとしてはそれがフィクションであっても、それをガチンコと誤解させることがフィクションじゃないですか。受け手との共犯関係っていうのは、その誤解でしかないと思うんですよね。真理であろうが、間違っていようが、誤解がフィクションだからね。で、その誤解を怖れるのが今の時代なんですよね。

山本　そう。誤解を怖れるということは人間存在として、非常にひ弱な存在ということですよぉ。生きるということは誤解が四六時中あるということなんだからぁ。そこに対して、なんでタフにならないか。誤解というダイナミズムを理解できていないんですよぉ。

——まあ、誤解を積み重ねていく、そういう関係性こそが重要ですからね。

山本　だってアントニオ猪木の「闘魂」とか「ストロング・スタイル」とかは、誤解が生んだ巨大なフィクションだよぉ。俺たちの誤解が山ほどあって、それによってエベレストのような山を築いたわけでしょ。馬場さんだって、何もしない、沈黙、無言によって誤解させられるから巨大なフィクションを生んだわけですよ。

——マスコミを始め、とにかくその駆け引きが重要ですからね。だから『東スポ』がもう、誤解を生むことがなくなっちゃってるじゃないですか。「『東スポ』はフィクション」と見られて、どんなに面白いフィクションを出すかという部分で、そこに誤解がない関係なんて面白くないですよね。でも、そういう意味ではボブ・サップは久々に生まれた誤解だと思いますけどね（笑）。

谷川　確かにね。大きな誤解だよね（笑）。

——「ああ、こういう誤解は通じるんだな」って（笑）。

谷川　そう！　……ってK—1イベントプロデューサーが言ってちゃダメだけど。

——ダハハハハッ！

谷川　僕は誤解を生む選手をあと2、3人用意しないと。

山本　あと、俺はもう一個気付いたよぉ。

谷川　な、な、なんですか？

山本　「ガチンコ」っていう言葉は、選手がファイトする時に使ってたでしょ。それって俺はやる側の世界の言葉だと、ずっと思ってたんだよねぇ。ところが違ったんだよぉ！

谷川　へ…………？

山本　「ガチ」とは俺のことでしたよぉ。

——ダハハハハッ！

山本　見る側のことでしたよぉ。見る側はお金を払ってるし、日常生活の中で東京ドームとか後楽園ホールに行く行為そのものが、極めて「全身ガチ」なんですよぉ。エンターテインメントに足を運ぶということは、たとえディズニーランドへ行こうと、ユニバーサル・スタジオへ行こうと、その「行く」という行為はガチなんだよなぁ。つまり、エンターテインメントは見る側がガチだということですよぉ。

小松　ところが山本さんは、競馬でプロレスしてますからね。

山本　とにかく見る側がガチだったんだと気付きましたよぉ。

谷川　素晴らしいですねぇ。つまり、見る側イコール伝える側にガチンコ性がないから、伝わらないんですね。

山本　そうそうそう。伝え手にガチ性がないんだよぉ。

——それは見る側が見る側でいられないからでしょ。要は山本さんのように、見る側として言いたいことを言うと、一気に潰されてしまうわけですからね（笑）。まあ、見る側こそがガチンコというのはそのとおりですよ。

山本　ガチの定義でこれ以上のものはないと思うよぉ。「あの試合はガチだ」とか「あの団体はガチだ」って言うけど、よ～するにそれは俺たち見る側の問題なんですよぉ。もう訂正しなきゃいかん。これまではリングの中のことや、試合に対して「ガチだ」「ガチじゃない」と言ってたけど、そんなことはどうでもいいんだよぉ。これまでま～ったく俺の思考になかったけど「俺はガチか？」「おまえはガチか？」と考えなきゃいかんと、ようやく気付いたよぉ。ダメだったなぁ、今までの俺は。

——ついに山本さんもカミングアウト（笑）。

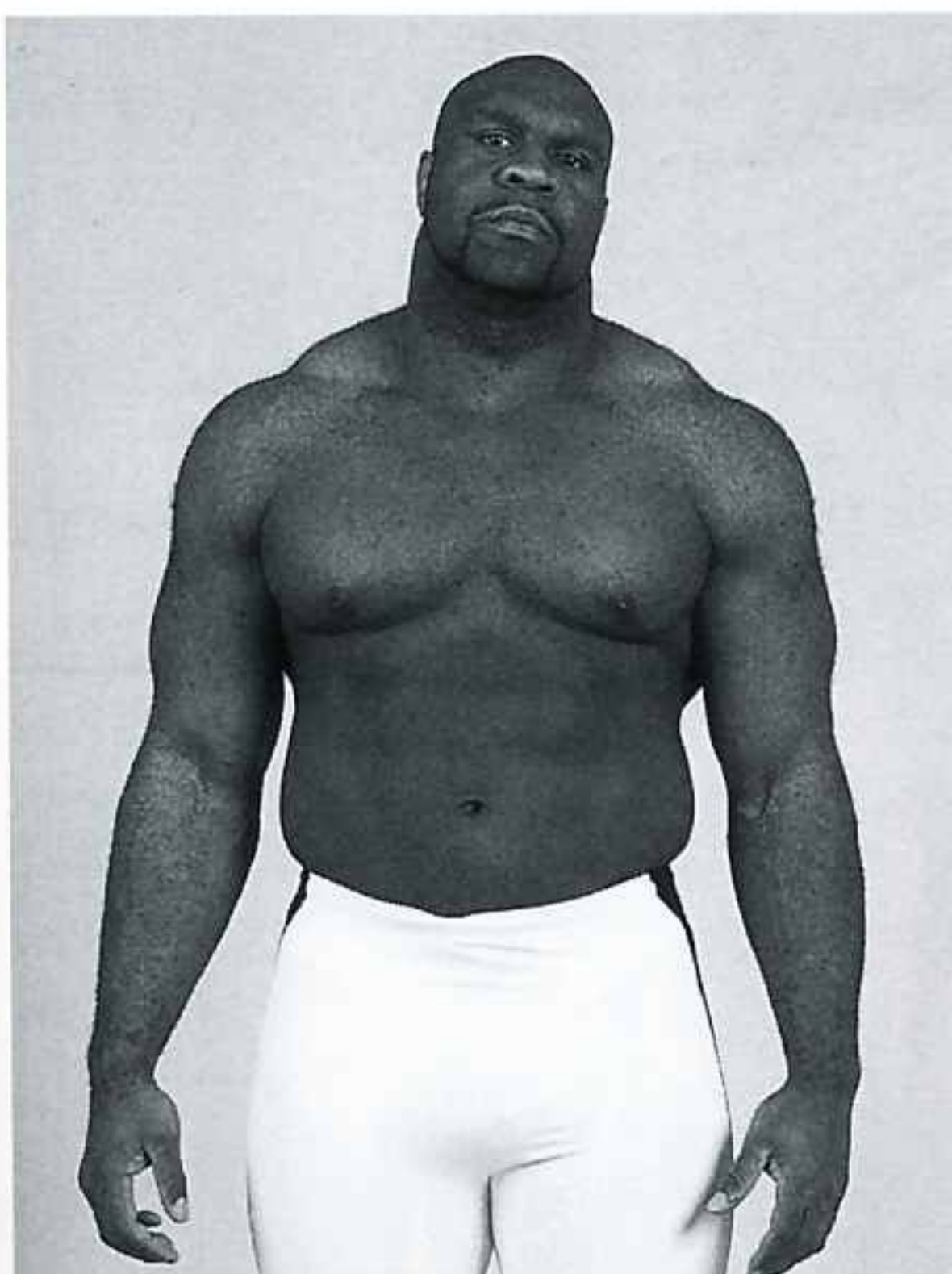
山本　よ～するに人生はセメントだということですよぉぉぉ！　これに気付いたらさぁ、俺は吹っ切れたよぉ。

谷川　だから、今最大の問題は伝える側のガチンコ性が足りなさ過ぎるので、伝わらないんですよお。山本さんが『週プロ』の編集長をやっていた時はホントにガチのマスコミでしたからねぇ。

山本　俺はガチだから、ある意味で団体とか試合とか興行なんかに対して「逃がしゃあしないぞ！」みたいな対峙の仕方をするんだよねぇ。

——鬱陶しいくらいに（笑）。

山本　でも、そのスタンダードな対立概念が通用しなくなったというか、それは

ようやく気付いたよぉ。ダメだったなぁ、今までの俺は

よ〜するに対象としてのタマがなくなったというのも確かなんだよぉ。だから、この格闘技やプロレスというエンターテインメントの世界で新たな対立概念を構築しなきゃいけないし、新たな共犯関係を構築しなきゃいけないというのが、我々の最大のテーマだよねぇ。

——今まで言ってきたことの裏返しで逆の言い方をすると、今は見る側のガチンコ性に耐えうるだけのフィクションがないんですよ。

山本 あぁ………、ないねぇ。

——だから、見る側もガチンコ性を失ってるんですよ。つまり、ガチンコという競技は見る側に何を生ませていけばいいかといったら、フィクションしかないんですよね。ズバリ言って、フィクションを感じさせないガチンコは競技でしかねえですから。

山本 そうすると、あれはどうなるんだぁ？ 横綱の朝青龍が旭鷲山に負けて、品位を問われたでしょ。

谷川 な、な、何があったんですか？

小松 昨日（今場所9日目）の結びの一番で、朝青龍が旭鷲山の引き落としに敗れて、旭鷲山の足が先に土俵を割ってないかと指を差して、審判団の物言いがつかなかったことに腹を立てたんですよ。

谷川 へぇ〜。

小松 で、土俵を下がる時、すれ違いざまに旭鷲山と肩がぶつかって睨みつけたんですよ。

山本 横綱がガンを飛ばしたわけよぉ。

小松 さらに負けた悔しさを露わにして、下がりを振りまわして。

山本 それで「横綱の品格がない」とバッシングを受けたわけですよぉ。で、テレビのダイジェストではその部分がオールすべてぜ〜んぶカットされてるんだよねぇ。

——相撲界もカット（笑）。

山本 マスコミはこぞって「品格がない」と批判してるんだけど、俺はガチンコ性が出てて面白いと思うんだよねぇ。

谷川 そんな面白いことがあったんだぁ。

——相撲の専門家から見て、どうなんだ？ それは。

小松 いやぁ……、面白いですよ。ああいうヒールがいないから、最近の相撲が面白くないんだと思いますよね。

山本 俺に言わせたら、勝負事に綺麗事なんかあるはずがないんだよぉ。品性とか品格というんだったら、相撲取りが私生活で何をやってるんだって言いたいよ。

谷川 まあ、この時代に髷を結ってるんですからねえ。

——んあ〜！（笑）。

山本 力道山も品性を問われたから、自分から相撲界を出ていったわけでしょ。

小松 相手の旭鷲山もモンゴル出身の先輩で朝青龍に抜かれた力士だから、ここぞとばかりに「昔は『関取、一緒に写真撮ってください』って言ってきたのに、今では『シュウ』と呼び捨てだよ」って文句を言ってましたからね。

谷川 へぇ〜、それは面白いなぁ。

山本 あれほど盛り上がってない相撲界でさえもガチンコでそういう面白いことをやってるのにさぁ、プロレスや格闘技は何をやってるんだと言いたいんだよぉ。

——でも、そういう話を聞けば聞くほど、フィクションの作り手の力の問題があるんでしょうね。そのガチンコ性が面白いっていうけど、さっきも山本さんが言ってたようにガチンコなんか、本来はしょっぱいものですからね。それでもガチンコのほうが面白いというのは、本当に嘆かわしいほどのエンターテインメントの不幸ですよね。

山本 ガチンコというものに対して俺たちがコンプレックスを持ち、ガチンコがトラウマになっていたことが、今になってようやく払拭されたというか、精算されたというかなぁ。だから、早く次の時代に行かなきゃいけないんだよぉ。そのためにはどーしたらいいと思う？

——最近、テレビもお笑い番組なんかを見ても、ドリフターズみたいなお笑いが復活してるでしょ。それは、おそらく作り込んだフィクションみたいなものが求められてると思うんだけどねぇ。そういう意味では、もう一度フィクションがマスを支配する時代になってほしいと期待してるんだけどね。

谷川 僕もそうなると思うよ。ガチンコは限界がありますよね。

——現象としてくだらないフィクションよりガチンコのほうが面白いという現実はあるんですよ。でも、それは今のフィクションが弱いっていうことだからなぁ。でも、本当に面白いフィクションというか、ガチンコ性を超える感動を呼ぶフィクションが求められてるんだろうとは思うんですよ。

谷川 僕はK—1のマッチメークを考えていても、技術が優れた選手とか強い選手にあんまり魅力がないんですよねぇ。やっぱりボブ・サップみたいな選手を探そうとするんですよ。技術や経験はともかく身長220センチ、体重200キロとか、そういう選手がいるって聞くと「いいなあ」と思ってねえ。

——その数字自体が思いっきりフィクションだもんなあ（笑）。

谷川 逆に僕はそういう選手しか面白いことができないような感じがするんですよ。

山本 フィクションということでいえば、プロ野球の世界で何がフィクションになってるか分かる？

ターザン山本、カミングアウト!

「俺がガチンコ」宣言座談会

俺に言わせたら、勝負事に綺麗事なんかあるはずがないんだよぉ

――おい、なんだ、モグ。

小松　………消える魔球とか。

――んあ〜!

山本　これはひとことですよぉ。〝松坂世代〟というキーワードがフィクションになってるんだよねぇ。そのひとつの括りだけでドラマになってるんですよぉ。各球団に松坂世代の選手がいて、それが活躍すると「松坂世代の○○」となるんだけど、それこそがフィクションでしょ。格闘技やプロレスでもそういうフィクションを作れると、俺は言ってるわけですよぉ。

谷川　まあ、それはとにかく伝える側の問題ですよ。

――ところで、モグは松坂世代じゃないのか?（笑）。

小松　僕は……千代大海世代ですよ。

――どんな世代だ（笑）。

不良だけどおかあちゃんが厳しい世代か?

谷川　そういう世代って考えると、僕は馳浩世代だなあ。

――ぷぷぷぷっ!　山本さんは?

山本　俺は………、見事なまでの永源遥世代ですよぉ!

――ダハハハハハハハハハッ!

山本　この世代にはひとつだけ重要な共通点があるっ!　見事なまでの「ごっつあん道」ですよぉ。タニマチには困らない世代ということですよぉ。

――それは素晴らしいフィクションですね（笑）。

山本　まあ、とにかく、松坂世代というフィクションがある。あとは負け犬集団・浪花道みたいな阪神がフィクションを作ってるよねぇ。阪神が突っ走ってるだけで、関西は大盛り上がりになるというかさぁ。

――シーズンが終了した時には「やっぱりフィクションだった」みたいなね（笑）。モグ、お前もなんかそういうフィクションを作れないのか。

小松　う〜ん………、もう少し待ってください。

谷川　待たせすぎだよ。

――とにかくなんでもいいから俺たちを誤解させてみろよ。

山本　昔でいえばねぇ、たとえばロード・ウォリアーズといえば、シカゴの下町でドブネズミを食って生きてたと言われてたんだよぉ。俺はそれを信じたもんねぇ。

谷川　そんなバカな（笑）。

――まあ、そのくらいのフィクションを作れってことだな（笑）。

小松　あ、それはたとえば山本さんが人妻にモテるみたいな?

山本　俺が人妻にモテるのはガチンコですよぉ!

小松　いや、それこそが大いなる誤解だと思いますけど。

――ぷぷぷぷっ。

山本　俺はK―1でパリに行っても、間違いなくフランスの人妻たちにモテまくりですよぉ!

小松　まあ、パリの地に立つ山本さんがフィクションで、今年も寂しく横須賀の公園に呆然と立ってる山本さんの姿がガチンコだと思いますけどね。

山本　うむむむっ!　■

5/29THU～6/12THU
CALENDAR

5/29 THU	★『SRS・DX』95号発売日
5/30 FRI	■修斗/東京・北沢タウンホール（18:30～）⇐p47
5/31 SAT	
6/1 SUN	■ZST/Zepp Tokyo（17:30～）⇐p46 ■シュートボクシング協会/東京・後楽園ホール（17:30～）⇐p49
6/2 MON	
6/3 TUE	
6/4 WED	■SMACK GIRL/東京・六本木velfarre（19:30～）⇐p48
6/5 THU	◆SMACK GIRL Third Season-V/チケット発売⇐p48
6/6 FRI	
6/7 SAT	■パンクラス/東京・ディファ有明（18:30～）⇐p47 ◆PANCRASE 後楽園ホール大会/チケット発売⇐p47
6/8 SUN	■PRIDE.26/神奈川・横浜アリーナ（18:00～）⇐p46 ■IKUSA/東京・六本木velfarre（14:00～）⇐p49
6/9 MON	
6/10 TUE	
6/11 WED	
6/12 THU	★『SRS・DX』96号発売日

格闘技パーフェクトガイド
Perfect Guide

総合格闘技&ノールール系

GUIDE & TICKET

大会ガイド&チケット情報

PRIDE

PRIDE.26

6月8日（日）　神奈川・横浜アリーナ

◆開場/16:30　試合開始/18:00
◆VIP席100,000円（専用入場ゲート・グッズ付）　RRS席28,000円　スタンドS席16,000円　スタンドA席7,000円
◆チケット発売/発売中
◆チケット発売所/チケットぴあ（Pコード：594-700）、ローソンチケット（Lコード：30026）、CNプレイガイド、eプラス、サンクス、髙田道場、グレート・アントニオ☎03-3219-9550、レッスル渋谷店、レッスル池袋店、板橋大山アメリカン、書泉ブックマート、フィットネスショップ格闘技、チケット&トラベルT-1、後楽園ホール、渋谷TOKYO文庫TOWER、BCG☎03-3560-7911、相鉄ジョイナスプレイガイド、公武堂☎052-241-2511、新日本プロモーション http://www.shinnichi-pro.co.jp/、iTV2002PROJECT http://www.e-goraku.tv/、ドリームステージエンターテインメント、PRIDEオフィシャルサイト http://www.so-net.ne.jp/pride/
◆会場アクセス/JR東海道新幹線・横浜線新横浜駅、横浜市営地下鉄新横浜駅より徒歩5分
◆お問い合わせ/ドリームステージエンターテインメント☎03-5775-5700

決定対戦カード

エメリヤーエンコ・ヒョードル vs 藤田和之
（ロシア/ロシアン・トップチーム）（猪木事務所）

ミルコ・クロコップ vs ヒース・ヒーリング
（クロアチア/クロコップ・スクワッドジム）（アメリカ/ゴールデン・グローリー）

ドン・フライ vs マーク・コールマン
（アメリカ/フリー）（アメリカ/ハンマーハウス）

クイントン・"ランペイジ"・ジャクソン vs イリューヒン・ミーシャ
（アメリカ/チーム・パニッシュメント）（ロシア/ロシアン・トップチーム）

ヒカルド・アローナ vs アリスター・オーフレイム
（ブラジル/ブラジリアン・トップチーム）（オランダ/ゴールデン・グローリー）

高瀬大樹 vs アンデウソン・シウバ
（フリー）（ブラジル/シュート・ボクセ・アカデミー）

ニーノ"エルビス"シェンブリ vs 浜中和宏
（ブラジル/グレイシーバッハ・アカデミー）（髙田道場）

『ZST』事務局

THE BATTLE FIELD『ZST3』

6月1日（日）　Zepp Tokyo

◆開場/16:00　試合開始/17:30（16:05よりジェネシスバウト開始予定）
◆入場料/VIP席（最前列・1ドリンク付）15,000円　SRS席（2列目）8,000円　S席6,000円　A席4,000円　※当日は全席種千円増し
◆チケット発売/発売中
◆チケット発売所/チケットぴあ☎0570-029-999（Pコード：594-770）、後楽園ホール、書泉ブックマート、『ZST』オンラインショップ http://www.zst.jp/
◆会場アクセス/ゆりかもめ青海駅、臨海高速鉄道東京テレポート駅より徒歩5分
◆お問い合わせ/『ZST』事務局☎03-5321-9595

決定対戦カード

今成正和 vs ダニー・バッテン
（TEAM ROKEN）（リングス・UK）

小谷直之　リッチ・クレメンティ
（ロデオスタイル）（チーム・エクストリーム）
vs
小谷ヒロキ　ジェフ・カラン
（K'z FACTORY）（チーム・エクストリーム）

所英男 vs レミギウス・モリカビュチス
（チームPOD）（リングス・リトアニア）

矢野卓見　五木田勝
（烏合会）（木口ワークアウトスタジオ）
梅木繁之 vs 小林悟郎
（SKアブソリュート）（U-FILE CAMP.com）
代官山剣Z　後藤裕晴
（TEAM ROKEN）（和術慧舟會千葉支部）

DEEP

DEEP 10th IMPACT

6月25日（水）　東京・後楽園ホール

◆開場/17:30　試合開始/18:30　フューチャーファイト開始/18:00　◆入場料/VIP席（最前列・パンフレット付）20,000円　RS席12,000円　A席10,000円　B席7,000円　C席5,000円　※当日は全席種500円増し　◆チケット発売/発売中　◆チケット発売所/チケットぴあ、ローソンチケット、eプラス、CNプレイガイド、後楽園ホール、書泉ブックマート、大山アメリカン、レッスル渋谷店、レッスル池袋店、ビデオショップチャンピオン、プロレスマニア館、ファイター、フィットネスショップ水道橋、チケット&トラベルT-1☎03-5275-2778、デポマート☎03-3515-6507、TOKYO文庫タワー☎03-5784-4900、BATTLE PLACE☎03-3881-7770、格闘技プロショップイサミ、パンクラス☎03-5792-0815、DEEP事務局☎052-339-0303　◆会場アクセス/JR総武線・都営三田線水道橋駅より徒歩3分、地下鉄丸ノ内線・南北線後楽園駅より徒歩3分
◆お問い合わせ/DEEP事務局☎052-339-0303

決定対戦カード

桜井"マッハ"速人 vs デイブ・メネー
（マッハ道場）（アメリカ/ミネソタ・マーシャルアーツ・アカデミー）

朝日昇 vs TAISHO
（東京イエローマンズ）（バルボーザ&NBJC）

MAX宮沢 vs 鬼木貴典
（荒武者総合格闘術）（TEAM ROKEN）

入江秀忠 vs 藤沼弘秀
（キングダム・エルガイツ）（荒武者総合格闘術）

大久保一樹 vs 小野瀬哲也
（U-FILE CAMP.com）（フリー）

一宮章一 vs クラフターM
（フリー）（フリー）

K-1ワールドシリーズ

K-1 WORLD GP 2003 in福岡

7月13日（日）マリンメッセ福岡

◆開場/13:30　試合開始/15:00　◆入場料/SRS席22,000円　RS席15,000円　S席10,000円　A席6,000円　◆チケット発売/発売中　◆チケット発売所/チケットぴあ☎092-708-9966（Pコード：594-720）、ローソンチケット☎0570-00-0907（Lコード：84267）、eプラス　◆会場アクセス/天神、博多駅から車で10分　◆チケットに関するお問い合わせ/キョードー西日本☎092-714-0159　◆大会に関するお問い合わせ/K-1事務局☎03-3796-2977

K-1 JAPANシリーズ

K-1 BEAST Ⅱ 2003

6月29日（日）さいたまスーパーアリーナ

◆開場/14:00　試合開始/15:00　◆入場料/SRS席20,000円　スタンドS席12,000円　スタンドA席6,000円　◆チケット発売所/発売中　◆チケット発売所/チケットぴあ☎0570-02-9999、ローソンチケット☎0570-5802-0903（Lコード：32488）、CNプレイガイド☎03-5802-9999、キョードー東京☎03-3498-9999、eプラス　◆会場アクセス/JR京浜東北線・宇都宮線・高崎線さいたま新都心駅より徒歩2分。JR埼京線北与野駅より徒歩7分　◆チケットに関するお問い合わせ/キョードー東京☎03-3498-9999　◆大会に関するお問い合わせ/K-1事務局☎03-3796-2977

決定対戦カード

〈K-1 JAPAN GP 2003 出場決定戦〉

天田ヒロミ vs TSUYOSHI
（TENAKA510）（オランダ/ボスジム）

大石亨 vs ノブ・ハヤシ
（日進会館）（ドージョー・チャクリキ）

グレート草津 vs 堀啓
（チーム・アンディ）（チームドラゴン）

富平辰文 vs 青柳雅英
（SQUARE）（アイアンアックス）

出場予定選手

〈ビースト軍団VSジャパン軍団 5VS5マッチ〉

－ビースト軍団－
ピーター・アーツ（オランダ/メジロジム）
マーク・ハント（ニュージーランド/リバプール・キックボクシングジム）
TOA（ニュージーランド/ザ・トアシェッドオボティキ）

－ジャパン軍団－
武蔵（正道会館）
中迫剛（ZEBRA244）
藤本祐介（MONSTER FACTORY）
子安慎悟（正道会館）

パンクラス

PANCRASE 2003 HYBRID TOUR
6月7日（土）東京・ディファ有明

◆開場/17:30　試合開始/18:30　◆入場料/SS席10,000円　リングサイドA席6,000円　リングサイドB席4,500円　立見3,500円　※当日券は全席種500円増し　◆チケット発売/発売中　◆チケット発売所/チケットぴあ☎0570-02-9999（Pコード：594-040）、ローソンチケット☎0570-00-0403（Pコード：38690）、CNプレイガイド、eプラス、後楽園ホール、書泉ブックマート、大山アメリカン、レッスル渋谷店、レッスル池袋店、ビデオショップチャンピオン、マニア館、アイドール新宿店、ファイター、フィットネスショップ水道橋、チケット&トラベルT-1、格闘技・プロレス図書館　闘道館☎03-3512-2080、FIGHT COMPANY☎03-3325-5047、SSSアカデミー水道橋☎03-5212-7920、イサミ尚武堂☎03-5214-6487、渋谷TOKYO文庫TOWER 6F☎03-5784-4900、ゴールドジム☎03-3645-9434、パンクラスオフィシャルサイト http://www.pancrase.co.jp　◆会場アクセス/新交通ゆりかもめ有明駅より徒歩10分、臨海副都心線国際展示場駅より徒歩5分、品川駅東口から都バスで有明テニスの森下車・徒歩3分　◆お問い合わせ/パンクラス☎03-5792-0815

決定対戦カード

KEI山宮vsニルソン・デ・カストロ
（パンクラスism）（ブラジル/シュートボクセ・アカデミー）

竹内出vs窪田幸生
（SKアブソリュート）（パンクラスism）

芹沢健一vs和田拓也
（RJW/CENTRAL）（SKアブソリュート）

石井淳vs多田尾秀樹
（超人クラブ）（RJW/CENTRAL）

小沢稔vs飯田崇人
（V-CROSS）（A-3）

金井一朗vs外山慎平
（パンクラスism）（和術慧舟會）

和知正仁vs島袋零二
（チームRoken）（HYBRID WRESTLING 武∞限）

吉信vs渡邉将広
（四王塾）（フリー）

PANCRASE 2003 HYBRID TOUR
6月22日（日）大阪・梅田ステラホール

◆開場/15:00　試合開始/16:00　◆入場料/SS席8,500円　A席6,500円　B席5,000円　※当日券は一律500円増し　◆チケット発売/発売中　◆チケット発売所/P'sLAB大阪☎06-6649-8530、チケットぴあ☎0570-02-9999（Pコード：594-040）、ローソンチケット☎0570-00-0405（Lコード：51481）、eプラス、バディ・スラム☎06-6645-1378、エース☎06-6636-5468、フィットネスショップ難波店☎06-6214-7951、神戸住吉・富万☎078-811-6222、リングソウル☎078-333-6690、パンクラス☎03-5792-0815 公式ホームページ http://www.pancrase.co.jp/　◆会場アクセス/JR大阪駅、阪急電鉄梅田駅より徒歩9分　◆お問い合わせ/パンクラス☎03-5792-0815

決定対戦カード

稲垣克臣vs國奥麒樹真
（パンクラス大阪）（パンクラスism）

佐々木有生vs渡辺大介
（パンクラスGRABAKA）（パンクラスism）

北岡悟vs星野勇二
（パンクラスism）（和術慧舟會GODS）

長谷川秀彦vs佐藤光留
（SKアブソリュート）（パンクラスism）

修斗

Shooter's Dream II
5月30日（金）東京・北沢タウンホール

◆開場/17:30　試合開始/18:30
◆入場料/S席6,000円　A席4,000円
◆チケット発売/SOLD OUT
◆会場アクセス/小田急線・京王井の頭線下北沢駅南口より徒歩5分
◆お問い合わせ/GUTSMAN修斗道場☎03-3325-1500

決定対戦カード

川尻達也vsタクミ
（総合格闘技TOPS）（パレストラ東京）

〈新人王トーナメント・ウェルター級2回戦〉

帯谷信弘vs橋本平馬
（GUTSMAN修斗道場）（パレストラ東京）

〈新人王トーナメント・ミドル級2回戦〉

中山徹vs大場隆光
（インプレス）（和術慧舟會長崎支部）

〈新人王トーナメント・フライ級リーグ戦〉

タイガー石井vs春崎武裕
（パレストラ吉祥寺）（直心会格闘技道場）

前田吉朗vs佐藤伸哉
（P'sLAB大阪 稲垣組）（P'sLAB東京）

武重賢司vs渡辺智史
（パンクラス大阪）（総合格闘技道場コブラ会）

PANCRASE 2003 HYBRID TOUR
7月27日（日）東京・後楽園ホール

◆DAY TIME：開場12:30　試合開始/13:00　NIGHT TIME：開場/17:30　試合開始/18:00　◆入場料/SS席12,000円　A席9,000円　B席6,500円　C席5,000円　D席4,000円　立見3,500円　※DAY TIME、NIGHT TIMEは同一料金　※当日券は一律500円増し　◆チケット発売/6月7日（土）　※6.7ディファ有明大会でも発売　◆チケット発売所/チケットぴあ☎0570-02-9999（Pコード：594-040）、ローソンチケット☎0570-00-0403（Lコード：38691）、CNプレイガイド、eプラス、後楽園ホール、書泉ブックマート、大山アメリカン、レッスル渋谷店、レッスル池袋店、ビデオショップ・チャンピオン、水道橋・マニア館、アイドール新宿店、ファイター、フィットネスショップ水道橋、チケット&トラベルT-1、格闘技・プロレス図書館　闘道館☎03-3512-2080、FIGHT COMPANY☎03-3325-5047、SSSアカデミー水道橋☎03-5212-7920、イサミ尚武堂☎03-5214-6487、渋谷TOKYO文庫TOWER 6F☎03-5784-4900、ゴールドジム☎03-3645-9434、パンクラスオフィシャルサイト http://www.pancrase.co.jp　◆会場アクセス/JR総武線・都営三田線水道橋駅より徒歩3分、地下鉄丸ノ内線・南北線後楽園駅より徒歩3分　◆お問い合わせ/パンクラス☎03-5792-0815

決定対戦カード

～NIGHT TIME～
〈ヘビー級キング・オブ・パンクラシストタイトルマッチ〉

髙橋義生vs小澤強
（パンクラスism）（禅道会）

〈新人王トーナメント・フライ級リーグ戦〉

豊島孝尚vs鶴見一生
（総合格闘技STF）（RJW G2）

碓氷ハヤテvs井上武
（RJW CENTRAL）（シューティングジム横浜）

飛田拓人vs天突頑丈
（インプレス）（PUREBRED大宮）

プロフェッショナル修斗公式戦
6月27日（金）広島サンプラザ

◆開場/17:30　試合開始18:30
◆入場料/SRS席10,000円　RS席8,000円　1階S席5,000円　2階パノラマ席5,000円　2階B席3,000円
◆チケット発売/発売中
◆チケット発売所/チケットぴあ
◆会場アクセス/JR山陽本線新井口駅より徒歩5分
◆お問い合わせ/サステイン☎03-5725-7388

決定対戦カード

池本誠知vs菊池昭
（ライルーツ・コナン）（K'z FACTORY）

朴光哲vs冨樫健一郎
（K'z FACTORY）（パレストラ広島）

〈新人王トーナメント・ミドル級2回戦〉

原弘文vs伊藤忍
（TEAM JUNFAN修斗道場）（パレストラ東京）

〈新人王トーナメント・クルーザー級1回戦〉

ザ・グレート浪花vs三上MD洋祐
（総合格闘技夢想戦術）（総斗會三村道場）

〈新人王トーナメント・ライト級2回戦〉

小林正俊vs藤岡正義
（K'z FACTORY）（シューティングジム大阪）

藤田善弘vs田中寛之
（パレストラ広島）（直心会格闘技道場）

WILD宇佐美vs溝口なおすけ
（フリー）（誠流会）

出場予定選手

佐藤ルミナ
（K'z FACTORY）

プロフェッショナル修斗公式戦
7月13日（日）東京・後楽園ホール

◆開場/17:00　試合開始/18:00
◆入場料/RS席10,000円　SS席8,000円　S席6,000円　A席4,000円
◆チケット発売/発売中
◆チケット発売所/チケットぴあ、ローソンチケット、CNプレイガイド、書泉ブックマート、大盛堂書店、フィットネスショップ水道橋店、後楽園ホール、KEEL CAFE☎03-5725-7338、チケット&トラベルT-1☎03-5275-2778、e-ticket：http://www.eticket.net/
◆会場アクセス/JR総武線・都営三田線水道橋駅より徒歩3分、地下鉄丸ノ内線・南北線後楽園駅より徒歩3分
◆お問い合わせ/サステイン☎03-5725-7338

新日本キックボクシング協会

勇者達の挑戦 Part Ⅳ

6月22日（日）東京・ディファ有明

◆開場/15:30　試合開始/16:00　◆入場料/RS席10,000円、A席7,000円、B席5,000円、立見3,000円　◆チケット発売/発売中　◆チケット発売所/チケットぴあ、尚武会ジム、尚武会ホームページ http://jkick.com/shoubukai/　◆会場アクセス/新交通ゆりかもめ有明駅より徒歩10分、臨海副都心線国際展示場駅より徒歩5分、品川駅東口から都バスで有明テニスの森下車・徒歩3分　◆お問い合わせ/尚武会☎0426-51-5184

決定対戦カード

建石智成 vs ジョン市原
（尚武会）（市原）

鈴木敦 vs トンソン・ノーイ
（尚武会）（タイ）

中川タカシ vs 正木和也
（トーエル）（藤本）

阿佐美義文 vs HIROKAZU
（治政館）（誠真）

高杉茂男 vs 昇平
（伊原）（宇都宮尾田）

兼子忠司 vs 乙幡耕一郎
（伊原）（尚武会）

阿部道人 vs 金狼正巳
（治政館）（尚武会）

MAGNUM 2

7月26日（土）東京・後楽園ホール

◆開場/17:00　試合開始/17:15　◆入場料/SRS席20,000円 RS席15,000円　S席10,000円　A席7,000円　B席5,000円 立見3,000円（当日のみ）　◆チケット発売/発売中　◆チケット発売所/チケットぴあ、後楽園ホール、伊原道場　◆会場アクセス/JR総武線・都営三田線水道橋駅より徒歩3分、地下鉄丸ノ内線・南北線後楽園駅より徒歩3分　◆お問い合わせ/伊原道場☎03-3461-4258

決定対戦カード

〈ラジャダムナンスタジアムウェルター級タイトルマッチ〉

チャーンヴィット・ギャットトーボーウボン vs 米田克盛
（タイ）（トーエル）

石井宏樹 vs 泰国強豪選手
（藤本）

菊地剛介 vs 鈴木敦
（伊原）（尚武会）

松本哉朗 vs 泰国強豪選手
（藤本）

加村健一 vs トゥンソンノーイ・シンボンローハー
（伊原）（タイ）

深津飛成 vs スダッチ
（伊原）（ホワイトタイガー）

朴龍 vs 高修満
（市原）（伊原）

小原祥寛 vs 小林ひろし
（藤本）（治政館）

全日本キックボクシング連盟

DEAD HEAT

6月20日（金）東京・後楽園ホール

◆開場/17:00　試合開始/18:30（17:30フレッシュマンファイト開始）　◆入場料/RS席10,000円　S席7,000円　A席5,000円　B席3,000円　※当日は全席種1,000円増し　◆チケット発売/発売中　◆チケット発売所/チケットぴあ、後楽園ホール、全日本キックボクシング連盟　◆会場アクセス/JR総武線・都営三田線水道橋駅より徒歩3分、地下鉄丸ノ内線・南北線後楽園駅より徒歩3分　◆お問い合わせ/全日本キックボクシング連盟☎03-3365-1171　http://www.aj-kick.com

決定対戦カード

佐藤嘉洋 vs クリス・ファン・ベンローイ
（名古屋J・Kファクトリー）（オランダ）

前田尚紀 vs 浦林幹
（藤原ジム）（AJパブリックジム）

〈全日本バンタム級王座決定トーナメント〉

YUTAKA（月心会）
藤原あらし（S.V.G.）
割澤誠（AJパブリックジム）
平谷法之（空修会館）

J-NETWORKから2選手が新入団！

J-NETWORKから浦林幹、吉本光志の全日本キック入団が決定！　両選手は、J-NETの大雅代表による了承のもと円満移籍でAJパブリックジム所属選手となり、6月20日後楽園ホール大会で移籍第一戦を行う。前J-NETWORKバンタム級王者の浦林は、移籍を機にフェザー級に転向、フェザー級王者・前田尚紀の首を狙う。2人の新天地での活躍に期待したい。

J-NETWORK

大会名未定

7月21日（月・祝）東京・六本木velfarre

◆開場/12:30　試合開始（予定）/12:45　◆入場料/RS席10,000円、S席7,000円、A席6,000円、入場券4,000円　※入場券は当日500円増し。それ以外の席種は当日1,000円増し　◆チケット発売/発売中　◆チケット発売所/チケットぴあ、J-NETWORK各ジム　◆会場アクセス/営団地下鉄日比谷線・都営地下鉄大江戸線六本木駅より徒歩3分　◆お問い合わせ/J-NETWORK☎03-3419-0536

決定対戦カード

〈スーパーライト級タイトルマッチ〉

喜入衆 vs 蔵満誠
（アクティブJ）（JMTC）

Ticket Present！

7月26日（土）後楽園ホールで行われる新日本キックボクシング協会『MAGNUM 2』の観戦チケットを『SRS・DX』読者10組20名様にプレゼント！　希望者はハガキに氏名、年齢、職業、住所、電話番号、今号の感想を明記の上、下記のあて先までご応募ください。締め切りは6月5日（木）（当日消印有効）。なお、当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。

◆あて先/〒101-0054　東京都千代田区神田錦町3-14-12 神田NSビル8階　SRS・DX編集部『7.26新日本キック協会チケットプレゼント』係

SMACK GIRL

SMACK GIRL Third Season-Ⅳ

6月4日（水）東京・六本木velfarre

◆開場/18:30　試合開始/19:30
◆入場料/ロイヤルVIP指定席（食事付）20,000円　VIP指定席10,000円　SRS指定席5,000円　スタンディング2,500円　※当日はSRS指定席、スタンディングが500円増し
◆チケット発売/発売中
◆チケット発売所/チケットぴあ、後楽園ホール、渋谷TOKYO文庫TOWER 6F
◆会場アクセス/営団地下鉄日比谷線・都営地下鉄大江戸線六本木駅より徒歩3分
◆お問い合わせ/スマックガール実行委員会☎03-5545-4766

決定対戦カード

WINDY智美 vs スター・アームストロング
（AJパブリックジム）（808ファイター・ファクトリー）

渡邊久江 vs ベッタ・ヨン
（TEAM LIMIT）（HMC）

杉本由美子 vs 葛西むつ美
（禅道会）（パレストラ八王子）

ナナチャンチン vs 羽柴まゆみ
（チーム南部）（bcgizm.com）

SMACK GIRL Third Season-Ⅴ

7月6日（日）東京・六本木velfarre

◆詳細未定
◆チケット発売/6.4大会会場にて先行発売。一般発売：6月5日（木）～
◆チケット発売所/チケットぴあ、後楽園ホール、渋谷TOKYO文庫TOWER 6F
◆会場アクセス/営団地下鉄日比谷線・都営地下鉄大江戸線六本木駅より徒歩3分
◆お問い合わせ/スマックガール実行委員会☎03-5545-4766

U-STYLE

PRO WRESTHLING U-STYLE

6月29日（日）大阪・梅田ステラホール

◆開場/16:00　試合開始/17:00
◆入場料/VIP席（最前列）SOLD OUT　SRS席8,000円　アリーナA席6,000円　アリーナB席5,000円　※当日券は全席種500円増し
◆チケット発売/発売中
◆チケット発売所/チケットぴあ、ローソンチケット、eプラス、ハイブリッドスポーツプラザ大阪☎06-6649-8530、バディ・スラム☎06-6645-1378、エース☎06-6636-5468、フィットネスショップ難波店☎06-6214-7951、U-FILE CAMPオフィシャルサイト http://www.u-filecamp.com、DEEP事務局
◆会場アクセス/JR大阪駅、阪急電鉄梅田駅より徒歩9分
◆お問い合わせ/DEEP事務局☎052-339-0303

出場予定選手

田村潔司
（U-FILE CAMP.com）

坂田亘
（EVOLUTION）

村浜武洋
（大阪プロレス）

シュートボクシング協会

"S" of the World vol.3
6月1日（日） 東京・後楽園ホール

◆開場/17:00 試合開始/17:30 ◆入場料/RS席10,000円 SS席7,000円 S席6,000円 A席5,000円 B席4,000円 ◆チケット発売/発売中 ◆チケット発売所/チケットぴあ、ローソンチケット、CNプレイガイド、シュートボクシング協会☎03-3483-1212 ◆会場アクセス/JR総武線・都営三田線水道橋駅より徒歩3分、地下鉄丸ノ内線・南北線後楽園駅より徒歩3分 ◆お問い合わせ/シュートボクシング協会☎03-3843-1212

決定対戦カード

緒形健一vsシェイン・チャップマン
（シーザージム）（ニュージーランド/フィリップラムリーガージム）

ネイサン・コーベットvs伊賀弘治
（オーストラリア/ブンチュウジム）（龍生塾）

宍戸大樹vs加藤督朗
（シーザージム）（PHOENIX）

YU IKEDA vs数英平
（湘南ジム）（龍生塾）

歌川暁文vs植松辰弥
（U.W.F.スネークピットジャパン）（シーザージム）

杉澤英樹vs高橋渉
（シーザージム）（高田道場）

金井健治vs小武悠希
（ライトニングジム）（U-FILE CAMP.com）

中林英貴vs所一通
（シーザージム）（SSSアカデミー）

ニュージャパンキックボクシング連盟

VORTEX Ⅶ ～旋風～
7月6日（日） 東京・後楽園ホール

◆開場/17:00 試合開始/17:15 ◆入場料/SRS席12,000円 RS席10,000円 特別指定席7,000円 指定A席5,000円 指定B席4,000円 指定C席3,000円 当日立見3,000円 ◆チケット発売/発売中 ◆チケット発売所/チケットぴあ、ローソンチケット、後楽園ホール ◆会場アクセス/JR総武線・都営三田線水道橋駅より徒歩3分、地下鉄丸ノ内線・南北線後楽園駅より徒歩3分 ◆お問い合わせ/ニュージャパンキックボクシング連盟☎043-202-1161

決定対戦カード

桜井洋平vsオランダ強豪選手
（岩瀬）

〈NKBライト級タイトルマッチ〉

笛吹丈太郎vsソムチャーイ高津
（大和）（OGUNI）

〈NKBバンタム級王座決定戦〉

藤原国崇vs童子丸
（拳之会）（キング）

HIROSHI vsオランダ強豪選手
（サシプラバー・J）

馳大輔vs外山繁幸
（JK国際）（上州松井）

清水カ一vs山本雅美
（OGUNI）（北流会君津）

大川眞人vs河原塚武
（大和）（町田金子）

"S" of the World vol.4
7月4日（金） 大阪府立体育会館 第2競技場

◆開場/17:00 試合開始/17:30 ◆入場料/SRS席12,000円 RS席10,000円 SS席7,000円 S席6,000円 A席5,000円 B席4,000円 ◆チケット発売/発売中 ◆チケット発売所/チケットぴあ、ローソンチケット、CNプレイガイド、シュートボクシング協会☎03-3483-1212 ◆会場アクセス/地下鉄なんば駅5番出口より徒歩5分 ◆お問い合わせ/シュートボクシング協会☎03-3843-1212、大阪ジム☎06-6382-2863

決定対戦カード

後藤龍治vsジョン・ウェイン
（STEALTH）（オーストラリア/ブンチュージム）

〈SB日本S・フェザー級タイトルマッチ〉

及川知浩vs松浦知希
（龍生塾）（吹雪ジム）

瀧口隼人vs長井英樹
（大阪ジム）（内田塾）

三原日出男vs市政貴文
（シーザージム）（大阪ジム）

関本浩vs千北大輔
（寝屋川ジム）（内田塾）

後藤龍治VSジョン・ウェイン

R.I.S.E.プロモーション

R.I.S.E. third
6月15日（日）ゴールドジムサウス東京ANNEX

◆開場/16:00 試合開始/16:30 ◆入場料/RS指定席4,000円 指定席3,000円 立見2,000円 ※当日は全席種500円増し ◆チケット発売/発売中 ◆チケット発売所/チケットぴあ ◆会場アクセス/JR京浜東北線大森駅山王西口前 ◆お問い合わせ/R.I.S.E.プロモーション☎0422-21-0616

決定対戦カード

望月竜介vs濱崎一輝
（U.W.F.スネークピットジャパン）（シルバーアックス）

阿部勝vs水野章二
（クロスポイント）（湘南格闘クラブ）

AKAMINE vs沼尻紀夫
（ターゲット）（フリー）

林徹vs田中龍星
（クロスポイント）（チームドラゴン）

宮本健太郎vs松田恵里也
（モンスターファクトリー）（チームドラゴン）

中島正樹vs卯月昇龍
（STBS）（チームドラゴン）

MA日本キックボクシング連盟

第6回梶原一騎杯『キックガッツ2003』
6月15日（日） 東京・ディファ有明

◆開場/16:00 試合開始/16:30 ◆入場料/SRS席15,000円、RS席10,000円、S席7,000円、A席5,000円、立見3,000円（当日のみ） ◆チケット発売/発売中 ◆チケット発売/チケットぴあ、連盟加盟ジム ◆会場アクセス/新交通ゆりかもめ有明駅より徒歩10分、臨海副都心線国際展示場駅より徒歩5分、品川駅東口から都バスで有明テニスの森下車・徒歩3分 ◆お問い合わせ/山木ジム☎03-3485-7060

決定対戦カード

〈UKF世界ジュニアミドル級タイトルマッチ〉

スティーブ・ホワイトvsディビッド
（米国）（真樹ジム沖縄）

〈MA日本ライト級タイトルマッチ〉

木村允vs中村玄志
（土浦）（山木）

〈MA日本フライ級タイトルマッチ〉

森岡卓司vs辻直樹
（武勇会）（山木）

〈MA日本フェザー級王座次期挑戦者決定戦〉

ラビット関vs小林秀紀
（山木）（マイウェイ）

ランボー豊栄vs白須康二
（東金）（花澤）

ナミイルvs井出本高司
（谷山）（八街）

IKUSA事務局

FUTURE FIGHTER IKUSA3 ～特攻～
6月8日（日） 東京・六本木velfarre

◆開場/13:00 試合開始/14:00 ◆入場料/ロイヤルVIP席30,000円（フリードリンク、IKUSAオリジナルグッズ、パンフレット付き） VIP席18,000円（IKUSAオリジナルグッズ、パンフレット付き） SRS席20,000円（IKUSAオリジナルグッズ、パンフレット付き） スタンディングビュー5,000円 ※当日券は全席種500円増し ◆チケット発売/発売中 ◆チケット発売所/チケットぴあ（Pコード：506-592）、IKUSAオフィシャルWEBサイト http://www.ikusa.net ◆会場アクセス/営団地下鉄日比谷線・都営地下鉄大江戸線六本木駅より徒歩3分 ◆お問い合わせ/IKUSA事務局☎03-5213-7331 公式ホームページ http://www.ikusa.net

決定対戦カード

小比類巻貴之vs湘南キャリミ
（チームドラゴン）（湘南ジム）

マグナム酒井vsチャンデット・ソーパァンタレー
（土道館）（タイ）

HAYATO vs雷暗暴
（FUTURE TRIBE）（PUREBRED東京/KILLER BEE）

武井豊vs吉岡篤史
（TEAM IKUSA）（武勇会）

百瀬竜徳vs吉川富美男
（ターゲット）（正道会館）

～総合ルール～

高森啓吾vs西田操一
（MEGATON）（フリー）

立嶋篤史vs萬田隼人
（ASSHI PROJECT）（チームドラゴン）

その他

ドリームプロデュース

格闘技新世紀・『夢』挑戦
5月31日（土）東京・ディファ有明

◆開場/17:00　試合開始/18:00　◆入場料/R席10,000円　S席7,000円　A席5,000円　B席3,000円　◆チケット発売/発売中　◆チケット発売所/習志野ジム、ドリームプロデュース☎047-487-3151　◆会場アクセス/新交通ゆりかもめ有明駅より徒歩10分、臨海副都心線国際展示場駅より徒歩5分、品川駅東口から都バスで有明テニスの森下車・徒歩3分　◆お問い合わせ/習志野ジム☎047-483-5581

決定対戦カード

～アルティメットボクシングルール～
桜木裕司vsワルディアシビリ・アレコ
（掣圏会館）（グルジア）

～キックボクシングルール～
内田ノボルvsグル・セルゲイ
（ビクトリー）（ベラルーシ）

～パンクラチオンルール～
瓜田幸造vsダビダシビリ・ダビド
（掣圏会館）（ベラルーシ）

～アルティメットボクシングルール～
マゴメドフ・マゴメドvsアスケロフ・アザド
（タゲスタン）（アゼルバイジャン）

～パンクラチオンルール～
大坂崇vsクツェニ・アリアクサンドル
（習志野ジム）（ベラルーシ）

U-FILE CAMP

U-FILE4
6月1日（日）ゴールドジムサウス東京ANNEX

◆試合開始/14:00　◆入場料/2,000円　◆チケット発売/発売中　◆チケット発売所/U-FILE CAMPオフィシャルサイト http://www.u-filecamp.com　◆会場アクセス/JR京浜東北線大森駅山王西口前　◆お問い合わせ/U-FILE CAMP☎044-932-0282

決定対戦カード

〈Style-G初代軽量級チャンピオン決定戦〉
西内太史朗vs稲津航
（U-FILE CAMP.com）（U-FILE CAMP.com）
Style-Sトーナメント

町田に第2のジム誕生！

上山龍紀が、東京・町田にU-FILE CAMPのジムを設立！そこで、現在ジム生を大募集！　キミも上山と一緒に汗を流して、カラダを鍛えよう！
◆道場名/U-FILE CAMP町田　◆住所/東京都町田市原町田1-2-3
◆営業時間/平日18:00～23:00　土日14:00～19:00（月曜休館）
◆料金/入会金20,000円　月会費：一般12,000円　学生・女性10,000円　◆お問い合わせ/U-FILE CAMP町田☎042-739-1072

極真会館

第20回全日本ウェイト制空手道選手権大会
6月7、8日（土、日）大阪府立体育会館

◆開場/10:00　◆入場料/初日：一般2,000円（自由席）、子供1,000円（自由席）　2日目：S席6,000円、A席4,000円、B席3,000円（子供1,000）円　※子供料金は小学生を対象。小学生未満は入場無料。当日券は全席種1,000円増し　◆チケット発売/発売中　◆チケット発売所/チケットぴあ（Pコード：601-906）、極真会館各支部　◆会場アクセス/JR・近鉄・南海難波駅、地下鉄なんば駅より徒歩5分　◆お問い合わせ/極真会館大会事務局☎078-531-0664

決定対戦カード

～ワンマッチ～
入澤群vsセルゲイ・プレカノフ
（総本部）（ロシア支部）

空手道禅道会

第1回エクスチェンジトーナメント東海
6月8日（日）静岡・湖西市アメニティプラザ サブアリーナ

◆開会式/14:00　◆入場料/無料　◆お問い合わせ/空手道禅道会 豊橋支部☎0532-38-4581

第4回エクスチェンジトーナメント
6月15日（日）神奈川・相模原市立総合体育館　柔道場

◆試合開始/14:30　◆会場アクセス/ＪＲ相模原駅、小田急線相模大野駅からバス。『総合体育館前』下車より徒歩1分
◆お問い合わせ/空手道禅道会横浜事務局☎045-591-1813

R.I.S.E

アマチュアR.I.S.E.ワンマッチ大会
6月15日（日）ゴールドジムサウス東京ANNEX

◆会場アクセス/JR京浜東北線大森駅山王西口前
◆お問い合わせ/R.I.S.E.プロモーション☎0422-21-0616

BCG

ど真ん中 Girls
6月1日（日）東京・BCG

◆試合開始/12:00　◆会場アクセス/営団地下鉄南北線、都営地下鉄大江戸線麻布十番駅6番出口より徒歩3分）　◆お問い合わせ/BCG☎03-3560-7619

空手

正道会館

第5回ウェイト制オープントーナメント全日本空手道選手権大会2003
9月7日（日）大阪府立体育会館

◆開場/9:00　試合開始/10:00　◆入場料/2,500円（全席自由）
◆会場アクセス/JR・近鉄・南海難波駅、地下鉄なんば駅より徒歩5分　◆お問い合わせ/正道会館総本部事務局☎06-6357-1654

空手道禅道会

リアルファイティング空手道選手権予選大会
6月29日（日）長野・駒ケ根市武道館

◆開場/12:30　◆入場料/700円（当日1,000円）　◆お問い合わせ/日本武道空手道連盟事務局☎0265-24-9688

アマチュア

アマチュア修斗

第4回全九州アマチュア修斗オープントーナメント
6月29日（日）アクシオン福岡 多目的アリーナ

◆試合開始/10:30　◆会場アクセス/博多駅交通センター14番のりばからバスでアクシオン福岡前下車　◆お問い合わせ/日本修斗協会アマチュア普及委員会☎03-5984-3209

第4回北海道アマチュア修斗オープントーナメント
7月6日（日）セントラルウェルネスクラブ札幌店

◆試合開始/10:30　◆会場アクセス/地下鉄東西線西14丁目より徒歩5分　◆お問い合わせ/日本修斗協会アマチュア普及委員会☎03-5984-3209

第2回東北アマチュア修斗オープントーナメント
8月3日（日）宮城・青葉体育館 柔道場

◆試合開始/14:30　◆会場アクセス/JR仙山線北仙台より徒歩8分。市営地下鉄北仙台より徒歩5分　◆お問い合わせ/日本修斗協会アマチュア普及委員会☎03-5984-3209

主要チケット発売所一覧

チケットぴあ
☎03-5237-9999
ローソンチケット
☎03-3569-9900
CNプレイガイド
☎03-5802-9999
オデッセー
☎03-3408-0331
渋谷東急文化チケットセンター
☎03-3406-1513
レッスル渋谷店
☎03-3464-0078
レッスル池袋店
☎03-3989-0056
K－1事務局
〒150-0001東京都渋谷区神宮前2-18-22S＆T神宮前ビル3F
☎03-3796-2977
修斗
※各興行のプロモーターに問い合わせ
ワールドパンクラスクリエイト
〒106-0047東京都港区南麻布4-2-25 2F
☎03-5792-0815

プロ団体連絡リスト

K－1事務局
〒150-0001東京都渋谷区神宮前2-18-22S＆T神宮前ビル3F
☎03-3796-2977
修斗
※各興行のプロモーターに問い合わせ
ワールドパンクラスクリエイト
〒106-0047東京都港区南麻布4-2-25 2F
☎03-5792-0815
高田道場
〒142-0062東京都品川区小山3-6-6ワールドパレス武蔵小山1F＆B1
☎03-5749-5030
UFO
〒108-0071東京都港区白金台3-19-5OK白金台ビル7F
☎03-5447-2121
ドリームステージエンターテインメント
〒107-0061東京都港区北青山3-12-9花茂ビル3F
☎03-5464-1531

S.W.A 掣圏道・ワールド・アソシエーション
〒150-0021東京都昭島市大神町1-2-22
☎042-544-6979
マーシャルアーツ日本キックボクシング連盟
〒400-0046山梨県甲府市下石田2-19-17
☎055-228-2326
全日本キックボクシング連盟
〒169-0074東京都新宿区北新宿1-6-21
☎03-3365-1171
日本キックボクシング連盟
〒124-0023東京都葛飾区東新小岩5-2-7江戸屋ビル4F
☎03-3691-4536
新日本キックボクシング協会
〒150-0034東京都渋谷区代官山町7-8
☎03-3780-1350
ニュージャパンキックボクシング連盟
〒260-0016　千葉県千葉市中央区栄町39-3　トーワビル1F
☎043-202-1161

J－NETWORK
〒154-0024東京都世田谷区三軒茶屋2-14-12三元ビル5F
☎03-3419-0536
K－U(キック・ユニオン)
〒195-0834東京都八王子市東浅川町8-1
☎0426-66-9541
シュートボクシング協会
〒111-0033東京都台東区花川戸2-2-8ワコー花川戸ハイツ1・2F
☎03-3843-1212
極真会館総本部道場（松井派）
〒171-0021東京都豊島区西池袋2-38-1
☎03-5992-9200

バックナンバー インフォメーション

《3・13 89号》

●特集/PRIDE＆K-1二大カードぶち抜き大予想！ どっちが勝つの？ どっちが好きなの？ ノゲイラvsヒョードル、サップvsミルコ
●直前情報/3・1 K-1ワールドMAX 伊原信一 新日本キック代表インタビュー
●スペシャル対談/金沢"GK"克彦×ターザン山本「教えてGK！」
●徹底特集/2・15 U-Style 有明大会 田村潔司インタビュー&大会レポート
●SRS・DXの注目！/3・4 DEEP最終情報 三島☆ド根性ノ助インタビュー、3・8 全日本ライト級トーナメントPREVIEW、辻結花&ターザンのバレンタインデート
●大会レポート/2・16パンクラス大阪大会、2・11 プロ柔術『GI-02』、2・22 一撃 日本武道館大会、2・23 修斗 後楽園大会

《3・27&4・10&4・24 90号》

●特集/春のK-1 完全ガイド！ 3・30 K-1 WORLD GP さいたま大会&4・6 K-1 BEAST 山形大会をサダハルンバ谷川・K-1イベントプロデューサーに聞けぇぇぇ！
●直前情報/3・16 PRIDE.25 ニーノ"エルビス"シェンブリ、ダン・ヘンダーソンインタビュー
●特集/5・2新日本のVTマッチ開催は是か非か！？ 島田裕二×ターザン山本対談、井上義啓元週刊ファイト編集長インタビュー
●大会詳報/K-1 WORLD MAX 魔裟斗V2！ 魔裟斗vs武田 水面下の闘い
●大会レポート/3・4 DEEPマッハ、2・28 UFC41、全日本ライト級トーナメント
●SRS・DXの注目！/2・25 TBSサイボーグ魂女子格闘技大会 水野裕子ほか

《4・24 臨時増刊号 91号》

●完全速報/3・16 PRIDE.25 桜庭和志vsニーノ"エルビス"シェンブリ、エメリヤーエンコ・ヒョードルvsアントニオ"ホドリゴ"ノゲイラ ほか全試合熱血レポート
●観戦ガイド/3・30 K-1 WORLD GP さいたま大会の歩き方&編集部完全予想
●インタビュー特集/菊田早苗、近藤有己、佐々木有生、魔裟斗、武田幸三
●SRS・DXの注目！/SAPP STATION、原宿にオープン！
●スペシャル対談/倉田保昭×松井章圭、シーザー武志×ターザン山本
●大会レポート/3・8 ZST Zepp Tokyo大会、3・9 ニュージャパンキック後楽園大会、3・14 女子ボクシング TOKYO FMホール大会
●seriesジョシカク/しなしさとこ、ジョシカクTOPICS

《5・8 臨時増刊号 92号》

●完全速報/3・30 K-1 WORLD GP in さいたま ミルコ・クロコップvsボブ・サップ、セフォーvsベレ・リード、ホーストvsジェファーソン・シウバ、アーツvsレコ、ボンヤスキーvsブレギーほか全試合レポート
●直前情報/4・6 K-1 BEAST山形大会 ジャパン勢に直撃インタビュー
●SRS・DXの注目！/高阪剛インタビュー
●勝者進化論・PRIDE馬鹿変/ヒョードル、ニーノ、ランペイジ、小路晃
●大会レポート/3・18 修斗後楽園大会、3・23 コンバットレスリング、3・30 アブダビコンバット日本予選、3・23 新日本キック後楽園大会
●seriesジョシカク/羽柴まゆみ、3・29 ARKADIA白馬大会& GFC-02

《5・8 93号》

●特集/新生PRIDE誕生 継続とはリセットすることなり、高田延彦インタビュー、ヴァンダレイ・シウバ×ターザン山本対談
●総力取材/5・2 新日本プロレスVT戦 開催の波紋 金沢"GK"克彦×ターザン山本対談、中西学、謙吾インタビュー
●SRS・DXの注目！/K-1 WORLD GP0ラスベガス大会直前情報、ミルコ・クロコップインタビュー、5・5 DEEP後楽園大会最終情報、大道塾・東孝塾長インタビュー、小林聡インタビュー
●大会詳報/4・6 K-1 BEAST 山形大会 武蔵vsゲーリー・グッドリッジほか
●seriesジョシカク/吉住絹子、4・2 SMACK GIRL、4・6 女子レスリング

《5・29 94号》

●特集/5・2新日本プロレス 東京ドーム大会『ULTIMATE CRASH』徹底分析！ 中邑真輔&LYOTOインタビュー
●大会詳報/K-1 WORLD GP 2003 in ラスベガス 角田信朗インタビュー、USA予選トーナメント、浅草キッドのK-1裏ベガス トーク
●GW大会特集/5・5 DEEP 後楽園大会、4・25 UFC42、4・29 全日本柔道選手権、5・4 修斗後楽園大会、
●SRS・DXの注目/スペシャルインタビュー☆長谷川京子 シリーズ褌☆横井宏考、尾崎社長インタビュー、5・23 全日本キック最終情報
●seriesジョシカク/エリカ・モントーヤ、5・7 SMACK GIRL ほか

バックナンバーに関するお問い合わせは……
扶桑社 販売企画部 ☎03-5403-8859まで
※編集部では受け付けておりませんのでご注意ください。

※バックナンバーはSRS・DX直営ショップ「グレート・アントニオ」でも扱っています。ただし、完売した号もありますので、予めご確認ください。 グレート・アントニオ☎03-3219-9550

浅草キッドの底抜けアントンハイセル

◎浅草キッドHP『キッドリターン』
http://www.asakusakid.com

見逃せないのはキッドinサムライ『プライド26』『海賊男』だけじゃないもマニア必見！

博士 今回はまず高額納税者番付問題についてだ。

玉袋 毎回上位に格付けされている常連の俺たちですが……。

博士 馬鹿野郎！ 一度もランキングされたことないだろ！ この低額納税者が。

玉袋 あんたも一緒だろ！ でも、ベスト100に格闘家が入ってなかったのがショックでした。

博士 でも、石井館長はランキングされていたな。

玉袋 しかし、修正前の納税額であのランクですから正直に納税していたら浜崎あゆよりも絶対に上ですよ！

博士 納税に「たられば」はないよ！

玉袋 考えてみれば、格闘家がまだ恵まれていない状況が歯がゆいですな！

博士 格闘家所得倍増計画！ を打ち出していた石井館長の逮捕はやっぱり暗い影を落としてるってことだ。では話をガラッと変えてはせキョー卒業後、SRSの4代目ビジュアルクイーンが誕生した。

玉袋 4代目コロンビア・ローズさんです。

博士 誰だよそれ！ 東原亜希ちゃんだよ！

玉袋 アムラー、シノラー、シャネラーといろいろありましたが、これからはシハラーですよ！

博士 無理矢理な呼び名つけるなよ！

玉袋 シハラーのライバルはスカラーですな。

博士 白装束軍団と結び付けるなよ！

玉袋 この愛称が駄目なら、じゃあ、そのまんま東原でいいですよ。

博士 その呼び方のほうが、デメリットが多いよ。彼女はアサヒビールのキャンペーンガール～SRSビジュアルクイーンは藤原紀香と一緒で出世コースが約束されてるんだよ！

玉袋 一方でシャネルズ～ラッツ&スター～SRSの逆出世コースも待っていますから、彼女には慎重に私生活でも行動してほしいですよ。

博士 余計な心配だよ！ その言葉おまえにそっくり返すよ！ 彼女はK―1大好き少女、まだまだ『プライド』の知識には浅い部分がある。

玉袋 俺たちが『プライド』について仕込めばいいんでしょ？

博士 そう、初心者の亜希ちゃんに親切丁寧に教えてあげようじゃないか。

玉袋 よーし、まずは百瀬さんとDSEの関係とか初歩的な知識から教えてあげようっと。

博士 待て！ どこが初歩的な知識なんだよ！ 思いっきり核心的な話題だろ！

玉袋 とにかく飲み込みが早く、向上心のある女の子の亜希ちゃんです！

博士 ぜひとも会場で見かけたら亜希チャンと声をかけてあげてください。そして超ド級カードが発表された『プライド26』だ！

玉袋 しかし、藤田VSヒョードル、コールマンVSドン・フライだけでも強力なラインナップなのに、ミルコVSヒーリングまで投入とは……。

博士 ファンとしては嬉しいんだけど、これはいい意味で「出しすぎだよ！」って突っ込み入れたくなる大会になった。

玉袋 本当ですよね。オイ、出しすぎなんだよインリン・オブ・ジョイトイ！

博士 出しすぎの意味が違うだろ！土壇場で出すには、ホントに贅沢すぎるミルコだ。

玉袋 メインを張る藤田の前にミルコが出てくるとなると、打倒ミルコに全身全霊をかける藤田としては熱くなるでしょうね。

博士 ヒョードルに勝てればいいが、万が一負けることになると藤田が追わなければいけない獲物はミルコとヒョードルという2人の強敵になってしまう。

玉袋 そして藤田を追いかけてくる中西ってのもいいんだけどなぁ。

博士 そういくといいよな、『プライド26』のリングサイドに中西と永田が出現！ ヒョードルに勝った藤田に中西がエプロンサイドに駆け上がり詰め寄る。

玉袋 その瞬間、カメラをパ～ンしてリングのやりとりを映さない！

博士 それじゃこの前の新日本プロレスのわざとらしすぎるカメラワークだろ！

玉袋 あのワークこそシュートでしたね。

博士 分かりにくい例えするな！ でも、ヒーリングだってこの間ヒョードルに潰されても、実力者は実力者だ。

玉袋 ミルコだって危うい可能性もありますよ！

博士 ヒーリングがミルコを破ったら一気にこの前のマイナスを取り返すチャンスだ。

玉袋 この前のヒョードル戦のダメージも高塚光の手かざしで、完治してるそうですからね。

博士 そっちのヒーリングはなんとなく怪しいだろ！ そしてランペイジVSイリューヒン・ミーシャの対戦も決定。

玉袋 ミーシャはリングスの本当の遺留品ですからね。

博士 誰しもが言ってる駄洒落はやめろ！

玉袋 ランペイジは先代狂犬イズマイウから完全に狂犬という肩書きを、頂戴しましたよ。

博士 ラスベガスで会った時、チョッと生活レベル上がった雰囲気あったもん。一方のミーシャはモスクワオリンピックのキャラクター、小熊のミーシャみたいに可愛いと思ったら大間違い！

玉袋 立派に成長した凶暴な熊ですよ！

博士 流血必至の殴り合いだ！ 最近やたら凪状態だなんて言われていた格闘技界だが、風雲急を告げる展開に突入している。

玉袋 とにかく、K―1&『プライド』はこれからも目が離せないのは確実ですよ！

博士 目が離せないといえばCS放送のサムライの俺たちの担当番組『海賊男』って番組も目が離せないぞ！ 今までのゲストが前田日明、佐山聡、宮戸優光とこれまた濃厚な人選揃い。

玉袋 サムライ解約してたんですけど、もう一度契約したって人もいますからね、俺も含めて。

博士 おまえも含まれるなよ！

玉袋 佐山さんのライトウィングな話を直に聞けて、愛国心が増しましたよ。

博士 「いま佐山聡が凄い」ってマニアの間では評判になっていた佐山さんだけに、ある種の政見放送だった。

玉袋 タップリ3時間も語ってもらいましたからね。それと宮戸さんたっぷり3時間なんてなかなかのもんですよ。

博士 マニアもこれに極まりだよ！ なにしろ、マット界一のちゃんこ番長として、レシピ解説付きちゃんこまで作ってもらったからな。

玉袋 見ている人は「食チャンネル」と間違いますよ。水道橋博士はスネークピットの門下生だから、宮戸さんと付き合いがあるから、知ってるでしょうが、僕や一般の人は宮戸さんのパーソナルな部分知らないですからね。

博士 だから、スタッフも喜んじゃって、「宮戸さんの喋りがこんなにいけるなら、サムライのコメンテーターになってもらう」って言ってたくらいだったからな。ま、この番組は収録時間も3時間とっているから、たっぷりとゲストの話を聞けるんだよ。

玉袋 時には聞かなくていいことも聞いてますから。

博士 今後もど真ん中の長州選手や、ターザンキラーの三沢選手にも出演交渉してる状況だ。

玉袋 ぜひとも三沢社長のターザン評を聞きたいですねぇ。

博士 もう相手にもしてねぇよ！ そして最新のゲストが髙田延彦『プライド』統括本部長！

玉袋 しかし、何度共演しても髙田さんって緊張するよ！

博士 それだけスターのオーラがプンプン出てるんだよ！ 俺も同じ歳なんだけど、こんなに人間の風格の差を身に沁みることないよ！

玉袋 目なんか合わせられないですもんね。

博士 とにかく、あのピカピカぶりには目を見張るよ！

玉袋 スカラー波なんかより強力な光線でした！

博士 そんな下品なもんと比較するのもおこがましいよ！

玉袋 さぁ、『プライド』はいよいよ上半期の最後を飾り、下半期に繋げる重要な大会だ。カードが極上、祭囃子が聞こえてきたよ。

博士 いや、この日はまさに〝祭り〟だ。濃いマニアは、当日は格闘家大集合になる「鳥越祭りを愉しむ会」に参加してから集合せよ！ ■

PANCRASE HYBRID WRESTLING
PANCRASE 2003
HYBRID TOUR
5.18★横浜文化体育館

菊田VS近藤はドロー！

死闘！されどベストバウトにあらず

隠れた攻防を
菊田自身が完全解説！

ハートの菊田VS技術の近藤？ 2人は“予想どおりの中の予想外”と闘っていた

Point 1 近藤の秘策は差し合い対策か

▲1Rのゴング直後、菊田は近藤にまっすぐ突っ込んでいき打撃をもらわずに組み付くことに成功。しかしここに誤算があった。「組んだ瞬間、近藤選手に両ワキを差された状態だった。せめて片ワキは差したかったんだけど、それができなかったんですね。しかも完全なカンヌキで固めてればいいんですけど、近藤選手は微妙に不完全な状態をキープしてるんですよ。それで不十分な状態で投げにいかざるをえなかった」。結果、菊田は2度の外掛けに失敗、上に乗られることに

▶無理にワキを差そうとすると、近藤の片腕も自由になり、突き放されて打撃の攻防となってしまう危険があった。「組んだ瞬間に近藤選手が有利な体勢になれたのは、それだけ集中してたからでしょう。ある程度打撃を捨てても、組む時の準備をしてたんじゃないですかね」

Point 2 菊田のガードに殴れない近藤

▶下になった菊田だが、うまくさばいて近藤に有効打を許さない。「下からは自信ありますからね。あんまり殴られることもないんで」

Point 3 マウントからなぜ攻められない？

▶1R後半、そして2R全体を支配したのは菊田。テイクダウンからパスガード、マウント奪取と真骨頂を見せる。あとは“極め”だが……。「そこまでいけなかった。汗で滑りやすかったのもあるけど、近藤選手のディフェンスもやっかいでしたね。カメになったりとか大きな動きなら次の手に移れるんですけど、ちょこちょこっていう動きで。どっかズラしたり、腕を抱えたり、ずっとなんかやってくる。強引に極めにいっても絶対に無理だな、って感じでした」

★第7試合・メインイベント/ライトヘビー級キング・オブ・パンクラスタイトルマッチ（5分3R）

△菊田早苗 × 近藤有己△

〈王者/パンクラスGRABAKA〉〈挑戦者/パンクラスism〉

（3R判定1-1、ドロー）

※採点…30-29（近藤）、29-28（菊田）、29-29。菊田が王座を防衛

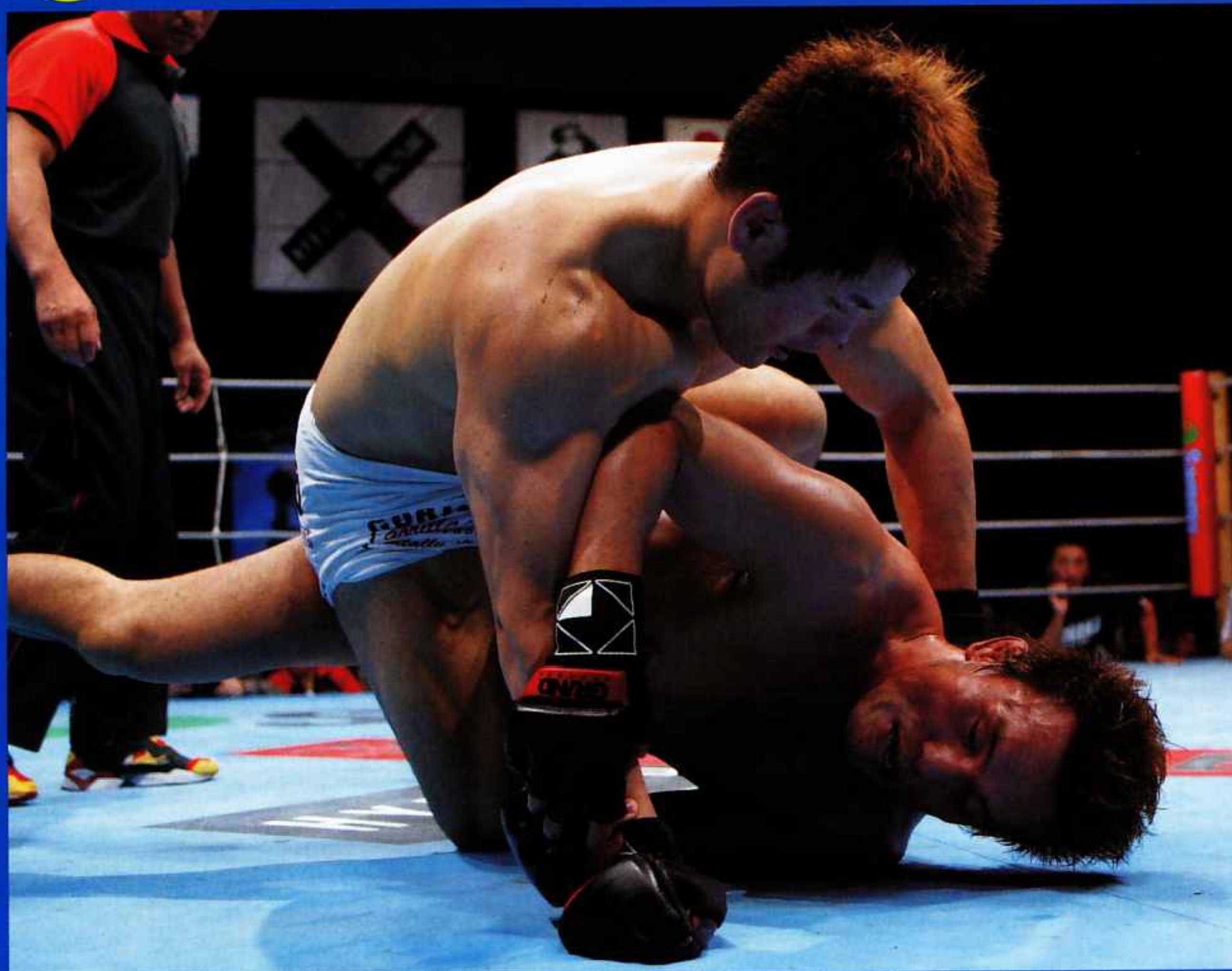
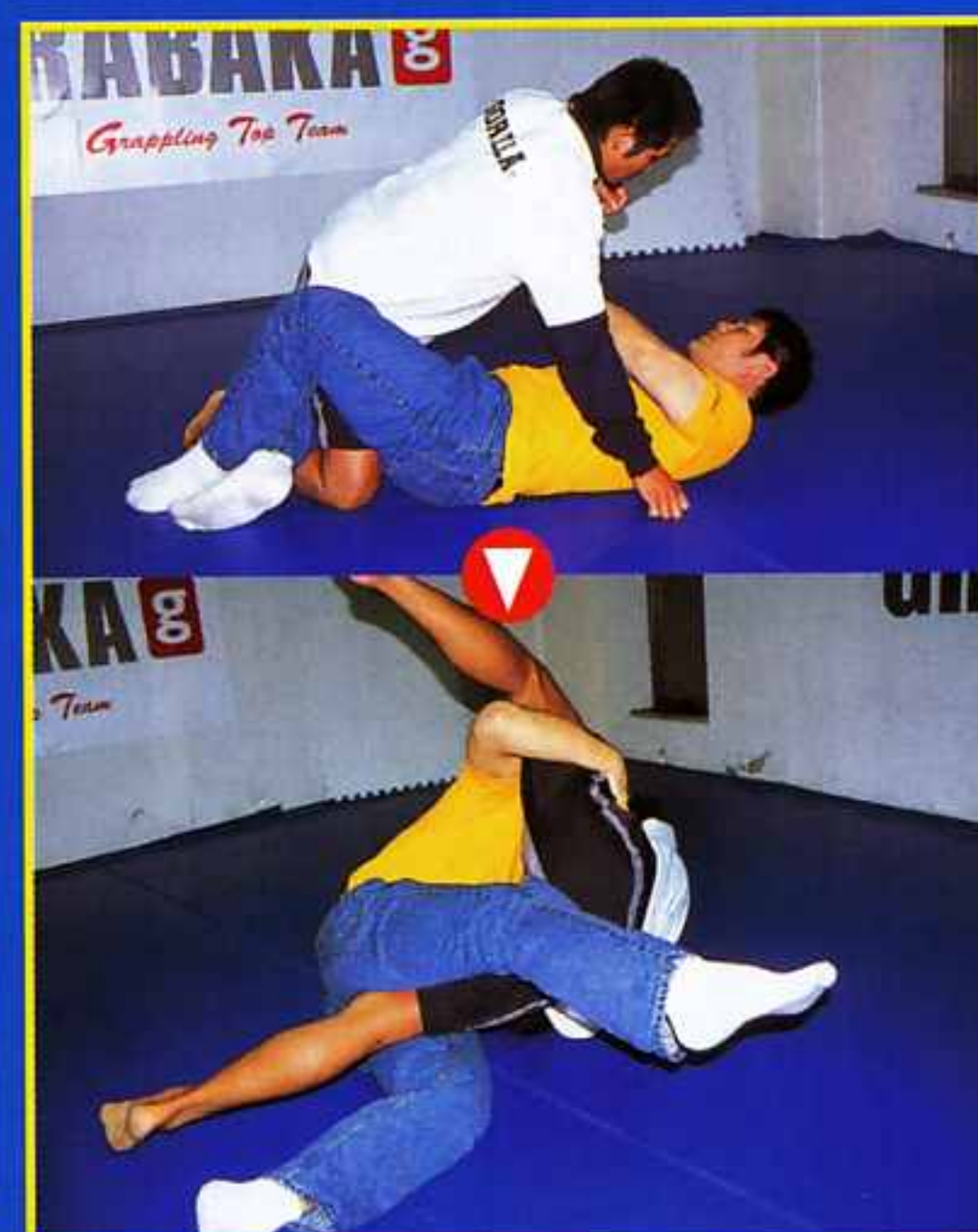
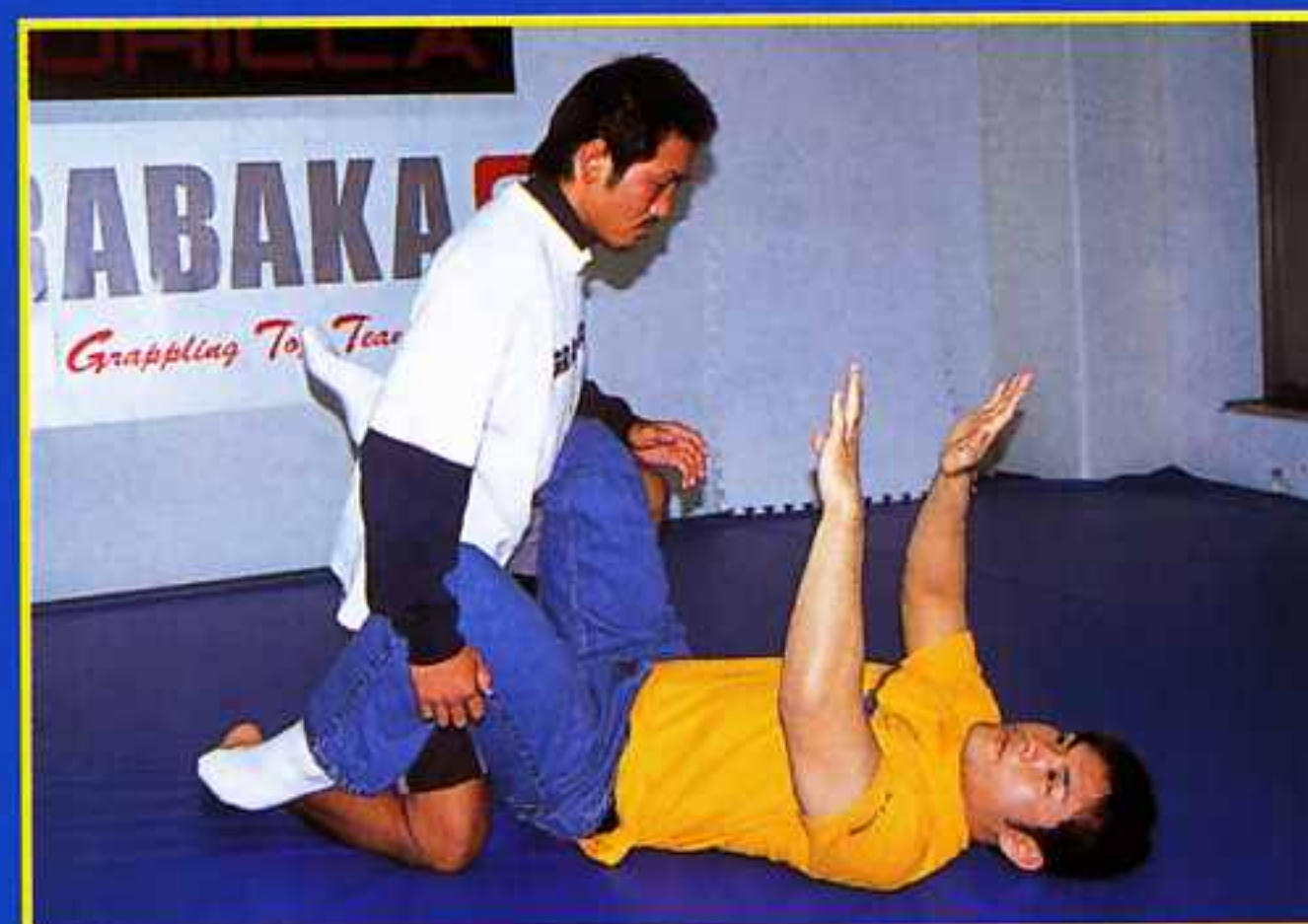
Point 4 差しからの打撃は「大丈夫」

▲3R。またも差し合いとなり、近藤がヒザを連打して攻勢に。パンクラスファンも一気に沸き上がった。が、菊田はあまり気にしていなかったという。「あの近い距離からだったら、そんなには効かないですね」。突き放してのヒザで腰が落ちたように見えたのも「同じタイミングでタックルにいったのをそう見られたんでしょう」

Point 5 渾身のタックルを近藤が完封！

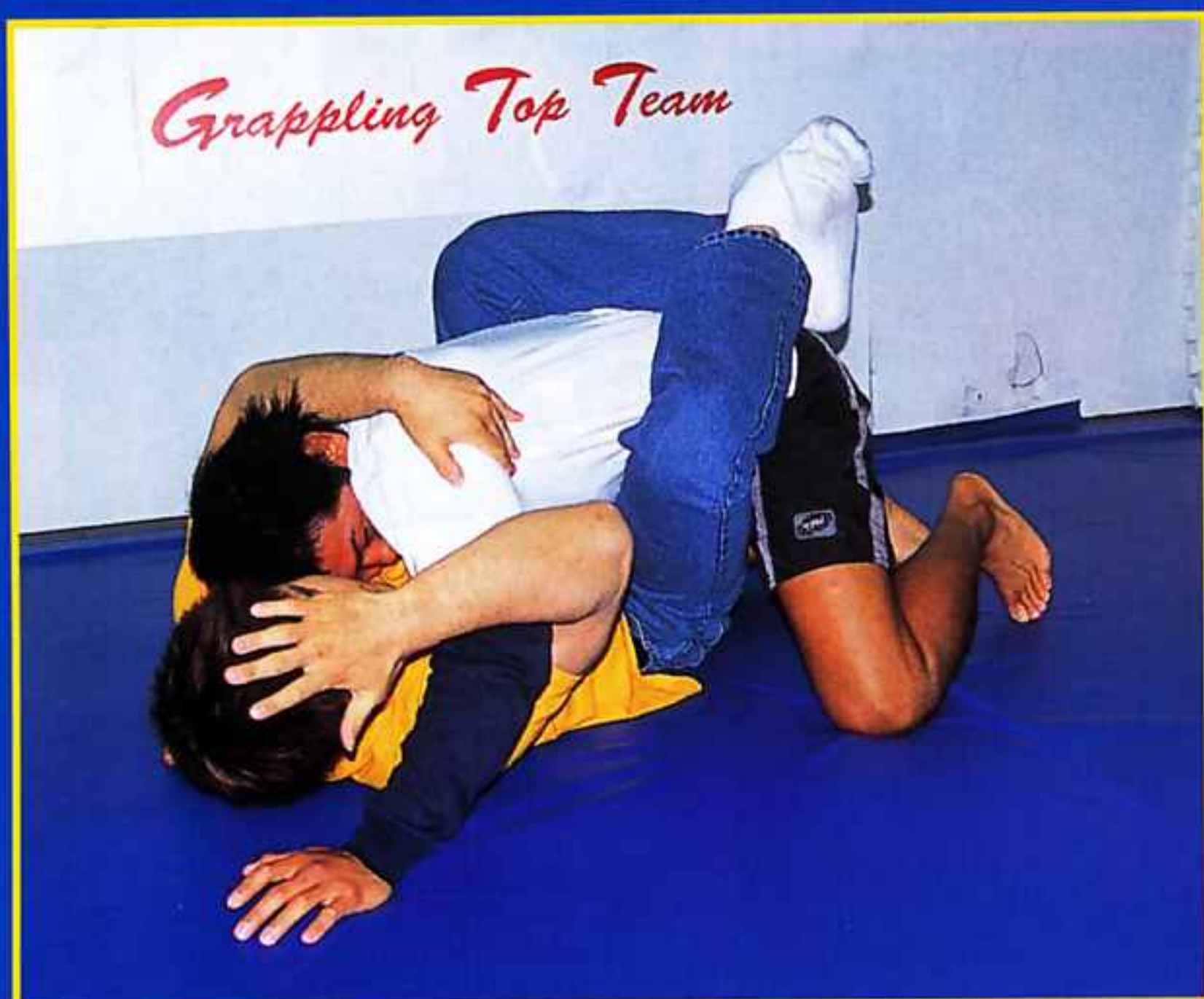
▲菊田曰く「ここが最大のポイントでした」。ジワジワ攻めるよりも、一気に優劣をつけようとタックルにいった菊田。「もう全身全霊、根性のタックルでしたね。ここでスタミナ使い果たしても、上になったほうが絶対にいいと思って。ここが勝負の分かれ目になると読んだんです」。菊田はかなりしつこくトライしたのだが、近藤はこれをこらえて潰してしまう。近藤の底力が見えた攻防だった。「考えてみれば、タックル切るのは近藤選手が得意な部分だったんですよねぇ」

3Rは“ガス欠”寸前のせめぎ合い！

Point 6 目まぐるしく入れ替わる攻守

▲スイープからマウントを取った菊田。「ここでね、おとなしくガードの中で殴り合いをしてれば、大きな失点にはならなかったんですよ。だけど今回は絶対に極めて勝ちたかった。だから疲れてても無理矢理マウントにいったんです」。しかし近藤もすぐに対応、めくり返して再逆転。「僕の片手を掴んで、腕が効かなくなった方向へ返す。近藤選手はこのパターンしかないんです。それは分かってたけどやられちゃった。それだけ近藤選手が練習してたんだろうし、僕もスタミナがなくなってましたね」

◀下になった菊田だが、スイープで逆転。この際ハーフガードになったため近藤優勢にも見えたが。「いや、あれは自分からハーフにしたんです。オープンガードのままだと、相手が上体を起こして殴ってくるんで捕まえにくい。（写真）わざとハーフにしました」

▲菊田が実際にやったのがこのパターン。ハーフガードにすることで、相手との距離が狭まり、上体をホールド&股をすくってしてスイープしやすくなる

Point 7 近藤、最後の大ラッシュ！ そこにも菊田の意地が……

▼ラスト1分。マウントを返した近藤は、立ち上がって顔面蹴りやパンチで最後の大攻勢をかける。場内は近藤コール。そして近藤有利の体勢で試合終了のゴングが鳴った。しかし、菊田もあえて近藤を自由な体勢にさせ、“守る”のではなく“さばく”やり方を取った。「ここは意地でしたね。息つく暇もなくパンチが来るんで、凄く集中しないといけなかった。ちょっと気力が萎えたら“あ～、ダメだ……”って感じでやられてたでしょうね。近藤選手に負けた選手がどういう感じだったのか分かりましたよ。ここまで攻め込むことができるのは、近藤選手だからでしょう」

▲しっかりディフェンスするのなら、こうしてガッチリと絡み付くのが得策。「でもそれはやりたくなかった。いかにも“守ってます”って感じじゃないですか」。こういうところにも“寝技世界一”のプライドがあったわけだ

「悔いはありません。でもこれが僕らの全てじゃない」（菊田）

こうして菊田の解説のもとに振り返ってみると、良くも悪くも〝逆〟の試合だったんだなと思う。

「背負うものとか考えなかったですね。ベルトとかジムとか、そういうのを最初から捨てたつもりで闘ってたし」（菊田）

「ｉｓｍだけじゃなくパンクラスっていう団体を背負っているんではないかと」（近藤）

こういうコメント一つとっても、普段のイメージとは逆。また試合ぶりも、冷静沈着なテクニシャン・菊田と、どんな闘いをするか分からない近藤というイメージとは逆だった。

菊田はハートで闘っていた。3R、インサイドガードでおとなしくやりすごせた場面でも「一本取りにいかないと、自分から逃げてることになると思った」とマウントを奪う。結果、それを返されたわけで、ミスではあるのだが「取りにいった自分に悔いはない」という。

最終局面で近藤のパンチを浴びた際も、相手の体にしがみ付くのではなく、離れたところで〝さばく〟方法を取った。「何をするのが一番効果的なのか」ではなく、「何をしたいか」を優先させたのだ。こんな熱い菊田、今まで見たことなかった。

近藤もまた、これまでと同じようで違っていた。菊田の分析によれば、近藤はスタンドでの打撃をある程度犠牲にしてまでも組み際の体勢に集中していたという。

マウントを許しても、近藤の粘りは光った。菊田に〝極め〟を決して許さない。「自然体」を強調する近藤だが、それはナチュラルなセンスだけでなく、柔術の基本テクニックを反復練習したことの成果だろう。

前半は菊田が寝技で圧倒、それをしのいだ近藤が終盤にパンチで追撃という流れは、予想どおりのものだった。だがその中にはいくつもの〝予想外〟があったのだ。「僕も組み技で予想外の部分とかミスがあったんですけど、逆に近藤選手は、差し際に集中した分、終わってみたら『（組まれる前に）もっと殴ればよかった』って考えたかもしれないですね。そういう不満は残ってると思う」と菊田。

だから、菊田はこの試合を「全然ベストバウトじゃない」と言う。「こっちも向こうも、お互い得意分野を殺し合った部分がありましたからね」

もちろん、この試合がスリリングなシーソーゲームであり、パンクラス史上でも屈指の名勝負だったことは疑いようがない。ただ、この2人ならもっとできたはず、ということだ。

「あの試合が僕と近藤選手の全てではないですよ」（菊田）

今回の試合がドローという結果に終わったことで、菊田と近藤の物語はさらに広がりを見せるだろう。菊田も「引き分けだったというのは、近藤有己という男が強かったということですよ。これだけモチベーションが上がったのも近藤選手だから。ライバルというべき存在なのかな」と言う。

ただ、今回の引き分けは、現在のパンクラスが持つキャパシティの限界にも思える。引き分けはどちらも傷付かない〝優しい〟結果だ。片方が奈落の底に落とされる残酷さに、今のパンクラスは耐えられないんじゃないか、だからこういう結果に自然と導かれたのでは、という気がするのだ。

次に2人が闘う時は、残酷なパンクラスが見たい。どちらかが転落してもびくともしない強靭さと懐の深さを備えたパンクラスが。再戦の日までにそれを作っていくのも、これからの菊田と近藤の仕事である。（橋本）

▲判定はドローに。試合後の両者は、気力も体力も使い果たして放心状態に見えた。だが、それでも満足のいく試合内容ではなかったのだ

▶ドロー防衛でベルトが戻ってきた菊田だが、「勝った気も負けた気もしない、欲求不満で終わりましたね」。近藤ファンからのヤジにも毅然と対応し「自分でも納得してないしお客さんも納得してないと思うんで、近藤選手がやる気があるなら、必ず再戦をやりたいと思います」。とはいえ大一番を終えただけに、8月31日の両国大会での再戦に関しては「8月にやったら死にますよ（笑）。モチベーションがもたない」

◀菊田と握手をかわすと、足早にリングを降りた近藤。コメントブースでは、やはり再戦を希望した。「悔しいです。個人的な気持ちでは負けですね。（心中は）いろいろ揺れてました。やっぱりプレッシャーですよね。パンクラスっていう団体を背負っているんではないかと。（再戦は）間を置いてやりたいですね。1年以上。お互いもっとビッグになって、また闘いたいです」

初参戦サイボーグ、渋谷を秒殺

この男、マジでヤバイ！

ダウンした渋谷を躊躇なく踏み付け！

死ぬだろっ！

舌にまでピアスをしている危険な男エバンゲリスタ・サイボーグ。初参戦だというのに、試合後にはいきなり菊田VS近藤戦の勝者とやりたいと大胆発言

▲渋谷のフロントチョークは「かなり効いた」というサイボーグ。渋谷を場外に落とそうとするような素振りも。渋谷としてはこのチャンスをものにしたかった

▼ダウンした渋谷を、まったく躊躇なく踏み付けにいったサイボーグは、風貌といい、ファイトスタイルといい、まるでヴァンダレイ・シウバ。絶大なインパクトを残した

★第4試合/ライトヘビー級5分2R

○E・サイボーグ×渋谷修身●

〈ブラジル/アカデミーア・ブドーカン〉〈パンクラスism〉

（1R1分20秒、KO勝ち）

※左フック→顔面踏み付け

パンクラスの武蔵？ 郷野はスカして判定勝ち

▲ロイ・ジョーンズJrを意識したファイトスタイルで初参戦のフラービオ・モウラ（ブラジル／アカデミーア・ブドーカン）を翻弄した郷野聡寛（パンクラスGRABAKA）。1Rの腕十字のチャンスを逃げられ、結局、判定勝ち（2-0）

▲3月の大会で引き分けに終わった三崎和雄（パンクラスGRABAKA）と久松勇二（TIGER PLACE）の再戦は、三崎が3R2分34秒、チョークスリーパーでタップを奪い決着をつけた

After the fight

サイボーグのコメント 勝

「シブヤさんのパンチは結構強かったし、チョークも効いてたけど、それを乗り越えたら、自信が出てきて練習の成果が出せたよ。次の大会では、キクタさんかコンドーさんの勝ったほうとやりたい。パンクラスのキングになって、ベルトをブラジルに持ち帰りたいんだ。これからも全部の試合をノックアウトで決めたいね」

エバンゲリスタ・サイボーグ。聞いたこともなかった、このヘンテコな名前（もちろんリングネーム）のファイターが、実は今大会で最も印象に残った選手だ。強い！ そして、ヤバイ！

26歳。ルタ・リーブレを8年、ボクシングを3年経験し、ルタ・リーブレではミドル級王者という経歴を持つということだが、それが、どの程度の実力かは「？」。しかし、試合が始まるや、パンチを当てられようが一歩も引かず、ガンガン攻め込むアグレッシブなファイトに大歓声。渋谷も負けじと応戦し、会場は大興奮だ。

「コイツ、強ぇぞ」と思った次の瞬間、渋谷は前のめりに倒れ、間髪入れずに踏み付けられて完全ノックアウト。サイボーグは、さらに高々と上げたカカトを顔面に落とそうとする冷酷さだ。コイツ、ホントにヤバすぎ。

「これまで22戦闘って18勝、うち17戦はKO勝ち。中には10秒以内でノックアウトした試合もあるよ」と得意げに話すサイボーグ。KO率はナント95パーセント。相手のレベルまでは分からないが、渋谷戦を見る限り、サイボーグの実力は本物と見ていい。

試合後の、「キクタかコンドー、勝ったほうとやりたい」という大胆発言には、「いきなりかよ！」とさまぁ～ず・三村風のツッコミを入れたくなったが、果たして、菊田と近藤は、サイボーグを倒せるのだろうか？ まだ1試合しか見ていないので、実力は未知数だが、かなり危険な相手であることは間違いない。とにかく、次のサイボーグの試合は必見だ！ （林）

総評

パンクラス"頂上決戦"を見た。え、何、まさか引き分けなんて……

文◉ターザン山本

いや、ちょっとお粗末な試合もっとなんとかならなかったか？

久しぶりにパンクラスの試合を見に行った。5月18日、横浜文化体育館。この日は日曜日だった。

やっぱ菊田VS近藤戦は見てみたい。今まで2人の試合はほとんど見ていないのだから、私にはこの試合を見る資格はないかもしれない。

しかし、それがパンクラスの頂上対決であるなら、興味と好奇心は持って当然である。そういえば横浜文化体育館に行くのも懐かしい気がした。

ここはその昔と言ったら変だが、猪木と藤波が60分時間切れ引き分けをやった会場である。あるいは全日本プロレスが、日本武道館の次に時たまビッグマッチをやっていた会場である。

道路から体育館の入口にかけては少し坂になっている。その途中にチケット売り場のボックスがある。会場の中に入り階段の下を降りると1階席になっている。上に登るとアリーナ。はっきり言って1階のほうが見やすい。リングとの距離がそんなに遠くはないからだ。

向こう正面の舞台とリングの間に花道を作るという手もある。私はもうパンクラスがどういう団体なのか、よく分からない。やっぱりすぐに出てくるのは、船木誠勝と鈴木みのるの名前。

私的にはパンクラスといったらこの2人のことだと思っていた。だがそのパンクラスは、もうどこかに消えてしまっている。そういうことを思うこと自体が、時の流れを感じさす。

自分というものを確認するためにはこうしてパンクラスみたいな団体に私は足を運んだほうがいいのだ。逆に刺激を感じる。新鮮な気分になれる。本当に私は文体に来て良かったと思った。

ひたすら待つ。とにかく待つしかない。何を待つかといったら最後の試合である。菊田と近藤の試合が見たいのだ。この試合が果たしてどんな展開になるのか？　どういう結果になるのか？　その二つが知りたいのだ。

パンクラスのルールは5分2ラウンドか、5分3ラウンドのどちらか。多くは5分3ラウンドで行われる。

第1試合から見たが体の大きい人のクラスの試合ではない。かなり小さい感じだ。まず、その印象が強かった。

一般大衆というか素人のファンは体が大きいか、小さいかそれをまずチェックする。単純に大きいことは〝プロレス的〟と呼ぶ。だから馬場さんはレスラーは、大きくなければならないと言い続けていた。

馬場さんはそれだけ観客とかファンのことを、凄く意識していたわけだ。つまり馬場さんには〝観客論〟があったということである。この観客論があるというのが、すなわち〝プロレス的〟と言ってもいいのだ。

馬場さんはプロレスとは何かをきっちりと押さえていたのだ。さて、パンクラスだが体格的な面はもちろんのこと、私の目にはきわめて〝競技的世界〟に映った。これは明らかに競技である。

競技はルールが主役という性格を持っている。これはどういう意味かというとルールには人の感情を過剰にさせない抑制する働きがある。そこにルールの意味があるのだ。読んで字のごとく競技とは「技（わざ）を競う」と書いてある。

感情を競い合うのではないのだ。競技の前提条件がなんであるかが、これで分かっていただけたと思う。こうなると技は高度でなければならない。磨かれている必要がある。競技を〝見せる〟ものとして考えたら当然そうなる。

私はべつにここで競技を否定したり、けなすためにこの文章を書いているのではない。それは誤解されると困る。私は見たまま、感じたままを書いているだけなのだ。プロレスはレスラーの感情を競い合うものである。

そこにプロレスの魅力がある。5カウントまで反則を認めているプロレスはそのことによって、レスラーの感情表現を期待しているからだ。ファンの間には今まで〝ガチンコ幻想〟が強かった。

ガチンコとは一般的には〝真剣勝負〟のことと言われている。真剣勝負は本来は命のやりとりのことなので、ルールはない。何をやってもいい。

それを真剣勝負と言う。ガチンコは感情や気持ちに嘘がないファイトのことをさす。こちらもやばい状況にある。いうなればガチンコも真剣勝負も、反ルール的世界と考えなければならない。

ところが不思議なことにガチンコも真剣勝負も、格闘技界においてはルールを

神のようにあがめる傾向がある。

PANCRASE HYBRID WRESTLING

PANCRASE 2003
HYBRID TOUR
5.18★横浜文化体育館

神のようにあがめる傾向がある。
　そのルールに忠実な試合がまるでガチンコだったり、真剣勝負と考えているからだ。この考えは私は大きな間違いだと思っている。競技は競技でしかない。
　競技＝ガチンコ、競技＝真剣勝負ではないのだ。競技であるがゆえに5分2ラウンドの試合方法は、限りなく判定決着になっていく。5分したらラウンドとラウンドの間に休憩時間があるからだ。
　選手は完璧に5分という試合時間を頭に叩き込んで闘う。競技だからそれでもかまわない。選手からすると5分経過すれば〝逃げられる〟というわけだ。
　さて、私が楽しみにしていた菊田VS近藤戦だが、近藤はもっと前に出て試合をしても良かったのではないのか？　そこがなんともじれったかった。
「お前が前に積極的に出ていかなかったら、試合にならないだろう？」
　それが私の言い分だ。立ち技で組み合った時、差し手はいつも近藤のほうがとっていた。菊田が足を使ってテイクダウンさせようとするが、足腰が強くてなかなか倒せない。
　それだけ近藤はいいものを持っているのだ。なおさら「お前は何をやっているんだ？」と叫びたくなる。1ラウンドと2ラウンドで近藤は、あっさりとマウントポジションをとられた。
　あれも良くない。そうなると菊田の判定勝ちがみえみえになってくる。そこで相手のテンションに合わせてしまった菊田もどうかしている。そうしたら案の定、3ラウンドで近藤のヒザ蹴りが菊田の腹に入り一気に形勢は逆転。
　菊田は泡を食ってしまう。菊田として最もみっともない試合内容になってしまった。これは一本負けしたことよりも恥ずかしい試合である。ちょっと両選手、お粗末と言われても仕方がない。それは本人が一番よく分かっている……。■

強くなるため、全てを捨てる！

無期限海外武者修行へ！美濃輪育久、パンクラス退団

パンクラスの美濃輪育久が海外武者修行に旅立つことになった。しかも「自分が納得する形になったら帰ってきたい」ということで期限なし。よってパンクラスとの選手契約も更改せず、退団という形である。船木引退後の新生パンクラスを支えてきた立役者の一人に、どんな心境の変化が起こったのか？

撮影◎中島ミノル（インタビュー）
聞き手◎橋本宗洋

――海外武者修行っていうのは美濃輪さんらしいけど、やっぱり驚きました。

美濃輪　自分の見てきたプロレスラーっていうのは、海外で武者修行してデカくなって帰ってくるってイメージがあったんで。

――いつ頃から考えてたんですか？

美濃輪　1年くらい前ですね。最初は、短い期間で海外に行ってみたいなって考えてたんですけど、「練習やるんだったらある程度時間かけたほうがいいな」と思って、そのうち「本気でやるんだったら半年か1年はやらなきゃダメだな」って思うようになって。それって間違いないと思うんですよ。格闘技とかプロレスだけじゃなくて、人間的にも知らないことを知れると思うんで。

――3月は石井（大輔）さんとオーストラリアに行ったんですよね。

美濃輪　それは観光がてら、自主的なトレーニングも込みで。

――海外で過ごすのってどうですか？

美濃輪　やっぱり凄いですね。日本にいると雑誌でもテレビでもいろんな情報が入ってくるじゃないですか。一切そういうのがなくて。起きたら海って感じで。オーストラリアの海は凄いですね。「これが波なんだ！」と思いましたね。「ヤバイ！」って。

――何がヤバイんですか（笑）。

美濃輪　こう「飲まれる！」っていう。向かってくる波に蹴りとかタックルとかやってたんですけど。

――何してんだ（笑）。

美濃輪　「よっしゃ！」って思うと次の波にもってかれちゃうんですよ、足を。それを耐えて今度ドロップキックやったらグシャグシャグシャって波にさらわれて、気付いたらテトラポットに打ち付けられそうになってて。

――危ねえなぁ！（笑）。

美濃輪　「海は生き物だ」って思いましたね。凄い生き物ですね。

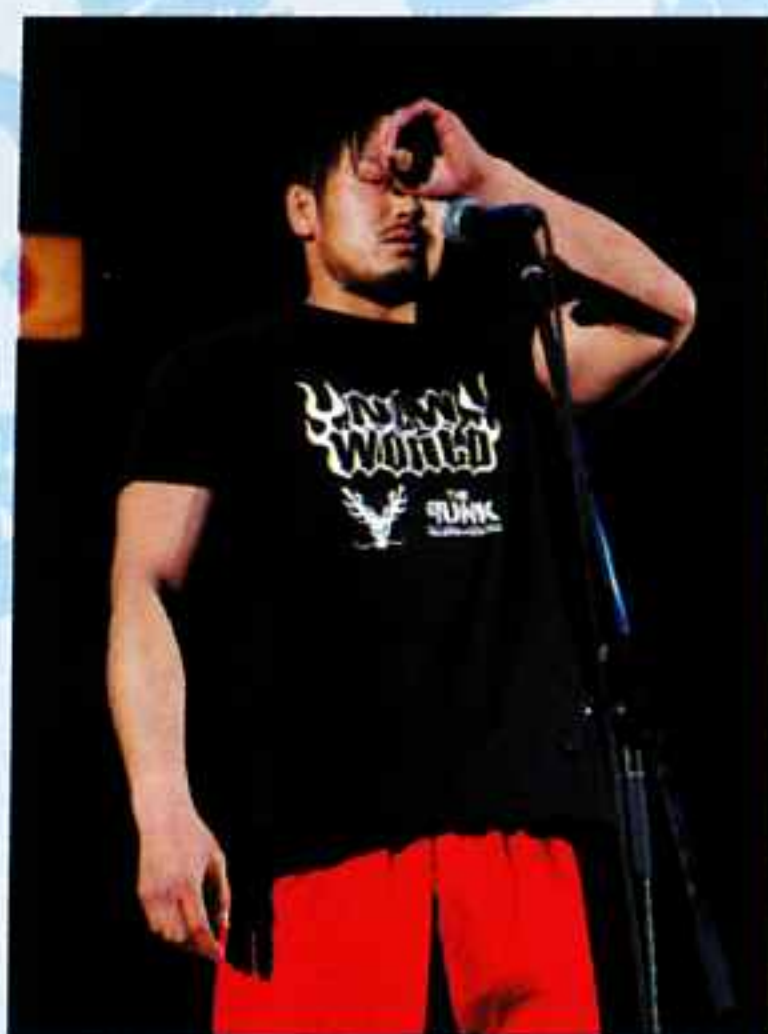
――美濃輪さんも凄い生き物ですよ（笑）。出発はいつ頃？

美濃輪　まだ決まってないですけど、なるべく早く行きたいですね。

――語学とか、いろいろ準備をしてからのほうが効率良さそうじゃないですか？

美濃輪　ボクの性格からすると、そこまで追い込まないと言葉とかも勉強できないと思うんですよ。普段、勉強できない自分だったんで。英語の勉強でも社会の勉強でも、まず疑問から入ってたんで。「なんで勉強しなきゃいけないのか」とか。歴史でも「なんでそんなこと分かる

美濃輪育久パンクラス退団
長期海外武者修行へ！

海外修行は強くなるのに間違いのない方法ですね 橋本真也さんが中国で水面蹴り覚えてきたりとか

んだ。おまえその時見てたのか？」とか。そういう疑問から入るんですよ。

——いいっすね。美濃輪さんらしいですよ、それは。

美濃輪　英語も「日本にいて必要ないだろ」って疑問があったんですけど、でも人間は日本以外にも住んでますし。

——住んでますね（笑）。

美濃輪　地球の中でいろんな国があっていろんな言葉があって。テレビで見たんですけど、英語ができると10億人の人としゃべれるんですよ。そうするといろんな出会いもあるし、その中にキレイなおねえちゃんもいるかもしれないですし、強いヤツもいるかもしれないですし。そういう意味でいいなって。

——期間はどれくらいを考えてますか？

美濃輪　期間は決めてないんですよ。納得できる形になったら帰ってこようと。

——パンクラスと選手契約を更改しなかったっていうのはどうしてなんですか？

美濃輪　こうかい……？

——選手契約をしなかったわけですよね。退団という形で。

美濃輪　はい。4月30日いっぱいで。

——選手としての契約は残しておこうとは思わなかったんですか？

美濃輪　それもちょっと考えたんですけど、やっぱり期間を決めてないですし。あと、1回ゼロに戻ってみたかったんですよね。何も背負わずに。

——行くジムとかもまだ？

美濃輪　決めてないです。パンクロックの歌にも「計画なんてありゃしねぇ。自分の名前を知ってりゃ充分だ」ってのがあって。それは影響受けてますね。

——どこに行きたいとかあります？

美濃輪　まだ決めてはいないんですけど、希望としてはブラジルを考えてますね。あとアメリカとかオランダとかロシアとか、いろんなとこ見たほうが自分のためになるかなと思うんですよね。

——たとえばブラジルで柔術、ロシアでサンボ、オランダでキックみたいな感じでやろうと。

美濃輪　格闘技だけじゃなくて、こう、「ブラジル人はこんなふう」「オランダ人はこんなふう」っていう方向性からも見てみたいですね。人間として強くなりたいっていうのもあるんで。その国ならではの精神面も知りたいですね。ブラジル人のハングリーさとか。

——ちなみにオランダ人はどんなイメージがあります？

美濃輪　やっぱりデカイっていう。「何食ってんだろう」って思いますね。

——そういうのも実地で確かめてみたいわけですね（笑）。尾崎社長からはどう言われました？

美濃輪　最初はなかなか理解しにくかったみたいですね。ボクも言葉で伝えるのが下手なんで、うまくいかなかったんですけど。まあ、ボクの人生かなって。

——まさにそうですよ。周りの人、友達とかからはなんて？

美濃輪　やっぱりビックリされるんですけど、みんな応援してくれますね。でもやっぱり心配してますね。「大丈夫か？」って（笑）。そこが自分の足りないとこかなって思いますし。なんでも自分でやれるようにしないとダメですよね。けっこう甘えてる部分とかあると思うんで。それは試合にも出ちゃうんですよ。闘うのは自分一人じゃないですか。それをセコンドとか仲間に頼りすぎたりしちゃうんで。より強くなるには、生活自体も闘いにしたほうが。自分を追い込むことによって強くなれると思いますね。

——最近、試合の戦績とか内容も不本意だったと思うんですけど、それも理由としてあるんですか？

美濃輪　ありましたね。

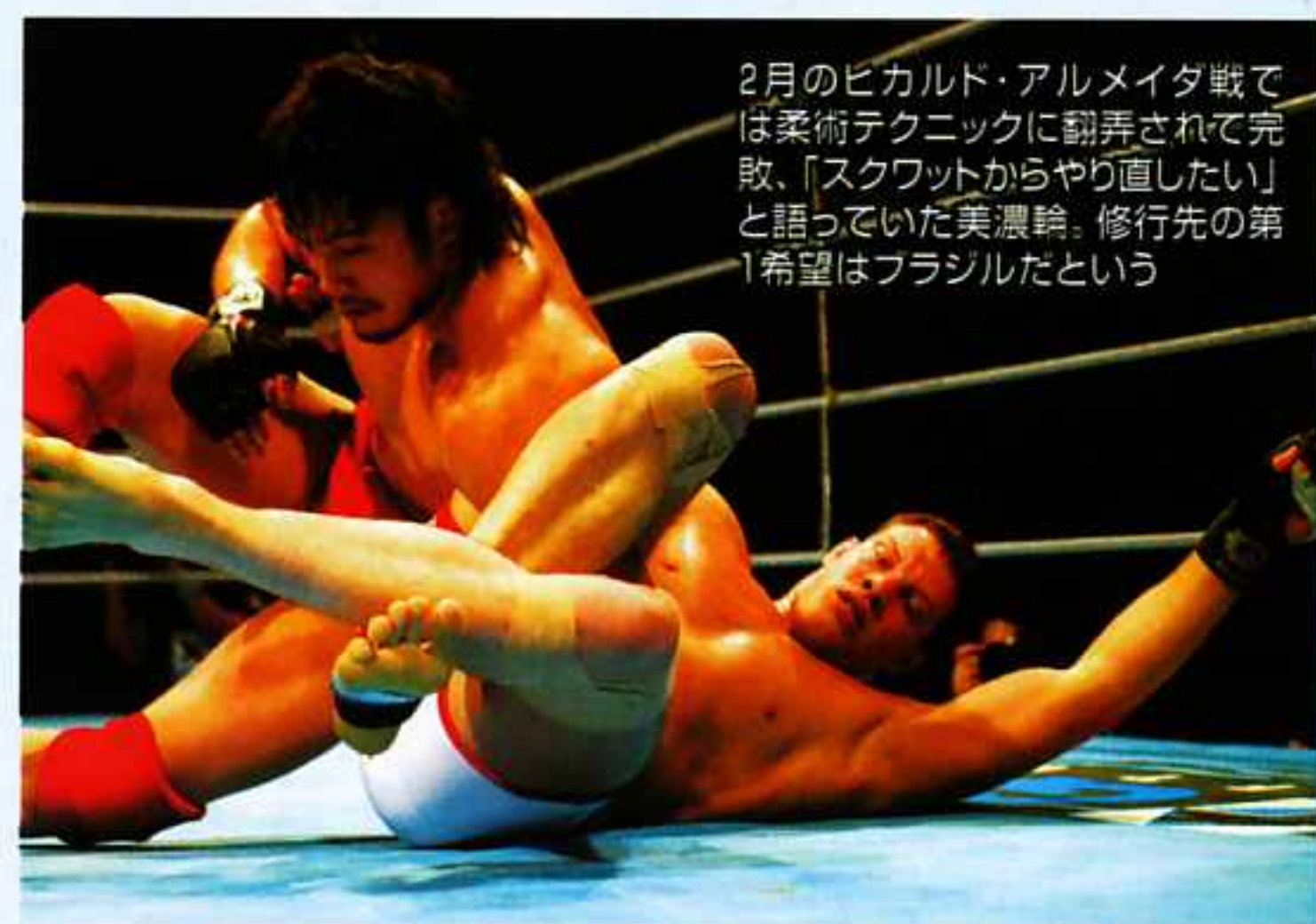
——（ヒカルド・）アルメイダに負けて「オモプラッタの返し方が分からない」って言ってましたよね。

美濃輪　技を覚えたいっていうのもありますし、理想のプロレスラーになりたいですね。強いプロレスラー、凄ぇプロレスラーに。その中で、柔術のテクニックにも対応できるようにしたいし。プロレスラーっていうのは、今でも自分の中に最強説があるんで。それを自分自身で求めていきたいと。

——柔術も覚えたいと思ったのはアルメイダ戦で？

美濃輪　前から少しずつは思ってましたね。（ヒカルド・）リボーリオとやった時も、パウロ・フィリォとやった時も「ああ、なんか凄いな」と思って。技とかじゃないんですよね。精神面とか。その人たちが信じてやってる柔術っていうのは凄いなと。

▶◀5・18パンクラス横浜大会で、美濃輪はファンに挨拶を行った。〝退団〟のことは話さなかった（忘れた？）が、声を詰まらせながら話す姿や、最後のキメポーズから惜別ムードを感じた人も多かったはず

▶大会の休憩時間には尾崎社長、鈴木みのると3人で記者会見も。「美濃輪らしい選択だな、と」（鈴木）、「さんざん話をして、気持ちはよく分かりました。（今後に関しては）帰ってきたら遊びに来てくれると思うし、それから考えれば。なんの揉め事もなく、こういう形になってるんで」（尾崎）と、円満な退団であることをうかがわせた

2月のヒカルド・アルメイダ戦では柔術テクニックに翻弄されて完敗、「スクワットからやり直したい」と語っていた美濃輪。修行先の第1希望はブラジルだという

キン肉マンはミートくんに頼りすぎてますね
孤独な生活して、全部自分でできるようにしたい

——美濃輪さんって、みんなが知ってる基本とかセオリーをまったく知らなくても凄い試合をするのが魅力でもあったと思うんですよ。だから、ファンの人が「なんだ、美濃輪もみんなと同じで柔術やんのか」みたいに思うかもしれないですけど……。

美濃輪 それは試合を見てもらえば分かると思います。柔術を勉強しても、ボクは柔術に頼るわけでもないし、プロレスラーっていう原点があって、柔術はその中の枝なんで。レスラーが海外修行に行って、その時に何を学んできたかっていったら違う格闘技だったりするじゃないですか。でもプロレスラーはプロレスラーで変わらないっていう。

——プロレスラーの海外修行っていうと、どんな選手のイメージがあります？

美濃輪 船木さんも印象に残ってますし。あと橋本真也さんが中国で水面蹴り覚えてきたっていう。あれはかなり影響受けましたね。凄いなって。もちろん技だけじゃないと思うんですけど、それでやっぱり勝つことができたし、凄い試合をすることができたし。あとは体をデカくしたりとか。

——美濃輪さん、100キロくらいになって帰ってきたら面白いですね（笑）。

美濃輪 それも一つの道だと思いますね。パワーアップも考えてますし。

——ホントに100キロになろうってんですか⁉

美濃輪 100っていう数字はいってみたいですね。100キロになってみないと分からないと思うんですよね。100キロになっても同じ動きができるかもしれないし「これじゃ動けないな」って思うかもしれないし。同じ100キロでもいろいろあるじゃないですか。締まった100キロとか、ブヨッとした100キロとか。でも、ブヨッとしてるのが使えるかも分かんないし。でも自分の理想のスタイルはあるんで、それに近付けたいと思ってます。

——理想はどういう体型ですか？

美濃輪 これはもうキン肉マンですね。現実のプロレスラーもマンガのプロレスラーも並行して見てたんで。ごっこ遊びしてた時も、ビッグバン・ベイダーVSキン肉マンとかでやってたんですよ。キン消しも、北斗の拳のやつと闘わせたりとか。……話がズレてきてますか？

——大丈夫です（笑）。

美濃輪 キン肉マンは超人なんですけど、それをリアルな形でもってきたいです。

——キン肉マンって、設定では何センチの何キロなんですか？

美濃輪 （即座に）185センチの90キロですね。それだとちょっと細いですよね。ただ、体型的には、数字より絵に近付けたいなと。で、万太郎（キン肉マン2世）が175センチの85キロで。ただロビンマスクとかラーメンマンはデカいんですよ。2メートルとかあって。やっぱり超人なんで違うんですかね。

——試合とかは考えてるんですか？

美濃輪 海外で試合っていうのも、そん時しか経験できないと思うんですよね。パンクラスに所属しながらだとパンクラスの興行もありますし。たぶんパンクラスっていう枠の中にいたら、負けても次の試合を会社のほうから持ってきてくれますし。これまで外人選手を呼んで試合してたのが、逆の立場だと悪役にもなれますし。そういう状況の中で、自分がどうなるのかっていうのも修行になると思いますね。

——キン肉マンも海外で試合してますしね（笑）。

美濃輪 ああ、そうですね。ハワイでカメハメとやって速攻で負けて。世界は広いんだなって知って。でも仲間はミートくんしかいないしっていう。

——美濃輪さんにはミートくんもいないですけど、どうします？（笑）。

美濃輪 やっぱりキン肉マンはミートくんに頼りすぎてると思うんで。ボクは1人で。……キン肉マン、帰りは泳いで帰ってきたんですよね（笑）。

——それは美濃輪さんもやってほしいなぁ（笑）。無期限ってことですけど、日本に戻ってきた時のことは考えてますか？　パンクラスで復帰するかとか。

美濃輪 まだそこまでは考えられないですね。まず海外でちゃんと生きていけるかっていう段階なんで。海外での生活があって、その次に練習、で、次の段階が試合だと思うんですよ。そこまで行けてないんで、帰ってきてからのことは分からないですね。そこもゼロにする形ですね。最終的には日本で試合するっていうのは約束しますし、もちろん帰ってきたら社長には挨拶に来ます。

——となると今回のことは美濃輪さんの人生の中でも、かなり大きい節目になりますね。

美濃輪 大きいですね。歴史だと思ってますね。自分の中の歴史に革命を起こすような。プロレスラーになるかならないかって時と同じくらいの感じですね。かなりデカいです。そういう変化が今起きてるんだなって思いますね。

——めざすはキン肉マンということで。

美濃輪 いや、キン肉マンを超えたいですね。今まで誰もなったことがないようなプロレスラーになりたいんですよ。パンクラスを作った船木さん、鈴木さんも超えたいし、もっと言ったら力道山さんが日本にプロレスってものを作ったインパクトも超えたいです。そうなるために、1回ゼロに戻って修行してきます。■

▲今回のインタビューはいつになくシリアスなものになったが、やはり傍らには『キン肉マン超人大全』が欠かせない美濃輪であった

世界大会代表権獲得最後のチャンス！

激闘必至！
6・7-8 極真
全日本ウェイト制
PREVIEW

正道の精鋭たちも代表狙う！

出場権を得られるのは各階級3名のみ！

軽量級 90名

塩島の連覇か、それともベテラン尾崎の悲願達成か？

尾崎　塩島

昨年の4強が四隅に陣取った。優勝の塩島修、2位の尾崎亮、3位の松岡朋彦、そして、他流派ながら4位に入った徹武館の棟本泰樹だ。今大会の優勝候補に挙げられるのは、やはり安定感バツグンの塩島とベテラン尾崎だが、2月の『一撃』で、ブラジルのリュウジ・イソベと互角以上の試合をし（判定1—0でドロー）、自信を付けた松岡優勝の可能性もある。その他では、一昨年の世界ウェイト制3位で、回転の速い攻撃に定評のある八木沼史朗、ニューヨーク道場で稽古を積み地力を付けてきている西村和晃、伊藤貴博の名も挙がる。また、正道会館の軽量級王者・大渡博之が3位内に入賞し、正道初の世界大会出場者になることも十分に考えられる。■

	名　前（所属）	段級位/身長/体重/年齢
1	尾崎　亮（城西世田谷東支部）	初段 /165/68/32
2	嶋田俊英（秋田支部）	初段 /165/68/25
3	硴崎昌弘（山口支部）	初段 /172/70/27
4	下野政広（岡山支部）	初段 /170/68/28
5	小野篤史（京都支部）	弐段 /161/65/27
6	南　和幸（総本部）	参段 /160/69/38
7	野上直伸（大分支部）	初段 /165/68/29
8	徳山佳史（富山支部）	初段 /174/68/26
9	津田　卓（大阪東支部）	2級 /167/61/23
10	濱田健太郎（兵庫支部）	初段 /165/65/32
11	矢部　剛（東京城東支部）	2級 /173/70/21
12	村松孝雄（城西世田谷東支部）	2級 /166/66/21
13	能正秀明（大阪中央支部）	初段 /167/67/31
14	仲田哲也（駿河支部）	初段 /165/62/23
15	廣野克英（熊本支部）	1級 /168/69/27
16	大田弘樹（愛知東南知多支部）	初段 /169/69/29
17	渡辺健作（本部直轄名古屋道場）	初段 /164/62/24
18	鵜澤利彦（千葉中央支部）	2級 /167/68/27
19	佐々木和慶（本部直轄宮原道場）	1級 /164/68/25
20	上岡　晃（栃木県南支部）	初段 /172/68/27
21	長谷川泰史（東京城西支部）	初段 /172/69/29
22	関根隆行（群馬県東支部）	初段 /172/70/30
23	中山隆之（愛知東三河支部）	1級 /160/60/32
24	伊藤貴博（ニューヨーク道場）	初段 /169/67/27
25	松岡卓志（香川支部）	弐段 /156/65/31
26	佐伯佳昭（本部直轄西多摩道場）	/169/61/27
27	青木宏至（京都支部）	初段 /170/69/29
28	新名一仁（横浜東支部）	1級 /167/68/31
29	茂手木享明（茨城県常総支部）	初段 /175/70/21
30	長原士郎（大阪中央支部）	弐段 /167/69/26
31	山下武範（宮崎支部）	初段 /167/69/30
32	高雄文男（正道会館）	弐段 /171/69/37
33	前野孝雄（福井支部）	1級 /173/65/22
34	川阪真一（兵庫支部）	初段 /177/69/26
35	堀尾大治郎（東京城南多摩川支部）	1級 /168/66/24
36	森　厚友（横浜川崎支部）	2級 /170/69/22
37	浜中　貢（広島西支部）	初段 /174/70/44
38	中橋光司（富山支部）	初段 /170/69/34
39	大高和人（京都支部）	1級 /172/70/22
40	福田高広（愛媛支部）	初段 /178/69/27
41	中田裕市（東京城北支部）	1級 /172/69/22
42	中島純次（本部直轄四谷・飯田橋道場）	初段 /169/68/31
43	中原　栄（北大阪支部）	1級 /173/68/27
44	武田雅人（城西世田谷東支部）	1級 /173/69/21
45	松岡朋彦（兵庫支部）	弐段 /172/67/25

	名　前（所属）	段級位/身長/体重/年齢
46	棟本泰樹（徹武館）	初段 /177/70/32
47	井戸口啓吾（京都支部）	初段 /171/69/32
48	前川克信（駿河支部）	弐段 /175/73/31
49	谷口真士（宮崎支部）	2級 /166/62/35
50	高橋和秀（横浜北支部）	弐段 /168/70/31
51	西村和晃（ニューヨーク道場）	初段 /165/68/27
52	大渡博之（正道会館）	初段 /180/70/26
53	小山秀吉（本部直轄名古屋道場）	1級 /179/70/24
54	丹野裕介（本部直轄岩手道場）	弐段 /170/65/24
55	村上　豪（大阪中央支部）	初段 /164/67/26
56	有元雅則（城西世田谷東支部）	初段 /170/70/31
57	渡辺理想（東京城北支部）	1級 /169/69/19
58	長石康俊（広島西支部）	初段 /166/69/31
59	小山慎太郎（静岡西遠支部）	弐段 /165/64/27
60	小坪功昌（富山支部）	初段 /163/70/26
61	都築真二郎（山口支部）	2級 /166/61/30
62	田村貴彦（京都支部）	1級 /169/69/30
63	佐久間俊行（総本部）	初段 /173/68/23
64	石北　宏（群馬県東支部）	3級 /165/65/23
65	本多功明（大阪東支部）	初段 /165/68/29
66	岡田充弘（兵庫支部）	弐段 /161/67/23
67	山川知房（千葉北支部）	初段 /170/69/26
68	森田祐一（城西世田谷東支部）	初段 /168/69/31
69	南野孝一郎（鹿児島支部）	弐段 /163/60/29
70	宍倉一太郎（横浜港南支部）	弐段 /167/68/28
71	土井和弘（総本部）	初段 /170/67/27
72	西村直也（東京城西支部）	弐段 /163/63/39
73	山本　悟（和歌山支部）	2級 /166/65/31
74	藤井　剛（大阪中央支部）	初段 /173/69/29
75	小野　亘（広島西支部）	初段 /176/70/32
76	八木沼史朗（城西世田谷東支部）	初段 /171/69/29
77	渡辺　圭（湘南支部）	1級 /170/68/27
78	近藤邦友（熊本支部）	初段 /165/68/27
79	佐藤雅典（北大阪支部）	初段 /173/68/29
80	山田哲也（京都支部）	初段 /172/70/28
81	高山清光（横浜川崎支部）	初段 /168/68/18
82	板垣直弘（静岡西遠支部）	初段 /170/69/34
83	山下　将（大阪東支部）	2級 /172/66/22
84	石黒貴之（本部直轄名古屋道場）	弐段 /171/70/28
85	石塚健悟（城西世田谷東支部）	初段 /166/67/27
86	中埜一彦（本部直轄札幌道場）	弐段 /168/70/24
87	神原敏行（兵庫支部）	初段 /165/69/21
88	古谷竜一（茨城県常総支部）	初段 /169/61/27
89	山田　悟（青森支部）	2級 /168/70/24
90	塩島　修（下総支部）	初段 /162/69/28

	名　前（所属）	段級位/身長/体重/年齢
197	御子柴直司（横浜東支部）	弐段 /177/88/27
198	村上友英（大分支部）	初段 /171/83/32
199	西田憲治（岡山支部）	初段 /174/83/33
200	田中正信（大阪東支部）	2級 /180/83/23
201	別府　良建（鹿児島支部）	弐段 /174/85/22
202	林　圭一（京都支部）	弐段 /180/89/32
203	森村謙信（奈良支部）	初段 /180/88/20
204	吉岡敬治（東京城南多摩川支部）	1級 /184/83/28
205	高橋良宜（大阪南支部）	初段 /179/85/20
206	佐藤　賢（城西世田谷東支部）	初段 /185/86/21
207	辻本　諭（総本部）	弐段 /172/87/26
208	子安慎悟（正道会館）	参段 /170/88/28
209	進　裕治（城西世田谷東支部）	初段 /176/85/31
210	高武慎之介（広島西支部）	初段 /174/85/31
211	寺口　徹（愛知東南知多支部）	初段 /174/87/24
212	加藤隆司（本部直轄浅草・柏・神田・松戸道場）	弐段 /167/89/31
213	中畑大志（奈良支部）	1級 /180/88/22
214	山田幸信（東京城東支部）	初段 /175/88/29
215	杉山史紘（横浜北支部）	四段 /174/86/35
216	菅野秀行（東京城南京浜支部）	弐段 /173/85/30
217	中川克洋（大阪南支部）	初段 /183/87/22
218	本山久司（大阪中央支部）	2級 /176/86/27
219	内田義晃（京都支部）	1級 /185/89/19
220	池田雅人（総本部）	弐段 /175/85/30
221	池田祥規（城南目黒中央支部）	弐段 /172/85/29
222	西野和弥（富山支部）	初段 /182/86/25
223	河野真一郎（香川支部）	弐段 /177/88/28
224	谷川　誠（京都支部）	1級 /173/85/24
225	日置亮介（兵庫支部）	初段 /177/85/26
226	鈴木健朗（本部直轄札幌道場）	弐段 /178/88/29
227	高橋真次（東京城東支部）	初段 /173/87/29
228	日野峰郎（愛媛支部）	初段 /182/88/30
229	佐藤英明（本部直轄仙台道場）	初段 /171/85/35
230	玉田陽介（埼玉西支部）	/186/85/25
231	竹内智秋（城西世田谷東支部）	1級 /178/86/28
232	本間　徹（京都支部）	弐段 /172/89/30
233	外岡真徳（正道会館）	弐段 /172/87/30
234	三善泰洋（山口支部）	初段 /169/84/34
235	瀬戸哲男（本部直轄浅草・柏・神田・松戸道場）	初段 /174/85/29
236	奥村忠司（奈良支部）	1級 /173/87/30
237	小竹一也（茨城県常総支部）	初段 /182/90/35
238	井野真孝（三重支部）	初段 /170/82/27
239	田村隆行（城西世田谷東支部）	弐段 /173/88/32
240	小暮優志（本部直轄四谷・飯田橋道場）	1級 /194/89/18
241	前田　誠（福井支部）	2級 /176/89/25
242	斉藤康博（東京城南京浜支部）	2級 /188/89/24
243	上原秀雄（大分支部）	初段 /174/86/25
244	中川正士（大阪南支部）	初段 /185/88/27

子安　中川　御子柴

軽重量級 48名

正道・子安、ブロック決勝で昨年の覇者・御子柴と激突！

参加人数はそう多くはないが、今大会で最も激戦が予想される軽重量級。まず、優勝候補の筆頭に挙げられるのは、昨年、初優勝を果たした、ポーカーフェイスの御子柴直司。ただ、御子柴のブロックには伸び盛りの森村謙信と正道会館の子安慎悟がおり、この勝者と御子柴の闘い（準々決勝）は大きなヤマとなりそうだ。しかし、Bブロックには進裕治と池田雅人、Cブロックには池田祥規、そしてDブロックには正道の軽重量級王者・外岡真徳と中川正士と、いずれのブロックにも有力者が顔を連ねており、ブロックを勝ち上がるのも決して楽なことではない。このクラスも世界大会代表のキップは3枚のみ。果たして抜け出すことのできるのは誰か？■

正道・村尾に注目！ 伊藤との再戦は実現するのか？

中量級 106名

A

No.	名前（所属）	段級位/身長/体重/年齢
91	伊藤　慎（総本部）	弐段/174/78/30
92	高田明彦（横浜港南支部）	1級/172/78/29
93	川西慎二郎（広島西支部）	初段/169/75/29
94	村岡賀和（本部直轄札幌道場）	3級/180/78/21
95	森永幸博（岡山支部）	1級/168/77/30
96	渡辺　猛（静岡西遠支部）	弐段/173/78/33
97	日野正人（福岡支部）	初段/166/79/27
98	小林一雄（湘南支部）	1級/173/76/32
99	高橋良二（群馬県東支部）	1級/183/80/21
100	作尾大介（兵庫支部）	初段/170/76/21
101	成田武治（横浜川崎支部）	四段/170/80/37
102	黒田健一（富山支部）	初段/177/79/34
103	菊野克紀（鹿児島支部）	初段/168/77/21
104	岩田　徹（城西下北沢支部）	初段/168/72/34
105	川嵜雅央（城西国分寺支部）	参段/173/78/33
106	香取宏明（茨城県常総支部）	弐段/171/80/32
107	岡田敏孝（千葉北支部）	初段/165/75/32
108	山口隆広（和歌山支部）	初段/169/79/36
109	松橋郁弥（本部直轄浅草・柏・神田・松戸道場）	初段/187/77/21
110	佐々木貴将（東京城東支部）	初段/167/72/18
111	大谷真志（神奈川相模原支部）	2級/173/75/20
112	川村嘉裕（京都支部）	初段/165/74/32
113	生田恭一（大阪中央支部）	参段/168/79/33
114	早田　信（熊本支部）	初段/170/75/30
115	嶋田薫温（大阪南支部）	2級/175/77/22
116	清水賢吾（東京城北支部）	1級/185/79/19
117	今井勇一（愛知県尾張名古屋支部）	弐段/167/72/35

B

No.	名前（所属）	段級位/身長/体重/年齢
118	本多悟朗（城西国分寺支部）	弐段/175/77/28
119	小森吉親（愛知県尾張名古屋支部）	初段/173/78/25
120	四方英二（徳島支部）	1級/176/78/24
121	溝口宣之（大阪東南支部）	初段/180/79/26
122	豊田祐一（奈良支部）	初段/181/78/24
123	平尾敏也（長野支部）	1級/172/76/27
124	ホスロ・ヤグビ（本部直轄浅草・柏・神田・松戸道場）	五段/172/77/35
125	工藤健太郎（正道会館）	弐段/174/74/31
126	梅田文久（福井支部）	初段/170/79/32
127	本間唯志（総本部）	参段/170/79/31
128	菅原成典（大阪南支部）	初段/171/76/37
129	宮崎清孝（山口支部）	初段/171/79/30
130	加藤邦顕（東京城北支部）	弐段/175/78/25
131	マン善作（城西世田谷東支部）	4級/172/80/24
132	佐々木源（総本部）	1級/178/79/19
133	幸　龍敬（富山支部）	弐段/170/79/27
134	金田宏臣（大分支部）	1級/177/79/28
135	畠山謙太郎（岡山支部）	初段/169/78/28
136	大塚裕樹（横須賀支部）	初段/176/79/29
137	又吉興二（京都支部）	初段/168/79/34
138	高野　学（千葉北支部）	1級/167/79/19
139	石川栄蔵（東京城南港支部）	初段/178/78/30
140	石野泰慎（栃木県南支部）	2級/172/79/21
141	石井浩之（横浜港南支部）	初段/174/79/29
142	比内　誠（青森支部）	初段/172/75/25
143	金森俊宏（兵庫支部）	弐段/182/78/25

C

No.	名前（所属）	段級位/身長/体重/年齢
144	村尾健司（正道会館）	初段/177/80/24
145	倉田尚彦（兵庫支部）	初段/175/79/26
146	有働直樹（熊本支部）	初段/175/79/28
147	岩崎伸之（愛知東南知多支部）	弐段/176/76/30
148	金井伸夫（長野支部）	2級/174/78/30
149	日比野丈二（総本部）	弐段/175/80/32
150	山下悠毅（東京城北支部）	2級/172/76/25
151	大野将人（大阪南支部）	弐段/166/80/31
152	鈴木孝昭（静岡西遠支部）	1級/177/74/25
153	櫻井貴光（群馬県東支部）	弐段/178/80/27
154	吉川英明（本部直轄岩手道場）	2級/170/79/23
155	中田功章（富山支部）	初段/173/73/28
156	日置　定（広島西支部）	初段/181/78/31
157	里山義和（城西世田谷東支部）	弐段/170/77/31
158	鈴木由一（東京城南京浜支部）	初段/178/77/32
159	前田和清（京都支部）	弐段/171/80/30
160	阿部大介（愛知県尾張名古屋支部）	初段/166/79/20
161	松本将司（横須賀支部）	/170/79/19
162	西村淳平（総本部）	弐段/178/78/28
163	池本　理（兵庫支部）	弐段/177/79/26
164	山本雅樹（千葉北支部）	弐段/173/79/33
165	大谷善次（城西国分寺支部）	参段/170/76/34
166	那須亨浩（宮崎支部）	初段/175/79/29
167	櫛田昌之（本部直轄浅草・柏・神田・松戸道場）	1級/172/79/28
168	青木　修（新潟支部）	初段/174/77/26
169	黒住祐磨（徳島支部）	2級/184/80/24
170	村田達也（埼玉西支部）	初段/173/78/20

D

No.	名前（所属）	段級位/身長/体重/年齢
171	斉藤友康（千葉中央支部）	初段/168/80/24
172	丸山佳孝（茨城県常総支部）	2級/170/76/28
173	松本篤司（横須賀支部）	1級/170/79/19
174	外屋敷信宏（兵庫支部）	初段/165/79/29
175	加藤隆一（総本部）	弐段/173/79/33
176	戸田直志（神奈川相模原支部）	参段/168/74/34
177	浜田和己（京都支部）	参段/170/74/35
178	石田稔人（富山支部）	初段/182/80/34
179	長塚豪己（本部直轄浅草・柏・神田・松戸道場）	初段/168/74/28
180	柳田純平（城西下北沢支部）	1級/177/74/22
181	松中辰成（福井支部）	4級/184/76/26
182	山下輝貴（城西世田谷東支部）	初段/174/76/20
183	生川智大（三重支部）	初段/168/79/25
184	和田英人（大阪中央支部）	初段/169/77/29
185	山根尚寛（山口支部）	初段/177/79/28
186	土器手正之（鹿児島支部）	初段/167/77/23
187	平野智也（横浜港南支部）	初段/175/77/27
188	澤井幸一（大阪南支部）	初段/178/78/29
189	秋元琢哉（東京城東支部）	五段/173/75/39
190	大西豊文（岡山支部）	初段/178/79/26
191	平昭一郎（千葉北支部）	初段/182/80/27
192	薮崎右馬（本部直轄浅草・柏・神田・松戸道場）	初段/173/75/24
193	小野川友隆（湘南支部）	初段/176/74/22
194	三好英之（香川支部）	初段/170/79/26
195	御手洗太子（大分支部）	初段/174/77/30
196	野加久詞（城西国分寺支部）	初段/175/79/23

村尾　伊藤

このクラスの注目は、やはり昨年の覇者・伊藤慎と正道会館の村尾健司だ。昨年、両者は準々決勝で対戦し村尾が鬼気迫る攻撃で「あわや」というところまで伊藤を追い込んだが、減点を取られて惜しくも判定負け。薄氷の勝利をものにした伊藤はそのまま勝ち進んで優勝したものの、「あの試合は僕が負けていた」と発言しており、今大会で完全決着を付けたいところ。両者の再戦が実現するとすれば、それは決勝対決となる。また、昨年2位の野加久詞や3位の金森俊宏、日比野丈二、幸龍敬も上位進出の力を十分。波乱の可能性も十分にある■

重量級 36名

昨年は外国人に奪われた王座、今年は正道・加藤が狙う

A

No.	名前（所属）	段級位/身長/体重/年齢
245	徳元秀樹（横浜港南支部）	弐段/180/110/29
246	寺尾　泰（城西下北沢支部）	1級/182/115/23
247	松村典雄（総本部）	初段/180/95/25
248	小野瀬學（千葉北支部）	初段/178/95/31
249	出畑力也（正道会館）	初段/180/97/31
250	佐藤誉仁（城西世田谷東支部）	初段/179/92/25
251	荒井茂（富山支部）	初段/179/92/35
252	渡部篤（愛媛支部）	弐段/176/94/31
253	藤田雅幸（石川支部）	初段/180/94/28

B

No.	名前（所属）	段級位/身長/体重/年齢
254	山辺光英（東京城西支部）	弐段/182/95/28
255	村原　昇（宮崎支部）	2級/183/95/22
256	森本英輔（長野支部）	初段/176/96/29
257	森　康記（岡山支部）	2級/180/91/29
258	佐藤正博（千葉北支部）	初段/177/90/28
259	佐野正明（城西世田谷東支部）	初段/169/110/31
260	西川益生（大阪中央支部）	初段/173/93/28
261	鈴木憲一（横浜川崎支部）	初段/185/100/34
262	足立慎史（本部直轄浅草・柏・神田・松戸道場）	参段/181/95/32

C

No.	名前（所属）	段級位/身長/体重/年齢
263	近藤博和（城西世田谷東支部）	初段/180/125/33
264	盛田順也（石川支部）	2級/189/97/29
265	谷口　誠（大分支部）	初段/178/105/26
266	林　輝明（大阪東支部）	初段/178/98/28
267	高本潤一（総本部）	弐段/180/95/31
268	弓場祥生（京都支部）	1級/177/93/25
269	佐藤　匠（横浜川崎支部）	2級/187/103/19
270	渡邉秀則（広島西支部）	2級/189/110/29
271	加藤達哉（正道会館）	初段/187/102/26

D

No.	名前（所属）	段級位/身長/体重/年齢
272	金久保典幸（城西世田谷東支部）	1級/167/83/26
273	板井洋司（東京城北支部）	初段/185/110/27
274	阿曽健太郎（千葉北支部）	2級/186/120/24
275	高尾正紀（大阪東支部）	弐段/175/100/33
276	佐藤　修（横浜北支部）	参段/178/92/35
277	今村　剛（横浜川崎支部）	2級/179/91/29
278	萩原　強（総本部）	弐段/182/92/23
279	平野裕士（茨城県常総支部）	弐段/179/89/30
280	高久昌義（東京城南多摩川支部）	参段/178/92/31

昨年は、ロシアのクレバノフ・レチに王座を奪われ、初の外国人王者誕生を許してしまった重量級で、今年は正道の重量級王者・加藤達哉が王座を狙っている。当然、極真としては他流派への王座流出はなんとしてでも阻止したい。2000年のウェイト制重量級王者、125キロの巨漢・近藤博和、好調・高久昌義で、加藤の決勝進出を阻みたいところだろう。別ブロックからの決勝進出は昨年2位の徳元秀樹、昨年の全日本3位の足立慎史が有力。果たして他流派初の王座&世界大会出場権の獲得なるか？ それとも極真勢が踏ん張るか？■

加藤　足立　徳元

重量級世界3位のプレカノフ、入澤とワンマッチで対戦！

2001年全世界ウェイト制重量級3位で、世界大会優勝候補の一人、ロシアのセルゲイ・プレカノフが、全日本大会6位の入澤群とワンマッチを行う。両選手の仕上がり具合を確認する上でも重要な試合と言えそうだ。

訃報――1983年 第15回全日本大会王者の大西靖人氏が1月22日、肝臓ガンでお亡くなりになりました。慎んでご冥福をお祈りいたします。

梅雨をかっ斬れ！

辺境パワー3大会 SB ZST IKUSA ニュース！

6月の初旬に行われる、SB、ZST、IKUSAの3大会の情報をお届け。メジャー団体に負けない、辺境から湧き出るマニアックパワーを味わいやがれ！

NO.1 6・1SB 後楽園大会

外国人天国一掃！ 緒形＆宍戸にシーザー会長が日本刀特訓！

夜の浅草。神社の境内で日本刀特訓を決行したシーザー会長と緒形、宍戸

▲練習後は必勝祈願。この大会は秋に予定される『S-cup』へ向けても非常に重要となる

▲会長が振り降ろす刀を紙一重で避ける！「この緊張感を味わったら試合も怖くない」と緒形

▲腹めがけての突きをかわしざまにパンチ！ シーザー会長準主演映画『フルメタル極道』ばりの迫力に「刀より会長の迫力が……」と宍戸は思わず本音をもらす

5月某日、深夜の浅草を歩く3人の男の姿があった。シーザー武志、緒形健一、宍戸大樹——言わずと知れた、シュートボクシングの総帥と、その高弟たちである。辿り着いたのはとある神社。シーザー会長は手にした日本刀を鞘から抜き出し、弟子たちに切っ先を向けた……。

6月1日の後楽園大会で、緒形はシェイン・チャップマンと、宍戸は加藤督朗との対戦が決定している。前回の試合後「外国人天国？　ふざけるな！」とマイクアピールした緒形にとって、チャップマン戦は絶対に落とせない、無様な姿を見せられない試合である。「SBなんてキックのまがい物」と豪語する加藤に対する宍戸も、また同じ。チャップマン、加藤ともにリーチが長い選手。その〝距離〟を克服するためにシーザー会長が提案したのが日本刀特訓であった。

「少しでも気を抜いたら死ぬからな！」

シーザー会長が構えると、神社独特の冷気と霊気に殺気までもが加わる。振り降ろす刀を紙一重で避ける緒形。宍戸は突きをかわしざまにカウンターのパンチを入れる。さらに横ざまに振り抜く刃（フックを想定）をダッキング……と特訓が続く。

「これが本物の真剣勝負。この雰囲気を一度味わってほしかった」とシーザー会長。緒形、宍戸は「この緊張感を味わったら素手の相手なんて怖くなくなる」と異口同音に語り、大一番に確かな手応えを掴んだのだった。■

『"S" of the World vol.3』

6月1日（日） 後楽園ホール

《対戦カード》

緒形健一〈シーザージム〉	vs	シェイン・チャップマン〈ニュージーランド/フィリップラムリーガージム〉
ネイサン・コーベット〈オーストラリア/ブンチュウジム〉	vs	伊賀弘治〈龍生塾〉
宍戸大樹〈シーザージム〉	vs	加藤督朗〈PHOENIX〉
YU IKEDA〈湘南ジム〉	vs	薮英平〈龍生塾〉
歌川暁文〈U.W.F.スネークピットジャパン〉	vs	植松辰弥〈シーザージム〉
杉澤英樹〈シーザージム〉	vs	高橋渉〈髙田道場〉
金井健治〈ライトニングジム〉	vs	小武悠希〈U-FILE CAMP.com〉
中林英貴〈シーザージム〉	vs	所一通〈SSSアカデミー〉

髙田道場からSB初参戦

今大会に初参戦、第3試合で杉澤英樹と対戦する高橋渉は、あの髙田道場所属選手。総合のイメージが強い髙田道場だが、髙田延彦総裁も「今、総合の中でも打撃というものが凄くクローズアップされている。本物の打撃を10代のうちからやっておくのは重要だよね」と語っており、今回のSB参戦となった。高橋はまだ19歳ながら髙田道場サブミッションレスリング大会でも好成績を残しており、何より髙田道場から"プロデビューOK"の御墨付きをもらった以上、その実力は疑いようもない。6・1後楽園大会は前座戦から注目だ！

No.2
6・1 ZST
Zepp Tokyo大会

目指すは『リアルファイティング・エンターテインメント』！

ジャッジ判定なしの完全決着ルールへ

『ZST3』全対戦カード
6月1日(日) Zepp Tokyo

☆第5試合（ライト級シングルマッチ）
今成正和 vs ダニー・バッテン
〈TEAM ROKEN〉 〈リングス・UK〉

☆第4試合（ライト級タッグマッチ）
小谷直之〈RODEO STYLE〉
小谷ヒロキ〈SHOOTO GYM K'z FACTORY〉
vs
リッチ・クレメンティ〈チーム・エクストリーム〉
ジェフ・カラン〈チーム・エクストリーム〉

☆第3試合（ライト級シングルマッチ）
所英男 vs レミギウス・モリカビチェス
〈チームPOD〉 〈リングス・リトアニア〉

☆第2試合（ライト級シングルマッチ）
大河内貴之 vs 花井岳文
〈パレストラ東京〉 〈養正館〉

☆第1試合（フェザー級6人タッグマッチ）
矢野卓見〈烏合会〉
梅木繁之〈SKアブソリュート〉
代官山剣Z〈TEAM ROKEN〉
vs
五木田勝〈木口ワークアウトスタジオ〉
小林悟郎〈U-FILE CAMP.com〉
松藤裕晴〈和術慧舟會千葉支部西道場〉

▲会見終了間際になって、突然マイクを握ったZSTの上原広報は、11月30日に開催されるZSTグランプリ開幕戦に名乗りを上げる日本人がいないことに憤慨し、あらためてグランプリに出場を希望する日本人選手を募った。優勝賞金は500万円。誰かいないか!?

▲前列右にいるのは、今大会初参戦となる小谷ヒロキ。小谷直之の実の兄で、いつもは弟のセコンドとして活躍しているが、今回は兄弟タッグを結成して、タッグマッチに出陣する

ZSTルール一部変更！
1.ジャッジによる判定の廃止（時間切れの試合はドロー）
2.試合時間の変更……シングルマッチは1・2R5分、3R3分。タッグマッチは20分3本勝負
3.試合中の膠着ブレイクは全てレフェリーの判断による

5月16日、ZSTが都内のスタジオで会見を開き、6月1日に行われるZepp Tokyo大会の全対戦カードを発表した。今大会の見どころとしては、小谷ヒロキ&直之の兄弟タッグ結成、そして総合格闘技史上初の試みとなる6人タッグマッチなど。また、今回からルールの一部を改定。特に注目は、ジャッジによる判定の廃止だろう。これによって選手は勝利を得るために、何がなんでも一本もしくはKOを狙いにいかなければならない。そして、膠着ブレイクをレフェリーの判断によってすることになったために、これまで以上にブレイクは早くなる。これらは試合のエンターテインメント性を向上させるためで、和田良覚レフェリーが言うところの、『リアルファイティング・エンターテインメントスタイル』を明確にする意図があるのだ。果たしてこのルール改定が試合にどのような影響を及ぼすのか？ コイツは見物だ！ なお補足事項として、大会前に行われるジェネシス・バウトに元格闘技通信編集長の朝岡秀樹氏が登場する。こちらも必見だ！ ■

NO.3
6・8 IKUSA 3
六本木velfarre大会

崖っぷちのコヒが再起を賭けIKUSAに出陣！

『IKUSA3 ～特攻～ BROKEN ARROW』
6月8日(日)六本木velfarre
開場/13:00 試合開始/14:00

☆第7試合（打撃特別ルール ※ヒジなし）
小比類巻貴之 vs 湘南キャリミ
〈チームドラゴン〉 〈SB/湘南ジム〉

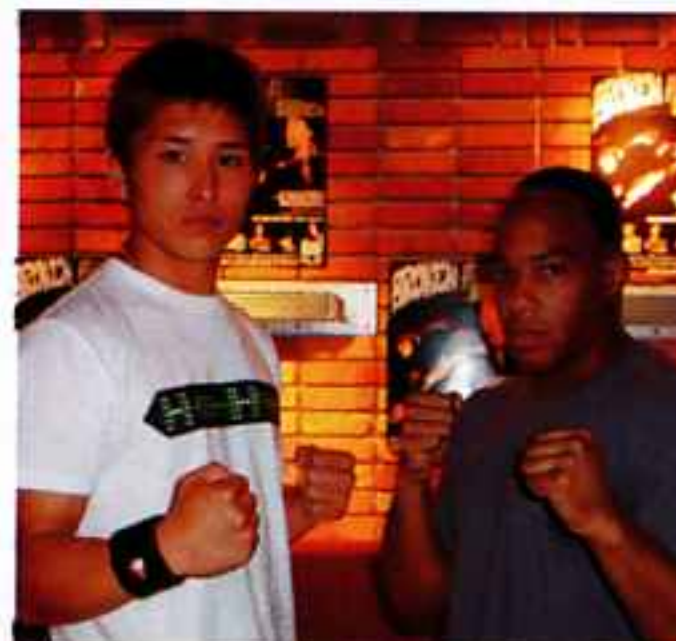
☆第6試合（打撃ルール）
マグナム酒井 vs チャンデット・ソーパンタレー
〈士道館〉 〈タイ〉

☆第5試合（打撃特別ルール ※ヒジなし）
HAYATO vs 雷暗暴
〈FUTURE_TRIBE〉 〈PUREBRED東京/KILLER BEE〉

☆第4試合（打撃特別ルール ※ヒジなし）
百瀬竜徳 vs 吉川富美男
〈ターゲット〉 〈正道会館〉

☆第3試合（打撃ルール）
武井豊 vs 吉岡篤史
〈谷山〉 〈武勇会〉

☆第2試合（総合ルール）
高森啓吾 vs 西田操一
〈MEGATON〉 〈フリー〉

☆第1試合（打撃ルール）
立嶋篤史 vs 萬田隼人
〈ASSHI PROJECT〉 〈チームドラゴン〉

▲修斗で活躍中の雷暗暴は、なんとキックルールでHAYATOと対決

▶コヒにとってもこれがラストチャンス。もう後戻りは許されないのだ

5月15日、都内で『IKUSA3 ～特攻～ BROKEN ARROW』の概要発表記者会見が行われた。会見には、メインに出場する小比類巻貴之らが出席。3月の『K-1ワールドMAX』でまさかの1回戦敗退以降、これが再起戦となるコヒ。コヒの対戦相手は、2月にSBで後藤龍治とタイトルを争った湘南キャリミに決定。コヒは会見で「3月はふがいない試合をしてしまいました。（黒崎）先生の元を離れ、前田（憲作）さんのところに戻り心機一転がんばります」とコメント。敗戦後は、現役引退も考えたというコヒ。しかし5月に入ってから黒崎道場を離れ、チームドラゴンに戻ったコヒは、1日5時間以上の練習をこなすなど、本人も「実感として強くなっている」と言うように万全の状態で試合に臨む。「魔裟斗、武田に関して言うことは特にない」と語るコヒ。〝最強〟を求める男の最終戦争が、IKUSAのリングで今、開戦の時を迎えようとしている。 ■

リラックスしたまま伸境地を開拓する!

発売以来大好評のボーンストレッチャーの機能は身長アップだけではありません。トレーニングマシンを開発しているボディメーカーのノウハウが生かされているから、腹筋や背筋の強化にも使えます。持っていれば重宝すること間違いなし！

ボーンストレッチャーDX
品　　番：B
サ イ ズ：W53~58×D150~200×H53㎝
重　　量：19kg
一般価格：¥39,800

夏の事を考えたら
今から始めなきゃね!

カラダシャイーン!

今なら2つのアイテムを無料プレゼント

ウォーターダンベル

水で重さが調節できますから、無理のない増量で筋肉を刺激できます。ボーンストレッチャーをベンチとして使うダンベルトレーニングにお役立てください。　一般価格2,200円の商品がもらえるなんて、おトクでしょ！

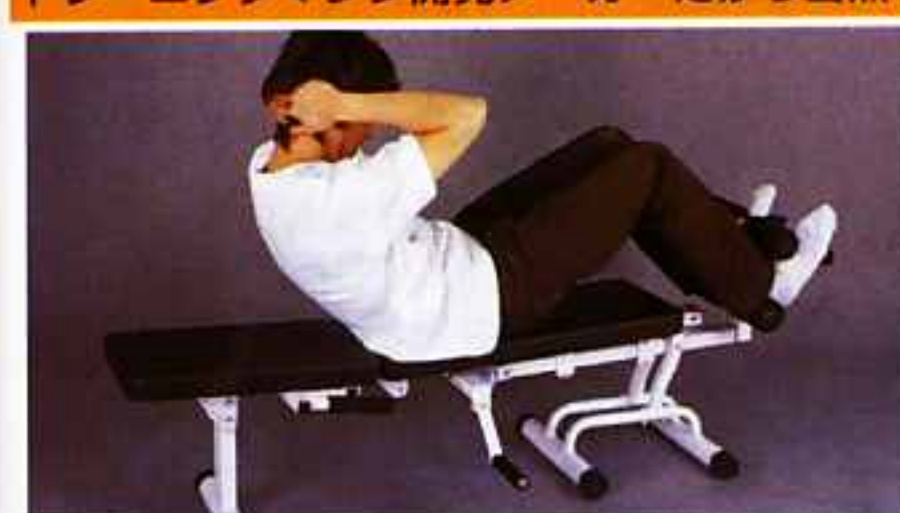
使用効果がさらにUP!

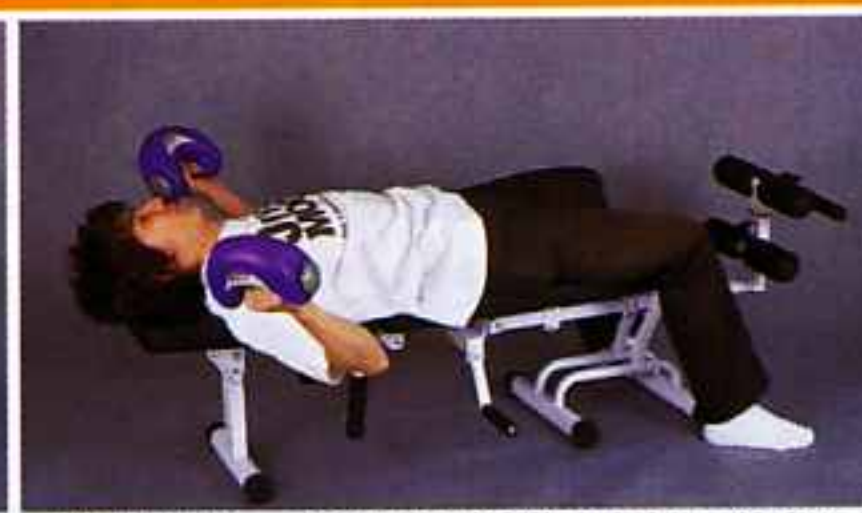
ボーンダブ

骨の成長に不可欠なビタミンD3を配合したカルシウムタブレットです。体内吸収率の高さが特徴的。さわやかなヨーグルト味なので、おやつ感覚で楽しめます。約1週間分(1日4～5粒を目安)をどうぞ。

設置もラクラク！ 57.5cmの省スペース設計！

数々のトレーニングマシンを世に送り出しているボディメーカーのノウハウは、機能性や操作性以外でも一切の妥協を許しません。未使用時には、たった4本のピンの操作で簡単に折りたたむことができるのです。しかも、その際の奥行きはわずか57.5cmという省スペース設計。部屋のわずかな隙間にも、難なく収納していただけます。

トレーニングマシン開発メーカーだから当然トレーニング機器としての使用も可能！

引き締まった腹筋は誰もが憧れるもの。その運動もボーンストレッチャーでは可能です。ソフトなパッドが足元を確実にホールドしますから、効率よく腹筋が鍛えられます。

全てのスポーツに関わる背筋のトレーニングにも、ボーンストレッチャーは実力を発揮します。安定性にすぐれていますから、使用時に不安を感じることはありません。

ダンベルトレーニングに用いられるフラットベンチとしての機能も、ボーンストレッチャーは持ち合わせています。太くたくましい腕を手に入れてください。

こんな方にオススメです！

「猫背なので姿勢を良くしたい」「O脚が悩みのタネ…」「デスクワークでずっと座りっぱなし…」「骨格を矯正して背をのばしたい」「腰痛、肩こり対策にいい方法ない？」「とにかくストレス解消！」「簡単にストレッチできる方法はない？」etc...

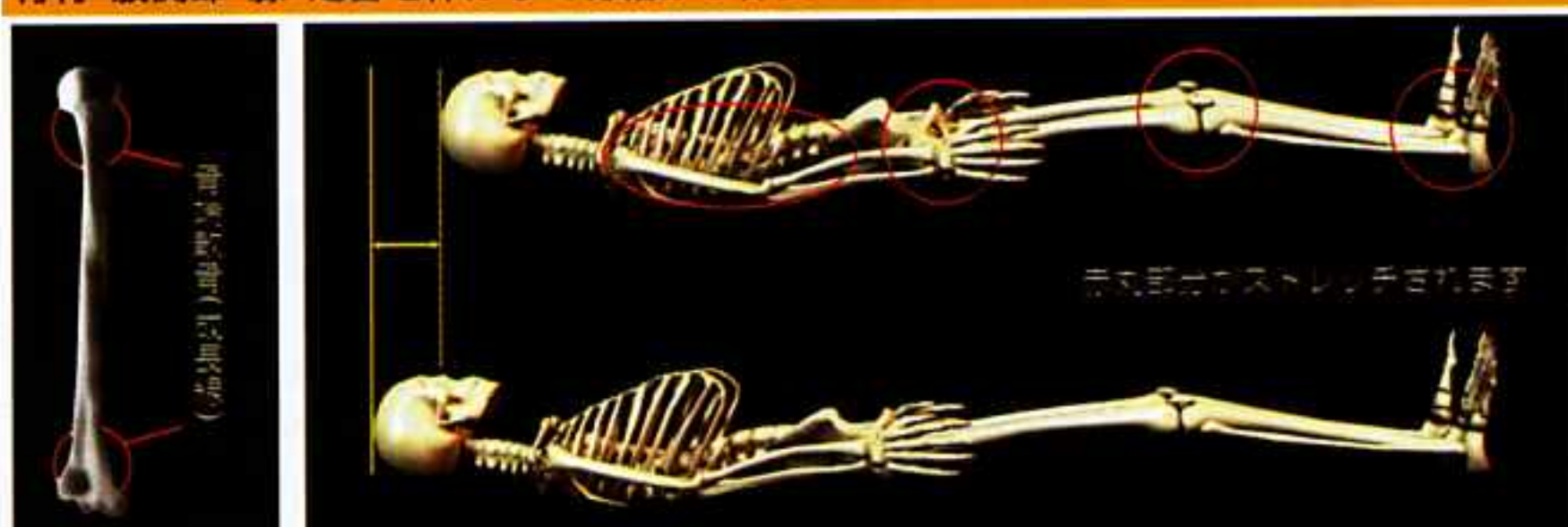
ボーンストレッチャー 魅力の6大ポイント

①1日10分のストレッチ運動で効果を発揮！
②手動なので自分に合った力加減で調節可能！
③仰向けになった全身の関節に効果を発揮！
④折りたたみ収納が可能な省スペース設計！
⑤自社工場で安全・品質管理を徹底！
⑥どこよりもリーズナブルな価格を実現！

背骨・股関節・膝・足首を伸ばして骨格から伸長します

床・ボーンストレッチャーDXの保護に…

ボーンストレッチャーDXの安定・保護・すべり止めや床の保護・防音に威力を発揮。設置場所の階下への影響を気にしたりせずに、集中出来る環境づくりをお手伝いします。

トレーニングマット
品　　番：TM
サ イ ズ：W100㎝×L150㎝×T5mm
カ ラ ー：黒
素　　材：EVA

人体生理学・力学に基づき開発。1日10分の使用で圧迫された関節の歪みを修正します。

身長がのびなくなる原因として、筋肉の硬縮、つまり筋肉から柔軟性が失われていることが考えられています。そこで、人体生理学・力学に基づき発案、設計し、幾多のテストを経て完成したのが骨格リフォーム・関節ストレッチング型伸長マシン、ボーンストレッチャー。けん引による筋肉ストレッチ効果に加え、伸長に関わる骨端軟骨を刺激する効果(骨に力が加わると電気が流れるという『電圧効果』で刺激された細胞が活発に働き始める性質に基づいたもの)があります。これが仰向けになった使用者の全身の関節に起こるのです。

使い方はいたって簡単。1日1回わずか10分程度の使用で、重力により圧迫され縮まっている関節の歪みを矯正します。一度に伸びなくても、毎日のストレッチ運動で足首、膝、股関節、背骨の歪みや圧迫を取り除くことで、身長アップを促します。また、背骨や腰、膝などに均等な負荷をかけたストレッチ運動がおこなえるため、猫背や背骨の歪みよる前傾姿勢や傾斜姿勢が正しくなります。同様にO脚、X脚のお悩みの方にも最適です。

また、ボーンストレッチャーにはトレーニングマシンを開発しているボディメーカーならではのノウハウが随所に生かされています。さらにフラットベンチとしてダンベルトレーニングを行ったり、腹筋、背筋運動なども可能です。

折りたたむと奥行きはわずか57.5cmという省スペース設計も魅力的。身長アップに、トレーニングに…。ボーンストレッチャーをあなたの身体づくりにお役立てください。

ボーンストレッチャーDX

2大プレゼント付で
一般価格¥44,800が
¥8,800-

BODYMAKER INTERNATIONAL

カタログご希望の方は300円切手同封の上、下記の住所まで。
〒532-0003 大阪市淀川区宮原5-1-18 新大阪サンアールセンタービル16F

電話でのご注文(年中無休・AM9:00～PM7:00) 06-6395-9888
FAXでのご注文 06-6395-9222
PC・携帯でのご注文 www.bodymaker.jp
メールでのご注文 order@bodymaker.jp

ご注文は今すぐ! 電話・FAX・ハガキ・インターネットで

今、ご購入頂いた方には、桜井"マッハ"速人・三島☆ド根性ノ助・小沼敏雄・中尾受太郎がモデルの2003年版カタログプレゼント

切手
〒532-0003
大阪市淀川区
宮原5-1-18
新大阪サンアール
センタービル16F
ボディメーカー宛

商品名
氏　名
生年月日
住　所
電話番号
雑誌名

カードご利用OK!!
Orico　NICOS　JCB　VISA　MasterCard

★電話受付は年中無休・午前9時～午後7時です。
★20才未満の方のご購入には親権者の承諾が必要です。
★表示価格には送料・消費税は含まれておりません
★改良のため、予告なく色・形状が変わる事があります。
★バーゲン商品につき返品・交換できません。
★全商品に生産物賠償保険付の安心保障1億円。
★代金は商品到着時に配達員にお渡し下さい。
★商品についてのお問い合わせは
TEL.06-6395-9666迄
E-mail:info@bodymaker.jp
商品の配達期間はお電話にてお問い合せ下さい。
★広告有効期限/2003年6月末まで有効

BODYMAKER SHOP LIST

池袋店：豊島区東池袋4-41-22渡辺ビル1F☎03-5911-6543 大阪店 大阪市淀川区西中島1-11-9-2F☎06-6889-3280 加古川店：兵庫県加古川市平岡町新在家615-1加古川サティ3F☎0794-56-8060 桑名店 桑名市新西方1-22マイカル桑名1番街3F☎0594-25-8060 神戸店 神戸市中央区琴ノ緒町4-3-3GH三宮駅前ビル3F☎078-262-7515 名古屋店 名古屋市中区新栄2-2-7アーク広小路ビル3F☎052-238-8815 横浜店 横浜市中区本牧原12-1マイカル本牧5番街3F☎045-628-4355 福岡店 博多区博多駅東1-1-28博多松本ビル2階☎092-473-5660

番組インフォメーション

5/30,6/6の見どころ

情報提供◎『SRS』アシスタントプロデューサー・金井由紀子

地域によって放送日時が異なります。また、この番組インフォメーションは5月22日現在のものです。
都合により内容が変更になることもございますのでご了承ください。

『SRS』は金曜日深夜26時10分～26時40分フジテレビ系で絶賛放映中。（時間は変更することがあります）

注意！ 放送時間変更のお知らせ

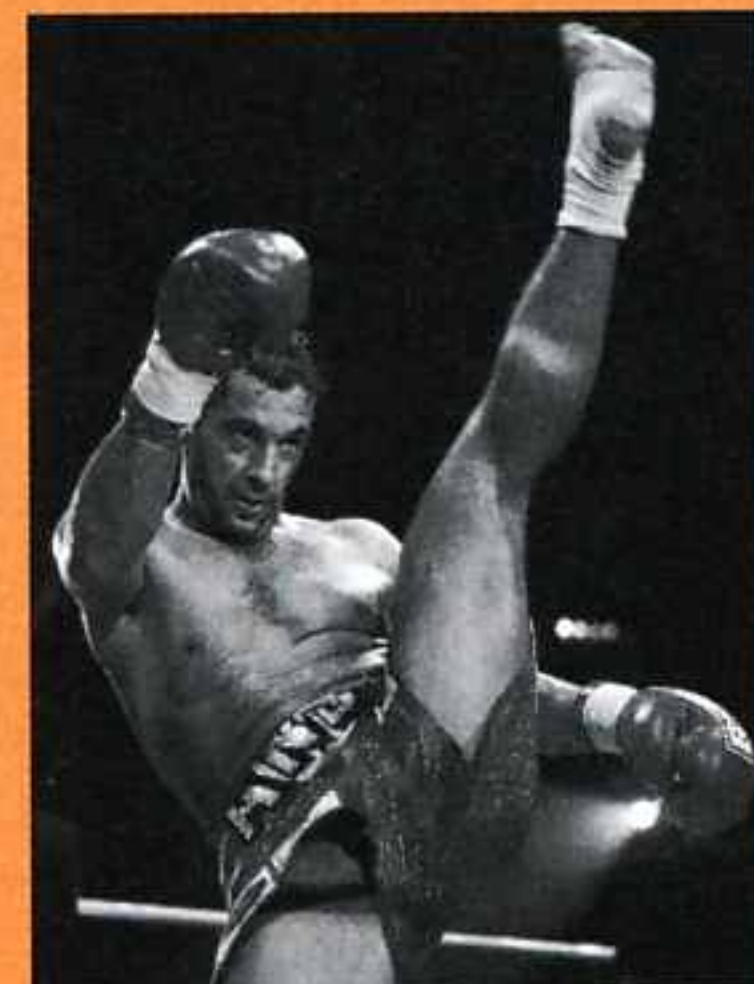
5/30、6/6の放送開始時間は、通常よりも5分早くなっております。ご注意ください。

5/30

アンディの魂が甦る！

『K-1スイス大会 直前情報！』

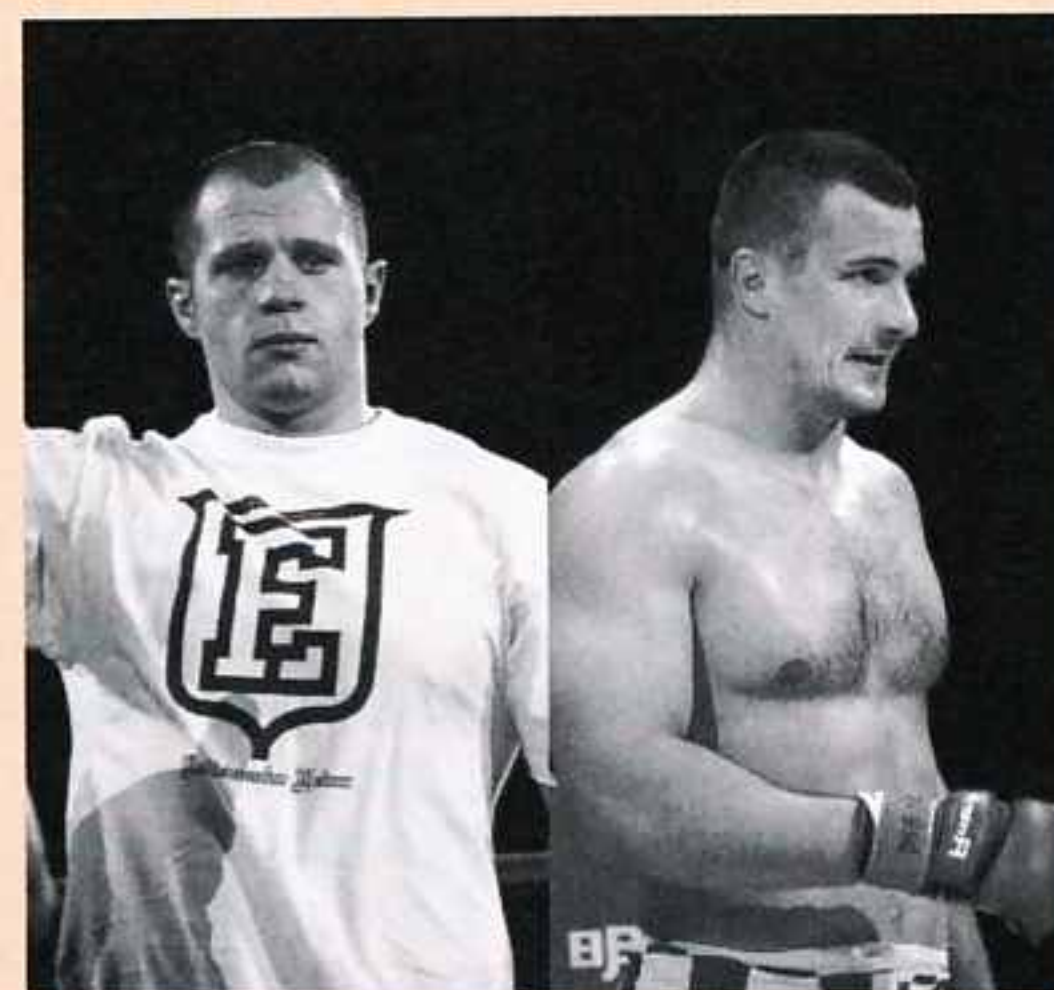
5月30日（金）26:10～26:40

“青い目のサムライ”アンディ・フグの没後、3年という月日が流れました。スイスでアンディを支えていたスタッフは「3年間は何もしないで、アンディのことを考えよう」と決めていたとのこと。そして約束どおり『K-1 スイス大会』が帰ってきます！アンディの意志を継いだスイス人ファイターたちの活躍が期待されるこの大会。SRSではアンディが遺してくれた『K-1 スイス大会』の直前情報を総力取材でお届けします！

6/6

気になる情報てんこ盛り！

『PRIDE26 直前情報！』

6月6日（金）26:10～26:40

6月8日（日）、横浜アリーナで開催される『プライド26』。PRIDEヘビー級王者のエメリヤーエンコ・ヒョードルVS藤田和之は、ド迫力バトルになること必至！　さらにミルコ・クロコップの参戦も決定するなど、楽しみなカードが目白押しです！　SRSではミルコVSヒーリングにスポットを当て、クロアチアとオランダで突撃取材を敢行しました！　2人の近況やインタビューなど最新情報が盛りだくさん！　お楽しみに！

必見！

『K-1 WORLD GP 2003 in スイス』
6月1日（日）24:15～25:45（関東地区のみ）

『K-1 WORLD GP 2003 inパリ』
6月15日（日）24:15～25:45（全国ネット）

フジテレビ系列の番組から CS721

5/31（土）27:00～翌7:30
『K-1 WORLD GP 2003 in スイス』（生中継）

6/15（日）5:00～9:00
『K-1 WORLD GP 2003 in パリ』（中継）

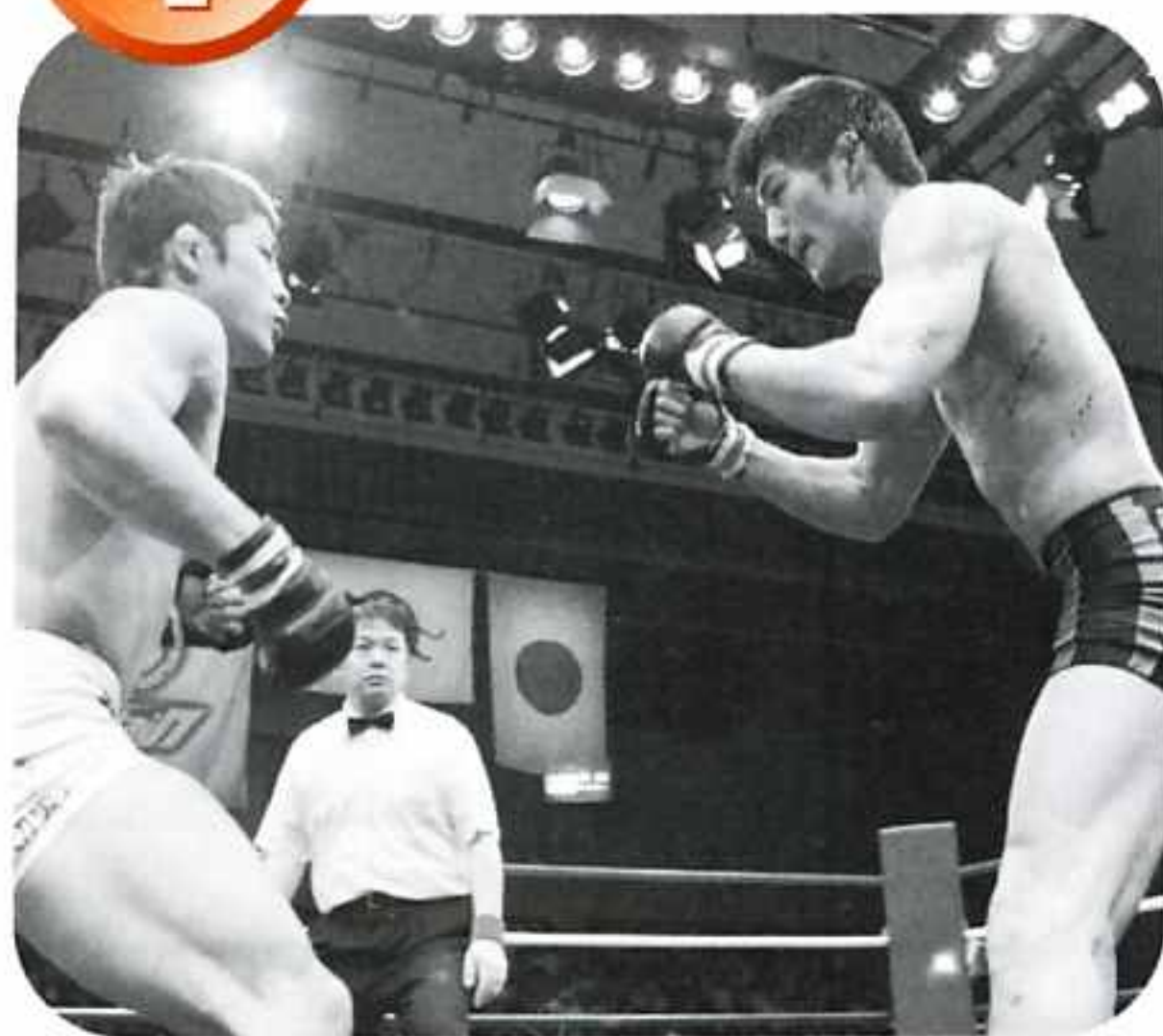
SRSホームページのアドレスはこちら
http://www.fujitv.co.jp/

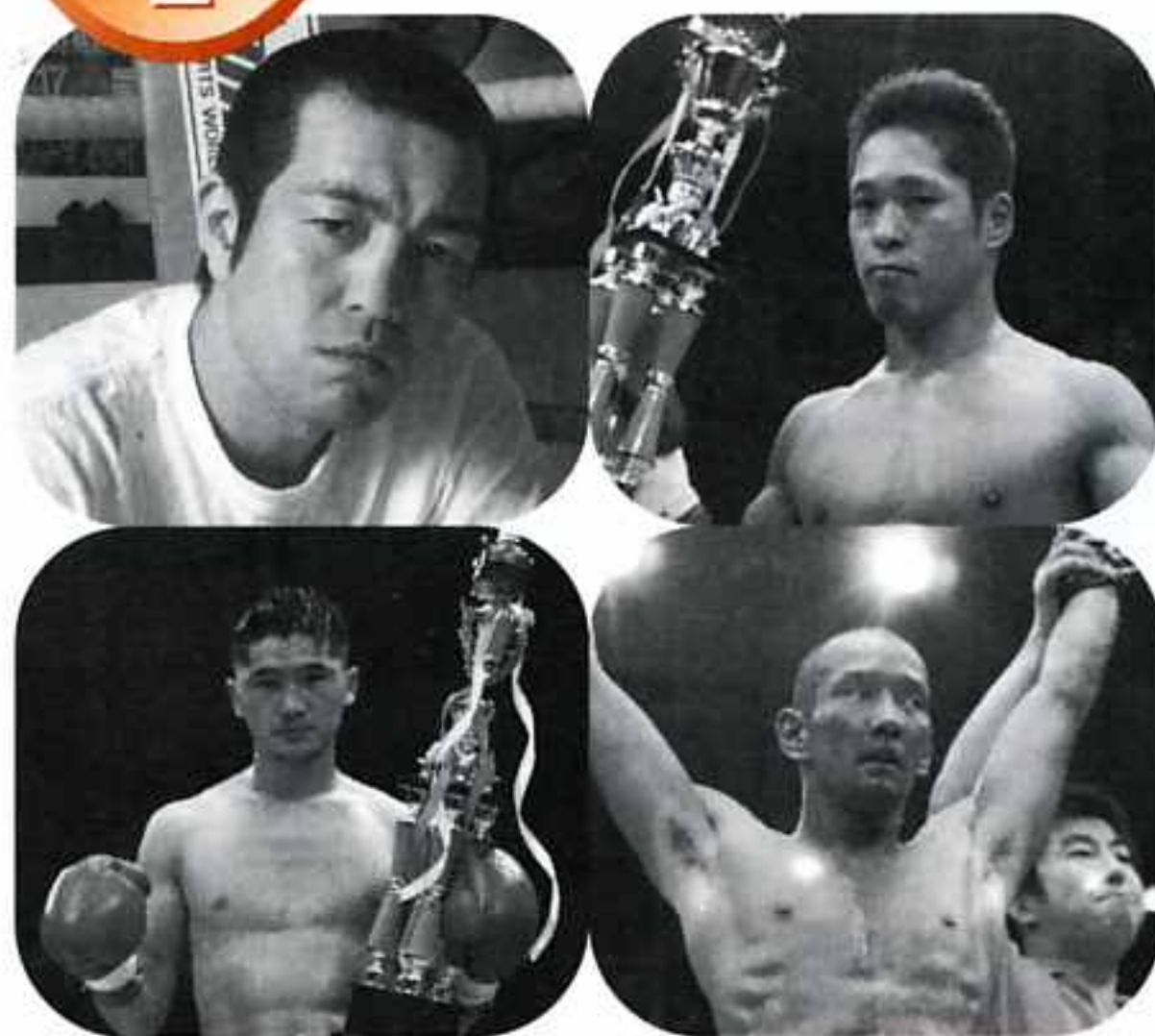
SRSホームページでは、詳しい放送日程や最新・格闘技情報、『ロケ現場潜入日記』など内容満載です。また、人気コーナー『SRS FIGHT CLUB』では皆さんからの原稿を募集中です。あなたが書いたエッセイや観戦記、その他マニア情報、プチ情報などで作るコーナーです。あなたの熱い魂の叫びを書いて、どしどしお寄せくださ～い。

TV

日付	チャンネル	番組名	時間	内容・見所
5/29（木）	FIGHTING TV SAMURAI!	格闘侍！	20：00～20：30	総合から空手、キックまで格闘技界の最新情報満載！　再放送5/30・25：00～、31・11・00～、6/2・10：00～、3・15：00～
	スカイA	パンクラスハイブリッドアワー	20：00～22：00	5.18横浜文化体育館大会
	FIGHTING TV SAMURAI!	PRIDE王	20：30～21：00	東海テレビ『PRIDE王』と同内容。再放送5/31・11：30～、6/2・10：30～、3・15：30～
	GAORA	週刊格闘 JAM!	23：22～23：30	K-1、PRIDEなどの格闘技イベント最新情報「Featuring event」や旬の格闘家を紹介する「Featuring Fighter」などをぎっしり詰め込んだ300秒番組。再放送5/30・18：22～、31・17：52～、6/1・12：52～
5/30（金）	FIGHTING TV SAMURAI!	完全中継！	14：00～18：00	5.18、パンクラス『PANCRASE 2003 HYBRID TOUR』横浜文化体育館大会
	Jスカイスポーツ1	プロフェッショナル修斗2003	16：00～18：00	➲Pick UP①
	Jスカイスポーツ1	SHOOT 3/60	18：00～19：00	15分のショートドキュメンタリー3本で構成する“60分3本勝負”の格闘技専門スポーツドキュメンタリー番組。再放送5/31・23：55～、6/2・12：30～、6・14：00～
	スカイA	ワールドプロレスリング　不滅の闘魂伝説	20：30～22：00	1970年代以降の新日本プロレス格闘技全盛期を振り返る。79.7.6星野勘太郎&藤波辰巳vsウルトラマンvsトニー・ロコ戦、アントニオ猪木vsL・ブラウン戦ほか
	FIGHTING TV SAMURAI!	キックの星	23：00～24：00 26：30～27：30	キックボクシングフリークにお送りするキック専門番組。キック界の最新情報や試合速報、選手のゲスト出演など、まさにキック版『生でGONG×2！』MCは大江慎、片岡未来。　再放送5/31・10：00～、6/2・9：00～、4・13：00～
	BSフジ	PRIDE REVIVAL	24：00～25：00	スポーツ・アイESPNと同内容。『PRIDE8』#1
	フジテレビ	SRS	26：10～26：40	➲P69
5/31（土）	BS朝日	ワールドプロレスリング　完全版	15：30～17：53	5.2東京ドーム大会。ジュニア・イデオロギー闘争勃発
	スポーツ・アイESPN	PRIDE REVIVAL	18：00～21：00	これまでの『PRIDE』シリーズを毎月1大会ずつ放送。『PRIDE.GP』#4～6
	FIGHTING TV SAMURAI!	試合中継　　新日本キック協会	19：00～21：00	5.18『Touch and GO～臨戦～』後楽園ホール大会
	GAORA	全日本キックボクシング	23：00～25：00	➲Pick UP②
	テレビ朝日	ワールドプロレスリング	25：40～26：40	5.25後楽園ホール大会。天山、西村VS高山、真壁ほか
	日本テレビ	完全格闘技 パンクラス	26：20～27：20	➲Pick UP③
6/1（日）	FIGHTING TV SAMURAI!	決戦直前！　PRIDE.26	11：00～	6.8開催の『PRIDE.26』藤田和之vsエメリヤーエンコ・ヒョードル戦を徹底検証。再放送6/2・10：30～、3・15：00～、5・20：30～、6・9：30～と25：00～、8・4：00～と11：00～
	スカイA	ワールドプロレスリング　不滅の闘魂伝説	20：30～22：00	5/30を参照。79.8.2NWF認定ヘビー級選手権アントニオ猪木vsタイガー・ジェットシン戦ほか。再放送6/9・22：15～
	FIGHTING TV SAMURAI!	即日放送！	22：00～25：00	6.1Zepp Tokyoで開催の『ZST3』を当日放送。今成正和vsペドロ・ブランダオ、小谷直之&小谷ヒロキvsリッチ・クレメンティ&ジェフ・カランほか
	日本テレビ	プロレスリング・ノア中継	24：55～25：25	6.1札幌メディアパークスピカ大会
6/2（月）	スカイA	パンクラスハイブリッドアワー	22：15～24：15	船木ヒストリー#5
6/3（火）	東海テレビ	PRIDE王	24：40～25：10	『プライド26』直前情報
	フジテレビ	WWEスマックダウン	25：28～26：28	アメリカから『Smack Down』の最新映像をお届け。出演：ガレッジセールほか
6/4（水）	スカイA	パンクラスハイブリッドアワー	22：15～24：15	3.8ディファ有明大会
	FIGHTING TV SAMURAI!	PRIDE王	23：00～23：30	5/29を参照。再放送6/9・10：30～、10・15：30～
	フジテレビ	すぽると	23：50～24：30	毎回、格闘技界の旬な話題を取り上げる
6/5（木）	GAORA	角田信朗チャンネル～魂のもと～	8：00～9：00	「愛と涙と感動の浪花男」K-1戦士・角田信朗を応援していく番組。格闘技界そしてタレントとしても活躍する角田信朗の素顔に迫る
	FIGHTING TV SAMURAI!	格闘侍！	20：00～20：30	5/29を参照。再放送6/9・10：00～、10・15：00～
	スカイA	ワールドプロレスリング　不滅の闘魂伝説	20：30～22：00	5/30を参照。79.8.31NWF認定ヘビー級選手権アントニオ猪木vsタイガー・ジェットシン戦ほか。再放送6/11・22：15～
	GAORA	週刊格闘 JAM!	23：22～23：30	5/29を参照。再放送6/6・25：22～、8・17：52～、10・16：22～
6/6（金）	FIGHTING TV SAMURAI!	船木が語るパンクラスストーリー	14：00～18：00	#11・95.5.13東京ベイNKホール、#12・95.6.13札幌中島体育センター
	スポーツ・アイESPN	PRIDE REVIVAL	22：00～23：00	5/31を参照。『PRIDE.GP』#7。再放送6/11・24：30～
	FIGHTING TV SAMURAI!	キックの星	23：00～24：00 26：30～27：30	5/30を参照。再放送6/7・10：00～、9・9：00～、11・13：00～
	BSフジ	PRIDE REVIVAL	24：00～25：00	スポーツ・アイESPNと同内容。『PRIDE8』#2
	フジテレビ	SRS	26：10～26：40	➲P69
6/7（土）	BS朝日	ワールドプロレスリング　完全版	15：30～17：53	5.25後楽園ホール大会。※ハイビジョン放送
	FIGHTING TV SAMURAI!	試合中継　　プロフェッショナル修斗	25：00～27：00	5.30に北沢タウンホールで開催の『Shooter' s Dream 2』
	テレビ朝日	ワールドプロレスリング	25：40～26：40	5.30高松大会。『ベスト・オブ・スーパージュニアX』、獣神サンダー・ライガーVS杉浦貴
6/8（日）	パーフェクトチョイスCh.121	PRIDE.26	18：00～	6.8横浜アリーナ大会を完全生中継。詳しくは『プライド26』PPV情報にて
	GAORA	北斗旗全日本空道体力別選手権大会	21：30～23：30	5.11に宮城県スポーツセンターで開催の大道塾『2003オープントーナメント北斗旗全日本体力別選手権大会』。再放送6/11・18：00～
	Jスカイスポーツ3	シュートボクシング2003	25：00～27：00	6.1後楽園ホール大会。再放送6/12・12：30～
	日本テレビ	プロレスリング・ノア中継	25：25～25：55	6.6日本武道館大会。GHCタッグ選手権、秋山、斉藤VS小橋、本田
6/9（月）	FIGHTING TV SAMURAI!	試合中継　　DEEP	22：00～24：00	5.31に名古屋club OZONで開催の『club DEEP 3rd Challenge』。再放送6/10・19：00～、11・14：00～
6/10（火）	東海テレビ	PRIDE王	24：40～25：10	内容未定
	フジテレビ	WWEスマックダウン	25：28～26：28	6/3を参照
6/11（水）	FIGHTING TV SAMURAI!	PRIDE王	23：00～23：30	5/29を参照。再放送6/12・20：30～
	フジテレビ	すぽると	23：50～24：30	6/4を参照
6/12（木）	FIGHTING TV SAMURAI!	格闘侍！	20：00～20：30	5/30を参照
	GAORA	週刊格闘 JAM!	21：52～22：00	5/29を参照
	スカイA	ワールドプロレスリング　不滅の闘魂伝説	22：15～23：45	5/30を参照。79.9.6NWF認定ヘビー級選手権アントニオ猪木&藤波辰巳vsタイガー・ジェットシン&マサ斉藤戦ほか

ON THE AIR 5/29～6/12
格闘技番組ガイド TV&RADIO

Pick Up 1
『プロフェッショナル修斗 2003』
Jスカイスポーツ1
5月30日（日）/16:00～18:00

5.4後楽園ホールで行われた『プロフェッショナル修斗公式戦』の模様を放送！ メインは、昨年8月から9カ月間にわたって争われてきたフェザー級サバイバートーナメントの決勝戦、今泉堅太郎VS松根良太の一戦だ！ ダウンシーンもありの激闘は、今年のベストバウト候補間違いなし！ 他にも、漆谷康宏が柔術の世界王者であるホブソン・モウラから大金星を挙げたり、ビトー・"シャオリン"・ヒベイロがウェルター級王者・五味隆典との対戦に向け、ランキング1位の雷暗暴と激突などメイン以外も注目カードが目白押し！ 今年下半期の修斗の流れを占う意味で重要なこの大会。オンエアを見逃すな！

Pick Up 2
『全日本キックボクシング』
GAORA
5月31日（火）/23:00～25:00

5.23後楽園ホールで行われた『ライト級最強決定トーナメント～決勝戦～』の模様を2時間にわたってオンエア！ 優勝候補筆頭・小林聡の初戦敗退という大波乱で幕を開けたキックファン大注目のトーナメントも、遂に決着の時を迎えた！ 3月のトーナメント開幕戦で小林を破り、大番狂わせの立役者となった任治彬が、まさかの負傷欠場！ そこで急きょリザーバーから復活した小林に、大月晴明、花戸忍、大宮司進を加えた4人の男達が"ライト級日本最強"の座を求め激しい火花を散らす！ 3月の開幕戦に続いて、またしても大波乱の結末となってしまうのか!? この熱き闘いは、一瞬たりとも目が離せないぞ！

Pick Up 3
『完全格闘技 パンクラス』
日本テレビ
5月31日（日）/26:20～27:20

遂にパンクラスが日テレで中継開始！ 記念すべき第1回放送は、5.18横浜文化体育館で行われた『PANCRASE 2003 HYBRID TOUR』の模様をオンエア！ 注目は、ハイレベルな攻防となった菊田早苗VS近藤有己のパンクラス頂上決戦。お互いの意地と意地が真正面でぶつかり合った名勝負だけに、最後まで目が離せない！ 解説はUFCなどで活躍中の宇野薫、ゲストとして大のパンクラスファンであり、P'sLAB、グラバカジムの両方に通っているというタレントの今田耕司が登場！ 日本テレビでは今後、ビッグマッチを中心に年4回の放送を予定し、実況中継メインの"硬派路線"でいくという。要チェックだ！

『プライド26』PPV情報！

パーフェクトチョイス Ch.121

6月8日（日）18:00～試合終了までの完全生中継！
視聴料金：2,000円/番組
※17:30より事前カウントダウン番組（ノースクランブル放送）あり

◆お問い合わせはスカイパーフェクTV！ カスタマーセンター☎0570-039-888（受付時間10:00～20:00）

◆再放送スケジュール
6/8（日）21:00～（Ch.122）
6/8（日）22:30～（Ch.120）
※生中継同日タイムシフト放送

6/9（月）23:00～（Ch.121）
6/10（火）23:00～（Ch.121）
6/11（水）22:00～（Ch.122）
6/12（木）22:00～（Ch.122）

※BS、CS放送は加入しないと視聴できません。加入のお申し込みに関するお問い合わせは下記までご連絡ください。

■スカイパーフェクTV！
☎0570-039-888
（10：00～20：00）

■GAORA
〔スカイパーフェクTV！〕
☎0570-000-302
（月～金10：00～18：00）

■フジテレビ721＆739
〔スカイパーフェクTV！〕
☎03-5500-8888
（10：00～18：00 土日祝除く）

■WOWOW
☎0570-008-080
（9：00～20：00）

■スポーツ・アイ・ESPN
〔スカイパーフェクTV！〕
☎03-5474-3344
（月～金10：00～18：00）

■FIGHTING TV SAMURAI！
〔スカイパーフェクTV！〕
☎0570-039-888／03-5351-4055
（16：00～21：00）

■Jスカイスポーツ
〔スカイパーフェクTV！〕
☎03-5500-3488
（9：30～18：00）

■スカイ・A
〔スカイパーフェクTV！〕
☎06-6452-1161
（月～金10：00～18：00）

BOOK
話題の本&新刊情報

〈新刊紹介❶〉 It's HOT!

『往生際日記5 クレイジーサマー』

ターザン山本著/新紀元社
本体価格　1,600円/発売中

真夏とは狂うことなり！

大人気シリーズ単行本『往生際日記』の第5弾が早くも登場ですよぉぉぉ！　最新作『往生際日記5』は、我らがターザン自らが監修、執筆するWEBマガジン『マイナーパワー（http://www.nifty.com/minorpower/)』の人気コーナー『往生際日記』の2002年7～9月分をまとめたものだ！　最新作が出るたびにページ数も増量し続ける『往生際日記』シリーズだが、今作も圧巻の368ページとボリューム満点！　当然、中身も充実してますよぉぉぉ！　なんとオマケ企画として、ターザンが今一番お気に入りのプロレス団体、闘龍門の若きエースであるCIMAをターザンの本拠地・立石に連れ出し、これまたターザンお気に入りである『与作』のかつおを食べさせたりとムチャしまくってるぞ！　この本を読んで、キミもターザンワールドを堪能すべし！

〈新刊紹介❷〉 It's HOT!

『橋本真也のプロレス大百科』

監修：プロレスリングZERO-ONE、協力：ファイティングTVサムライ/メディアファクトリー
本体価格　1,429円/6月5日（木）発売

ゼロチューにはたまらない一冊！

橋本真也率いるプロレス団体ZERO-ONE（ゼロワン）の全てが分かる入魂の一冊が遂に登場！　プロレス入門書として、初心者でも充分楽しめる内容でありながら、ゼロワンの旗揚げから現在に至るまでの激闘の歴史や過去にゼロワンマットに上がった選手達の名鑑などもあったりと、プロレス上級ファンも納得の仕上がりとなっているぞ！　また、SKY PerfecTV! の格闘技専門チャンネル『ファイティングTVサムライ』の全面協力により、ゼロワンファンの間ではすっかり有名な人気番組『Ch.01』の名珍場面集紹介など、他では見られない情報も満載！　今、プロレス界で最も熱い団体として注目を集めているゼロワンの試合と同様、この本を読めば一瞬にしてあなたをゼロワンの虜にすること間違いなしだ！

〈おすすめの一冊❶〉 Recommend

『餓狼伝XIII』

夢枕獏著/双葉社
本体価格　781円/発売中

己の熱き魂を取り戻せ！

シリーズで売り上げ200万部を突破し、格闘小説の金字塔とも言われている『餓狼伝』も今回でナント第13弾！　内容もいきなり冒頭から、松尾象山VS力王山による空手VSプロレスの究極マッチという『餓狼伝』史上最も激しい闘いで幕開けだ！　ただ単に格闘シーンの細かい描写だけに終わらない、闘う男たちの熱き魂がクロスカウンターのごとくぶつかり合いながら、怒濤のスピードで展開されていくストーリーは、読めば読むほど心を激しく揺さぶるぞ！　格闘技ファンのみならず、熱き魂に飢えた世の男性諸君にとって、絶対に欠かせない一冊となっている『餓狼伝』シリーズ。コミック版も面白いけど、活字からにじみ出る迫力を堪能できる原作本もぜひオススメしたい！

〈おすすめの一冊❷〉 Recommend

『古武術に学ぶ身体操法』

甲野善紀/岩波書店
本体価格　700円/発売中

新発想はカラダから！

「捻らない、うねらない、ためない」という古武術の身体操法が、読売ジャイアンツの桑田真澄投手を復活させ、桐朋高校バスケットボール部をインターハイに導いた！　身体の可能性を追究する武術研究家、甲野善紀が一般の人にも役立つ疲れない走り方や緊急時の身体の使い方、定型にとらわれない発想まで、幅広く語っているぞ！　この本は、実際に桑田投手がどんな稽古をしているのか、古武術が野球やバスケットボールにどんな風に応用されているのかなども書かれており、スポーツに関心のある人はもちろん武術についての予備知識がなくても、分かりやすく読める内容だ！　何かに息詰まった時、身体の動きを通して得た考え方や発想の展開のさせ方などは、新たなる発想の手助けにもなるということで、これは一読の価値アリ！

BOOK RANKING（4/1～4/30調べ）

1. 「新大山道場 極真館の夜明け」
盧山初雄、廣重毅著/桜の花出版
本体価格 1,400円

2. 「0からわかる剣道審判法」
福本脩二著/体育とスポーツ出版社
本体価格　2,200円

3. 「ブラジリアン柔術入門」
ベースボール・マガジン社
本体価格　933円

4. 「空手」
数見肇著/旺文社
本体価格　1,100円

4. 「ブラジリアン柔術 セオリー&テクニック」
ヘンゾ・グレイシー、
ホイラー・グレイシー著/新紀元社
本体価格　3,200円

4位 「ブラジリアン柔術 セオリー&テクニック」

ヘンゾ&ホイラー・グレイシーの2人が、ブラジリアン柔術のあらゆる理論、技術を後世に伝えるべく、世に送り出したこの本。2人が自らモデルとなって、800枚以上の写真で説明していくテクニック紹介は圧巻！　指導書として、ぜひオススメしたい一冊だ！

書泉ブックタワー

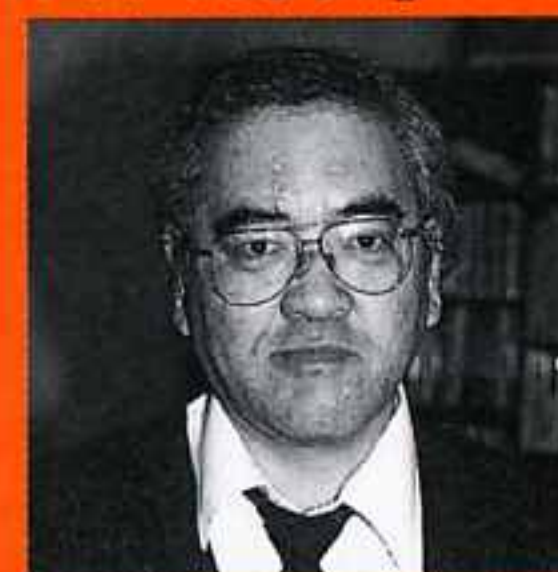
東京都千代田区神田佐久間1-11-1
☎03-5296-0051（代）

▲プロレス・格闘技の本を探すならここ、『書泉ブックタワー』！　本誌のバックナンバーも常備しているので、探している本があったら秋葉原の書泉へGO！

書泉ブックタワー
後藤　実副主任

「最近は、空手や柔術など武道関連の指導書がよく売れています。その中でも柔術の本は、人気を呼んでいますね。内容も写真点数を多くしたりするなど、より初心者に分かりやすいものが増えてきてます。ぜひ、お店でご覧になってみてはいかがでしょうか」

※表示価格は全て税別価格

GOODS
最新&売れスジグッズをご紹介！

〈新作紹介〉 It's HOT!

『ジェルパットグラブ』

KooL KatZ/7,800円（税別）

これは革命的グローブだ！

ナントこのグローブ、拳まわりのパット部分に特殊ジェルが内蔵されていて、通常のグローブよりも2倍以上の衝撃を吸収するからビックリ！　拳は練習でもケガをしやすい箇所だけに、これがあれば安心してガンガン練習できるぞ！　（サイズ：M、L）

〈おすすめグッズ❶〉 Recommend

『ATAMA 柔術帯』

ATAMA JAPAN/2,000円（税別）

品切れ御免、お店に急げ！

人気が高いため、入荷するたびにすぐ品切れとなるこの柔術帯。どうしても手に入れたいというお客様のために、イサミで再入荷しました！　道衣のほうも、ホイス・グレイシーモデルなど続々入荷中なのでこちらも要チェック！（カラー：白、青、紫、茶、黒　サイズ：A-1～A-4）

〈おすすめグッズ❷〉 Recommend

『ヒョードルTシャツ、ロシアン・トップチームTシャツ』

ダブルクロス/各3,500円（税別）

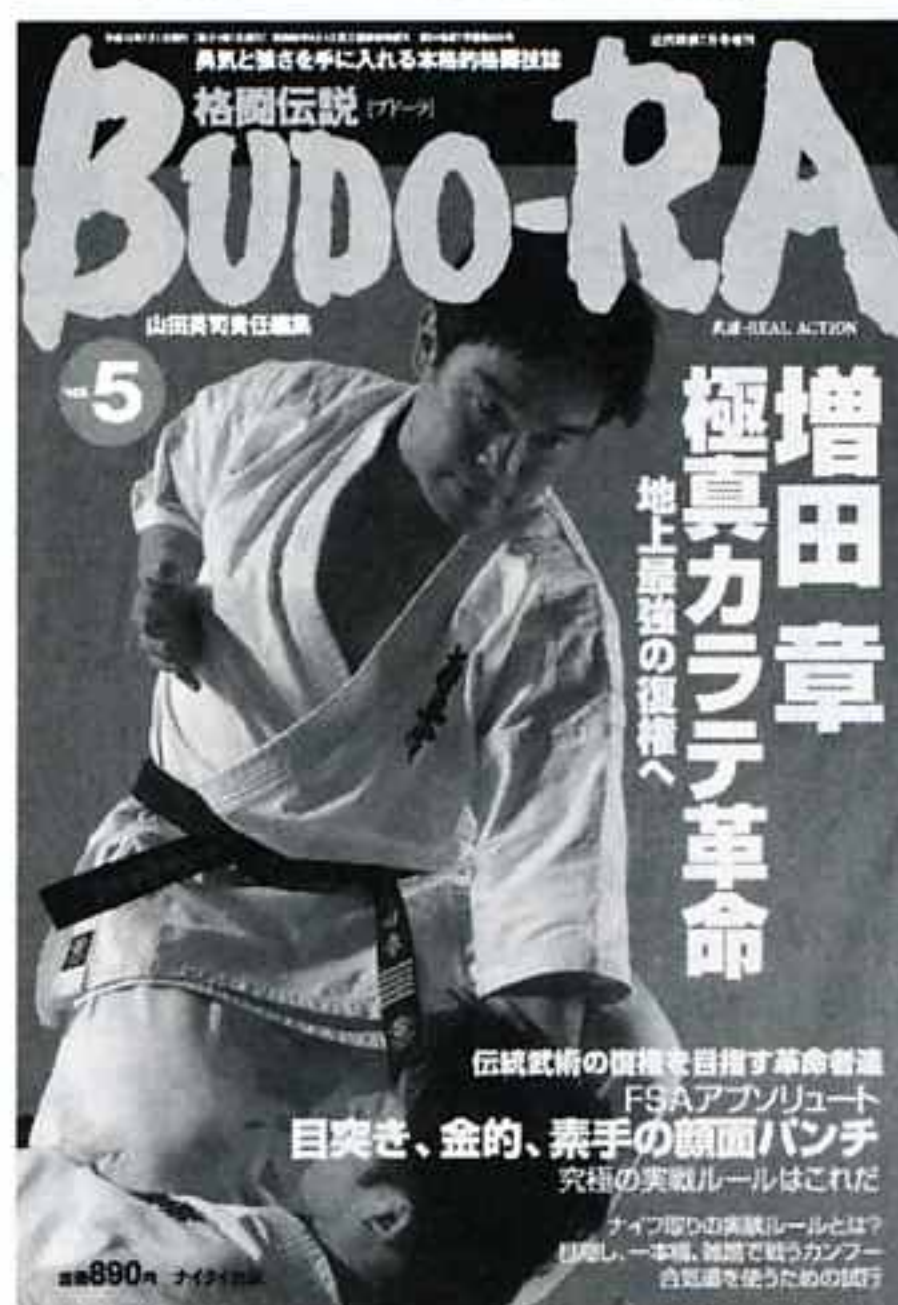
今、ショップで大ヒット中！

今、東京イサミで人気NO.1を争うほどの大人気アイテムです！　キミもぜひ、このTシャツを着て6.8『プライド26』でヒョードルを応援しよう！（カラー：ヒョードルTシャツは白のみ、トップチームTシャツは白&赤　サイズS～XL）

東京イサミ
前田道範店長

「東京イサミがリニューアルオープンしました！　店舗も3Fから4Fに移転、売り場面積はナント2倍の広さ！生まれ変わった東京イサミへのご来店、お待ちしております！」

東京イサミ
東京都新宿区新宿4-2-21 相模ビル4F
☎03-3352-4083
HPアドレス http://www.isami.co.jp/
営業時間/11:00～19:00（火曜、祝日定休）

Et cetra

BCGからお知らせ3連発！

【ホームページリニューアル！】
BCGのホームページがリニューアル！　ナント今なら、HP内にあるクラス紹介のページをプリントアウトして入会すると、入会月の月会費が無料になるぞ！　さらにBCG最新情報やお宝画像集などバラエティ豊富なコンテンツが揃っているので、アクセスするべし！
◆HPアドレス：http://www.bcgizm.com//
【パーソナルトレーニングスタート！】
BCGでは、個人のスキルアップを目指すべくパーソナルトレーニングを新たに導入！　ダイエット、肉体改造など目的に合わせたトレーニングを用意！　理想のカラダを手に入れたい人は要チェック！
◆トレーニング内容/メニュー作成、50分間のパーソナルトレーニング
◆料金表/スタンダードコース3,000円　スペシャルコース5,000円　VIPコース15,000円　※料金はインストラクターのキャリアに応じて設定。VIPコースは肉体改造のスペシャリスト、足立光氏による特別指導
※パーソナルトレーニングは完全予約制なので、必ず2日前まで（VIPコースは1週間前まで）に予約すること
【道衣レンタル開始！】
BCGでは、AJA（麻布柔術アカデミー）および正道会館麻布空手教室での道衣レンタルを開始！　もちろん、無料体験に来た人へのレンタルも行っているので、興味のある人は気軽に参加しよう！

◆全てのお問い合わせ/BCG ℡03-3560-7619

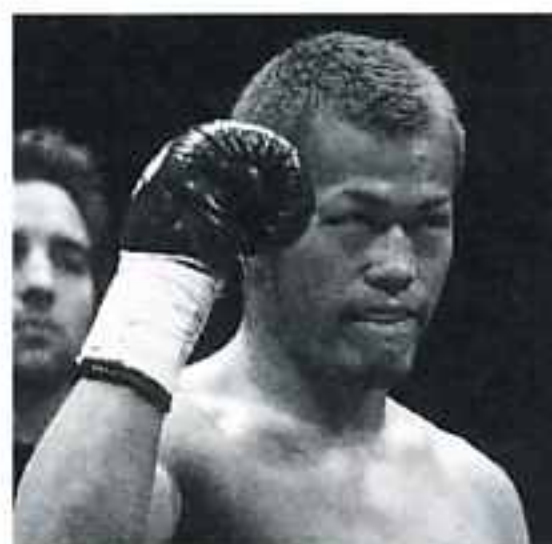
フィットネスショップ水道橋からイベントのお知らせ！

【小笠原和彦 空手セミナー】
6月22日（日）に『小笠原和彦 空手セミナー』を開催！　現在、橋本真也率いるプロレス団体ZERO-ONEで活躍中の小笠原が、華麗なる足技を直接伝授！　初心者、女性大歓迎！　小笠原の熱き魂を肌で感じたい人は参加すべし！
◆日時/6月22日（日）　14:00～16：00
◆場所/フィットネスショップ水道橋 4F 格闘技スタジオ（受付：2F）
◆定員/30名（予約可）
◆参加費/5,000円（税別）
※当日は動きやすい服装を持参すること。セミナー参加者には、グローブ、レッグガードの割引販売も実施

▲華麗なる足技を堪能せよ！

【須藤元気サイン会】
6月29日（日）に『須藤元気 サイン会』を開催！　K-1、UFCなどジャンルを問わず活動の場を広げ、モデル、映画俳優などでも多才ぶりを発揮している元気の素顔に触れてみよう！　このチャンスを見逃すな！
◆日時/6月29日（日）　14:00～16：00
◆場所/フィットネスショップ水道橋
◆参加方法/商品を3,000円以上、またはTシャツ購入の人には写真無料サービス！
※ポラロイド1枚100円、色紙1枚150円でも販売！　持参したカメラでの撮影は厳禁。状況により人数制限があるので注意

▲今、大活躍中の元気に会える！

◆全てのお問い合わせ/フィットネスショップ水道橋（東京都千代田区三崎町3-6-13 寺本ビル2F、JR水道橋駅西口より徒歩2分）℡03-3265-4646

映画『すてごろ』公開記念イベント開催！

『あしたのジョー』、『巨人の星』など数々の名作を生み出した故・梶原一騎氏とその兄弟の物語を激動の昭和史と共に描いた映画『すてごろ』。この映画の公開に先立ち、5月30日（金）、水道橋のファイティングカフェ・コロッセオで公開記念トークショーを開催するぞ！　ゲストは、梶原一騎氏の実弟で映画の原作、脚本を手がけた真樹日佐夫氏と初代タイガーマスクで現在は掣圏会館館長の佐山聡氏。2人の梶原一騎氏にまつわるエピソードなど滅多に聞くことのできない貴重な話を聞きたい人は要チェック！
※映画『すてごろ』は6月14日（土）、新宿東映パラス3にてロードショー！
◆日時/5月30日（金）　18:30～
◆場所/ファイティングカフェ・コロッセオ（JR水道橋駅西口より徒歩3分）
◆入場料/無料
◆お問い合わせ/ファイティングカフェ・コロッセオ℡03-3512-0522

大会出場者をビッシビシ募集するぞ！

【Project-A.03】
【ビギナー＆マスター修斗実験マッチ Project-D】
◆開催日/6月8日（日）
◆場所/千葉・松戸運動公園総合体育館 柔道場（JR『北松戸』駅東口より徒歩20分、新京成『松戸新田』より徒歩15分、JR『北松戸』）
〈Project-A.03〉
◆試合開始/12:00
◆出場資格/18歳以上の感染症のない健康な女性
◆試合形式/ブラジリアン柔術マッチ、アマチュア修斗、修斗グラップリングマッチ、ストライキングマッチ
◆出場費/一般3,500円　パレストラ会員3,000円
〈Project-D〉
◆試合開始/14:30
◆出場資格/18歳未満および30歳以上の男子
◆参加費/一般3,500円　協会加盟クラブ3,000円
〈Project-A.03〉〈Project-D〉
◆応募方法/所定の参加申込書に必要事項を記入し、押印、写真貼付、参加費を同封の上、現金書留で下記あて先まで郵送
◆応募締切/6月3日（火）必着
◆お問い合わせ/〒176-0012東京都練馬区豊玉北1-6-13 カエサル江古田B1-101 パレストラ東京℡03-5984-3209

【アマチュアR.I.S.E.ワンマッチ大会】
◆日時/6月15日（日）
◆場所/ゴールドジムサウス東京ANNEX（JR京浜東北線『大森』駅山王口すぐ）
◆試合形式/Aクラス（上級クラス）：2分3R、14オンスグローブ着用、掴んでのヒザOK
Bクラス（中級クラス）：2分2R、16オンスグローブ着用、相手を掴まないヒザOK
Cクラス（ビギナーズクラス）：3分1R、16オンスグローブ着用、パンチ、キックのみ
※A、Bクラスともにヒジ、顔面へのヒザ攻撃は禁止
◆出場費/各クラス4,000円
◆応募締切/6月8日（日）必着
◆お問い合わせ/R.I.S.E.プロモーション℡0422-21-0616、各ゴールドジム、ターゲットホームページ http://kickboxing.tripod.co.jp/

【JTCワンマッチ大会】
◆日時/6月22日（日）　試合開始11:00
◆場所/千葉・ゴールドジム行徳（営団地下鉄東西線『行徳』駅より徒歩3分）
◆募集階級/-60kg、-67kg、-75kg、-82kg、+82kg
◆出場費/JTC加盟団体所属選手3,000円、非加盟団体所属選手3,500円　※スポーツ保険（未加入者のみ）1,400円
◆応募方法/所定の応募用紙に必要事項を記入の上、誓約書、出場費を同封し、現金書留で次のあて先まで送付
◆お問い合わせ/〒104-0041　東京都中央区銀座1-14-10 松楠ビル9F JTC実行委員会℡03-3538-5822、FAX03-3538-5802

【第4回全九州アマチュア修斗オープントーナメント】
◆日時/6月29日（日）　試合開始10:30
◆場所/アクシオン福岡 多目的アリーナ（博多駅交通センター14番のりばからバスで『アクシオン福岡前』下車）
◆出場資格/18歳以上の感染症のない健康な男女でスポーツ保険に加入している選手
◆試合形式/アマチュア修斗公式戦トーナメント、修斗グラップリング・ワンマッチ
◆出場費/オフィシャルジム在籍選手4,500円　オフィシャルチーム＆サークル在籍選手5,500円　日本修斗協会加盟クラブ以外に在籍する選手6,500円　女子3,000円
◆応募方法/所定の参加申込書に必要事項を記入し、押印、写真貼付、参加費を同封の上、現金書留で下記あて先まで郵送
◆応募締切/6月16日（月）必着
◆お問い合わせ/〒176-0012東京都練馬区豊玉北1-6-13 カエサル江古田B1-101 パレストラ内 日本修斗協会アマチュア普及委員会℡03-5984-3209

【第4回北海道アマチュア修斗オープントーナメント】
◆日時/7月6日（日）　試合開始10:30
◆場所/セントラルウェルネスクラブ札幌店（地下鉄東西線『西14丁目』より徒歩5分）
◆出場資格/18歳以上の感染症のない健康な男女でスポーツ保険に加入している選手
◆試合形式/アマチュア修斗公式戦トーナメント、修斗グラップリング・ワンマッチ
◆出場費/オフィシャルジム在籍選手4,500円　オフィシャルチーム＆サークル在籍選手5,500円　日本修斗協会加盟クラブ以外に在籍する選手6,500円　女子3,000円
◆応募方法/所定の参加申込書に必要事項を記入し、押印、写真貼付、参加費を同封の上、現金書留で下記あて先まで郵送
◆応募締切/6月23日（月）必着
◆お問い合わせ/〒176-0012東京都練馬区豊玉北1-6-13 カエサル江古田B1-101 パレストラ内 日本修斗協会アマチュア普及委員会℡03-5984-3209

『日本グローブ空手道連盟 第14回グローブ空手オープン選手権大会 結果』

4月19日（土）、『日本グローブ空手道連盟 第14回グローブ空手オープン選手権大会』が東京武道館で行われた。成績は以下のとおり

小学生の部
優勝　嶋田翔太（島田塾）
準優勝　笠原司（島田塾）
3位　近藤拓弥（島田塾）

55kg以下の部
優勝　古谷繁明（J-NETWORK）
準優勝　西野剛統路（フリー）
3位　神津克幸（BUNGYM）

60kg以下の部
優勝　小川孔久（北真拳法）
準優勝　金井応泰（フリー）
3位　高見澤孝夫（BUNGYM）

65kg以下の部
優勝　佐々木文信（リオージム）
準優勝　高橋悠士（TOPS）
3位　川島一行（TOPS）

70kg以下の部
優勝　小松崎忍（鍛練会）
準優勝　星野陽一郎（鍛練会）
3位　林文典（BUNGYM）

最優秀選手賞
嶋田翔太（島田塾）

ベストファイト賞
小松崎忍VS星野陽一郎

ワンマッチ、勝利者
防具無しの部
宮内誠治（フリー）、大澤輝夫（F・T・M）、後藤洋平（J-NETWORK）

女子の部
宇都木満里子（TOPS）

防具着用の部
玉木輝（キング）、木下健次（八王子FSG）

中学生の部（防具着用）
上野亮輔（八王子FSG）、向山竜一（キング）

小学生の部
近藤流星（島田塾）、近藤翔吾（島田塾）、白石敬亮（島田塾）、中村泰輔（八王子FSG）

宇月田麻裕の北斗占い®

Mahiro Utsukita

5/29～6/11

★北斗占いとは★

古来インドの「北斗七星の信仰」が中国に伝来し、陰陽五行説と結合。そして、日本密教の１つとして発展していった。平安時代以降は、北斗七星の中の１つの星を、自分の守護星として、除災招福を祈願したものである。
この「北斗七星の信仰」を、宇月田麻裕が「北斗占い」として蘇らせた。
絶好調の星には、吉兆星が輝き、不調の星には凶兆星が現れる。

北斗本命星早見表（ホクトホンミョウジョウ）

貪狼星	巨門星	禄存星	文曲星	廉貞星	武曲星	破軍星
	1959	1958	1957	1956	1955	1954
1960	1961	1962	1963	1964	1965	1966
	1971	1970	1969	1968	1967	1978
1972	1973	1974	1975	1976	1977	
1984	1983	1982	1981	1980	1979	
	1985	1986	1987	1988	1989	1990
1996	1995	1994	1993	1992	1991	

★あなたの生まれ年で、本命星が分かります。
例）1972年生まれの人は貪狼星　※節分前の生まれの人は、前年の星になります

貪狼（タンロウ）……社交家タイプ。現実的で。交友関係の幅広く、交際の達人
巨門（キョモン）……研究家タイプ。話術に優れ、研究熱心に取り組みます
禄存（ロクゾン）……経済家タイプ。悠長な雰囲気を醸し出し、経済観念に優れています
文曲（モンゴク）……芸術家タイプ。あなたが奏でる芸術的センスは、全てを魅了します
廉貞（レンテイ）……聡明な自信家タイプ。聡明なうえに実行力が伴い、勝負強いです
武曲（ブゴク）……権威タイプ。情熱的で、権威を好み、リーダーシップを取っていけます
破軍（ハグン）……個性派タイプ。自立心、独立心があり、劇的な人生を歩みます

破軍星

全体運
引き受けた仕事や雑用がたまってしまいピンチに。でも逃げるのは絶対にNG。どんなに苦しくても、自分の力だけでやり遂げることが大切。「責任感のあるヤツ」という評価を受け、いずれは大きな仕事を任される可能性あり。

恋愛運
あなたの立場が弱くなる時。尽くす愛に徹したほうがうまくいきそう。フリーは、あなたの人柄が伝わるような、ソフトなアプローチをしてみるとグッド。

勝負運 やや運気ダウン。気力で臨めば勝機あり。
健康運 ストレスはその日のうちに解消しよう。
金運 金銭トラブルの暗示。慎重な行動が必要。

★ラッキーカラー★ オレンジ
★ラッキーアイテム★ 爪切り
★ラッキースポット★ 映画館

武曲星

全体運
凶兆星に苦しめられそう。無計画にやってきたことが行き詰まり、ピンチに立たされる恐れあり。信用を失う前に、急いでフォローをしておけば、どうにかトラブル発生は免れそう。落ち込んだら、トレーニングでいい汗を流して。

恋愛運
彼女の浮気を疑うのは、自信がない証拠。「自分は愛されているから大丈夫」と思い込んでみよう。これからは相手を信頼し、大人の付き合いを心掛けて。

勝負運 一発勝負はキケン。リスクは分散させて。
健康運 体調は下降気味。睡眠はしっかり取ろう。
金運 臨時出費が増えてもカードには頼らないで。

★ラッキーカラー★ ゴールド
★ラッキーアイテム★ カレンダー
★ラッキースポット★ 居酒屋

廉貞星

全体運
吉兆星が輝いています。懸賞に当たったり、偶然、旧友と再会して楽しい時を過ごせたり、趣味を通じて新しい友達ができたり……、次々と嬉しい出来事の暗示あり。仕事や格闘技でも、今までの努力が実を結び、結果を残せる期待。

恋愛運
フリーは、素敵な女性と出会える予感。年上の癒し系なら即アプローチもOK！　カップルは、のんびり二人で過ごすと、お互いの理解が深まりそう。

勝負運 友人のフォローを受けて絶好調モードに。
健康運 医者を変えると持病が良くなりそう。
金運 予期せぬラッキー情報で投資のチャンス。

★ラッキーカラー★ ピンク
★ラッキーアイテム★ Tシャツ
★ラッキースポット★ CDショップ

文曲星

全体運
頭が冴えて、仕事への意欲が沸いてくる時。今は共同作業より、一人でコツコツやるほうが能率も上がり、あなたの実力を発揮できそう。また格闘技では、理論に基づく練習が、スキルUPできる時なので、専門書を多く読むとグッド。

恋愛運
彼女のやることなすことが気になる時。いちいち文句を言って険悪ムード。もっと広い心で接すること。フリーは、理想を下げればチャンスは増えそう。

勝負運 あなた独自のデータが勝利へのカギ。
健康運 体質改善には漢方薬を使うと効果的。
金運 定期預金を始めると将来大きく貯まりそう。

★ラッキーカラー★ グレー
★ラッキーアイテム★ オペラグラス
★ラッキースポット★ 銀行

禄存星

全体運
バイタリティにあふれ、元気いっぱいに過ごせる時。仕事、遊び、格闘技にと、様々なスポットに、活動範囲を広げてみよう。そこで受けるたくさんの刺激が、生活に役立つアイデアをもたらしてくれるハズ。いざ、行動開始！

恋愛運
「なんとなく最近うまくいってない」、そう思うなら、関係修復のために手を打つべし。ただし、彼女の気持ちが戻らないなら、潔くあきらめることも大事。

勝負運 第六感が冴えて勝利の波に乗れそう。
健康運 スローフードを取り入れるとパワーアップ。
金運 余裕がある分は、趣味に使うとベター。

★ラッキーカラー★ ダークブルー
★ラッキーアイテム★ 野菜ジュース
★ラッキースポット★ プラネタリウム

巨門星

全体運
強気な言動が失敗を招く時。商談や試合で、強引に自分のペースを作ろうとすると、かえって相手に足元をすくわれることに。あなたの実力をちゃんと把握した上で、長所を活かすようにすれば、自然に満足できる結果が残せそう。

恋愛運
プロポーズやアプローチを考えているなら迷わずトライ。スンナリOKの返事がもらえる可能性あり。ハッピー気分を味わえ、周囲も祝福ムードに。

勝負運 大切な勝負の日は早起きするとグッド。
健康運 アルコールの摂り過ぎに注意しよう。
金運 うまい話に乗るのはNG。堅実を心掛けて。

★ラッキーカラー★ ブラック
★ラッキーアイテム★ コーヒー
★ラッキースポット★ レストランバー

貪狼星

全体運
仕事や人間関係がマンネリぎみになり、最近だらけてない？　なんでもいいから新しいことを始めると、刺激になって自分に活が入りそう。また、分からないことは、謙虚になり教えてもらうと、あなたを助けてくれる人脈が広がるハズ。

恋愛運
恋のチャンスが多い時。ムードで迫るもよし、大胆にアプローチするもよし。強気に勝負していくと、無理そうな女性でも落とせる可能性はあり。

勝負運 左側から攻めていくと勝負運がUP。
健康運 血行促進のためによくマッサージをして。
金運 財布を変えれば無駄遣いを減らせそう。

★ラッキーカラー★ ホワイト
★ラッキーアイテム★ 手紙
★ラッキースポット★ ディスカウントショップ

宇月田麻裕プロフィール　ハッピネスファクトリー代表。読売新聞連載、TBSテレビ「ワンダフル」出演など、新聞・雑誌・テレビなどで活躍中。NTT・Vポータル TEL.0570-0033-03「テレフォンナンバー占い」、「アジアン占術物語http://www.nifty.com/asian/、鑑定&占いスクール開講。著書「もっともわかりやすい宿曜占星術」（説話社）好調発売中。
URL:http://www.happiness-f.com　mail order@happiness-f.com

グレート・アントニオ PRESENTS　第3回

元気があれば何でもできる!

ヤマダ元気塾

予防医学講座

山田豊文 TOYOFUMI YAMADA｜文

私は前々回のお話の中で、アントニオ猪木さんとの衝撃的な出会いについて書かせてもらいました。

プロ野球選手や大相撲の力士の方々をはじめ、さまざまなプロスポーツ選手と出会ってきた中で、やはり「ファスティング」とくれば、小川直也選手の名前を挙げないわけにはいかないと思います。

あれは98年、猪木さんの引退試合の対戦相手を決める上での、小川選手VSドン・フライ戦を観ていた時でした。私は、試合の結果云々ではなく、その試合での小川選手のパフォーマンスを見て、「このままではプロレス界では大成できない」と直感したのです。

当時の小川選手の130キロあった肉体は、柔道には適していても無酸素運動の要素が大きい総合格闘技にはとても対応できないものでした。スポーツには、それぞれの種目に適応した体力づくりが非常に大切です。

そのため、高度な筋力、筋持久力、瞬発力、柔軟性を備えた格闘家になるために、もっと体を絞り、筋力を強化する必要があると感じました。

力道山が本当に素晴らしかったのは、ハワイでのわずか3～4カ月のトレーニングで、相撲界で闘っていた体をプロレスのための筋肉に完全に変えてしまったことです。主に筋力を強化したと思うのですが、コーチの指導が素晴らしかったのだと思います。いくらアメリカでプロレスが流行っていて、力道山がそれを日本に持ち込んだパイオニアであったとしても、体づくりがしっかりできていなければあれほど活躍しなかったでしょうし、プロレス自体もブームにはならなかったでしょう。

猪木さんの引退試合が行われたのは、98年の4月。小川選手がデビューしてからちょうど1年たった頃でした。月1回のペースで試合に臨み、勝ったり負けたりしながらも小川選手は順調にプロレスに適応しつつあるように思えましたが、小川選手自身、何か自分のパフォーマンスに納得のいかないところがあったのだと思います。猪木さんから小川選手を紹介されたのは、それからまもなくのことでした。

まずは、私の住んでいる京都の比叡山の近くで肉体改造を開始しました。皆さんご存知のファスティングです。

結果的には、このファスティングが終わった時点で小川さんの体重は7キロも落ちていました。

ただ、ここで重要な点は、単に減量に成功したことではなく、体質を改善する準備ができたことです。ファスティングをすることで、肉体と精神の両方がリセットできるのです。

私たちの体には知らず知らずのうちに、体の正しい働きを妨げる化学物質や重金属、薬などの有害物質が想像以上に蓄積しています。しかも、これらの有害物質は脂肪組織にたまりやすいのです。

ファスティングで小川直也選手の心と体を「リセット」する。

▲ファスティングで7キロの減量に成功した小川直也。しかし、ファスティングで本当に重要なことは、体重の変化だけではないのです

そこでファスティングを行うと、脂肪の燃焼とともに有害物質の排泄が促進されます。さらにファスティングによって内臓を休めることができるため、肉体は驚くような変化を遂げます。全ての臓器に休息を与えてやれば、ケガなどにより炎症を起こしていた組織は再生され、胃や腸などの消化器官もきれいになって栄養素を効率よく吸収できるようになります。

ファスティングは確かに劇的な効果を生み出しますが、肉体改造においてはまだスタート時点でもあります。小川選手はその後の私の指導にも忠実に従ってくれました。半年で115キロまで体重を落とすことができました。

私が指導した主な内容は次の通りです。

①質の良い水をたくさん飲む

②炭水化物や脂肪など食べ物のバランスを厳しく制限する

③足りない栄養素（マグネシウム、抗酸化栄養素など）をサプリメントでとる。

また、1日の総摂取カロリーは男性平均の2500カロリーを上回る、3500～3800カロリーに設定しました。

小川選手は私の指導をきっかけに、それまでの大食漢が嘘のように変わりました。聞いた話ですが、友人宅では「汚くてすみません」と言いながらトンカツの衣をはがして食べたり、油っこい中華料理の席では野菜や鶏のささみばかりを食べたこともあったそうです。

小川選手は「自分の体は自分で作る」ということの重要性をすぐに理解してくれました。もちろん、小川夫人の陰ながらのサポートも見逃せません。

99年1月4日、橋本真也選手との闘いで東京ドームに現れた小川選手を見て、ファンの方々は驚いたのではないかと思います。小川選手の体は約15キロの減量でシェイプアップされながら、胸板や肩は一層盛り上がっていたのですから。

その後の小川選手の活躍は、私がお話しするまでもありません。■

プロフィール

杏林予防医学研究所所長
医学（分子栄養学）博士

1949年生まれ。ガンの治療法として米国ではよく知られるゲルソン療法など、野菜ジュースを使った体質改善に早くから着目。その効果について研究を重ね、予防医学理論に基づいた独自のジュース断食法「ファスティング」を確立。単なるダイエットとは一線を画した美容や健康管理の手段として、多くの著名人やスポーツ選手から絶大なる信頼を得ている。わかりやすく明快な指導が人気で、読売ジャイアンツの宮崎キャンプでの講演や『おもいッきりテレビ』への出演など、各方面で活躍。また、アントニオ猪木氏、長嶋茂雄氏、メジャーの新庄剛志選手や読売巨人軍の原辰徳監督、工藤公康投手、広島東洋カープの前田智徳選手など、数多くのプロスポーツ選手の栄養指導も積極的におこなっている。

イラストレーション＝松本晴夫

ザッツ・ムチャリブレ ㉗

山本隆司

目覚めよパリ、待っているパリだ！

パリに行こう！
その夢がやっとかなった。6月14日、パリで行われるK－1パリ大会を取材できることになったからだ。万歳である。

こんなに嬉しいことはない。飛行機に長時間、乗るのは非常に苦痛だ。だからもう、海外には行きたくない。そう思っていた。

しかし、パリは別だ。この世に生を受けてパリを知らないままで終わるのは、ガマンできない。

それは私の中では絶対にあってはならないことなのだ。その理由は何かというと、パリは私にとって完全無欠のフィクションの街だからだ。〝都会論〟にこだわる私はニューヨークとパリが世界の中の二大都市だと思っている。

ニューヨークは予想していたとおりドライで渇いていた。あの渇き方ははっきり言って苦手だ。

私には向いていない。ただし一つだけいいところがある。ニューヨークという街はまるで独房に入っているような世界なので、自分を見つめるしかないのだ。

この点ではインパクト絶大である。自分を見つめること以外には何もさせようとしない街。さすがである。残念ながら東京にはそういう気配は、まったくない。

それで東京は都会と言えるのかと言いたくなってくる。映画『タクシー・ドライバー』ではニューヨークの街を、タクシーの運転手の目を通して描いていた。

あのローアングルのカメラでとらえたニューヨークの街は、見事なほど決まっていた。自意識をコントロールできないタクシードライバーの主人公は、男の欲望に混乱をきたしてくる。タクシーという独房に耐えられなくなるのだ。

なぜか突然、男は売春宿に奇襲攻撃を仕掛け、そこで働いていた少女を救い出すことに成功する。

彼なりのプチ、プチヒロイズムの完成である。私の大好きな映画の一つである。では、パリは果たしてどんな街なのか？ A・猪木ではないがたぶん『行けば分かるさ！』なのだ。私が映画館に勤め映写技師になった時、初めて上映したのがなんと『ラスト・タンゴ・イン・パリ』だった。

マーロン・ブランドとマリア・シュナイダーが共演していた。パリの下町、裏通りがていねいに描写されていたのが印象として残っている。あれを見るとパリは奇麗な街ではない。むしろきたない。

そんなことはどうでもいい。パリを舞台にした映画では『ポンヌフの恋人』と『ムーラン・ルージュ』が私のお気に入りなのだ。

前者は都会における〝疾走〟がテーマ。後者は都会で出会った男と女の悲恋物語。この二つの映画に共通しているのは、夜のシーンが圧倒的に多いことである。

私は「都会とは真夜中を生きることだ。昼の都会には何も真実はない！」と言ってきた。

都会から逃げようとしても、私を含めてみんな都会に逃げてきた人間なのだ。もう1回、我々は都会という枠の中で、逃げようとする。そこが都会の面白さなのだ。

私は今、そんなことを考えている。『ポンヌフの恋人』のラストは「目覚めよパリ！」の言葉で終わっていた。果たしてパリは私に何を語りかけてくれるのか……。■

はみ出し ターザン情報

ターザン山本の「一揆塾」塾生募集中——大好評の「一揆塾」は、現在、毎週木曜日の19:30～21:00、場所は水道橋の闘道館で開講中。お問い合わせは☎03-3512-2080。なお、5月29日（木）の「一揆塾」には新間寿氏が乱入予定だ！

スリー、ツー、ワン、ゼ〜ロワン!

あぶもぐ 名古屋場所 2日目

ABNORMAL★MOGUTAN

親方◎小松モグタン

髙田総裁も今から興奮ものの超ド級カード!

NOGUEIRA? FEDOR? YOSHIDA? DON'T FORGET

(サップに左ハイ・青森県弘前市・16歳)

ちょっとだけみるこ☆

ボスたいへんです!!

うーむ…!! 難事件だ!!

(そして誰もいなくなった・?・105歳)

ターザンが「俺がはせキョーのインタビューをやってればなぁ……」と嘆いたように、前号でははせキョーのインタビューが大人気！ しかし、その次のページをふんどしにしてしまったのは失敗だったかな？ というか、大失敗でした。ごめんなさい。

『慰藉料の催促』

あ なた最近どうしてるの？ 相変わらずプロテインばかり飲んでいるの？ 死ぬわよ、そんなこと続けてたら。でもムダね、こんなこと言ったって。だって、SEXより好きなプロテインだもんね。仕方ないわよ。でも慰藉料のことは忘れないでね、ジュンコももう小学生よ。9歳よ。一応、あなたの子供なんだから。お金、キチンとくれないとランドセル背負えないのよ、あなたの娘が。プロテインに混ぜる卵、ガマンすれば買えるわよ、ランドセルぐらい。それくらい分かるわよね、物知らないアナタだって。ロクに新聞も読まない、あなただって。

アッ、そういえばまだアナタ描いているの、4コママンガ。いつか、見せてくれたアレよ、アレ。紙の上にプロテインこぼさないように気を付けてね。それくらい分かるわよね、ブタに育てられたアナタだって。プロテインの他には草しか食わないアナタだって。

それじゃ、ゴキゲンヨウ。

（OH！ギャル・ブクロでオール109・19歳）

面白かった記事で断トツ1位は『はせキョーインタビュー』でした！

お 疲れ様でした。『プライド』のリポートが良かったです。

（井口登・大阪府茨木市・29歳）

彼 女の人となりがよく出ていて魅力的なインタビューだったと思います。

（作田学・東京都稲城市・35歳）

正 直、長谷川さんがSRSを卒業するのがとても残念だけど、これからもずっと長谷川さんを応援していきたいと思います。

（田丸仁志・兵庫県神戸市・18歳）

同 性ですが、私もはせキョーに惚れました。本当に可愛い＆卒業が本当に淋しいです。はせキョーになりたいくらいです。チェキください!!

（渡部希望・東京都練馬区・28歳）

94 号のSRSにオアシスがあった。血だらけの男どもを見たあとは癒されたな〜〜。はせキョーのインタビュー。

（嘉本眞輝・大阪府大阪市・17歳）

写 真もキレイで素晴らしい。永久保存版です。

（津野祐一・高知県高知市・33歳）

は せキョーの記事が面白かった。はせキョーの大ファンだ。表紙もはせキョーにしてくれよ。

（岡村悟史・神奈川県足柄郡・22歳）

T Vも雑誌も含めて長谷川京子の卒業は寂しすぎる!!

（渡辺修・東京都江東区・30歳）

S RSお疲れ様（SRSをずっと見てたから）。はせキョーがSRSを卒業するのが残念だが、これからも頑張ってほしい。

（石井孝徳・香川県高松市・16歳）

京 子チャン目当てでSRSを見だして、SRS・DXも買って、ドンドンK—1にはまっていったので、とっても今回の記事は良かったです。内容も奥深かった。

（中平香織・埼玉県鳩ヶ谷市・22歳）

◆野郎のみならず、女性まで虜にしてしまったはせキョー!! ターザンが「妖精だもんなぁ……」とぼやくのも無理はない！ でも、最後の最後でターザンと絡まなくて良かったと思っている読者の方々は多いはずだ！

ターザンに続きジョシカクにはまった男！

〈その1〉

最 近のジョシカクはたまらんね。美形揃いでワシにどうせいって言うの。常在婚期のワシは大手のお見合い相談所へ行き、相手に望むこととして「格闘技」をやっていることを第一条件に探してもらっているが、なかなかウマイこといきません。女子格闘家と結婚してカミさんのセコンドに付きたい。そのためなら、15年勤めた弁当工場の揚げ物主任の座も捨てる覚悟です。そういう時代なんだよ、ターザン！

〈その2〉

エ リカ姫に恥ずかしながら43歳にして一目惚れしてしまい、一日中あの笑顔が頭から離れません。ジョシカクサイコ!! 蹴られた〜い！ 極められた〜い！

（平岡広仙・東京都台東区・43歳）

◆2つとも平岡氏です。ジョシカクに力を入れてきたために、こういう男性が出現してしまいました！ 変態だけにはなってくれるな！

その他、こんなご意見がありました！

G KはG誌よりSRSで話しているほうが面白い。SRSで新日本、全日本ネタが増えたのは嬉しい。格闘技色が薄くなっても載せてください。

（太田周伺・愛知県名古屋市・33歳）

◆今回もGKにご登場願いました。今や、プロレス界のご意見番ですな。

ム ルアカ氏、リングに！ ？？？って感じ……。

（清水恒・鳥取県青葉町・31歳）

◆悩む前にムルアカ氏をリングに上げる方法を考えてくれ！

男 ならやっぱりトランクスでしょう!! レフェリー島田さんのトランクス姿、希望!!

（米光ゆかり・東京都練馬区・33歳）

◆下着のど真ん中はふんどしなんだ！ 島田レフェリーのトランクス姿を見たいヤツがこの世にいるのか!?

HoUSE!!! 武暗陀霊 死雨覇 Hey, 'Rampage' Jackson……

◆これは切り絵？

（英加直純・大阪府大阪市・？歳）

◆今度はペン々君をお願いします！

（シンペイ・タナカ・？・？歳）

総裁

◆星野総裁？

（大崎洋二・埼玉県戸田市・？歳）

谷川貞治

どうしよ。やせちゃった

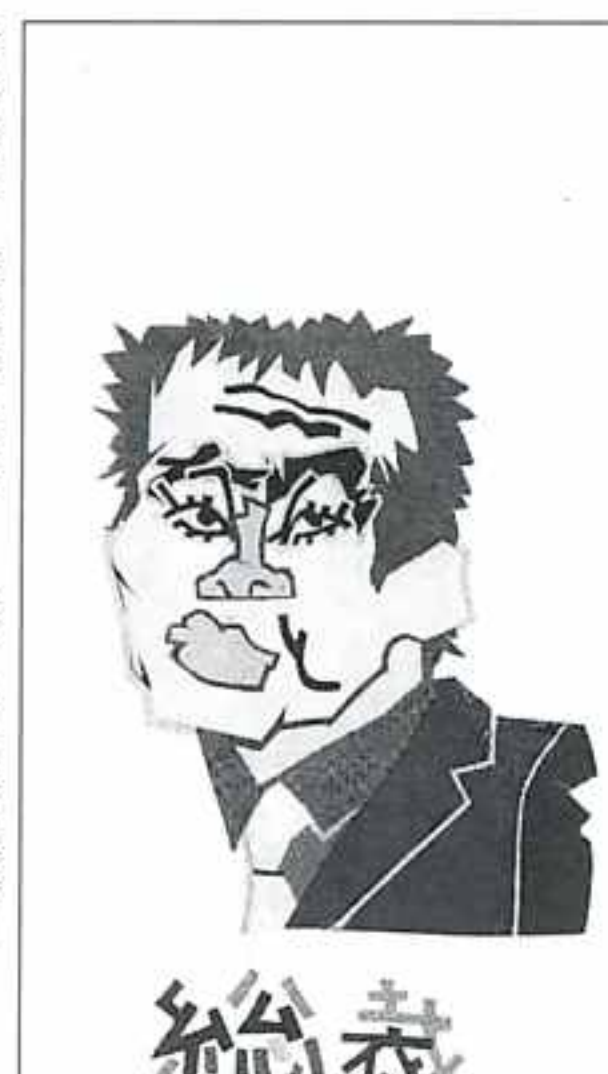
◆将軍様はやせたんだっけ？

（ジョン子・福岡県北九州市・？歳）

★作品募集

『あぶもぐ』では、読者の皆さんからのお便りをお待ちしております。相撲関係オンリーと言いたいところですが、べつになんの作品でも結構！ 質問もOK！ 強烈なぶちかましをお待ちしております。

あて先

〒101-0054
東京都千代田区神田錦町
3-14-12神田NSビル8F
SRS・DX編集部『あぶもぐ』係

プロレス版 覆面 裏座談会 第14回

さあ、また新日本プロレスが生き返った これだから出て行った人間はバカを見る

X オーイ、オレはここで予言しておくぞ。今年はじめにはまったく予想もしていなかったけど、また、新日本プロレスが息を吹き返して、マット界をリードしていくかもしれないぞ。そういう展開になるような気がして仕方がないのだ。

Y 何、何、それってどういう意味なんだよ。新日本ってここ数年、パッとしなかったじゃないか？ まるで昔で言うとローマ帝国の崩壊過程に似ているみたいな。そうでなかったら大英帝国が西の空に沈んでいく太陽みたいな。

Z そうだよな。ある意味で落ち目の三度笠って感じがしたよな。

X ところがどっこい、5・2東京ドームの大会が意外とその後、プラス効果を生んでいるんだよ。なんだ、かんだいっても結局、アルティメット・クラッシュをやったのは大きいよ。『プライド』などの試合と比べたら、お世辞にも凄いとか迫力があったとかは、とても言えなかったけど、あれで一つの方向性を打ち出すことができた。ホントに新日本って土俵際に強い団体だなあ。もう、逆転はないと思っていたんだけどなあ。

Y しかし、そんなに良くなるのかはまだ分からないよ。

Z そうだよ。新日本は昔ながらの地方巡業プロレスをやっているんだから。それがある限り、本質的には何も変わらないと思うなあ。ただ一つだけ言えるのはK―1にしろ『プライド』にしろここにきて、少し勢いがなくなってきた。テーマを失いつつある。そこを新日本がどうやってつけ込んでいくかだよ。

X ホントにさあ、ボブ・サップが目をやられてから、ぴたっと格闘技界の流れが止まってしまったよな。

Z あれは非常にまずいよ。石井館長が5月22日に4千万円の保釈金を払ってやっと戻ってくることができた。館長への待望論は当然、出てくるんじゃないの？

X やっぱりあの人は偉大だったよ。でっかい仕掛けを次から次へと、まるでエンドレスでやっていった。本来、プロデューサーはああああるべきなんだよ。

Y 猪木さんが大好きな〝ビッグサプライズ〟だよ。人を驚かせろ。マスコミとファンの両方をあっと言わせてみろ。それをなぜ、やらないのかと言いたいよ。

X もはや格闘技の世界にあらたな〝タマ〟はないよ。隠し玉とか切り札が全然見えてこないもんな。その気配さえないというのは、どういうことよ？ だからこそ人材が豊富な新日本は、やり方次第でなんともなるというわけだ。

Y たとえば藤田に敗れた中西なんてこれから使い方ひとつで、どうにでもなるだろう。一つの例としてK―1JAPANに出るというのも〝あり〟だろう。

Z あ、それはいいアイディアだ。もうここまできたら中西には、とことん恥をかいてもらうことにしよう。それこそが彼の生きる道。ひょっとして残された最後のチャンスは、そこかもしれないぞ。

Y 何をやっても説得力がないとしたら中西よ、お前はK―1に出ろ。それしかお前にとって救いの道はないと思え。そういうキャラで売っていくんだよ。

X どうせならそこまで吹っ切れてもらいたいよ。バカの一つ覚えでもいいじゃないか？ 中西の「馬鹿道一代」というのは、受けるかもよ。ここでオレが言いたかったのは、そういうことじゃない。夏のG1クライマックスが凄いことになるということだよ。噂されているように「ノア」の秋山選手がG1に出てみろ。8月15、16、17日にやる両国3連戦は超満員になるぞ。これは間違いない。

Z でもさあ、よく秋山はG1に出るつもりになったよな。あれって勝敗を問う大会だよ。勝ち負けの一つひとつが、重たい意味を持った大会だろう。それとも秋山が優勝しちゃうのかあ。

Y もし、そんなことになったら逆に新日本は大ブレイクするよ。このイレギュラー感は、引きがあるもんなあ。オイ、これは何かが動き始めているぞ。

X なんでもさあ、いろんな人間がここにきて、新日本の上井さんにガンガン売り込みをかけているという噂だよ。たとえばあのジェラルド・ゴルドー。ゴルドーは選手を抱えているからなあ。日本でまた一旗揚げようという腹なんだろう。

Z それは十分に考えられる。こうなると新日本は強気だよ。それにしてもゴルドーは機を見るに敏な男だなあ。

Y いや、外人ってみんなそうだよ。結局は彼らにとって日本のマーケットはおいしいんだから。そうだろう？

スラーの模範だよ。お前、…
ないじゃないか？ 渕さんだよ。

第14回プロレス版 覆面裏座談会

アルティメット・クラッシュは成功したのだ 問題はこれから先、何を作るかである

▼5・2以降、勢いを取り戻した新日本プロレス。しかし、永田がノアに出場したり、秋山がG1に出るという噂がある中、5月21日に帰国した猪木は、成田会見でノアとの交流についてバッサリとダメ出しをした

東スポ 激怒特報
猪木 バッサリ
三沢ノアとの交流
新日プロレスの否定だ
永田の参戦は他団体への依存としか思えない
ヨソに依存しないオレたちはそれでやってきたんだ
三沢は永田とタッグ結成に前向き
新庄1号 松井速報
オークス追い切り ソレンスタム練習R好調

X　スティーブ・ウイリアムスも新日本に売り込んだんじゃないの？　その件はどうなったのかなあ。

Y　なんでも売り込みはうまくいかなかったようだ。ウイリアムスは日本人女性と再婚したという話もあり、全日本からリストラされたんだから、新日本に出たいよ。これも噂だけどＷＪプロレスにいくみたいな話もある。

Z　え、じゃあ、7月20日、ＷＪプロレスの両国大会の〝最強トーナメント〟に出るのか？　ビッグ・ベイダーといいほかの団体をはじき飛ばされた連中の受け皿にＷＪはなっているというわけ？

Y　べつにそういう意味ではなくて、みんなたまたまそうなっているだけだよ。スコット・ホールなんて話もある。

X　ＷＪにはいい噂がない。聞こえてこないよ。鈴木健想なんて何を考えて生きているんだと言いたい。あれは勘違いレスラーの模範だよ。お前、何様だよと言いたくなってくるもんなあ。大きなこと言うならもっとプロレスをうまくなれ、しょっぱすぎるぞである。

Z　えらく厳しい意見だなあ。そこまで言わなくてもいいんじゃないかな。

X　オレはさあ、客を呼べないレスラー。チケットを買わせることのできないレスラーは、何も言う資格なしとそう考えているのだ。これは新人、中堅、ベテランに関係ないからな。チケットを売ったレスラーがとにかく一番偉いんだよ。

Y　そうだ、そうだ。今の若いヤツときたら、仕事をやる前から「いくらくれるんですか？」だもんなあ。お前なあ、どれだけの仕事ができるか分からないのによくそんな口をきけるなあ。ふざけるなと言いたくなるよ。

Z　そういうのって最近増えたよな。あいつら世の中をなめてるよ。オレは鈴木健想に同じ匂いを感じるんだよ。

X　ところで武藤社長のことを「芸能活動ばかりして！」と批判したのはいったいあれは誰なの？　興味あるなあ。

Y　そんなこと言えるのはやっぱり若い人は無理だし、そうなるとあの人しかいないじゃないか？　渕さんだよ。

X　あ、そうか、そりゃそうだ。ウン、それを聞いて納得した。でもさ、全日本の内側ってどうなんだよ？

Z　昔から新日本と全日本は育った環境が違うから、絶対にはじめからうまくいくはずがないんだよ。両者のＤＮＡ（遺伝子）の構造が違うんだから。

X　あれを見ていると武藤と小島はもう全日本を逃げたいんじゃないの？　そんな気がしてくるよな。

Y　それは長州にも感じるんだよな。やっぱり新日本のほうが良かったみたいな。

Z　それを考えると、橋本は偉いよな。「ＺＥＲＯ―ＯＮＥ」で骨を埋める、心中だと腹を括ってやっている。こういうところが生き残るんだよ。破壊王のほうが武藤や長州よりも、心が強かったという意味じゃないかな。そんな気がしてきた。

X　それって重要なキーワードになるなあ。新日本からすると少しでも彼らに「新日本って良かったなあ……」と出て行った連中に思わせたら勝ちなんだよ。

Z　なんかそんなムードがあるもんなあ。

X　ある、だろう？　これは全て上井さんの力だよ。彼が新日本を動かすようになってから、流れが変わってきた。最初、魔界倶楽部を企画として出してきた時は、古臭いなあと思ったんだけど、ここにきて彼の評価は変わりつつある。

Y　そこがまた恐ろしいところなんだよ。

X　いずれにしてもオレが最初に言ったように新日本は、目が離せない団体になった。やっとそうなってくれたよお。■

新連載のお知らせと緊急大募集！

シーザー武志がアナタの〝悩み〟介錯します！

業界イチの苦労人 義理と人情の熱血漢

というわけで、今までず〜〜〜〜〜っと温めてきた、とっておきの企画を、急きょ次号より連載することにしました。格闘技界においては知らない人はいない苦労人、義理と人情の男・シーザー武志（シュートボクシング協会会長）が、豊富な人生経験をもとに、皆さんの悩み相談に乗ります。

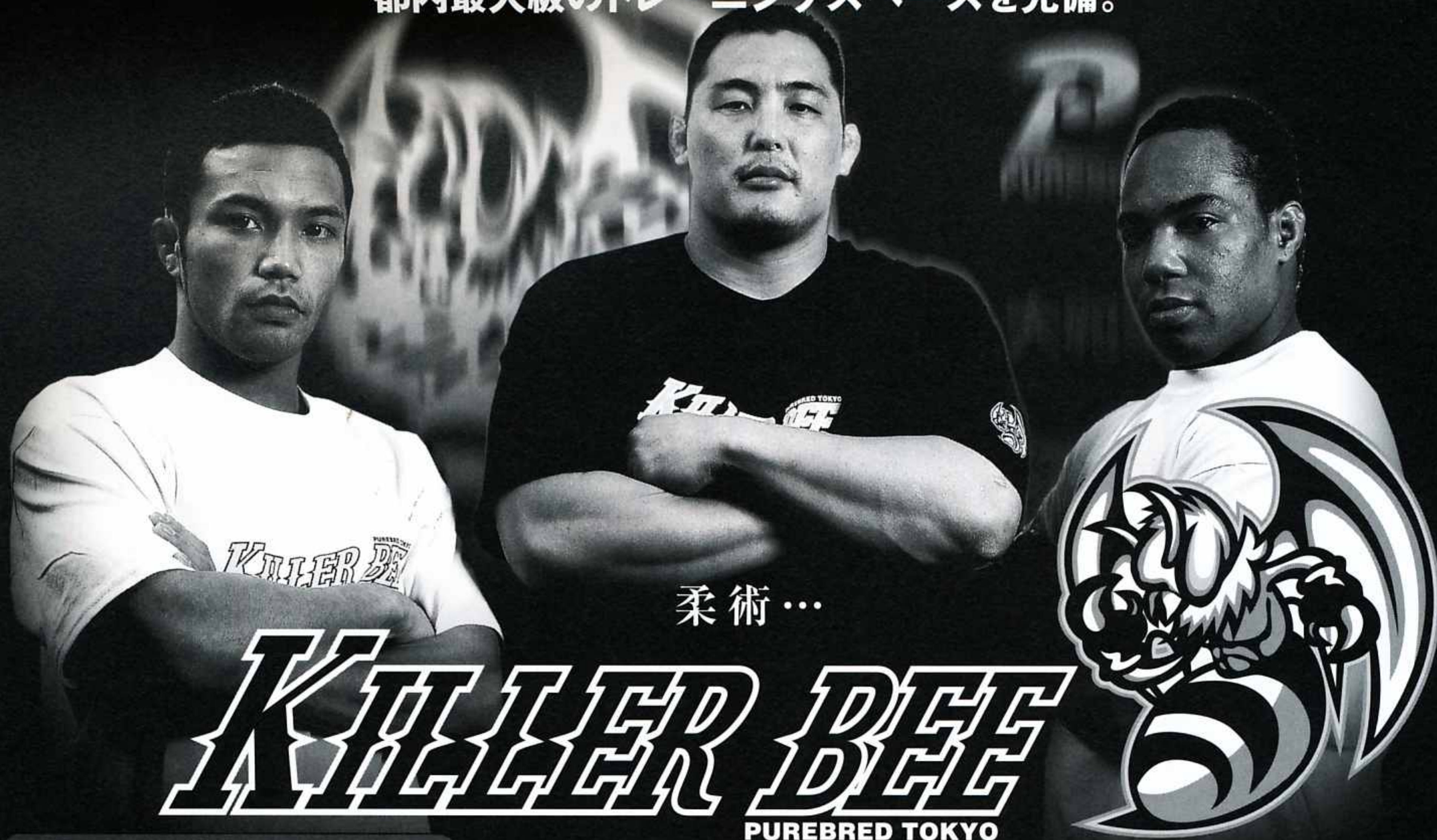
恋の悩みから、嫁姑問題、学校のこと、イジメ、友達関係や親子関係、お金のこと、仕事上の問題、人生について等々、どんな悩みでも構いません。みのもんたにも言えず、人知れず悩んでいたこと、もちろん、年齢性別は一切問いません。どしどし応募してください！

●あて先は
〒101-0054
東京都千代田区神田錦町3-14-12
神田NSビル8F
SRS・DX編集部『悩み相談』係まで

連載休止のお知らせ

『サダハルンバ谷川のプロデューサー日記』を楽しみにしている読者の皆様へ

多くの関係者、ファンの皆様から大変ご好評をいただいておりました『サダハルンバ日記』ですが、休止させていただくこととなりました。サダハルンバ谷川（本誌編集長&K—1イベントプロデューサー）の裏表のない、開けっぴろげ、かつナチュラルキラーな性格で、毎日の行動を赤裸々（？）に記し、関係者や読者の皆様からも「こんなの書いちゃって大丈夫なの？」とご心配いただくこともままありましたが、やっぱりマズかったみたいです。というわけで、楽しみにしていた読者の皆さんゴメンナサァ〜イ！ そして、サヨ〜ナラ〜ッ！

都内最大級のトレーニングスペースを完備。

柔術…

KILLER BEE

PUREBRED TOKYO

WEEKLY SCHEDULE

	月/MON	火/TUE	水/WED	木/THU	金/FRI	土/SAT	日/SUN
13:00	フリー（山本KID）	フリー（ライアン）	フリー（山本KID）	フリー（ライアン）	フリー（山本KID）	フリー（山本KID）	フリー
14:00	打　撃	柔　術	総合格闘技	柔　術	柔　術	総合格闘技	フリー
15:00	打　撃	柔　術	総合格闘技	柔　術	柔　術	総合格闘技	フリー
16:00	打　撃	柔　術	総合格闘技	柔　術	柔　術	総合格闘技	フリー
17:00	フリー	フリー	フリー	フリー	フリー	フリー	フリー
18:00	フリー（ライアン）／キッズスクール	フリー（山本KID）／キッズスクール	フリー（ライアン）／キッズスクール	フリー（山本KID）／キッズスクール	フリー（ライアン）／キッズスクール	フリー（ライアン）／キッズスクール	打　撃 キッズスクール
19:00	打撃：初心者クラス（打撃系トップファイター）	柔　術	打撃：初心者クラス（打撃系トップファイター）	柔　術	総合格闘技	総合格闘技	柔　術
20:00	打　撃（打撃系トップファイター）	プロ指導のウエイトトレーニング	打　撃（打撃系トップファイター）	トレーニング（山本KID/ライアン）	プロ指導のウエイトトレーニング	総合格闘技	フリー or プロ指導のトレーニング
21:00	打　撃（打撃系トップファイター）	プロ指導のウエイトトレーニング	打　撃（打撃系トップファイター）	トレーニング（山本KID/ライアン）	プロ指導のウエイトトレーニング	トレーニング（山本KID/ライアン）	フリー or プロ指導のトレーニング
22:00	フリー	ウエイト／フリー	フリー	フリー	フリー	フリー	フリー or プロ指導のトレーニング

中・高校生、女性、社会人、どなたでも丁寧にご指導します。

初めての方も基礎からしっかり習得できます。
楽しく、厳しく格闘技を練習しよう。

- 格闘技を趣味にしたい方
- 護身術を身に付けたい方
- 肉体強化・体力づくりをしたい方
- トレーナーとネイティブな英会話でトレーニングを行えます。外国人の方でも安心です。

レディースクラスでダイエットにチャレンジ!

女性専門のクラスで安心して無理なく基礎から習得でき、ダイエットにも効果的です。

遅い時間や休日もOK!

土日・祝日や遅い時間も基本合同練習を行い、社会人の方も通いやすい環境を整備しています。

本格的に格闘家・プロを目指す方!

プロ選手からなるインストラクター陣が、各種総合技術をあらゆる角度からレッスンします。ピュアブレッド東京ではプロの人材の育成にも力を入れ全面的なバックアップを行っております。

最新のトレーニングマシーンを完備

シャワールーム2室完備

新規入門者募集

料金表

	一　般	大学生	中・高生
入会金	￥20,000	￥15,000	￥10,000
月会費	￥12,000	￥8,000	￥7,000

見学自由

Tel.03-3440-1770

東京都港区白金3-1-1 麻布第一ビル4F

www.purebred.co.jp

至恵比寿　四の橋　四の橋交差点　至古川橋交差点
光林寺交差点　明治通り
天現寺I.C　首都高速目黒線

PUREBRED TOKYO

- 月～土曜／12:00～23:00
- 日・祝日／フリートレーニング
（ご都合に合わせて自由な時間帯にトレーニングが可能です）

アクセス
- ■都営三田線・営団南北線 白金高輪駅より徒歩8分
- ■都バス（都6）渋谷駅より20分
- ■都バス（品86）目黒駅より15分、（品95）品川駅より15分
- ■都営大江戸線・営団南北線 麻布十番駅から徒歩15分 バス5分

大和魂　PUREBRED　AUTO MARKET　FORUM Group.Co.Ltd　VENTURE WORLD　NESTA INTERNATIONAL　RJ ROYCE JAPAN CO.,LTD　HIDEANDSEEK

編集後記

▼激しく喉を壊してしまった。風邪をこじらせ、ハウスダストアレルギーを併発。約2週間に渡り、かつて喰らった事のない喉の痛みを味わうことに。原因はモー娘。保田圭卒業コンサートにて叫び過ぎたため。同行した友人は更に酷く、喉全体が化膿して声帯が変型。2度目の声変わりを果たしたらしい。会場での、あのコミュニケーションの取り方はやはり異常、今もまだ、切なく痛い。（野尻）

▼最近凄く気になること。それは「セレブって何？」ってことだ。さっそく、意味を調べてみた。セレブとは、セレブリティーの略。意味は有名人ということらしい。しかも、高額納税者とかのリッチな有名人のことを指すという。浜崎あゆみは、間違いなくセレブだ。でも、雑誌とか読んでいると「お前はセレブじゃねえだろ！」と言いたくなる奴まで、セレブと称されているのはどうなのよ？（佐藤）

▼座談会で千代大海世代などと言ったが、私と同じ昭和51年生まれの力士は多い。大関の千代大海と栃東、関脇の若の里に休場中だが琴光喜と隆乃若。今人気の高見盛もそうだし、もみあげで有名な隆の鶴も51年生まれ。十文字や学年は違うが岩木山もそうだ。『プライド』だとヒョードル、シウバ、ノゲイラ兄弟、アイブルも51年生まれに当たる。いい同級生に恵まれていると自慢したい。（小松）

▼遅ればせながら映画『ボウリング・フォー・コロンバイン』を見た。アメリカの銃社会とその病巣を笑いにまぶして描いたドキュメンタリー。マイケル・ムーア監督の〝取材〟や〝現場〟に対するバイタリティーには「〝伝える側〟に何ができるか」という部分で凄く勇気付けられた。が、山本さんはなぜかこの映画を酷評した。あ、山本さんは報道より芸術、現実より妄想の人だからか……。（橋本）

▼前号の編集後記でファスティングのことを書いたが、ボクがやった直後にカメラマンの長尾さんや大学時代の友人も挑戦。それぞれ4・2キロ、3・8キロの減量に成功したようだ。ボク自身はファスティングから4週間経つが、体重はキープ&体調もバッチリ。今月末、もう一度チャレンジしようかどうかと迷っている。ちょっと痩せたとは言え、まだまだ痩せる余地はもの凄～くあるのだ。（林）

▼私が住んでいる街の京成線立石駅周辺はマイライフエリア。『往生際日記5』の特別付録として「闘龍門」のCIMAに御登場願った。立石まで来てもらい写真を撮影したのだ。その中の1つが本奥戸橋でのシーン。CIMAが私の自転車に乗り、私が後部席に乗った。映画『ローマの休日』のグレゴリー・ベックとオードリー・ヘプバーンだ。CIMAに抱きついた私はまるで女のコだ…。（山本）

SRS・DX
2003年6・12 No.95

発行・発売　株式会社扶桑社
〒105-8070
東京都港区海岸1-15-1
販売部　☎03-5403-8859

協力　フジテレビジョン
フジテレビ出版

編集　株式会社ローデス
〒101-0054
東京都千代田区神田錦町3-14-12
神田NSビル8F
編集部　☎03-3295-4445

発行人　溝賀主水

編集人　谷川貞治

DESIGNER　梅村あゆみ
岩村唯是
水町由美子
su・plex
溝口真穂
小林善夫
2in1
ナール企画
NORTON
野尻雅友

新日本キック

Touch and Go
～臨戦～

5.18★後楽園ホール

超満員の観客の中 武田幸二、血塗れのK-1出陣式!!

7・5K-1ワールドMAX出場決定!

伊原会長より、K－1ワールドMAX世界大会出場が告げられたリングで武田はヒジで額をカットされ、鼻血を流しながらも5Rを闘い抜いた!

こんな後楽園見たことあるか!?

▲この日の会場はK―1効果もあってか超満員の1996人!　客席は全て埋まり、立ち見客も十重二十重。ついには階段に座って観戦する人間まで現れた

撮影◎中島ミノル

向き合う者だけしか分からない高度な駆け引きを1Rから展開し、試合は息も詰まるような緊迫感にあふれた

一瞬の間合いが全てを決める！これが本道ムエタイの緊迫感！

★第13試合/メインイベント（3分5R）

△武田幸三〈治政館〉×P・ソーサムルアイナムチョーク〈タイ〉△

（5R判定0-1、ドロー）

※採点…49-49、49-49、49-50

▲距離が詰まった刹那、パンチを振っていく武田。一瞬の交錯がムエタイの醍醐味だ

▲今回、武田はローキックを多用しなかった。それは「出そうとしたけどカットされることが分かっていた」から

▲元プロムエタイ協会王者のミドルキックをキャッチし、気迫のパンチをブチ込んでいく武田

まさにK―1効果と言っていいのではないだろうか。この日の観客は超満員。客席の後方には立ち見の客がずらりと並び、階段にまで座り込んでいるパンパンの状態。普段から新日本キックの会場は満員ではあるのだが、これほどの満員は滅多に見られないすさまじい状況であったのだ。

もちろん、彼らの目当ては、K―1 MAXで準優勝した武田の雄姿。そんな彼らに伊原代表はさらにビッグボーナスをもたらしたのだ。休憩中、いつもどおりロープを飛び越す華麗なリングインでマットに登場した代表は、マイクを握ってこう発表した。

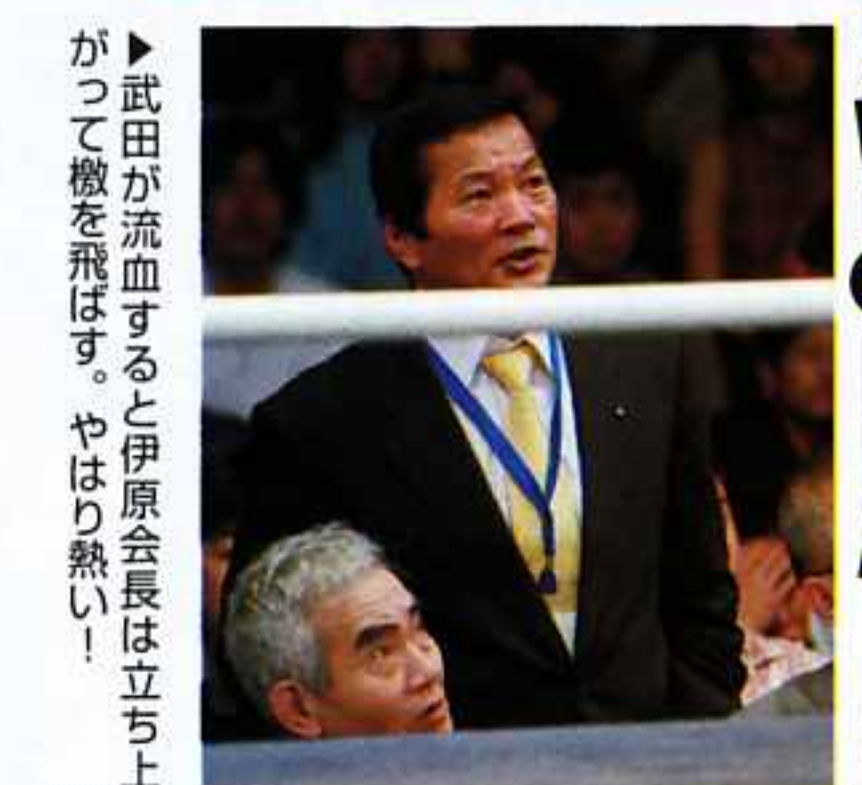
「武田が7・5K―1ワールドMAX世界大会に出場します！」

嬉しいお知らせだ。もちろん、武田本人はそのことをこの時点ではまったく知らされていないのも新日本キックらしくていい。

まずは観客に知らせて会場を盛り上げ、熱い期待感の中で、選手を迎え入れる。この心憎い演出の中で、武田幸三はこの日のリングに登場したのであった。

相手は元プロムエタイ協会ウェルター級王者・ペットナークン・ソーサムルアイナムチョーク。武田の本道である打倒ムエタイを再スタートさせるには格好の相手と言えるだろう。

第1R、武田は軽くローを出し、ストレートを突いて様子を見る。タイ人はあくまで距離を取って自分の間合いを崩さないのだが、その刹那、タイ人が繰り出したのがヒジ打ち。

最初からカット狙いなのだ。K―1ならKOを狙ってパンチを打

▶首相撲からヒジを入れられ流血。だが、傷は浅く試合は続行となった

▶武田が流血すると伊原会長は立ち上がって檄を飛ばす。やはり熱い！

タイ人の最初の攻撃がヒジ。流血すると、かさにかかって振ってくる

怖れていた流血！タイ人のヒジが武田の額を裂く！

修羅場をくぐり抜け、K-1へ！

After the fight

武田のコメント

「見ちゃいましたね。相手はうまかった。ムエタイ中のムエタイという闘い方でやりづらかったですね。打ち合いがないからチャンスが少なかったです。K－1についてはまだ聞いてません。出場に関しては先生（長江国政館長）に任せます」

ペットナークンのコメント

「タケダはパンチが重かったです。（前回の試合は？）3月5日です。4RKO負けでした。タケダがチャンピオンだったことは知ってたけど、それ以上のことはあまりよく知らないのでそんなに意識はしてなかったです。今日は体調が凄く良かったです。普段、147ポンドでやってるから、体重も楽だったんで」

▲試合後、伊原会長は武田の健闘を称えた

▲ミドル、ヒザ、首相撲とムエタイの神髄のような攻撃を見せたペットナークン。ミドルをキャッチし続けた武田の脇腹は見る見るうちに赤くなっていった

ち合うのだが、ムエタイファイターはこういうイヤらしさを持っているから一筋縄ではいかない。

かつて武田は「ムエタイの闘いは一瞬のチャンスをものにするしかない」と語っていたが、まさに、この日の試合はムエタイの闘い模様そのものだろう。

武田はミドルをキャッチしてパンチを放っていくが、タイ人は後ろに下がって打ち合いには応じない。1R、2Rはこうして一触即発の緊張感の中で進んでいく。

そして3R。首相撲で、もつれ合ったところをタイ人のヒジが武田の額を捕らえて流血。幸い、傷口は浅く試合は続行となるが、武田は4Rに鼻血も出してピンチの連続だ。それでもタイ人は倒しにいくわけでもなく、武田が前に出れば後ろに下がるのが腹立たしい。

最終Rは武田がミドルをキャッチして放つパンチを顔面からボディへと切り替えて猛烈に追い込み、ポイントを奪い返してドローへと持ち込んだのであった。

ファンの願いとすれば、ここはキッチリ勝ってK—1へとつなげてほしかったと思う。だが、本当にムエタイというのは二枚腰、三枚腰で勝利を狙ってくる。武田はこれまでこういう男たちをKOしてきたのだ。改めて武田の凄さというのが理解できた気がする。一瞬のチャンスに賭けてムエタイの頂点に君臨したこの男が7月5日、K—1のリングに再度上がってくるのは今から非常に楽しみである。

魔裟斗が、クラウスが、サムゴーが、世界の強豪たちが集うあのリングに武田が登場するのだ。期待せずにはいられない。

（ブチ）

新日本キック
Touch and Go ～臨戦～
6.18★後楽園ホール

驚異の7連続KO勝ち！石井宏樹のKO芸術！！

▲前へ出てくるところをアッパーで下から突き上げていった。連続KOはこの当て勘の良さだろう

◀ムエタイの間合いでパンチを当てるコツを掴んできたという石井だが、相手もランカーだ。ヒザで苦戦する

▲3R、首相撲からの一発でタイ人はアッという間の流血に

これ以上ないほど調子が良かったという石井はタイ人の額をカットし、7連続KO勝利を飾る

★第11試合（3分5R）
○石井宏樹〈藤本ジム〉 × J・サックテーワン〈タイ〉●
（3R2分35秒、TKO勝ち）
※ドクターストップ。ジャカワーンレックがヒジ打ちで大量出血したため

現在、6連続KO中の石井宏樹がこの日、迎えた相手はかつてタイで敗北を喫したジャカワーンレック。この時、石井は、相手の額をヒジでカットしたのだが、試合はストップされず、判定負けとされてしまったのだ。つまり、この日の試合は、ランカー入りの可能性も含めて、今度こそキチンとけじめをつけたい重要な闘いであった。ということで、気合いが入る両者。石井のパンチ、特にアッパーがいい角度で何度もヒットするが、タイ人のほうもカウンターで繰り出すヒザ蹴りがいい。「前回の試合と比べて圧力が全然違いましたね。ランカーになって自信をつけてきたと思うんで」（石井）。そして3R、首相撲でもつれ合ったところを石井がヒジを一閃！ タイ人はたちまち額から流血し、ドクターストップとなった。この勝利によって連続KO記録を7つにした石井。その強さ、勢いはとどまるところを知らない。夢の王者挑戦に向け、ますます期待が高まる。
（ブチ）

▶名門・藤本ジム期待の新鋭、森田亮二郎はこの日もセンスあふれる闘いを披露。シャープなパンチで風神和昌（野本塾）に2−0の判定勝ち

▶菊地剛介（伊原道場）は、治政館の遠藤心平から4Rにローキックで3回ダウンを奪い、フェザー級王者としての初陣をKO勝利で飾る

▲フライ級タイトルを失っての復帰戦でファーカノーン・シンドンタイと対戦した深津飛成（伊原道場）。4Rにはフックでタイ人を倒すもノーダウンの裁定に。結局、判定は三者三様のドロー

◀現フェザー級王者・菊地が返上し、空位となったバンタム級のタイトルは、小川和弘（治政館）と加村健一（伊原道場）の間で争われ、ローキックを効かせた加村が判定勝利、タイトルを獲得！ 加村は前に所属していた団体でチャンスがなく、新日本キックに移籍してやっと栄光を掴んだ苦労人

バンタム級新王者は"苦労人"加村健一が奪取！！

ラジャタイトル挑戦決定！米田克盛の大一番！

▲7・26後楽園大会では、米田克盛（トーエル）ラジャダムナンのウェルター級タイトルマッチに挑むことが決定。リング上で挨拶を行い、伊原会長から檄を飛ばされた

コムロヴィジュアルアップ

宮崎 勇馬さん（20才:学生）
Yuuma Miyazaki

大学に入ったらカッコいい奴らが沢山いることに気づき、今まで感じなかった容姿コンプレックスが大きくなっていきました。自分を変えたくて10kgの減量には成功。でも満足感は得られず、根本から完璧な自分を目指そうという考えに至ったとき「整形」が浮かびました。それから、色んな美容形成外科に電話しました。一番気になるエラの手術ができるところが意外にも少なかった為、その中から手術後の写真が良かったコムロ美容形成外科に決定しました。（ビデオパッケージより）

勝ち組フェイスで自信がついたら運も向いてきた。

（ビデオパッケージより）

こんな人に向いている

1 ミニマムカット法

コムロ完全オリジナルのミニマムカット法ならわずか7mm程度のカットでしっかりと定着させるため、確実に取れない二重まぶたが手に入る。腫れぼったいまぶただった宮崎クンは眼瞼上縁から8mmの高さでマーキングしラインを固定。インパクトのあるクールな目に変身した。（ビデオパッケージより）

わずかなカットでスッキリ二重に

二重のラインがつきにくい。
過去に二重の手術をして外れた。

2 目頭切開法

目頭に被さるモウコヒダと呼ばれる皮膚は日本人の約6割に存在するという。目頭切開法は目の横幅を更に広げたいときや、ラインを平行型にしたいときにその効果を発揮する頼もしい手術法だ。目頭切開法の併用により、宮崎クンは縦幅横幅ともに手術前よりも一回り大きな目をGET!（ビデオパッケージより）

モウコヒダ

モウコヒダを解消し切れ長の目に！

目と目の間が離れている。
モウコヒダが厚く被さっている。

3 ノーズアップ法

童顔の原因は鼻にあった。鼻根部（目と目の間）が赤ん坊のように平坦だと幼く見られてなめられがちだ。宮崎クンは豊富なプロテーゼの中から男性に人気の高いNo257をセレクトし、宮崎クン仕様にカッティングしたプロテーゼで鼻全体を数ミリアップ。顔の中心が引き締まった事により一段高めの上品な顔立ちを得られたとともに、知的な印象がプラスされた。（ビデオパッケージより）

鼻筋を通して大人顔に！

低い鼻・だんご鼻など。
目と目の間が低く童顔に。

4 アングルスプリッティング法

特に宮崎クンが悩んでいたのがコレ。この無骨な印象を与えがちなエラも最新の医療技術をもってすれば確実に取り除くことができる。美容外科手術の中でも難易度の高いこの手術は、まず最新式のデンタルパノラマX線撮影で削除量を綿密に測定して滑らかなカーブのフェイスラインを大前提にもっとも角張った部分を丁寧にカットする。宮崎クンは左右高さ約3センチ横幅5センチを切除し見事エラの骨と決別することができた。その如実な仕上がりは右の写真が語っている。またボトックスにより肥大した咬筋を萎縮させるお試しエラ修正も行っているので迷っているキミは是非トライしてほしい。（ビデオパッケージより）

角を削ぎ落としてシャープな小顔に！

エラが外に張っている。
顔が大きく見える。

コムロ美容形成外科 小室 好一 総院長（医学博士）より

宮崎さんの目は上まぶたの組織が厚く被さった奥二重でしたので、御本人と相談しながらミニマムカット法ならびに目頭切開法で希望されていた大きく切れ長の目を作り上げました。鼻は鼻筋がやや左斜に屈曲していた為、修正も兼ねて鼻根から鼻尖にかけて1.5〜2.0mm程高くまっすぐに仕上げました。最も気にされていた顎から耳にかけて肥大していた下顎骨角（エラ）は、仕上がりを留意しつつ口腔内より左右各約7cm²切除し輪郭全体を整えました。美容形成は単なる部分修正ではなく、全体のバランスを考慮した美的センスとそれを実現させる技術が要求される特殊な医療です。宮崎さんのように病院選びを慎重に行うことが最も大切であると思います。（ビデオパッケージより）

宮崎 勇馬さん（20才:学生）
Yuuma Miyazaki

Before After

Before After

外見のコンプレックスがなくなり、コンパや面接などでの好感度がアップ！第一印象は重要ですね。

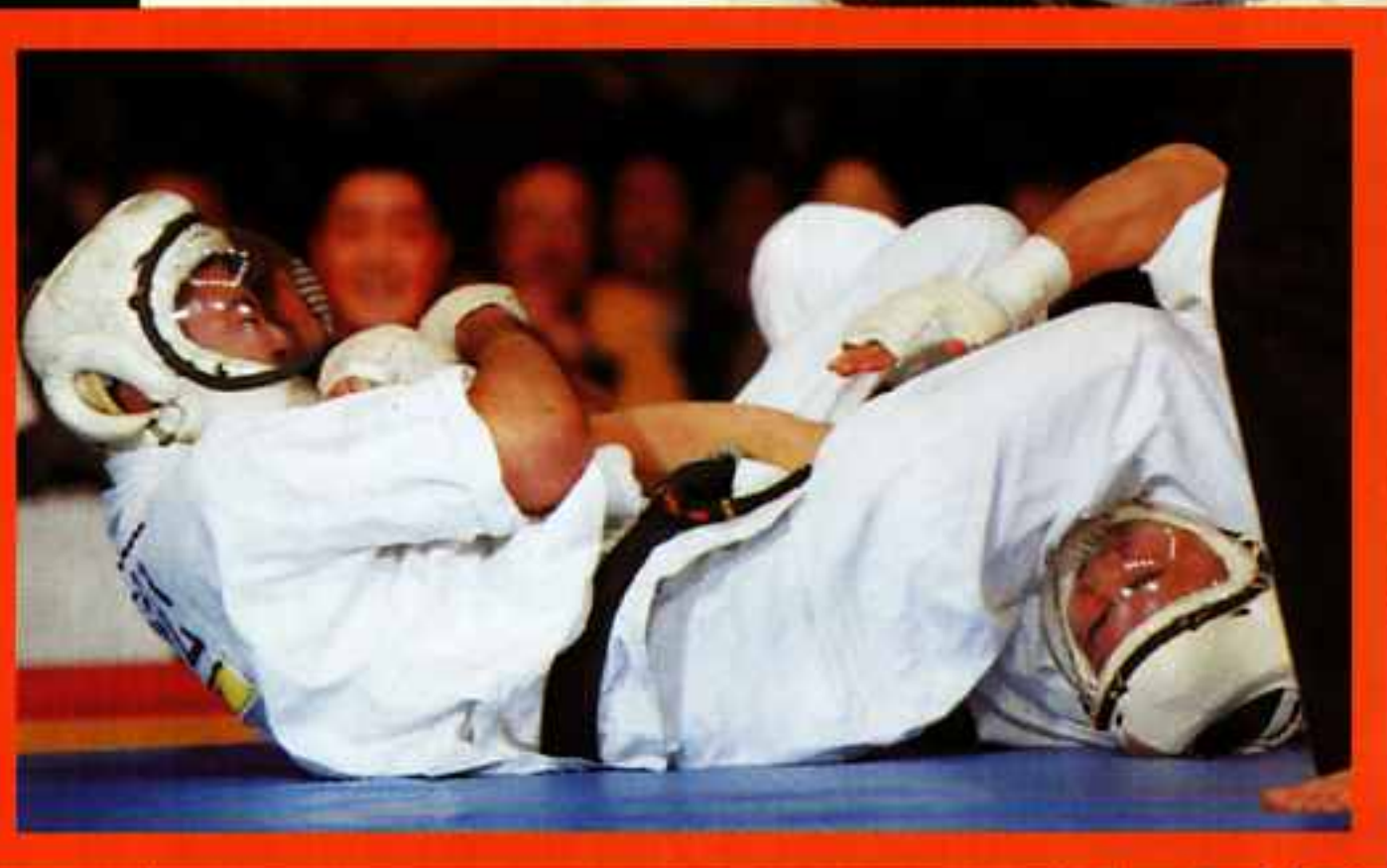
手術を終えて…

手術という選択は大正解でした。整形前に自分で思い描いていた顔よりもずっと目鼻立ちが洗練されたし、なんといっても弱点だったエラが見事に無くなり、あんなに悩んでいたことが嘘みたいです。整形することを口にした途端引いた友達もいましたが、確実に女のコにモテるようになり、自分に自信がつき、人にも優しくできるようになりました。これから美容整形を考えている男性諸君には大いに勧めたいと思います。

（ビデオパッケージより）

苛烈なる武人の宴！

激しく、切なく、清々しく。これが大道塾！これぞ北斗旗！

〈準決勝〉伝説の男・長田賢一を倒した藤松泰通は、試合後、深々と大先輩に頭を下げた。「試合中、長田先輩が何かを伝えようとしてるのが分かりました」

▲試合は腕十字で藤松の本戦一本勝ち。しかし長田も弱点である寝技で、一度はケサ固めを返すなど驚くべき粘りを見せた

通常、北斗旗の体力別大会（身長十体重の体力指数で階級分け）では、いわゆる〝見どころ〟は各階級に一つか二つである。要は優勝候補とその対抗馬、その2人がどんな闘いをするか、というポイント。

ところが、今大会の超重量級に関しては様子が違った。もう見どころだらけ。参加16選手中に優勝経験者5人がひしめき合い、その誰もが見劣りしない実力の持ち主という大混戦状態だったのだ。

まずは2回戦、前年の重量級王者・清水和磨と80年代を席巻した伝説の名選手・長田賢一が対戦。凄まじい打撃戦の末、長田が勝利を収める。38歳、昨年10年ぶりに復帰した大ベテランの強さに誰もが驚愕し、そして感動を覚えた。生徒たち、後輩たちに何かを伝えたい。そんな思いで復帰した長田。だがそこにベテランゆえの哀愁など微塵もなかった。

「まだまだ伸びると感じてるんで」という言葉どおり、肉体改造に取り組んでパワーアップ。トレーニングの数値的には若い頃よりもアップしているというから凄い。さらにワンマッチへの意欲も語ってみせるのだ。その武道への姿勢に、後輩たちが何か感じなかったらおかしいというものだ。

その長田も準決勝で藤松泰通に敗退。今大会、拳のケガで決して本調子ではなかった藤松だが、そこは世界大会を含め連覇中の現役王者、しっかりと実力を見せつけて勝ち上がっていく。旧世代の長田に勝つことは、藤松に課せられた使命だったのだ。敗れた長田は「さすがチャンピオン。ああいう強

大道塾 北斗旗
全日本空道体力別選手権大会
5.11★宮城県スポーツセンター

王座を死守した若きエース藤松 その代償がこの姿なのか

もはや達人の境地 38歳・長田の強さに驚愕&感動!

▶優勝を決めた藤松は、試合場近くの椅子に座り込む。コメントを出し終え、表彰式が始まってもそこから動かず、放心状態で佇んでいた……

▲〈2回戦〉この日、最も会場を沸かせたのは長田賢一だった。80年代を席巻し、昨年10年ぶりに復帰した〝伝説のヒットマン〟は、2回戦で前年の重量級王者・清水和磨と対戦。お互いフラフラになりながらの壮絶な打撃戦を展開した末、長田が〝有効〟、清水が〝効果〟(ともにパンチ連打)で長田の優勢勝ち。今大会のベストバウトと言える名勝負だった

◀長田が指導する仙台西支部は少年部が中心。「勝敗にはこだわってないです。全力で自分が闘うことで後輩や子供たちに何か伝えられれば」という。試合後、生徒たちに囲まれる長田の姿は実に清々しいものだった

▶長田、山崎というかつての王者を下し、エースの座をさらに揺るぎないものにした藤松。「ホッとしてます。疲れましたね……」というコメントに万感の思いがこもっていた

▶〈決勝戦〉山崎進と藤松、総本部同士の初対決。寝技が得意な両者だったが、藤松はあえてグラウンド戦(30秒×2回)では積極的に動かずやりすごし、体格差を活かせるスタンドで勝負する

▼試合が進むにつれ疲れが見えてきた山崎に対し、藤松はうまく相手の距離を外しつつ長い射程距離のパンチ、蹴りを当てていく。どこまでも熱い山崎の特攻を振り切るように、藤松が再延長5－0で勝利、2連覇を達成した

■トーナメント表
《北斗旗体力別2003 超重量級》
※ベスト8

藤田忠司(岩田支部)
山崎 進(総本部)
平塚洋二郎(那覇支部)
稲田卓也(横浜北支部)
清水和磨(佐久支部)
長田賢一(仙台西支部)
長谷川正人(新潟支部)
藤松泰通(総本部)

▶「久しぶりの不完全燃焼。倒すか倒されるかの打ち合いがしたかったけど、できなかった自分が悪い」と山崎。総本部の後輩であり、試合に向けての練習も共にしていた藤松との試合にはやりにくさもあったという

い選手とやれて良かった」と清々しい表情で試合場を去った。

そして決勝で藤松と対峙したのは、準決勝で稲田卓也(2000年重量級王者)を下した山崎進だった。山崎も過去3度体力別を制した猛者であり、また藤松の直接の先輩にあたる。

試合は再延長までもつれ込む接戦となったが、辛くも藤松が勝利。真正面からの打ち合いを望んだ山崎に対し、藤松は相手の得意な寝技を潰し、リーチの差を活かして、とあらゆる方法を駆使して勝ちにいった。それは〝いま〟を担う王者としての〝時代を逆戻りさせてはならない〟という執念だったのだろう。

長田も山崎も、もちろん勝つために闘っていた。だが、それだけではなかった。山崎は言う。

「僕ら東京にいるんで、やろうと思えばいくらでもいい練習ができるじゃないですか。だから今回自分が勝って、先生に『藤松はまだまだ。もっといい練習環境を整えてあげないと』って言いたかったんですけどね」

旧世代の男たちもまた〝これからの大道塾〟を見据えて闘っていたのだ。そして、そんな先輩たちの思いを受け止めた上で、藤松は勝った。

王座を死守し、表彰式をよそに放心したようにイスに座り込む藤松。大会後に病院で検査を受けたのだが、そこで恐ろしい事実が判明する。藤松は頭蓋骨を骨折していたのだ。

武人たちの大道塾への思い。それが、かくも過酷で切ない闘いを生んだのか……。

(橋本)

大道塾北斗旗
全日本空道体力別選手権大会
5.11★宮城県スポーツセンター

“対世界”へ その他の階級も収穫あり!

東孝塾長の総括

「去年から、新しい選手の発掘(がテーマ)だと言ってきたけど、ここにきてやっとそういう姿が見えてきたなと。重量級はちょっと層が薄いけども、他の階級は評価していいと思う。選手全体のレベルが上がってきて、投げも簡単に決まらなくなってきてる。投げとかは玄人好みで、みんな打撃戦が見たいと思うんだけども、打撃戦は一歩間違うとスキができるから。特に対外国人を考えた場合はね。超重量級で一番印象に残ったのは、やっぱり長田と清水の試合。清水は去年重量級で、今年超級に上げてるんで。しかも長田は100キロ近いからね。あれだけ打ち合ったらまあいいかなとは思うけども、現役の選手として、やっぱり勝ってほしかったなというね。逆に言うと、さすが長田だなと。トーナメントでは、今回もケガが出ちゃったんできついけども、ワンマッチならまだまだ力を持ってるなと。優勝した藤松は、これまではグラウンドで(一本)取れたんで楽観視できたのが、それが(寝技の得意な)山崎には通じない。そうすると今度は打撃をいかに伸ばすか。今回は満点ではないけども、最終的には打撃で勝ったと思うんだよね。あとは一発一発が重くなってくるといいなと。藤松と山崎は普段一緒に練習してるから、モチベーション上げるのが難しかっただろうね。(藤松が表彰式に出られなかったのは)それだけ神経が張り詰めてたんだろうね。長田とやって山崎とやってだから」

中量級 冴える連打! 中川初優勝

中量級は中川博之(木町支部)が初優勝を果たした。パンチが冴えまくっていた中川は決勝戦でも藤本直樹(八王子支部)の巧みな寝技をしのいでパンチをヒットさせていく。本戦後半にパンチ連打で奪った『効果』がモノを言って延長5－0で勝利した(決勝戦は『有効』1もしくは『効果』2以上の差がない場合は自動的に延長となる)。

軽量級 投げまくって伊賀V2

軽量級は伊賀泰司郎(関西支部)が2連覇を達成。伊賀は小川英樹の教えを受けた組み技が最大の武器。1回戦から豪快な投げや寝技で圧勝の連続。決勝の高橋腕(かいな・新潟支部)を投げまくって『効果』を奪い、延長4－0で勝利した。2回戦ではフロントネックロックで固めたまま投げるという危険な技も披露。

重量級 課題の重量級に新星登場

昨年は参加8名(他の階級は16名)、今年は14名に増えたものの前年優勝の清水和磨が抜けて“手薄”感が否めなかった重量級。しかし22歳の新鋭・志田淳(吉祥寺支部)が優勝したことは明るい話題だろう。特に決勝で木村猛(仙台北支部)からパンチ連打の『効果』をキッチリ奪った打撃のうまさには大きな将来性が感じられた。

軽重量級 寺本が悲願のコノネンコ超え

過去3度優勝、無差別でも優勝経験のあるアレクセイ・コノネンコ(東北本部)が圧倒的な力で決勝に進んだが、優勢で迎えた再延長戦で痛恨の反則(寝技での直接顔面打撃)。その後は寺本正之(関西支部)も互角に試合を進め、反則が最終的なポイントとなって決着。これまで4位が最高だった寺本だが、コノネンコ超え&初優勝を同時に達成した。

全日本キック
全日本ライト級 決勝戦
最強決定トーナメント
5.23★後楽園ホール

時代が見初めた拳 大月晴明の激走が始まる!!

難敵蹴散らし、全日本キック・ライト級最強トーナメント優勝

全日本ライト級
最強決定トーナメント
決勝戦

小林聡
〈藤原ジム〉
花戸忍
〈高橋道場〉
大月晴明
〈AJパブリックジム〉
大宮司進
〈シルバーウルフ〉

その攻防は豪放にして繊細。大月はキック界の新たな名花である

打が轟く！砕く！切り裂く！

新しい出来事に遭遇するたびに思う。少なくとも打撃系格闘技では間違いなくそう言える。思いがけない結末が、ごく当たり前のように観戦者に供される。

だいたい2カ月前の1回戦で大本命、小林聡が任治彬にぶっ倒された時から、何かがおかしい。そして、その任がケガをして出場不能になり、小林が決勝大会に出ることになって、このトーナメントは奇妙な回転を始めることになる。しかし、終わってみて全てを見渡せば、当然あり得た展開であり、また決着だと納得できるのだから、いよいよ面白い。全日本キックのライト級で、今最強の座を争うのは、やはり決勝に駒を進めてきたこの2人なのである。

大月晴明。12戦全勝（11ＫＯ）。「一撃で対戦者を失神させる」ことが奥義という伴流ボクシングジムで本格的なパンチの技術を学び、とことんＫＯを追求してきた豪腕である。右も左もその拳の破壊力は桁外れだ。

花戸忍。モンゴルからやってきた23歳は、15で始めた極真カラテをベースにムエタイの技巧を積み重ねてきた。キックとパンチ、ヒジの彩り鮮やかな高速コンビネーションで、ここまでさも当然のように17の勝利を連ねてきた。

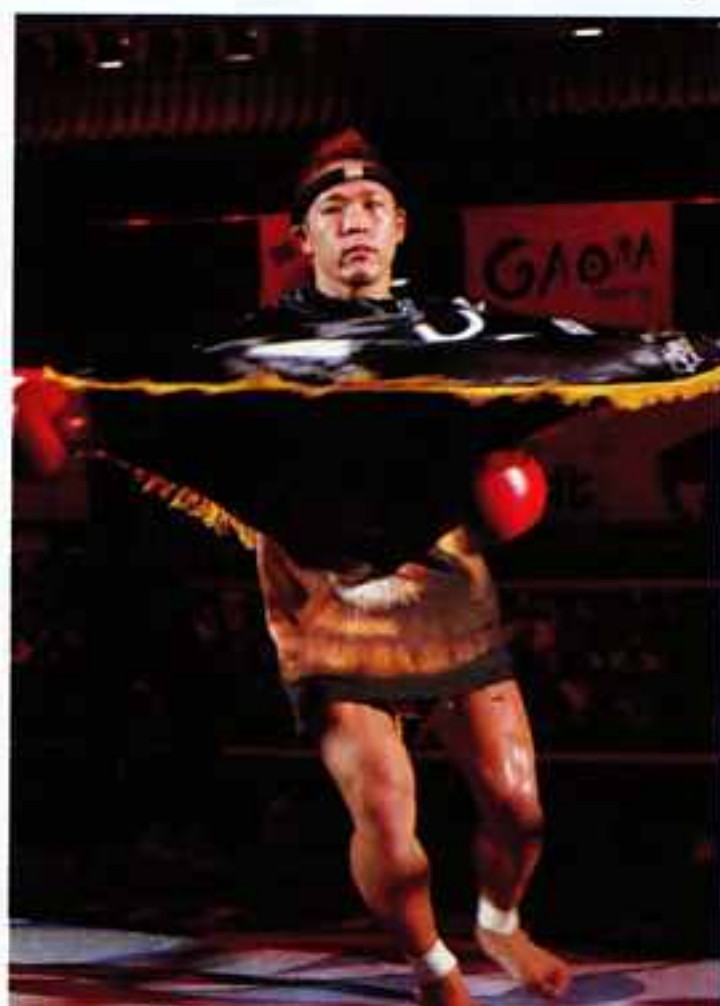
両者とも強い。不敗のままここまで駆け上ってきたということが、何よりもその事実を雄弁に物語る。ただし、トーナメント戦が用意する罠がこの2人に微妙な明暗を投げかけていた。

大月は準決勝、大宮司進を圧倒してＫＯに切って落とした。だが、

危なっかしい勝利でもあった。こ

全日本キック
全日本ライト級 決勝戦
最強決定トーナメント
5.23★後楽園ホール

この豪快な左フックを見よ。当たらずとも、花戸の顔には明らかに狼狽の色が浮かんでいた

◀まさかりのような右パンチがヒットする。初回、パンチが効いて、花戸が足をもつれさせるシーンもあった

▶テーマ曲、大槻ケンヂのユニット"まんが道"の『ボヨヨンロック』に乗って登場した大月。リングの中でまるで駒のように旋回した

▲花戸の右ミドル。しかし、大月の猛攻を止めることはできない

▶「花戸の気持ちの強さを感じた」と大月。たしかに強打を浴びてもモンゴル人は勇敢に反撃し続けた

雷神の豪打

危なっかしい勝利でもあった。この選手の持ち味はハードパンチだけではない。間合いである。165センチと小柄ながら、きわめて遠距離に立ち、そこから鋭いステップで切れ込んで強打を振ってくる。大宮司戦ではその間合いが狂っているように見えた。無謀に接近し、相手のパンチを浴びることもあった。原因は初のビッグ・トーナメントを前に力みかえっていたせいだ。ところが1度闘って古傷のヒザは痛み出したようだが、その力みは消えていた。決勝の時、リングインしてきた表情は準決勝の時とはまるで別人だった。

「本当は小林さんが出てくると思っていたんです。花戸選手にはカカト落としとか、バックスピンキック対策をやっただけで」

闘ってみなければ何も分からないじゃないか。だから、気持ちは楽になっていた。

一方の花戸は小林に快勝した。野良犬の粘り強い攻めを、上手くしのぎ、速いパンチの連打で何度も棒立ちにさせた。ただし、そのかわりに小林の定評あるローキックをしたたかに浴びてしまった。大月と対峙した時、左太股の裏側は幾筋ものみみず腫れが浮いていた。痛くないはずはない。ために花戸のいつもの俊敏さを幾分かでも減殺させてしまっていた。

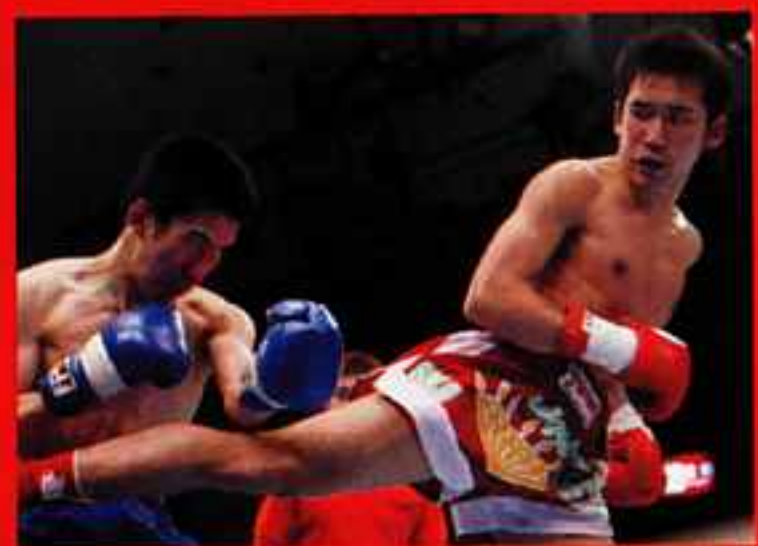
よって試合は大月ペースで進行する。長い距離を置いて立つ対戦者を、花戸は追いかけられない。いつもの歯切れのいいキックは空を切った。強引に接近しようとすると、大月のパンチが飛んでくる。1R終盤には、大月の左フックで花戸の足ががくがくと揺れた。

「次ははっきりと殺してやる」花戸忍、流血の復讐宣言!

無念のドクターストップ——

藤牧孝仁がリザーブ戦で競り勝つ。敗れた山本優弥、18歳の涙に沈む

▲〈フレッシュマンファイト〉正道全日本を制したこともある出畑力也（正道会館）がSuzuki3：26（鈴木ミツル）と対戦、ローキック連打で3ダウンを奪ってKO勝ち（2R1分23秒）。出畑はグローブ2戦目で初勝利、3：26はかつて富平辰文、野地竜太とも闘い"門番"的存在だが、今回も素通しであった

▲リザーブマッチは壮絶なパンチの打ち合い。微差判定（2－1）で敗れた18歳の山本優弥（空修会館）は悔し涙を流したが、藤牧孝仁（はまっこムエタイジム）の右ストレートを再三痛打されていた。上位に食い込むためには、ディフェンスを学ぶべきだ

▲〈フレッシュマンファイト〉全日本テコンドー王者だった凱斗亮羽がSVGからキックデビュー。伊部敦雄（月心会）を相手にテコンドーの後ろ蹴り＆ムエタイのヒザという持ち味全開の闘いを見せ、3R2分17秒でKO勝利となった

▲正道会館から参戦した森知行は中村高明（藤原ジム）のヒジで3カ所も切られながら、正確なパンチで上回り、サドンデスマッチを判定で制した（延長2－0）

▲試合後に見せた"勝利のパフォーマンス"カカト落としからも、花戸の悔しさは充分に伝わってきた

▲左まぶたがザックリと切れた花戸。この傷の深さでは到底試合は続けられない

2003・全日本ライト級最強決定トーナメント
優勝賞金
3,000,000円
全日本キックボクシング連盟

▲賞金300万円のプレートを掲げる大月。「使い道も何も、勝てるとは思っていませんでしたから」

▲大月が勝利者インタビューを受けている間、ロープにもたれて顔を伏せていた花戸。相当悔しかったようだ

After the fight

大月のコメント　勝

「ホッとした気分です。実感は2、3日して湧いてくるんでしょう。決勝は花戸選手の気持ちの強さを感じましたね。自分のパンチは生半可じゃないはずなのに、打ち返してきましたからね。アタマに来てました。まだ殴りたらない気分です。準決勝は力んでしまって、これまでで一番悪い出来。決勝も自分としては納得していません」

花戸のコメント　負

「（切られたのは）頭かヒジだと思う。パンチじゃない。ボクは優勝することしか考えていなかったから。小林選手との試合も、決勝のために力を使いすぎないように勝つつもりで闘っていました。（大月戦も）カットさえしなかったら、パンチで倒せると思っていました。だから残念ですがしょうがないです。次回はやりますので」

★第8試合・メインイベント/決勝戦
（サドンデスマッチ3分3R・延長2R）
○大月晴明 ×花戸忍●
〈AJパブリックジム〉〈モンゴル/高橋道場〉
（2R0分37秒、TKO勝ち）
※ドクターストップ。花戸が左まぶたに裂傷を負い、続行不可能となったため

花戸が優れているのはその技術とともに並はずれた闘志だ。これほど怖いパンチの持ち主に対し、だったらオレもとばかりに2R開始早々から打ち合いに出たのだ。火の出るようなパンチの応酬だ。大月のパンチがいずれも一瞬早くヒットするが、花戸はくじけない。また打ち返す。

だが、最後になって勝利の女神さまはまたも意地悪な結末を用意していた。花戸の左まぶたが切れた。ドクターチェックの結果、傷は骨膜まで達しており、そのままTKOが宣せられる。花戸側は傷はバッティングかヒジと主張したが、私にはパンチによるものに見えた。だが、いずれにしろこの裁定は仕方ない。

あっけなかった。最後まで見たかった。でも、この結末で良かったような気もする。だって、これからこの2人がキック界を引っ張っていくのだ。ことに優勝を飾った大月はただの一発屋でないことをあらためて証明した。対戦者の攻めを実に鋭く見極め、相打ちに近いタイミングでカウンターを狙うことができる。花戸も負けていないだろう。まだまだ強くなる。あの花吹雪のような華麗なコンビネーションアタックは、この後いよいよ鋭く切れていくはずだ。この2人がもう一度闘えば、そのまままどちらかが消えてしまうんじゃないかと思うような強烈決着の予感さえする。それだけの才能を、ともどもからは感じるのだ。

だから、共に万全な状態で、もう一度闘うところを見てみたい。今日のところは『ときめき』だけで十分に満足である。　（宮崎）

全日本キック
全日本ライト級 決勝戦
最強決定トーナメント
5.23★後楽園ホール

これがホンモノの豪打というものか！

大宮司、5度倒されて準決勝敗退

大月の恐怖の拳いきなり炸裂！

▼倒れた大宮司は失意のあまり、なかなか立ち上がれなかった

▲意外に試合は長引いたが、3R都合5度目、このラウンド3度目のダウンで決着がついた

▼大宮司の切れ味のいいキックも、大月は軽くブロック。力の差は明白だった

▲初戦突破にこんな仕草で喜ぶ大月。普段は寡黙だが、リング上ではなかなか大胆である

▲大月の右パンチ。空をつんざいて襲いかかってくる豪打に、大宮司はダウンを繰り返した

★第4試合/準決勝（サドンデスマッチ3分3R・延長2R）
○大月晴明×大宮司進●
〈AJパブリックジム〉〈シルバーウルフ〉
（3R2分21秒、KO勝ち）
※3ノックダウン（左フック、右フック、左フック）。
大宮司は1Rに左フック、2Rに右ストレートでもダウン

After the fight

大宮司のコメント 負

「力が入りすぎました。（大月は）間合いが上手かったですね。効きましたけど、パンチの強さより、間合いのほうですね。距離の取り方は自分のほうが上かと思っていたけど、やっぱり向こうのほうが上手でした。フックは大丈夫だったんですが、アッパーが見えませんでした。優勝しないと何も意味がないです。あ～あ、情けないです」

1R、最初のフック一発で勝負は決まっていたのだろう。

大月は強烈な右のローを蹴り込んでくる。ただし、はっきりと気負いも見えて、その動きは固かった。ローをしのいでいた大宮司がいきなり右ストレート。一瞬、動きが止まった大月に、さらにパンチを集めようとした瞬間だ。その左フックがカウンターとなって顔面にめり込んだ。大宮司はたまらずダウンする。

初っぱなの一撃である。しかも、自分が絶好の展開を作ったと思った直後の被弾だ。肉体を蝕んだダメージはもちろん深い。しかし、心の傷はもっと大きかったはずだ。大宮司はその後、ちっとも前に出て闘えなくなってしまう。

大月の強引なプレッシャーに、大宮司は押されっぱなしに見えた。『シティ派キックボクサー』と呼ばれるように、洗練され、よく研ぎ澄まされたパンチとキックのコンビネーションが心地いい大宮司だが、後手に回っては対戦者に脅威を与えることはできない。

2Rには大月の右ストレートが2発決まって、大宮司は2度目のダウンを喫することになる。

最終R、もはや万策尽きた大宮司はしゃにむに前進するしかない。大月がそれを見越して冷静に迎撃する。左フックを決めて、大宮司をあっさりと打ち倒す。立ってきたところに右カウンターで都合4度目。とどめは狙いすました左フック。下から振り上げるようなハード・ショットで、大宮司はバッタリと倒れ込んだ。

この結果、試合展開も現段階の力の差と言うしかない。（宮崎）

花戸忍に判定負け。グローブを客席に投げ入れてリングを去る

小林聡に美学はいらない。〝野垂れ死に〟こそふさわしい

ならば、この負けは——?

判定負け。崖っぷちからも突き落とされた小林は、しばし呆然とコーナーに佇む

世界の終わりは派手な爆発なんかじゃない。メソメソとやってくるんだ——たしか『地獄の黙示録』に出てきたセリフだ。

小林聡と花戸忍の試合を見て、反射的に思ったのはそのことだった。たしかに、派手な爆発＝壮絶なKO決着ではなかった。静かに、しかし確実に小林は打ち崩されていったのだ。世界の終わり、か。

打ち合い。小林にとって最も得意とする展開である。が、そこで勝てない。最初は互角に見えた攻防が、途中からやや劣勢になり、ついには明らかな差をつけられてしまった。

これは効く。むしろ一発で思いっきり倒されるよりも根が深い。不確定要素のない、一番言い訳のきかない負け方である。3分3Rかけて、じっくりと優劣の差を見せつけられたようなものだ。

それにしても、この日の小林は精彩がなかった。繰り出す攻撃にキレがない。右ローキックは効果的だったが、いい時の小林ならそこから左のインローにつなげて畳み掛けていたはずだ。それに動きが、反応が遅すぎる。その表情も、2Rの途中あたりからスタミナ切れを如実に表していた。バッサリ切り捨てるような言い方をすれば、〝ロートル〟に見えた。

考えてみれば、小林は31歳である。しかも10代から闘い続けている。最近だって、12月に『ムエマラソン』で1日3試合を闘い、3月にKO負けし、そして今回というスケジュール。しかもその間、週7日、1日7時間の猛練習をしているのである。体にガタがこないほうがおかしい。

問題は、これが一時的なものか

与え

全日本キック
全日本ライト級 決勝戦
最強決定トーナメント
5.23★後楽園ホール

得意の打ち合いでズルズルと後退 ただの不調か、それとも……

★第5試合/準決勝
(サドンデスマッチ3分3R・延長2R)
○花戸忍 × 小林聡●
〈高橋道場〉〈藤原ジム〉
(3R判定2-0)
※採点…30-29、30-29、30-30

▲接近戦で花戸のアッパーがヒット。小林のパンチが当たる場面もあったが、威力、手数ともに花戸が勝っていた

▲ラウンドが進むにつれて試合は乱打戦に。小林にとっては願ってもない展開だったが、そのパンチは虚しく空を切る……

▶1Rにいきなり左ハイが直撃。花戸はミドル、ハイも効果的に使っていた

誰もが〝引退〟を思う中、小林は無言で会場を後に

▲セコンドにグローブを外させると客席に投げ込み、リングを降りた小林。結局、ノーコメントで会場を後にした

▼平日のキック興行としては異例の超満員となった後楽園ホール。小林の〝奇跡〟を期待したファンも多かったはずだ

▶トーナメントでは反則となっている首相撲からのヒザを思わず出してしまう。苦しまぎれではないのだろうが……

▲得意の右ローキックは確実にダメージを与えていたが、畳み掛けるまでにはいたらない

問題は、これが一時的なものかどうかだ。疲労の蓄積による不調なのか、それとも……〝限界〟か。

いずれにしても、決定的な敗北には違いない。開幕戦で任治彬にKO負けし、さらに任欠場で繰り上がり出場した今回も花戸に負けた。崖っぷちから落ち、首の皮一枚残っていたのを切られた状況。

小林はリングを降りる前、グローブを外して客席に投げ入れた。普段は試合を見るのはおろか口にもしないという小林の妻も、今回は観戦に来ていたという。この2つの事実が意味することは、誰が考えても明らかだろう。

ただ、ノーコメントだったため、直接その言葉を聞いたわけではない。だいたい、これで終わってしまうのは小林には似合わないじゃないか。若い選手の台頭を見届けて味わい、その力を身を持ってから退く、なんて(今大会は小林が負けた切なさより「大月って凄ぇな」どいうインパクトのほうが大きかったのは確かだ)。

しかも、グローブを客席に投げるなんて〝儀式〟までやって。小林にしちゃできすぎの展開だ。そんな美学いらないんだよ。野良犬にふさわしいのは、やっぱり〝野垂れ死に〟じゃないのか。

もちろん、そんなのはこっちの勝手な思い入れだ。この日見た小林の姿。とった行動。その事実のほうが遥かに重い。それは分かっているつもりだが……。

とにかく、今はゆっくり休んでほしい。じっくり考えて、それから答えを出せばいい。それがどんな形であっても、受け入れる準備だけはしておく。

(橋本)

い ブラジル大会

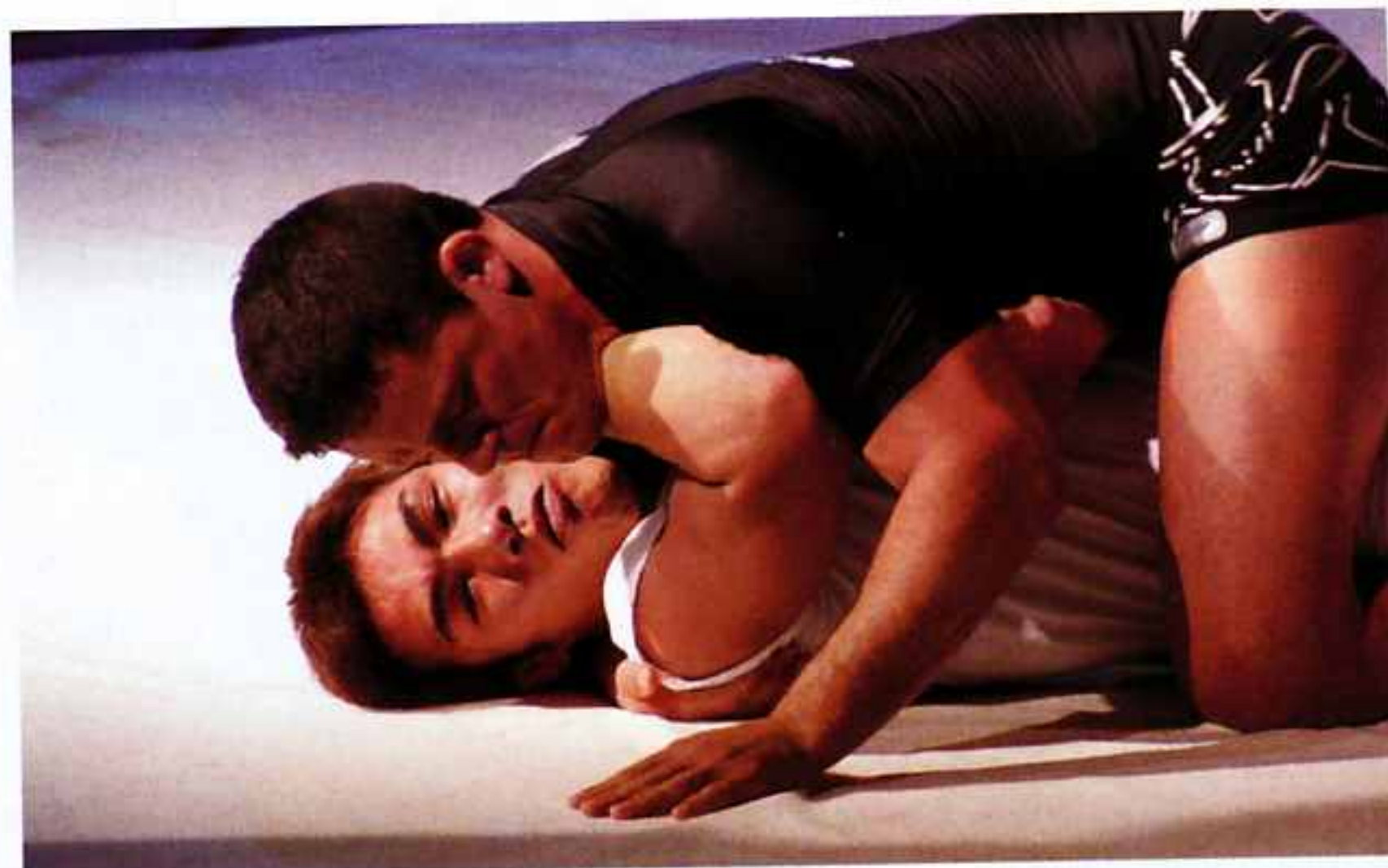
○コンバット

変！

99キロ級

◀前回のアブダビで大活躍、北欧の総合シーンの存在感をアピールしたジョン・オラフ・エイネモが初優勝。決勝ではアレッシャンドリ・カカレコからチョークでタップを奪っている。この階級でもマリオ・スペーヒー、ヒーガン・マチャドなど有名選手が敗れており、新時代の到来を感じさせた

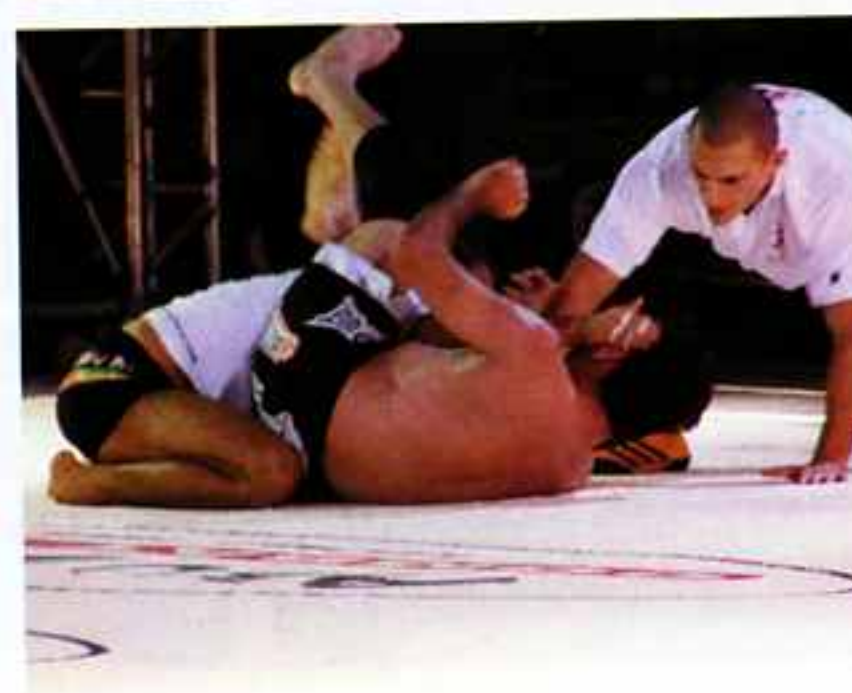
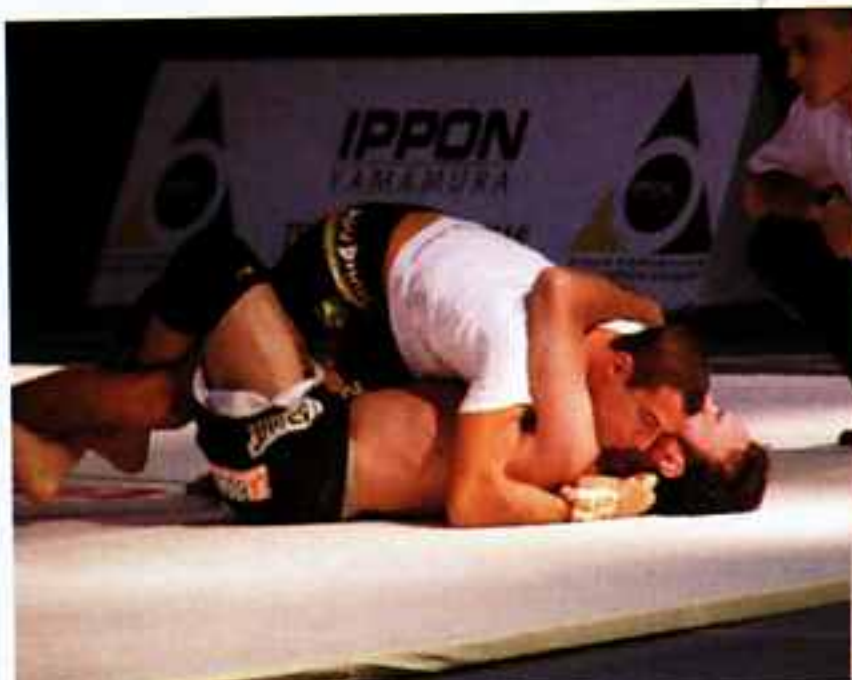
優　勝：ジョン・オラフ・エイネモ
準優勝：アレッシャンドリ・カカレコ
第3位：ホジャー・グレイシー

88キロ級　佐々木、ヒベイロに完敗！ されど評価はUP

▲前回優勝の菊田早苗から「入賞する力はある」と言われていたグラバカ・佐々木有生だが、なんと1回戦からサウロ・ヒベイロとぶつかってしまう。14－0という大差で敗れてしまったが、無差別級ではマーシオ・ペジバーノ（99キロ超級優勝者）から2ポイントを奪取、関係者から高い評価を得ていた

優　勝：サウロ・ヒベイロ
準優勝：ホナウド・ジャカレ
第3位：デビット・テレル

▶前回は菊田早苗に決勝で負けたサウロ・ヒベイロだが、王座奪回に成功。しかしポイントに専念して極めを狙わない姿勢から「アイツの試合は眠くなる」と批判も浴びていた

66キロ級　ホイラーまさかのタップアウト！

▶今大会で最大の衝撃はホイラー・グレイシーの一本負けだろう。エディ・ブラボーとの2回戦、ずっと上で押さえていたのだが、驚異的な体の柔らかさを持つブラボーの三角絞めにキャッチされてしまった。だがブラボーは準決勝で敗退、ケガで3位決定戦も欠場し、敗者復活からホイラーが3位に。ちなみにブラボーはKOTCの実況解説者で、"オレの考えた必殺技"をネットで投稿したりしてるらしい

優　勝：レオナルド・ヴィエイラ
準優勝：バレット・ヨシダ
第3位：ホイラー・グレイシー

▶戸井田カツヤはいきなりバレット・ヨシダと対戦。修斗ではトイカツが勝っているが、打撃なしルールでバレットが本領発揮、スリーパーによる一本勝ちでリマッチを制した

▲ホイラーが連覇中だったが、今年は新王者が誕生。ホイラーを破ったブラボーを下し、決勝でもバレットからテイクダウンのポイントを奪ったレオジーニョ（レオナルド・ヴィエイラ）が優勝を果たした

◀〈スーパーファイト〉久々の試合と……

今大会はアブダビ・コンバット史上初めてづくしのものだった。初めての2年おきの開催、初めてのブラジル大会（今回から各国持ち回り開催となった）。

そして何より、今回は王子――大会を創設したアブダビのシェイク・タハヌーン・ビン・ザイード殿下がいなかった。多忙のため、どうしてもブラジルに来ることができなかったのだ。大会運営はブラジルの格闘技プロモーターが手がけ、〝興行〟として行われた。

闘いそのものにも、大きな変化があった。これまで必ず上位に食い込んできた有名選手が、ほぼ総崩れとなったのだ。

最大の衝撃は66キロ級だった。連続優勝を果たしていたホイラー・グレイシーが、2回戦でエディ・ブラボーの三角絞めにタップアウト。桜庭戦でも絶対にタップせず、負けを認めなかったあのホイラーが……。誰もが目を疑った瞬間だった。またグレイシー勢は、ヘンゾ、ハイアン、ホジャーと総崩れ。唯一ホジャーが99キロ級で3位となったが、納得できる結果のはずはない。

他にもマーシオ・フェイトーザ、ヒカルド・アルメイダ、マリオ・スペーヒー、ヒーガン・マチャドといったビッグネームが表彰台にも上がれない状況。若い選手の台頭が目立った。77キロ級優勝のマルセロ・ガルシアと99キロ超級準優勝のファブリシオ・ワルダムにいたっては優勝候補どころかブラジル代表ですらなく、他の国の選手の欠場を受けて代打出場した補欠選手である。

なぜ、こういうことになったかと言えば、一つには有名選手がV

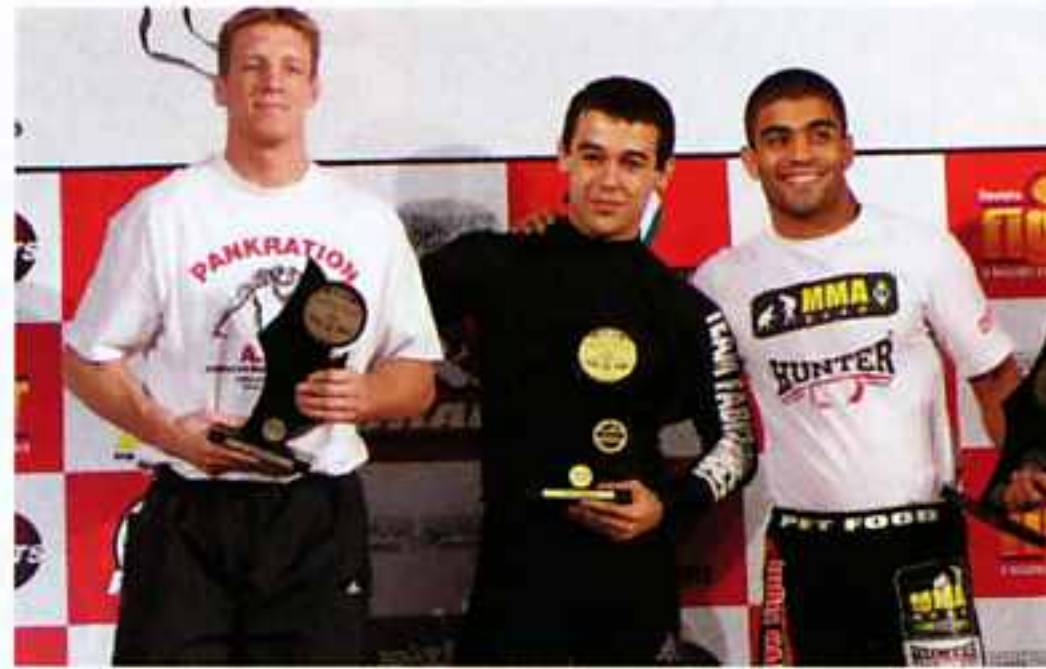
アブダビ・コンバット
サブミッション・レスリング 世界選手権大会
5.17～5.18★ブラジル/ジナーシオ・ド・イビラペエラ

99キロ超級 まったく無名のファブリシオが決勝進出！

▶この階級はブラジル予選覇者のマーシオ・ペジパーノが下馬評どおり優勝。しかしリコ・ロドリゲスの代打として補欠出場したファビリシオ・ワルダムの決勝進出というサプライズもあった。「ファブリシオの極めにこだわる闘いぶりは「ノゲイラよりいいかも」とブッカーKも絶賛

優　勝：マーシオ・ペジパーノ
準優勝：ファブリシオ・ワルダム
第３位：アレックス・アラウージョ

◀決勝戦。ブラジル中心部から離れた南部の田舎出身であるファブリシオ（当然、中央では無名）に、柔術世界王者ペジパーノの意地が爆発。肩固めで優勝を決めた

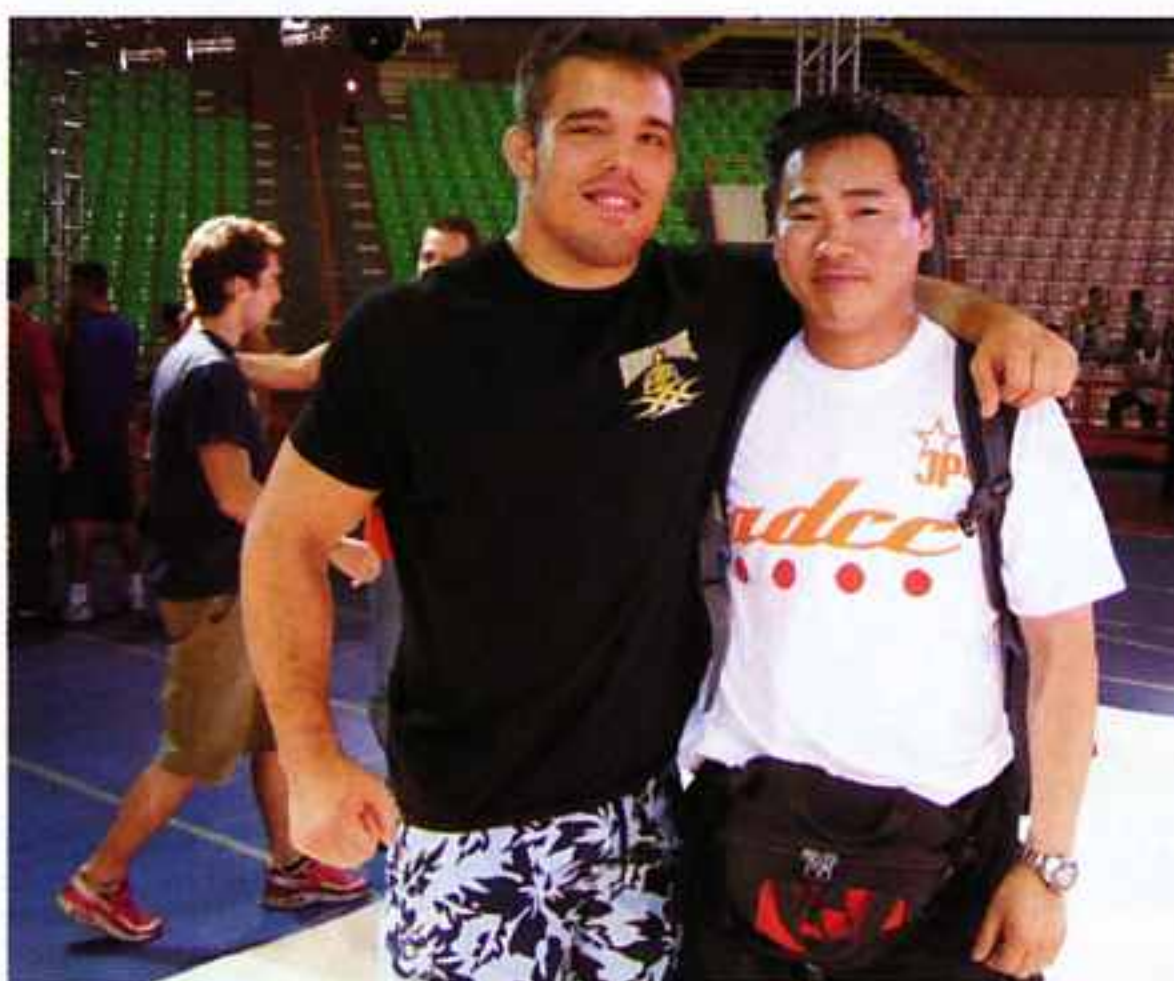
77キロ級 補欠選手が國奥、ヘンゾ、シャオリンを連破！

▲この階級を制したのは、なんと補欠選手だったマルセロ・ガルシア。欠場したデニス・ホールマンの代わりに出場権を得ると、國奥麒樹真、ヘンゾ・グレイシー、さらにヴィトー"シャオリン"ヒベイロをも下してしまった。ブラジル予選で準優勝だったガルシアは、その時から関係者の間で高い評価を受けていたという

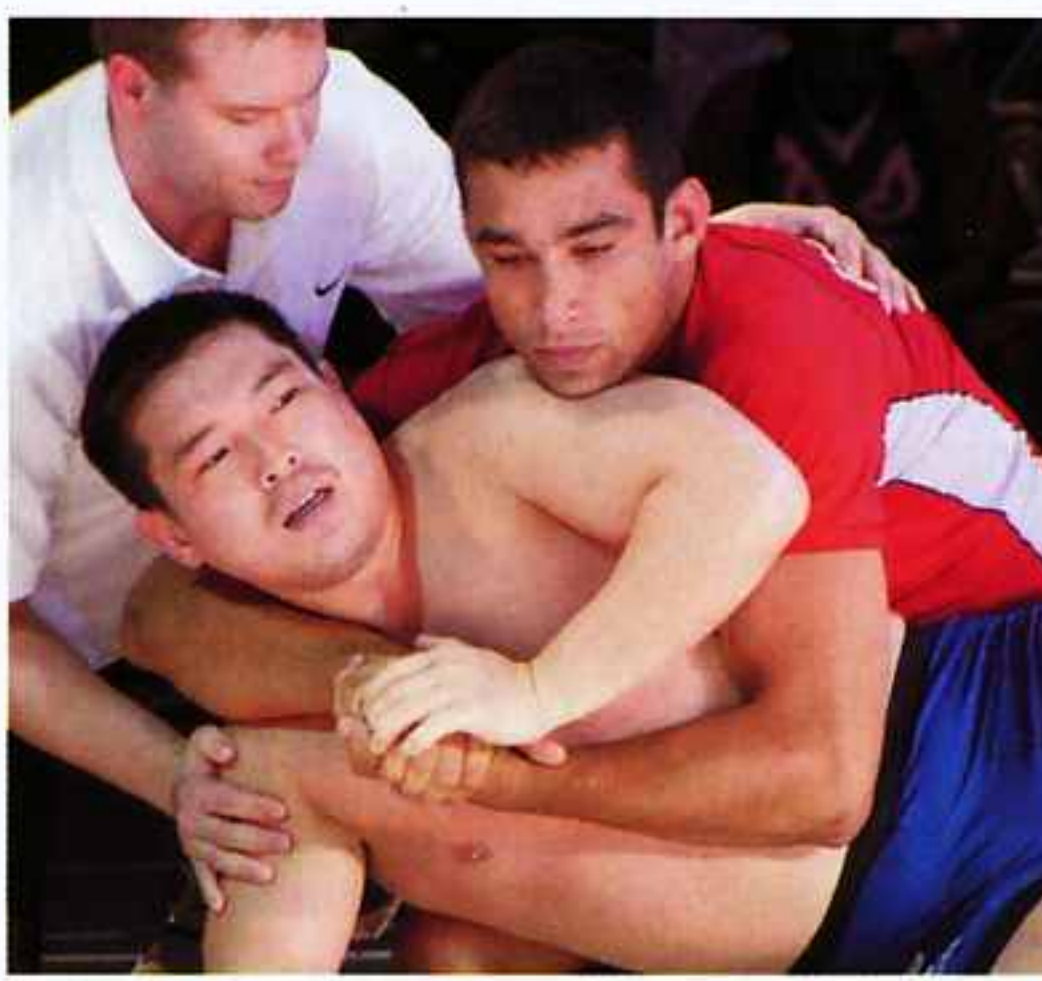
▲ガルシアは決勝ではオットー・オルソンにチョークで一本勝ち。なんとヘンゾ以外の全員から一本勝ちをマークしている

優　勝：マルセロ・ガルシア
準優勝：オットー・オルソン
第３位：ヴィトー・ヒベイロ

王子のいないア… アブダビ・コ… 大異…

無差別級 優勝は…ディーン・リスター？

撮影◎川崎"ブッカーK"浩市

▲ヒベイロ、ペジパーノ、カカレコを破るという驚異の快進撃で無差別級を制したのはアメリカのディーン・リスター。誰？と思ったら、昨年９月のパンクラス横浜大会に来日していた選手だった（石井大輔の病気による欠場で試合キャンセル）。ブッキングしたのはこの人、ブッカーK！

▶小路晃はＡＭＣ所属としてアメリカ代表枠から出場。無差別級で、今大会の日本人唯一の勝ちを挙げた……が、相手も日本の石田光洋。２回戦でファブリシオの腕十字で敗退となった

優　勝：ディーン・リスター
準優勝：アレッシャンドリ・カカレコ
第３位：ファブリシオ・ワルダム

◀〈スーパーファイト〉久々の試合となるマーク・ケアーはたっぷりと肥えたボディを披露。ヒカルド・アローナにポイント負けで王座を明け渡した。が、「ブランク明け、あの体でアローナと本戦20＋延長5分もやったんだから頑張ったんじゃない？」との声も

と言えば、一つには有名選手がＶＴとの〝かけもち〟でこのルールに取り組んでいる状況がある。もちろん、負けられないというプレッシャーも大きいだろう。

翻って若手選手はといえば、勝つために全力で取り組んできている。アブダビは『プライド』、ＵＦＣに続いてファン・関係者の注目を浴びる大会。ここで活躍すればメジャーでのブレイクのきっかけにできるのだ。必死さが違う。

そして日本勢。前回は菊田早苗が優勝したが、今回は全員が１回戦負けとなってしまった。まずはこの大会、このルールでの〝勝ち方〟を身に付けることが重要だろう（それに関しては、菊田の徹底ぶりは凄まじかった）。中には「要は一本取ればいいんでしょ」と言っていた選手もいるらしいが、それがどれだけ難しいことか。

もう一つ、日本人が勝てなかったのには組み合わせの問題もあった。日本人選手と１回戦で当たったのは、ほとんどがこの大会で実績がある選手もしくは上位入賞者である。というのも、予選大会での闘いや推薦選手のプロでの試合ぶりが、大会関係者に非常に高い評価を得ているためだ。

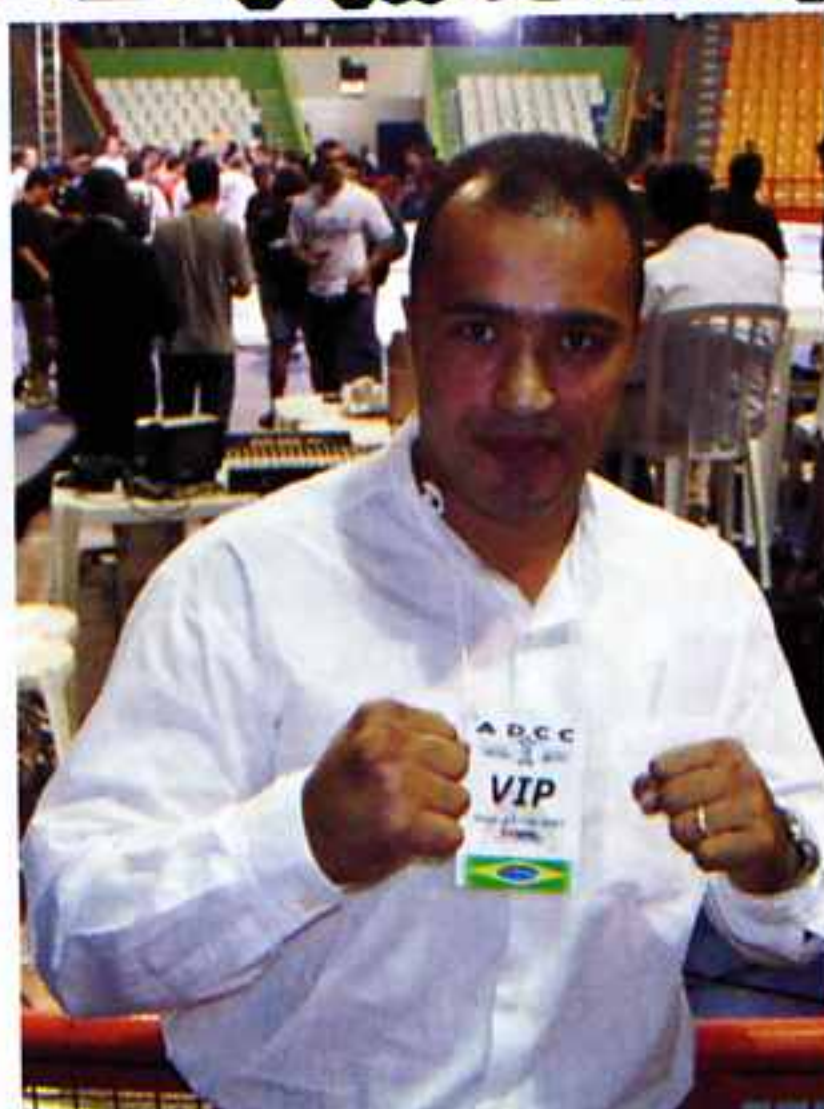
つまりトーナメントの組み合わせを決める際に、「コイツとコイツを当てたらいい試合になりそうだな」と、ついつい期待されてしまうわけである。今回はそれに応えることはできなかったが、佐々木有生をはじめ、選手個々の評判は悪くないらしい。

２００５年に行われる次回大会、関係者が開催の第１候補に挙げているのは日本だという。■

アブダビ・コンバット
サブミッション・レスリング 世界選手権大会
5.17~5.18★ブラジル/ジナーシオ・ド・イビラプエラ

今や〝世界第3の大イベント〟となったアブダビ 次回、2年後は日本で開催との噂あり!

▶佐々木のセコンドに國奥が。海外の試合ならではのシーンだろう

▲極真のフランシスコ・フィリォも来場。組み技とは縁が遠そうだが、ブラジル開催ということでこういうこともあるわけだ

▲会場は1万人規模のドーム型体育館。王子の写真もしっかり掲げられていた

▶アビダビの"顔"と言ってもいいヘンゾ軍団だが、今回は結果が振るわず(左からヘンゾ、アルメイダ、ダニエル)

◀大会運営をサポートしていた女の子たち。でもそのカッコは空手じゃ?

☆88キロ級
デニス・カン
アンディ・リース
デビオン・パターソン
ヒカルド・アルメイダ
ハイアン・グレイシー
ホナウド・ジャカレ
岡見勇信
マット・リンドランド
ネイサン・マーコート
ホドリゴ・メディロス
佐々木有生
サウロ・ヒベイロ
マルガリータ・フォンテス
ロバート・サルスキー
デビット・テレル
小路晃

☆77キロ級
ジェイソン・ラムスター
ヴィトー・ヒベイロ
マーシオ・フェイトーザ
パブロ・ポポビッチ
國奥麒樹真
マルセロ・ガルシア
ヘンゾ・グレイシー
ジョージ・ソティロポロス
フェルナンド・テレル
ジョジ・タメリン
ダニエル・モラエス
オットー・オルソン
クリス・ブラウン
石田光洋
ローマン・サスコフ
トニー・デ・ソーサ

☆66キロ級
エディ・ブラボー
グスタボ・ダンテス
ホイラー・グレイシー
チャーリー・バーソン
レニー・ヤアラ
ティム・ロウニス
アラン・ティオ
レオナルド・ヴィエイラ
平田光洋
アレシャンドリ・ソッカ
ヨキアム・ハンセン
クリス・ディクソン
バレット・ヨシダ
戸井田カツヤ
ノブ・ヤキ
ムハンマド・マークルビック

☆無差別級
マーシオ・ペジパーノ
佐々木有生
マイク・ヴァン・アースデイル
マルセロ・ガルシア
ネイサン・マーコート
ディーン・リスター
ジェフ・モンソン
サウロ・ヒベイロ
アンディ・リース
マーク・ロビンソン
ホドリゴ・メディロス
アレッシャンドリ・カカレコ
小路晃
石田光洋
ファブリシオ・ワルダム
マット・リンドランド

☆99キロ超級
ミカ・イルマン
ジェフ・モンソン
マイク・ホワイトヘッド
マーシオ・ペジパーノ
アレックス・アラウージョ
石井淳
クリストフ・ミドクス
ショーン・アルバレス
高阪剛
ファブリシオ・ワルダム
ジハッド・ハムダン
オタービオ・デュアルチ
マーク・ロビンソン
マイク・ヴァン・アースデイル
ソア・パラレイ
ロイ・ネルソン

☆99キロ級
アンソニー・ペロシュ
アレッシャンドリ・カカレコ
ビュー・クリーク
チャエル・ソネン
エリック・パーソン
アレッシャンドリ・ヒベイロ
ディーン・リスター
イリア・ラティフィ
マーク・レイモン
ラリー・パパドポロス
ブランドン・ベラ
ジョン・オラフ・エイネモ
小澤幸康
ヒーガン・マチャド
マリオ・スペーヒー
ホジャー・グレイシー

ニュージャパンキック
VORTEX V 旋風
5.16★後楽園ホール

連続1Rストップ負けから立ち直った！ 石毛慎也もNJKFの新主役だ

木浪をヒジで切り裂く！ 1年ぶりの勝利でNKB王座初防衛

撮影◎菊地奈々子

▶石毛の左ハイ。ヒジだけじゃない。こんな技もあるのだ。まだ23歳。もっと強くなる

▲バンタム級の成長株、童子丸（キングジム）は、これも期待の新美友恒（大和ジム）をハードパンチで圧倒した後、最後はミドルで3RKO勝ち。次回興行で、童子丸は空位のNKB王座をかけて藤原国崇と対戦する

▲最初は明らかに固かった石毛だったが、左フックでチャンスを掴んでからは一気に自分のパターンに持ち込んで、木浪をストップに追い込んだ

▶昨年6月、職場の鍼灸医院の先輩でもある小野瀬邦英に勝って以来の勝利で初防衛を飾り、石毛は大喜び

▶額を切り裂かれて流血した木浪は、その後はっきりと消極的になった

After the fight

石毛のコメント 勝

「いつも1Rは見てしまうんですが、続けて1Rで負けてしまっていますから、よけいに緊張しました。でも、木浪さんのほうがもっと緊張していたんじゃないですか。カットしたのはタテヒジ。本当はジャブ、ワンツーからボディ攻めと考えていたんですが、どうしてもヒジからいってしまいますね。頼っているわけじゃないんですが」

木浪のコメント 負

「パンチを多少もらうのは気にならなかったんですが、血がピュッと飛んでいくのを見て『やばいな』と。もっとやらせてくれと思ったんですけど。（石毛は）予想していたとおりの動きでした。ローが効いているのは分かっていました。もう1回どころか何度でもやりたい。まだレベルアップできます。今度はヒジで切って勝ちたい（笑）」

★第12試合・メインイベント/NKBウェルター級タイトルマッチ（3分5R）

○石毛慎也
〈東京北星ジム〉
（2R0分23秒、TKO勝ち）
●木浪シャーク利幸
〈小国ジム〉

※ドクターストップ。木浪がヒジ打ちで額から大量出血したため

KO負けのショックは、並大抵のものではない。しかも、2度も続けて1RTKO、KOで打ち取られているのだ。石毛は相当なプレッシャーの中で、試合開始ゴングを迎えていた。

「早く1Rが終わらないかな、と。ラスト1分というセコンドの声を聞いて、フーッと緊張が解けていったんですね」

その様子ははた目からもはっきりと分かった。動きが固く、木浪の攻勢にやや戸惑いがちに見えた石毛の攻防が、急に軽やかになってくる。きっかけは左フックだった。木浪の腰がガクリと折れる。石毛は一気に出た。挑戦者をロープに押し込んで、ヒジ、ミドル、ヒザと緩みのないコンビネーション攻撃だ。防戦一方の木浪の額から、鮮血が流れ落ちる。石毛のタテヒジで切り裂かれていたのだ。

これで勝負は決まった。2Rも戦闘続行した木浪だが再び流血し、攻めに転じることはできない。石毛の連打をブロックすることで精一杯。23秒後にドクターストップとなったのも仕方ない。

豪腕・小野瀬邦英を破り、NJKFの新たな顔になった石毛。23歳の本職・鍼灸師の王朝はこれから本当の幕開けになる。（宮崎）

タイ・サマイシンガード（ソフトタイプ）
BX-24
1組 ¥3,500
送料¥600
サイズ／フリー
素材／ビニールレザー（ソフト芯材入）
タイ製　マジックテープ式

足首のの動きを妨げず、しっかりガード。
ネオプレーン製
レガース（プロレスタイプ）
D-2000
1組 ¥6,500
送料¥600
台湾製

辻 結花
崗優羅所属。
レスリング2000スウェーデンカップ優勝。
スマック初代ミドル級王者。
スマック2002ミドル級優勝。

高級牛革を使用した日本製グローブ！
NEW
イサミパンチンググローブ
SS-80牛革 ¥16,800
SS-90合皮 ¥12,000
送料¥600
日本製
親指部分カットフィンガー
カラー／赤、青、白、黒
サイズ／S、M、L
マジックテープ式
オーダーメイドもできます。

コーナーテープ
DI-1 1ヶ ¥500
送料¥600
サイズ／38mm×10m
赤・白・青。
試合などによるコーナー分けで使用するテープ。グローブの手首に巻いてご使用ください。

人気商品
ビックミット
CSD-30
1ヶ ¥3,800
送料¥800
重量／2.2kg
サイズ／縦56×横30×厚み10cm
新素材／クラレエステル帆布
中身素材／硬質強化吸収ウレタン使用

タイサマイパンチンググローブ
BX-3（大人用）
BX-3J（少年用）
¥2,500
牛革製　送料¥600
色：赤・黒
●タイ製

※親指部分はカットフィンガー
パンチンググローブ
TW-10（サミング防止式）
1組 ¥4,500　送料¥600
●タイ製 ●サイズ／M.L ●色／黒・赤
★手首マジックテープ式

人気商品
汗や水に強い特殊強化防水加工されたクラエステル帆布使用
ブラックキックLL
SD-750
¥6,800
送料¥800
重量／3kg
サイズ／縦64×横43×厚み10cm
新素材／クラレエステル帆布、
特殊強化防水加工
中身素材／硬質強化吸収ウレタン使用
日本製
グリーンキックLL
SD-700 ¥6,800
SD−750と同様

本革を使用した耐久性抜群のグローブ！

タイサイマイコーチングミット
BX-12
¥8,000　両手1組
送料¥600
牛皮製厚さ5.0cm
●タイ製

コーチングミット60
CM-60 両手1組
¥8,500
●タイ製
送料¥600
牛皮製厚さ6.0cm

ナックルグローブ
SS-2
¥4,500　送料¥600
サイズ／フリー　素材／牛革
マジックテープ式
●中国製

パンチングミット
CKW-6 ¥3,800
送料¥600
1ペアメッシュ袋入り
厚5.5cm
タテ28cm
ヨコ23cm
重量1ヶ250g

カラーキックミット
1ヶ ¥3,800
送料¥600
SD-400B（ブルー）
SD-400G（グリーン）
SD-400Y（イエロー）
SD-400R（レッド）
SD-400BK（ブラック）
重量／1kg
サイズ／縦45×横18×厚み9.5cm
新素材／クラレエステル帆布、
特殊強化防水加工
中身素材／硬質強化吸収ウレタン使用
日本製
人気商品
汗や水に強い特殊強化防水加工されたクラエステル帆布使用
軽量で使いやすい。

東京イサミ 新装開店 5月22日OPEN
新宿店は相模ビル3Fから4Fに移りました。
店内は以前の2倍の広さ。品揃えも更に豊富になり、気持ちよくお買い物ができます。
トレーニングマシン類やサンドバック類など大型商品も展示してますので、ぜひお気軽にご来店ください。
ご来店いただきましたお客様に記念品もれなく差上げます。
6月25日〜29日セール開催予定!!

柔術衣（ダブル）
JJ-300
上下セット
¥7,425
送料 ¥600
値下げしました！
6号完売致しました。
上衣／
二重織晒刺子地（横刺）
収縮率　縦4%・横7%
ズボン／葛城晒加工地
収縮率　縦7%・横2%

サイズ参考表

サイズ（号）	5	6
身長（cm）	165〜170	170〜175

日本製
オーダーメイドスパッツもできます。
イサミショートスパッツ（1分丈）
IS-50 シングル ¥2,800
IS.51 ダブル ¥4,500
送料¥600
カラー／白・黒無地
白に黒ライン入り、黒に白ライン入り
赤・青（シングルのみ）

参考サイズ表(cm)

サイズ	ウエスト回り
M	70〜85
L	85〜95
XL	95〜115

日本製
イサミショートスパッツ（3分丈）
IS-60シングル ¥4,200
IS-61ダブル ¥6,800
IS-62ダブル（ロゴ入り） ¥7,200
送料¥600
カラー／白・黒無地
白に黒ライン入り、黒に白ライン入り

格闘技ProShop
東京イサミ TOKYO ISAMI
〒160-0022
東京都新宿区新宿4-2-21　相模ビル4F
TEL03-3352-4083
FAX03-3352-4084
●営業時間：AM11:00〜PM7:00
●定休日：毎週火曜日、祝日

東口　新宿駅南口　大塚家具　新宿四丁目交差点　明治通り　甲州街道　新南口　高島屋　本間ゴルフ　東京イサミ 相模ビル4F
JR新宿駅南口及び新南口より徒歩3分。是非、お気軽にご来店ください。

格闘技ProShop
横浜イサミ YOKOHAMA ISAMI
〒220-0005
横浜市西区南幸2-9-15 第8浅川ビル4F
TEL045-324-3682
FAX045-324-3683
●営業時間：AM11:00〜PM7:00
●定休日：毎週水曜日・祝日

格闘技ProShop
イサミ尚武堂(株) ISAMI SHOBUDO CO.,LTD
〒101-0061
東京都千代田区三崎町2-18-5　京三会館2F
TEL03-5214-6487
FAX03-5214-6488
通信販売でのご注文受付中！

ご注文は▶TEL 0480-24-0711
●ご注文受付時間／平日9:00～21:00●

フリーダイヤル（24時間受付）**FAX 0120-110-666**
FAXでのご注文・お問合せは24時間受付中 !!

バック＆シットアップベンチ
CN-550
¥15,000 NEW
送料¥2,000

ウェイトを使って多種多様なトレーニングをしてください。

バックエクステンション
アームカール

●負荷をかけたい時は、バーベルプレートやダンベルをもってエクササイズして下さい。

●折り畳み収納可能
パット位置調節可能（80～93cm）
シート調節可能（フラット／シットアップ）
シート全長113cm

シットアップ
ダンベルプレス
レッグレイズ

中国製
※ダンベル、プレートは別売です。
重量／21kg　耐荷重量／180kg
サイズ／幅157×奥行45×高さ80～93cm

レッグエクステンション＆レッグカール
HG-200
¥20,000
中国製　送料¥2,500

1年間保証致します。また、仮組立してからの発送を致します。（納期は多少遅くなりますので、予めご了承ください。）

背もたれ3段階調節可能／90～180°
フットパット位置調節可能
NEW

28φプレート重量は100kgまでOK。

※プレートは別売です。
重量／30kg　耐荷重量／150kg
サイズ／幅78×奥行128cm

レッグカール　2～5mm厚のパイプ使用　レッグエクステンション

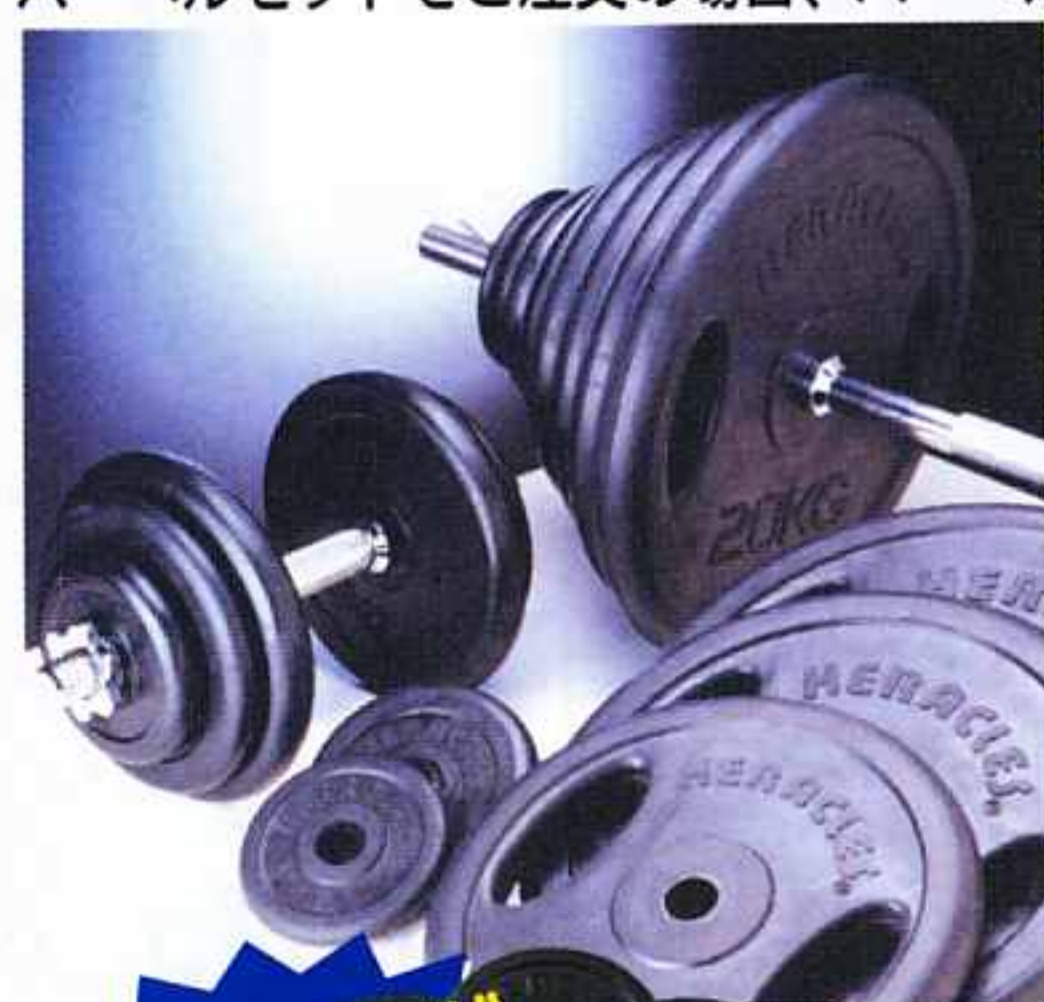
シットアップベンチ
HG-100
¥15,000 NEW

重量／20kg　シート全長／80cm
サイズ／幅52×奥行89×高さ58cm

フレームの全体溶接仕上げ。耐久性・安定性バツグン！体重100kgも楽に耐えられます。

2～5mm厚のパイプ使用

BARBELL DUMBBELL PLATE

※BB-200の場合は900円増しです。
バーベルセットをご注文の場合、バーベルセットのバーは●BB-160またはBB-180のいずれかからお選びいただけます。

HRC-600
28φラバープレートハンドルウエイト
P:プレート　B:バー　DB:ダンベルバー

セット	内容	価格	送料
35kgセット	B10kgx1,DB2.5kgx2,P2.5kgx4,P5kgx2	¥14,100	送料¥2,000
55kgセット	B10kgx1,DB2.5kgx2,P1,2.5kgx4,DB2.5kgx4,P5kgx2,P7.5kgx2	¥20,500	送料¥2,500
75kgセット	55kgセット+P10kgx2	¥26,900	送料¥3,000
105kgセット	75kgセット+P15kgx2	¥36,500	送料¥3,500
145kgセット	105kgセット+P20kgx2	¥49,300	送料¥4,000

プレート	価格	プレート	価格
0.5Kgプレート	1枚 ¥160	1.25kgプレート	1枚 ¥400
2.5Kgプレート	1枚 ¥800	5kgプレート	1枚 ¥1,600
7.5Kgプレート	1枚 ¥2,400	10kgプレート	1枚 ¥3,200
15kgプレート	1枚 ¥4,800	20kgプレート	1枚 ¥6,400

●プレート:中国製　●ダンベルバー：スクリュー式

"0.5kgプレート4枚"プレゼント
ラバーバーベルセットをお買い上げの方にラバープレート0.5kg×4枚プレゼントします。

1枚のプレートからバラエティーに富んだトレーニングができる。
バックエクステンション　プルオーバー　リストカール　サイドレイズ　シュラッグ　フロントレイズ

パンチング＆キックスタンド
CN-11
¥13,000
送料¥1,000
重量／8kg
高さ／160～180cm
ベース部／81×81cm
プレートは別売

プレートをのせればより安定します。
●中国製

DUMBBELL
プレート1kg×6枚付
重量／8kg

2kg・4kg・6kg・8kgに重さ調節できる。
初心者の方は2kgから徐々にレベルアップ！
アジャスタブルダンベル
HRC-50
送料1本¥1,000
2本¥1,500
¥2,100

衝撃吸収力抜群！しかも滑りにくく、ソフトな感触。
フリーウェイトゾーンにお使いください。
素材／ゴム100%
サイズ／52×52×1cm厚（面積／50cm²）
ジョイントゴムマット
HRC-10
1枚 **¥1,800**
中国製　送料8枚まで¥1,000

ウェイトトレーニングやダンベル運動に欠かせないベンチ。
ベンチの高さを40cmにおさえてあるので、カカトをしっかり地面につけて、体のバランスがとれます。
フラットベンチ
CN-30
¥6,500
中国製　送料¥1,000
耐荷重量／100kg
サイズ／横135×縦60×高さ40cm　重量／11kg

28φプレートラック
CN-17
¥8,500
送料¥1,300
サイズ／横66 縦66×高さ83cm
重量／12kg
中国製
※プレート、バーは別売です。

ストレスの解消に、パンチングのトレーニングに。
3段階調節可能（160～195cm）
土台部分／直径55cm 高さ60cm
重量／18kg（水を入れた時130kg）
素材／ポリエチレン（ゴム質感）
台湾製
ボクシングマン
PM-1
¥26,000
送料¥1,500
※写真と実際の商品は、一部形態が異なります。

武道・トレーニング用品の総合メーカー
株式会社イサミⓈ係
〒346-0014埼玉県久喜市吉羽3-14-3
TEL.0480-24-0711㈹ FAX.0480-24-0713

注文受付時間	
平日	9:00～21:00
土・日・祝日	9:00～18:00

★ 総合カタログご希望の方は切手¥160分をご送付下さい。

イサミの商品は、通信販売の他、お近くの代理店でも、お求めいただけます。
●(株)建武堂（東京池袋）…TEL 03-3986-5255
●尚武堂産業（東京水道橋）……TEL.03-3815-0411
●神奈川八光堂（横浜市）……TEL.045-261-6834
●赤心堂（大阪市難波・東大阪市）…TEL.06-6649-7111
●(株)公武堂（名古屋市）……TEL.052-241-2511
●林藤武道具（石川県金沢市）……TEL.0762-52-2220
●(有)東京武道具（札幌市）……TEL.011-241-6345
●(株)いさご武道具（仙台市）……TEL.022-262-2562
●(株)マルシン（京都市）……TEL.075-841-1523
●(株)三恵（長崎県諫早市）……TEL.0957-22-5210
●ケイ・ワールド（札幌市）……TEL.011-818-7885
●タネイ豊橋店（愛知県）……TEL.0532-55-8581

取扱店
◆正春武道具(株)（京都市）……TEL.0757-51-0219
◆成松武道具（福岡県飯塚市）……TEL.0948-22-2593
◆北九州武道具(有)（北九州市）……TEL.093-521-5723
◆九州武道具(株)（久留米市）……TEL.0942-33-5927
◆廣武堂（横須賀市）……TEL.0468-51-0412
◆(有)鈴江武道具店（徳島市）……TEL.0886-31-8268

ご注文方法
代引	TEL又はFAXにてご注文下さい。お支払いは商品到着時に配達員へお支払い下さい。商品代金＋送料＋代引手数料＋消費税
現金書留	TELにてお問い合わせの上、注文書と商品代金＋送料＋消費税をご送金下さい。
カード	TELにてご注文下さい。合計¥10,000以下でもご利用できます。合計¥20,000より2回払いも承ります。
分割	合計¥50,000よりご利用できます。詳細はTELにてお問い合わせ下さい。

セントラルファイナンス

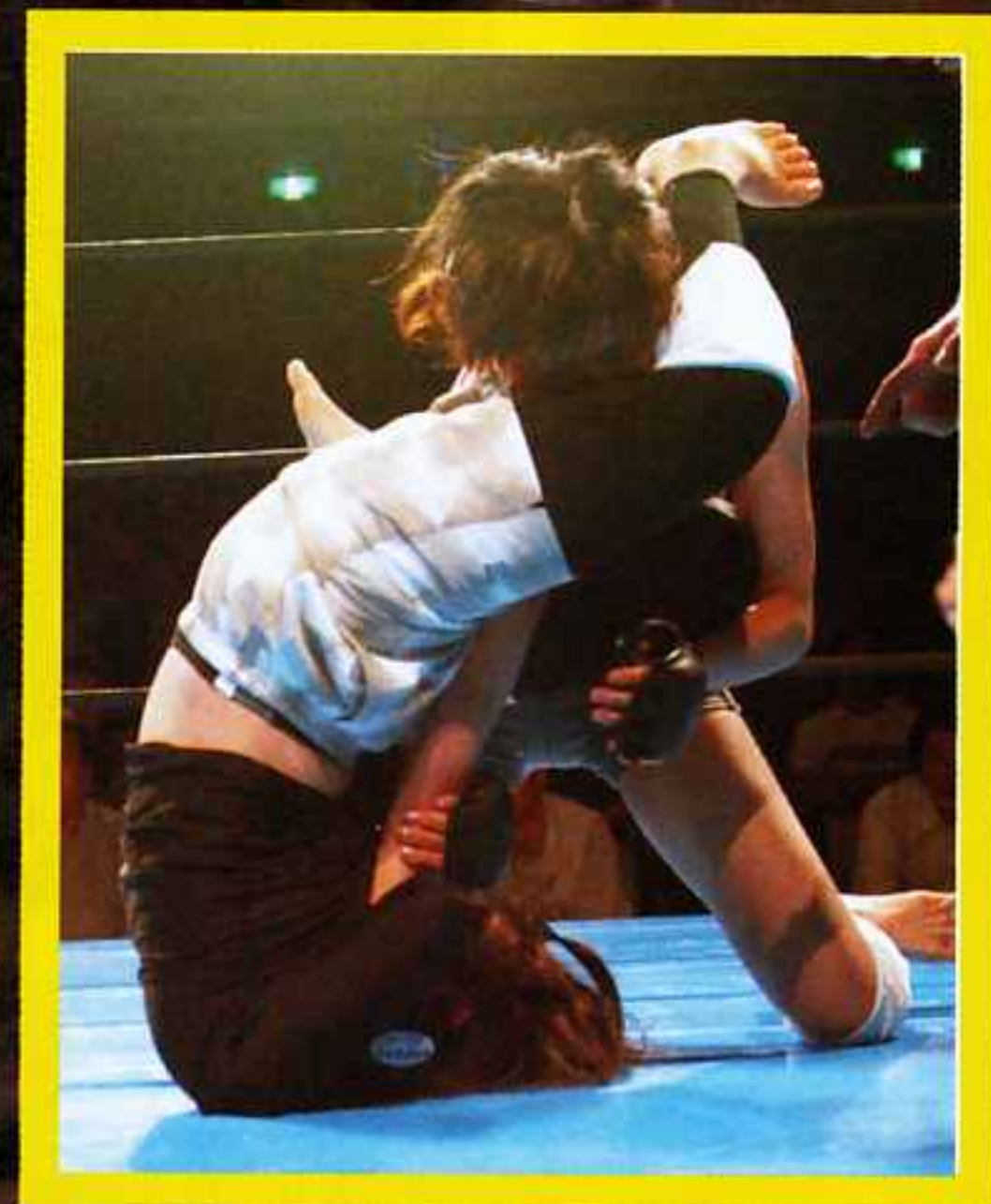
ご注意
★沖縄県、北海道、及び離島の方は送料をお問い合わせ下さい。
★代引手数料
総額 ¥10,000未満→ ¥300
総額 ¥30,000未満→ ¥400
総額 ¥100,000未満→ ¥600
総額 ¥100,000以上→ ¥1,000
★表示の価格及び送料には消費税が含まれておりません。
★万一、不良品があった場合は送料当社負担にて交換します。お客様ご都合による返品は未使用に限り可。着品後、1週間以内に電話連絡の上ご返却下さい。その際の返送料はお客様負担となります。

ご使用いただけるカード
ディーシー　ビザ　マスター　ミリオン　ジェーシービー

吉住絹代のふにゃふにゃ格闘ロードに目がクギ付け♥

多ジャンル相乗り大会『Gal-s』スタート

久々のプロの試合で見事な一本勝ち。実力とキャラ立ちで充分にメインの重責を果たした吉住絹代

撮影◎丸山剛史

▲最後は腕十字で一本勝ち。試合終了まで残り1秒でのフィニッシュだった

格闘技ジャンルの分類の仕方にもいろいろある。例えばプロとアマチュア、打撃系と組み技系。道衣着用かどうかということでも分けることができる。

で、女子という〝輪切り〟の仕方ももちろん有効なわけで、総合、グラップリング、柔術、キックの女子の試合をいっぺんに見せてしまおうというイベントが、この『Gal-s』だ。

いずれのジャンルも、女子は後発かつ発展途上（柔術はそうでもないか）。そんな中で、各ジャンルが今のうちから連携態勢をとっておくのは心強い。格闘技界には、わけの分からないしがらみで交流できなくなっている団体や関係者も多いのだ。せめて女子だけは、そんなことになってほしくない。

ただし、第1回目ということで運営・管理の面で問題も見受けられた。会場に担架がなかったために失神KOされた選手がバックステージに運ばれずに休憩時間中もリングで介抱され、救急隊員もリングサイドへ駆け付ける事態に。

本人はもちろん誰にとっても気分のいい光景ではないし、まして次に試合する選手はとんでもなくイヤな気持ちになったはず。そしてリングドクターも救急車に乗り

★第8試合/Gals総合格闘技ルール（5分2R）

○吉住絹代〈XXX〉

（2R4分59秒、腕ひしぎ十字固め）

●片桐美紀〈禅道会〉

女子格闘技 **Gals**
5.22★北沢タウンホール

総合、柔術、キック、グラップリング 女子格闘技の裾野はこんだけ広い！

▲柔術マッチは２試合行われた。第３試合ではパンアメリカン大会でも準優勝している茂木康子（ストライブル）が藤城生美（SSSアカデミー）にポイント７−０で快勝。途中まで差のない展開だったが、時間ギリギリに茂木がパスガードとマウントのポイントを奪取。貫禄を見せつけた

▲全日本キックの女子大会『Girls SHOCK！』協力試合（２分３Ｒ）。J−NET彰考館のグレイシャア亜紀が気合いの入ったパンチ連打で渡辺亜矢子（勇心館）から２度ダウンを奪ってＫＯ（２Ｒ１分３秒）

▼打撃なしのグラップリングマッチは第１試合。浅山尚子（パレストラ千葉）と玉田育子（ＡＡＣＣ）の対戦は、玉田が上の場面が多かったものの下から三角絞めなどで攻めた浅山が判定勝利

▲渡邉久江のコスチュームで登場したのは石山絵理（TEAM LIMIT）。金子和美との対戦はストライカー同士とあって殴り合いが中心。お世辞にもシャープとは言えないものの、なぜかタイミングがいい右ストレートを金子が再三ヒットさせて判定勝ち（総合ルール）

されど運営・管理面は大減点

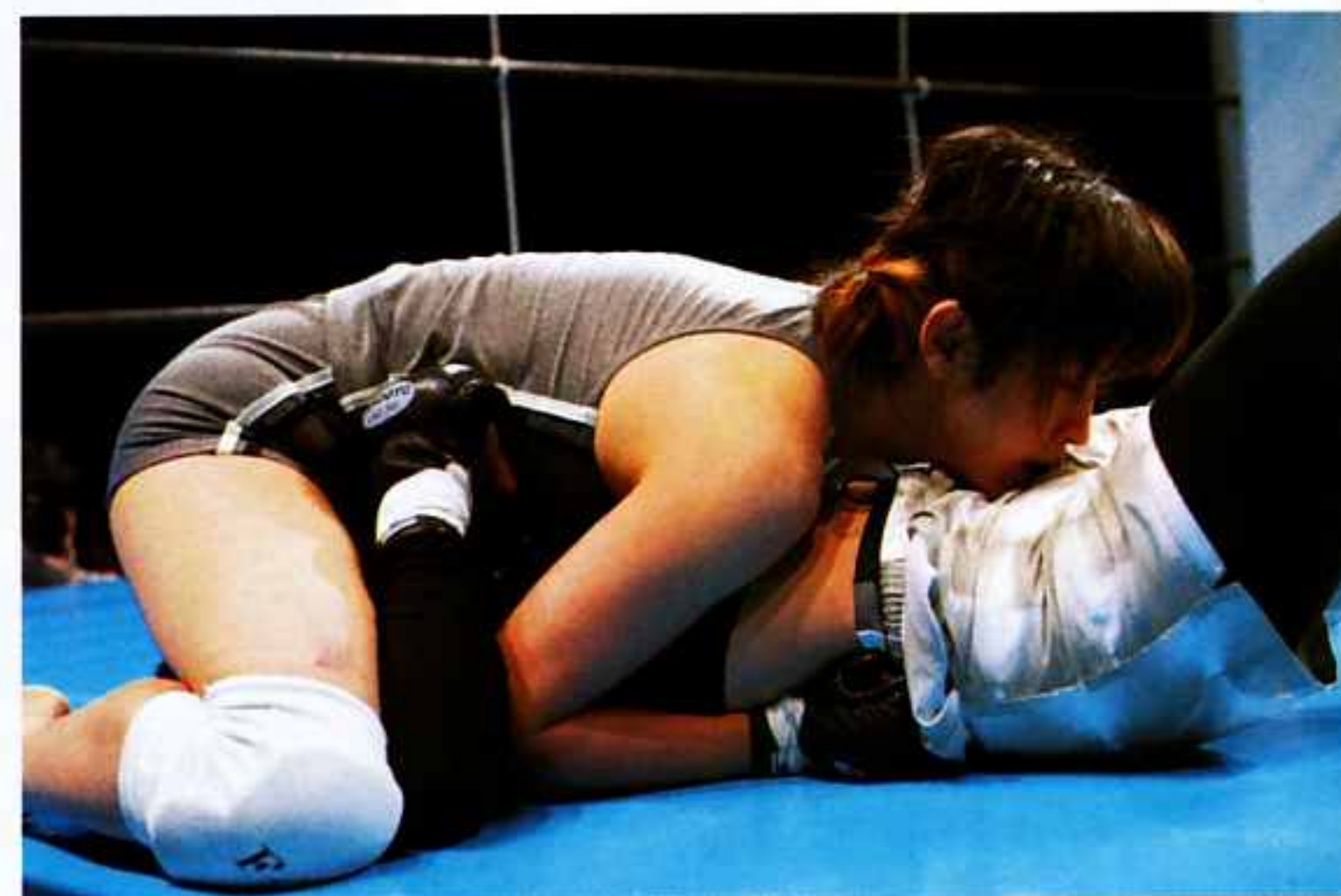
▲ハイキックを食らい、さらに倒れた際マットに頭を打ち付けた吉倉は失神状態。そのまま長い時間リング上で介抱され、救急車で病院へ向かった。1人しかいないリングドクターも救急車で同行したため、試合再開は約１時間後に。検査の結果、本人に異常がなかったから良かったが……

▶髪形が独特すぎる菊川夏子は池本誠知と同じライルーツコナンに所属する関西の秘密兵器。総合ルールで吉倉千秋（P's LAB横浜）と対戦し、１Ｒはチョークを極められそうになるなど苦戦したが、２Ｒにパンチ連打から左ハイをモロにヒットさせてKO勝ち（２Ｒ０分25秒）。打撃の爆発力は女子総合屈指の迫力を感じさせた

▶入場時から、なんかうっすら笑ってる吉住。リングインするとニュートラルコーナーに陣取り、レフェリーに「こっちじゃないよ」と言われて照れ笑い。試合前の緊張感は皆無のようであった

◀片桐美紀の打撃に合わせ、タイミング抜群のタックルがズバズバ決まる。このセンスは本物だろう

▼１Ｒ、ヒールホールドにもトライした吉住。「（かかり具合は）どうでした？」と後で聞かれたが、そりゃ自分のほうが知ってるだろうに

闘いっぷりは男前!

▲先手は取られたものの、片桐もしつこく食らい付いていき、何度もポジションを奪う。終盤まで、ほぼ互角の展開と言ってよかった

込んだため、試合再開まで1時間ほどかかってしまう。何がマズかったかは主催者側も充分に把握しているので、次からは絶対にこういうミスはなくしてもらいたい。観客は「まだ興行に慣れてないからな」なんて慮ってはくれないし。

そんなムードを吹き飛ばす試合を見せてくれたのが吉住絹代だった。うっすら笑いながら入場してコーナーを間違えてみたり、インターバルには自分でパイプ椅子を組み立ててたりと、緊張感とはほど遠いへらへら、ふにゃふにゃしたキャラに目がクギ付け。

それでいて試合っぷりは男前というか、最後の最後まで極めを狙う姿勢が痛快この上ない。しかし本人に言わせれば「セコンドになんかやれって言われたんでとりあえず……」ということらしいが。

で、試合が終わったら終わったで、やっぱりふにゃふにゃしながら記者陣の質問に答える吉住。試合の感想は？

「休憩が長くて、眠くて大変でした。もうダルダルで」

それじゃ次の目標は？

「練習で耳が潰れちゃったので、ちゃんと治したいです。試合はそれから考えます。潰れたままは絶対イヤなんで」

と、なぜかそういうとこだけ力強く答えるのであった。格闘技に集中するために仕事も変えたというのに、やっぱり耳は治さないとダメなのね……。

まあ、そういうとこも含めて、単なる第三者までもが「ちゃんと見守っててやんないと」と思ってしまうところが、この吉住の魅力ってことなのだ。

（橋本）

Series ジョシカク！ 8

UWF最後の遺伝子・女子総合のリングに光臨！
坂本奈緒子

6月4日、スマックガールのリングに超新星が登場する。元生ゴン・ギャルの坂本奈緒子だ。顔に似合わぬ、激しい気性を持つ彼女がスマックのリングを今以上に面白くしてくれることは間違いない。ターザン山本氏も絶賛する坂本のファイトに注目！

撮影◎丸山剛史
文◎中村カタブツ君

「スネークピットで毎日、夢中になって練習しました」

またなんかモメたんだって？

「アハハハ！　そうなんです」

5月11日、スマックガールの予選会に出場した彼女はイエローカードを2枚もらっての負けを喫していた。

「顔を殴っちゃダメなルールだったんだけど、殴っちゃった（笑）。相手はボクシングをやってた人で最初に反則したのは向こうだったんだけど、そのあと、私もバチンバチンっていっちゃって私はなぜかイエローが2枚（笑）」。要するにムカついたわけだ。

「たぶんそう（笑）。意識的にはやってないけど、気付いたらやっちゃったんだと思う」

元『生ゴン』ギャル、元キャットファイターという異色の経歴の坂本は、顔に似合わず、向こう意気がとにかく強い。例えば、キャットファイト初戦、自分よりデカいフィリピン人を相手にガチンコでぶつかり、生爪を剥いでしまう。「違います、あれはアクシデントです！」。また、『トゥナイトII』では女子リポーターと対戦、ボコボコにしてディレクターの顔を真っ青にする。

「それも違うんです。彼女は道場体験リポートをいっぱいやってて『強いから真面目にやってください』って言うから“これは殺らなきゃ、殺られる”ぐらいの勢いでいったんです。そしたら後で『やりすぎです』って言われて『なんだよぉ』みたいな感じで（笑）」

学生時代は新宿歌舞伎町でも「よく喧嘩した」らしい血の気が多い彼女。だが、本人いわく「ほんとに普通にいい子だったはずなんです。趣味は裁縫みたいなチョー女の子っぽい生活してるんですよ、本当に（笑）」。

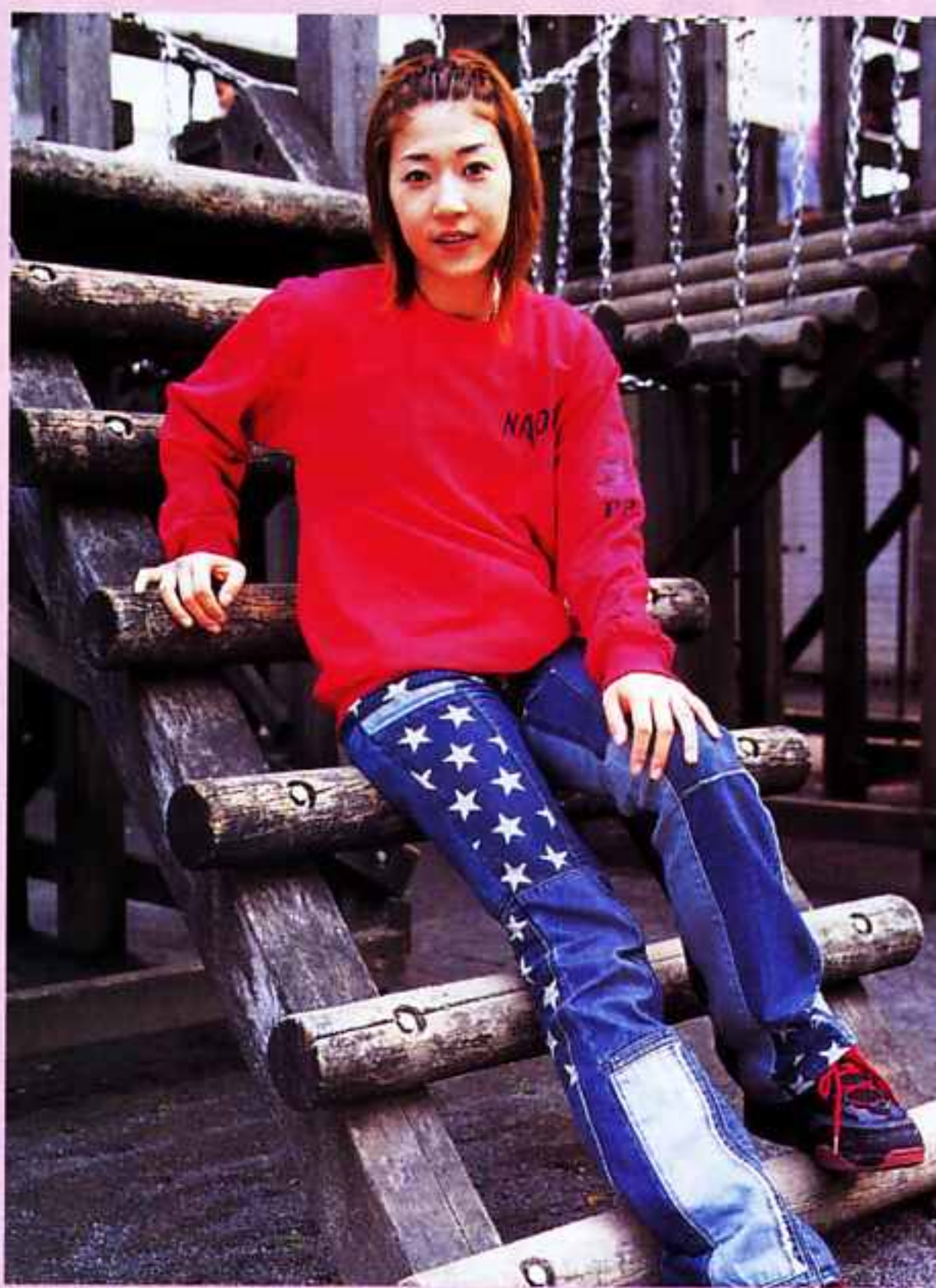
ともあれ、これが素人時代の話だから見どころあるでしょ？　その後、芸能界入りし、生ゴンのほか、鈴木杏樹、西村雅彦らと旅番組で共演したりするも、「テレビに映ってる自分を見ると吐き気がする」ほど嫌で、その頃、夢中になっていたのが、元Uインターの宮戸優光主宰のUWFスネークピットジャパンで「毎日のスクワット（笑）」だったのだから間違ったアイドル！

「最初は“プロへの道”っていう生ゴンの企画だったんですけど、格闘技はちゃんとやりたかったから夢中になって毎日練習した」。気付けばスクワットは1000回連続でできるようになり、さらに気付けば血尿が出ていたという、猛烈な練習ぶり。もちろん技術、特に打撃面は大江慎からみっちり伝授されて1年後にスネークピットを卒業。プロデビューのキック戦は2戦2勝の相手を殴りまくってTKO勝ちしたのである。

「顔を殴るのが好きかも（笑）」

どうだ、この野郎！　元アイドル＆U系最後の伝承者、坂本奈緒子のスマックデビュー戦は6月4日だ！■

▼三沢光晴の大ファン！　非売品の三沢フィギュアを片手にエルボーで勝つと宣言！　もちろん反則だ！

▼2月23日、打撃格闘技大会『R.I.S.E.』でプロデビューした坂本は、キック2戦2勝のウルフかおりとキックルールで対戦。強烈なパンチをバンバン、顔にブチ込みTKO勝利

PROFILE

坂本奈緒子（さかもと・なおこ）

★所属／フリー

★生年月日／1975年7月21日

★出身地／東京都

★血液型／O型

★戦績／プロ1戦1勝（R.I.S.E.）

★得意技／右ストレート

★趣味／プロレス観戦、ハワイアンキルト

がんばるブー

ジョシカクExpress!

WINDY&渡邊、スマック2大ストライカーが6・4ヴェルファーレで国際戦！

このところ国際戦を連発している『スマックガール』が、6月大会でも強豪外国人選手を招聘することになった。メインではWINDY智美がスター・アームストロング（ハワイ／808ファイト・ファクトリー）と対戦、セミでは渡邊久江がベッタ・ヨン（ハワイ／HMC）を迎撃する。渡邊は外国人との対戦は初めて。WINDYも総合では初の国際戦となる。夏にはキーラ・グレイシー、秋以降はエリカ・モントーヤと大物選手の参戦も予定されている『スマック』、さらにスケールの大きなイベントとなりそうだ。■

『SMACK GIRL third season-IV』
6月4日(水) 六本木ヴェルファーレ
《決定対戦カード》

WINDY智美〈全日本キック/AJパブリックジム〉	VS	スター・アームストロング〈808 fight factory〉
渡邊久江〈TEAM LIMIT〉	VS	ベッタ・ヨン〈HMC〉
杉本由美子〈禅道会〉	VS	葛西むつ美〈パレストラ八王子〉
ナナチャンチン〈チーム南部〉	VS	羽柴まゆみ〈bcgizm.com〉

ナナチャンチン白昼の凶行 羽柴まゆみを路上襲撃！

◀▼ヴェルファーレに入ろうとする羽柴に、音もなく近付いたナナチャンチンは手にしたハリセンで後頭部を痛激！

▲馬乗りになって首を絞め上げる。「ワタシの名前を言ってみろ！」、「な、なんとかチャンチン……」

白昼堂々、恐れを知らぬ凶行だった。6・1『ど真ん中ガールズ』（BCG主催）と6・4『スマックガール』で2連戦を行うナナチャンチンと羽柴まゆみ。この日はヴェルファーレで詳細の打ち合わせのはずであったが、ナナチャンチンが羽柴を襲撃！　前回のスマックで「なんとかチャンチンって人とやりたい」と、なんとか呼ばわりされたことへの報復だった。羽柴の首を絞め上げたナナチャンチンは「ワタシの名前覚えたか!?　ナナチャンチンだよ！　ほら言ってみろ！」と威嚇。周囲があっけにとられる中、足早にその場を去って行った。この暴挙に、羽柴も「ひでぇアトラクションするなぁ」と怒り心頭。遺恨が遺恨を呼ぶ2連戦。6月、梅雨入りとともに血の雨が降るのか!? ■

▲関係者に気付かれると、ナナチャンチンは六本木の雑踏に消えたのだった

しなし、フジメグの"本職" 6・8サンボ全日本大会開催！

『プライド』、極真ウェイト制など注目の大会が重なっている6月8日だが、女子格闘技ファンにとって気になるのはサンボ全日本選手権&女子オープン大会（スポーツ会館4F総合体育館）。華麗な関節技で知られるサンボ、その日本の頂点が決まるわけだ。総合志向の柔道家の出場でもおなじみだが、藤井惠、しなしさとこの"本職"でもある。世界選手権の選考会も兼ねているだけに白熱が展開されること間違いなし。しなし、フジメグが悲願の世界大会優勝に向け、どんなスタートを切るか必見！ ■

▲朝9時半スタート。これ見てから『プライド』行け！

こっちは"顔面襲撃事件" アマ大会で坂本奈緒子暴走！

今回の『Seriesジョシカク』に登場してもらった坂本奈緒子だが、文中にもあるとおり『スマック』アマチュア大会に出場、反則によって負けになるというブチキレ試合を演じたのだった。5月11日、品川総合体育館で行われた大会で、坂本は高橋真衣子（パレストラ松戸）と対戦。相手の顔面パンチに怒った坂本はその後、顔面パンチを連発、2度のイエローカードとなり、減点が響いての反則負けとなったのだった。反則は反則だが、逆に「気持ちの強さやパンチのポテンシャルなど、プロに向いてることが分かった」という関係者もおり、坂本の『スマック』デビューにますます期待が高まる形となった。■

▲角度からしてどう見ても顔面狙い！　怖っ！

◀この日出場した5人の選手たち。プロデビューにも期待！

ケータイ

人気サイト

いま注目の人気サイトをクローズアップ!!

スペシャル☆リング サイト!

ケータイサイト特集!

フォレストマーチ

http://id.forest-march.com/

ネットアイドルの溜まり場！写メールも大量公開中！
女の子でも本格的なページが作れる！携帯でもOK！

!ジャケット パラダイス

http://mtjp.jp/CD/

日本最大級のCDジャケット専門店、待受サイト発見！
中森から浜崎まで！画像数2万枚突破の超巨大サイト

えもちゃん

http://emoji.tv/?sxb

「えもちゃん」が絵文字付メールを届けてくれる！
違う種類の携帯どうしで絵文字の交換ができちゃう！

i-にがおえ

http://nigaoe.ducub.com/i/

スポーツ選手、アイドルなどの似顔絵が満載！
丁寧に描かれた有名人の似顔絵が収録されている。

イブ

http://eve.fm/sxb

検索型掲示板だから、ピンポイントで好みを探せ！
検索できる機能がウリの、オトナ系出会いサイト。

¥メール

http://yenmail.com/

無料で参加可能な簡単ゲームで1万円が当っちゃう！
ゲームに毎日挑戦！すぐに現金が当る懸賞サイト！

戦国武将クラブ

http://salem.pinky.ne.jp

戦国時代の武将の肖像画と家紋が満載！
戦国武将を地域ごとに整理いざ「出陣」メニューへ！

ベリーズ

http://www.p-berrys.com

47都道府県別で女の子を捜せマス!! 地元娘直電公開。
近場で待合せOKかも!? 写真付き、無料Pt付は勿論。

ブッディービーズ

http://www.fates.co.jp/buddy/

ブッディービーズの驚くべき威力で幸運をゲット!?
ストーンパワーで自分がみるみる変わるかも!?

PCのみ

おーるふりー

http://all-free.tv/?sxb

ぜんぶタダ！絵文字・ゲーム・待ち画がいっぱい
「おーるふりー」は完全無料のサイト。

ちゃんぷ〜

http://k-t.to/cnp/

爆笑メール満載！今日から君が情報発信源になるぜ！
世の中の爆笑メール満載！面白・恐怖系からH系まで

ティアラ

http://www.t-tiara.jp

ピュア系に大人気!! 写真付・直アド付多し。無料P付
有名女性誌に広告中の為若い女の子がワンサカ!!

ラバーズ 120pt無料
http://lovers.fm/sxb

自分の好みの女性をチェックできる出会い系掲示板

女性達から熱いメッセージの嵐！

QOOP
http://qo-op.to/

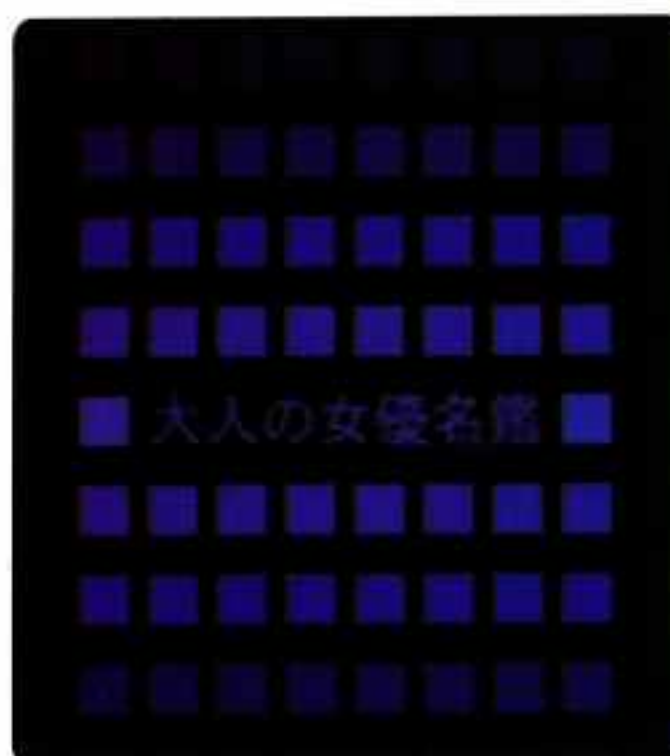
女性の為の必須サイト！早く彼女に教えてあげて－！

美容、グルメ、お店情報etc…最新情報をゲット！

キュート
http://www.c-cute.jp

出会いを求める熟女がケータイ番号大公開!!写真付。

無料で試せる安心サイト。熟女が多数登録で大変!?

大人の女優名鑑
http://postjam.com/av/

あの有名女優もいるぞ！キミだけの女神をさがせっ！

現役・引退、有名・無名を問わず数々の女優を掲載！

フォト倶楽部
http://www.foto-c.com

自慢の写真やメールが殺到!!直電付投稿も有

まずは無料で体験!!好みの女性がスグ見つかるはず。

贋作.com
http://www.bakacon.com/gansaku/

インパクト抜群！ジャンプ系漫画の贋作待受！

悟空、ジョジョなどの力強いタッチは迫力満点!!

DEAIの総合サイト
http://39315.com

タダで見放題!!写真付き&ケータイ番号付きサイト

出会いを求める多種多様な女性達と、出逢えるチャンス。

Overdose
http://members.jcom.home.ne.jp/mentai69

博多で活動しているR&Rバンドの公式サイト。

映像も充実。70年代ロックの好きな方にオススメ!!

白金 120pt無料
http://shirogane.fm/sxb

昼恋、夜恋を目的としたコミュニティサイト!!

アドレス非公開制なのでマダム達も安心して集まる！

クレンジング・ハーブ
http://www.c-herbs.com/i/

簡単・ダイエット。しかも1回たったの55円！

もうすぐ春！健康的にダイエットしましょ!!

パットランド
http://patland.com/

有料サイト以上に楽しめる無料出会いサイトの決定版

ブームはやはり体育系！今すぐ女性にメールを送れ！

ひみつの花園
http://www.himitu-h.jp

熟女達の不満解消!?大胆な写メールが多数のサイト。

自分好みの熟女がワンサカでパンク寸前。直電付も有。

ケータイサイト特集企画に関するお問い合せは　プランニングワコー　千代田区内神田1−8−14　ヨシザワビル　03(5282)2894

できれば3日間、無理なら1日間、あるいは一食だけでも――。

食べることを休んでみませんか？

グレートアントニオ

誌上通販

内臓を休めて代謝をアップ、
無駄な脂肪と有害物質を撤去する。
ファスティングとは、
“カラダのリセット”です。

今、現代人のカラダは、あなたが思っている以上に疲れ、汚れ、
ダメージを受けています。
なぜでしょう？

あなたがこれまで深く考えずに食べてきたもの、
嗜好の赴くままに食べてきたもの、
カラダにいいと誤解して食べてきたもの、
それらすべてが今のあなたのカラダを作っているので、
本来の正常な働きができるカラダとは、
ほど遠い状態になっているからです。
農薬や食品添加物などの有害物質や環境ホルモンも、
あなたのカラダに溜まっています。

まずは、それらをカラダから排除しなくてはいけません。
あなたが生まれたときから休みなく働き続けている、
食道、胃、肝臓、十二指腸、大腸、膵臓、胆嚢、腎臓などを
休息させてあげなくてはいけません。

ファスティングは体重を落とすだけでなく、
「カラダを一度リセット」するための療法です。
ファスティングは、食べ物を消化するために使われていたエネルギーを、
新しい組織を再生するための活動に回すことができる、
現代人に必須のプログラムなのです。

杏林予防医学研究所所長／『ファスティング・ダイエット』開発者
山田豊文

ファスティングのおこないかた

3日間ファスティング（3日で本品3本使用）

1日ファスティングジュース1本（360cc）とミネラル・ウォーターを飲用。これを3日間続けます。4日目の朝食はお粥からはじめ、3日かけて徐々に復食していきます。

1日間ファスティング（本品1日1本使用）

1日ファスティングジュース1本（360cc）とミネラル・ウォーターを飲用。月3回の実行が効果的。翌日の朝食はお粥からはじめ、1日かけて徐々に復食していきます。

半日間ファスティング（27日で本品3本使用）

朝または夜の食事をファスティングジュース40ccに切り替えます。

PRESENT!

ただいま『ファスティング・ダイエット』
ご購入の方にアントニオ猪木お守りプレゼント中！

80種類以上の植物を自然発酵させて作りました。

プロスポーツ選手や芸能人の間でブームの断食。これは内臓を休息させて代謝を活性化させることにより、脂肪の燃焼や体内毒素の排出を促す美容健康療法です。その際、飲用されているのが、この『ファスティング・ダイエット』。

『ファスティング・ダイエット』は、大自然の緑の中でたくましい生命力を秘めて育った野草や野生植物を主に、農薬や化学肥料を使わずに栽培された新鮮な野菜・果物・穀類・海藻・貝化石などの原料にハチミツを加え、一年間以上の時間をかけ、天然の栄養分を損なうことなく独特な技術で自然発酵させた理想的な酵素飲料です。

多種類の酵素・ビタミン・ミネラルやアミノ酸などがバランスよく含まれています。減量だけでなく、肌やカラダの調子が良くなりますので、健康を願う人の栄養補助飲料として、また美容飲料として、どなたでも安心してお召し上がりください。

Mineral & Herb
Fasting Diet
（360ml×3本入り）
18,000円（税別）

開発検定／杏林予防医学研究所　〒604-8151 京都市中京区烏丸通蛸薬師西入る橋弁慶町227 第12長谷ビル5F
販 売 元／株式会社ローデス　〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-14-12 神田NSビル8F

栄養素表示

● 品名 清涼飲料水
● 内容量 360ml×3
● 栄養表示／100g（約80ml）あたり

項目	量
水分	49.9g
エネルギー	198kcal
たんぱく質	0.3g
ナトリウム	12.9mg
灰分	0.6g
カルシウム	15.4mg

原材料表示

野草 ヨモギ、ドクダミ、タンポポ、オオバコ、クコ、クマザサ、ツユクサ、松の葉、オトギリソウ、ハトムギ、カンゾウ、アカザ、アマチャヅル、キダチアロエ、ナンテンの葉、カワラケツメイ、エゾウコギ、イチョウ、カキドオシ、アマドコロ、スギナ、ケツメイシ、ツルナ、桂皮、ハブ茶、アカメガシワ、アケビの実、忍冬、杜仲の葉、ハブソウ、ヤマイモ、ウコン、マタタビ　他
野菜 トマト、きゅうり、キャベツ、ホウレンソウ、パセリ、大根、ブロッコリー、れんこん、人参、玉ねぎ、かぶ、もやし、ごぼう、しいたけ、じゃがいも
果物 りんご、パパイヤ、パイナップル、レモン
その他 塩水湖水低塩化ナトリウム液（塩水湖水ミネラル液）、根こんぶ、貝化石、果糖（蔗糖）、黒糖、オリゴ糖

スポーツ界芸能界でもファスティングが大ブーム！

ダイエットが気になる**美川憲一さん**もファスティングを体験しています。
3日で5kgのダイエットに成功したそうです。
（参考：『ファスティングダイエット』アスキー・コミュニケーションズ刊より）

アントニオ猪木さんはファスティングを定期的に体験しています。
3日間で10kg体重が減ることもあるそうです。ご存じのとおり、いつも元気です。
（参考：『ファスティングダイエット』アスキー・コミュニケーションズ刊より）

お仕事を休めない**小池栄子さん**は、自宅で手軽に断食できるファスティングを体験しました。
「小顔になり腰回りもすっきり。一気に体重が落ちたけど、胸の大きさは変わらなかった」と、笑顔です。
（参考：デイリースポーツ／2002.1/3号より）

急告

オフィス北野より、水道橋博士様（浅草キッド）、
ハチミツ二郎様（東京ダイナマイト）が
ファスティング挑戦にエントリーされました！
この模様は、グレート・アントニオサイト上で近日公開します。

GREAT ANTONIO INOKI SERIES

●グレート・アントニオ猪木Tシャツtype.A
（白／サイズ XS・M・L・XL） ¥4,000（税別）

●グレート・アントニオ猪木Tシャツtype.B
（白／サイズ XS・M・L・XL） ¥4,000（税別）

●グレート・アントニオ猪木Tシャツtype.C
（白／サイズ XS・M・L・XL） ¥4,000（税別）

●グレート・アントニオ猪木Tシャツtype.D
（白／サイズ XS・M・L・XL） ¥4,000（税別）

アントニオ猪木お守り2003年版！
"道はどんなに険しくとも、笑いながら歩け！"

●アントニオ猪木"道険笑歩"お守り
¥1,000（税別）

ご注文方法

『グレート・アントニオ』&『ヤマダ元気』通販専用NAVIダイヤル

ご注文は電話 or サイト受付のみです

☎ **0570-007800** ※携帯電話からは掛かりません。

☎ **03-3295-4450** ※携帯電話でも掛かります。

【受付曜日・時間】月曜日〜土曜日 *AM10:00〜PM6:00*

グレート・アントニオ
http://www.great-antonio.jp

ヤマダ元気
http://www.yamadagenki.com

【24時間受付】

商品お渡し方法

代金引換でのお受け取りとなります。
◎商品代金のほかに送料約700円（ゆうパック）、代引手数料約250円（いずれも地域によって異なります）がかかります。
◎お届けはご注文をいただいてから、5日前後で（株）ジャンボ（大阪）より郵送いたします。（ご注文が集中した場合は、お時間をいただく事があります。ご了承ください）

ご注意

◎代金、送料の先払いはお受けできません。
◎サイズ交換等の返品・交換はお受けできません。不良品等の理由による返品・交換の場合は、商品到着後10日以内にお電話にてご連絡ください。（期日を過ぎた場合は、受け付け致しかねます）
◎『グレート・アントニオ』店頭および『SRS・DX』編集部では、通販のご注文は受け付けておりません。

ACCESS MAP

とうふパン専科
グレート・アントニオ

◎神保町駅（半蔵門線/都営新宿線/都営三田線）より徒歩5分
◎小川町駅（都営新宿線）より徒歩5分
◎淡路町駅（丸ノ内線）より徒歩6分
◎竹橋駅（東西線）より徒歩8分

OPEN 11:00〜20:00（月曜定休）
東京都千代田区神田錦町3-14-12
神田NSビル1F
TEL 03-3219-9550

DX PRESENT 読者プレゼント

雨の日が多いけど元気出せ! 本格的格闘技シーズン突入だぁぁ!

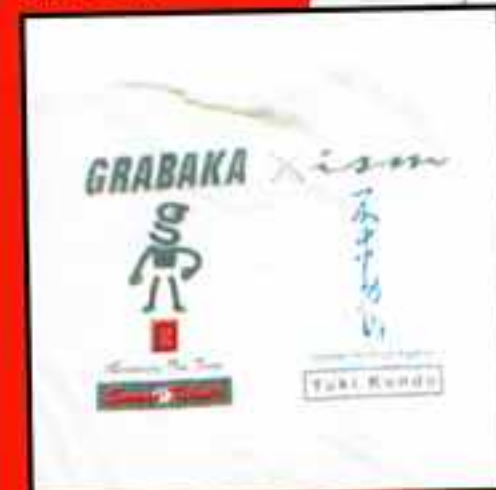
【M・D・K 提供】
キミはカーキ?　それとも迷彩?
BOB SAPP人民帽
(カーキ、黒、迷彩)
3名様
※日射しが強いこれからの季節には必需品のおしゃれアイテムだゾ! 価格3,500円(税別)。K-1グッズに関するお問い合わせは、M・D・K ☎03-3796-2993

携帯に付ければ、悪いムシ除けにも!?
ザ・ビーストラップ
1名様
※シルバー(?)のガウンを着て雄叫びを上げるサップがカワイイ!

BEAST 100面相ステッカー タイプA&タイプB
表情がバッグン!
Type A　Type B
2名様
※キミはタイプA(左)とタイプB(右)どっちがスキ? 4枚組で価格 各200円(税別)

【新紀元社 提供】
ど真ん中の結末
GKからは「こんな本読むな!」と最高の賛辞!?
3名様
※ターザン山本と長州力の、愛と怨念の"ど真ん中"六番勝負を読めぇぇぇぇ! 価格1,500円(税別)

3名様
【本誌編集部 提供】
ベリーベリー　キュート!
エリカ・モントーヤ サイン入りチェキ
※前号のSeriesジョシカクでご登場いただいた、いま人気急上昇中のエリカ・モントーヤ。キュートな笑顔にハッシー陥落

5・18 パンクラス
菊田VS近藤記念Tシャツ
【パンクラス提供】
1名様
タイトルを防衛した菊田のサイン入り!
FRONT　BACK
※近藤有己とのパンクラス頂上対決で、ドローながらタイトル防衛を果たした菊田選手に、記念Tシャツにサインを入れてもらった貴重品!

『WWE SMACKDOWN!』がやってくる!
WWE Tシャツ
1名様
【WWE 提供】
FRONT　BACK
※7・18横浜アリーナ、7・19神戸ワールド記念ホールでの大会開催決定! 今から楽しみだ!

【バンダイ 提供】
プレイステーション用ゲームソフト ONE PIECE『オーシャンズドリーム!』
子供にも大人にも若者にも人気の本格RPG
※テレビアニメが大人気のONE PIECEの本格PRGゲーム。バトルやイベントはバッグンの迫力だゾッ! 価格5,800円(税別)
3名様

プレイステーション用ゲームソフト 名探偵コナン『トリックトリック Vol.1』
大人もハマる面白さ!
※こちらもテレビ、映画とも大ヒットしているアニメ「名探偵コナン」のPS用ゲームソフト。本格推理ゲームの数々には、大人も夢中になること間違いなし! 価格4,800円(税別)
3名様

【本誌編集部 提供】
元"生ゴン"GAL!!
坂本奈緒子サイン入りチェキ
3名様
※本誌"裸"ライター・中村カタブツ君イチ押し! オヤジに負けないよう、みんなで応援しよう!

2名様
餓狼伝XIII
待望のシリーズ第13弾
※格闘家、格闘技ファンにも多数の愛読者を持つ夢枕獏さんの格闘小説「餓狼伝」。価格781円(税別)
【本誌編集部 提供】

応募券は忘れずに!

官製ハガキに応募券を貼って、
(1)郵便番号・ご住所・電話番号
(2)お名前
(3)年齢・ご職業
(4)希望プレゼント
(5)今号で面白かった記事とその理由
(6)今号で面白くなかった記事とその理由
(7)本誌に対する意見・感想を書いて、以下までご応募ください!

あて先
〒101-0051
東京都千代田区神田錦町3-14-12 神田NSビル8F
SRS・DX編集部『読者プレゼントDX係95』まで
締め切り……2003年6月12日(木)(当日消印有効)

応募券 SRSDX 読プレ

男の子から、男へ。

キーワードは「無痛」「無傷」「安心」。
過去20万人の治療実績を誇る
上野クリニックの技術と安心が
一冊の本になりました。
あなたの下半身の悩みにしっかり、
まじめにお答えします。

第１章　日本人の3人に2人は包茎です。

包茎は病気ではありませんが、病気を起こす根源になるとともに、心理的なコンプレックスの原因にもなるのです。解決の第1歩は24時間無料相談ができる東京上野クリニックのフリーダイヤルから。

第２章　包茎は百害あって一利なし。

包茎で大損した男の実話集。●包茎は早漏のもと。●包茎は雑菌の溜まり場、性病の巣。
包茎治療で得した男の実話集。●ムスコが一皮むけたら人間も一皮むけた。●いつでも「気持ちいい」セックスができる。

第３章　最新の技術「無痛」治療法。

綿密な研究を重ね、東京上野クリニック独自の最新技術「無痛4段階麻酔システム」を開発。手術を受けた方から「痛くなかった」という声が、その成果を実証しています。●まず確実な基礎麻酔から。●深部冷却法を採用することで痛みをシャットアウト。●日本一の極細針を使用することで針を刺したことすら感じさせません。●すぐ切れてしまう局部麻酔だけではなく「背面神経ブロック」により、手術中・手術後も完全無痛を配慮します。

第４章　ていねいな手作業「無傷」の仕上がり。

東京上野クリニック独自の手術法により「無傷」を実現。それはひとりひとりに合わせた「複合曲線作図法」を行っているから。●東京上野クリニックでは手術跡が残りにくい特殊な高周波メスを使用しています。●東京上野クリニックでは美容形成用の特殊糸と極細針を使い、他にはない独自の方法で縫合。

第５章　男の性を尊重した「安心」の提供。

●東京上野クリニックは、オール男性によるプロフェッショナル集団です。
●東京上野クリニックは、男性泌尿器専門の形成外科であり、女性美容形成はいっさい行っておりません。
●東京上野クリニックでは、24時間対応のフリーダイヤルシステムを完備しています。
●東京上野クリニックでは、「生涯再診無料」という安心保証システムを導入しました。
●東京上野クリニックでは、来院すら他人にわからない完全予約制による無料診断システムを導入しています。

第６章　早めの対応が肝心な性病治療。

●包茎は尿道炎やコンジローム、包皮炎などの原因をつくりやすくします。●たいていの性病は早めの治療ですぐ完治。迷わずすぐに相談を。
●東京上野クリニックは、包茎治療と同じく、性病検査についても24時間受け付けております。

第７章　男女とも快感をアップする法。

●「余分な包皮」のカットは女性を歓喜させます。●カリに摩擦感が生まれない「余分な包皮」は、セックスの快感を大きく妨げます。

第８章　男をさらに磨く改造計画。

●東京上野クリニックでは、独自の方法で開発したコラーゲンによる亀頭増強法を提案いたします。
●東京上野クリニックでは、敏感な亀頭を強化して早漏を抑えます。

第９章　もうひとつの男を磨く道。それは育毛。

●日本人の4人に1人は薄毛に関する悩みを抱えています。●東京上野クリニックでは、その人にあった治療法をセレクトします。
●東京上野クリニックは、豊富な育毛法を提案します。

第10章　もうひとつの男を磨く道。それは脱毛。

●いま、スベスベ肌の男性がなぜモテる。●東京上野クリニックのレーザー脱毛なら、「無痛」「無傷」「安心」。
●東京上野クリニックのレーザー脱毛で得した男の話。

（以上：全て目次より）

MEN'S BODY POWER UP 一生に一度の男の手術

24時間直接電話相談 0120-508-550
メンズ総合テープ案内 0120-087-008
24時間無料電話相談
一生に一度の男の手術
無痛！無傷！安心！
東京上野クリニック

「MEN'S BODY POWER UP」
定価648円（税別）判型：A5判　ページ数：80頁

発行所 株式会社双葉社
〒162-8540 東京都新宿区東五軒町3番28号

ご紹介できる全国の上野クリニック一覧

- 札幌 011-252-6000　中央区北4条西2 アイビル4F
- 仙台 022-723-3000　青葉区中央1-6-27 仙信ビル7F
- 新潟 025-241-4000　新潟市花園1-4-6 柳都ビル2F（NEW）
- 大宮 048-642-1000　さいたま市宮町2-11 ハシモトビル7F
- 東京 03-3274-4000　中央区八重洲1-9-13 八重洲ヤヨイビル7F
- 上野 03-3876-7000　台東区根岸1-8-18 高松ビル4F
- 渋谷 03-5784-3000　渋谷区宇田川町33-8 塚田ビル7F（NEW）
- 新宿 03-3343-4000　新宿区西新宿1-3-15 栃木ビル7F
- 横浜 045-323-5000　西区北幸2-10-50 北幸山田ビル2F
- 千葉 043-221-8000　中央区富士見1-2-11 勝山ビル6F
- 浜松 053-452-6000　浜松市鍛治町140-3イズムハママツCビル5F
- 名古屋 052-562-5000　中村区名駅3-26-21 新香取ビル6F
- 京都 075-352-5000　下京区新町通七条下ル東塩小路町593クリスタル駅前ビル1F
- 大阪北 06-6456-3000　北区梅田1-2 駅前第2ビル2F
- 大阪南 06-6634-3000　中央区難波3-5-11 東亜ビル8F
- 岡山 086-224-9000　岡山市本町6-36 第一セントラルビル3F
- 広島 082-511-5000　広島市中区基町11-5 防府土地広島ビル3F（NEW）
- 福岡 092-415-6000　博多区博多駅東1-12-7 第13岡部ビル2F
- 鹿児島 099-812-3800　鹿児島市中央町3-36 西駅M.Nビル5F（NEW）

この本についてのお問い合わせは
TEL/03-5543-3700

泌尿器科・形成外科・性病科
東京上野クリニック

24時間無料電話相談
0120-508-550
携帯・PHSからもご利用できます。

メンズ総合テープ案内
0120-087-008
携帯・PHSからもご利用できます。

メール相談もできる男のHP　http://www.ueno.co.jp　携帯アドレス　http://www.ueno-c.com

SRS DX 6・12 No.95

平成15年1月21日第三種郵便物認可
平成15年6月12日発行（毎月第2・第4木曜日発行） 第5巻・12号・通巻95号
発行人／講賀主水 編集人／谷川貞治 発行・発売／（株）扶桑社
〒105-8070 東京都港区海岸1-15-1 TEL.03-5403-8859（販売）
（株）ローデス 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-14-12 神田NSビル8F
TEL.03-3295-4445（編集） 協力／フジテレビジョン・フジテレビ出版

徹底検証★5・2以降の新日本プロレス

定価680円 本体648円

FUJISANKEI COMMUNICATIONS GROUP
雑誌21582-6/12
T1121582060684
印刷／(株)廣済堂
printed in Japan